

鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 39

令和4年度発掘調査報告 (第1分冊)

大倉幕府周辺遺跡群

令和5年3月

鎌倉市教育委員会

鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 39

令和4年度発掘調査報告 (第1分冊)

大倉幕府周辺遺跡群

令和5年3月

鎌倉市教育委員会



大倉幕府周辺遺跡群（二階堂12番 6地点）1区第10面全景（西から）



大倉幕府周辺遺跡群（二階堂12番 6地点）出土 濱戸天目茶碗

ごあいさつ

本市は、市域の6割以上が周知の埋蔵文化財包蔵地であり、遺跡が眠る土地の上で多くの市民が生活を送っています。そのため、家屋や店舗の新築や建替え等に伴い、遺跡に影響を及ぼす工事が行われることも多くあります。このように、私たちが日々の生活を送っていく上でやむを得ず失われる埋蔵文化財について、記録を保存し後世に残すこととは、現在を生きる私たちの責務であると言えます。

鎌倉市教育委員会では、昭和59年度から個人専用住宅の建築等に係る発掘調査を実施しています。本書には令和元年度～令和4年度に実施した、個人専用住宅の建築等に伴う発掘調査4か所の調査記録と平成25年度、令和2年度に実施した発掘調査に係る自然科学分析結果を掲載しています。このうち、甘綱神社遺跡群では金銅製長方形鏡板が出土しました。これは古墳時代終末期の馬具ですが、神奈川県内では初めての出土で、鎌倉時代以前の鎌倉を知るための重要な資料となります。

本書に収めたひとつひとつの調査成果は様々ですが、いずれも武家政権発祥の地であり、今もその歴史を継承し文化を発信する鎌倉の貴重な文化遺産です。これらの成果を広く知っていただくとともに、研究資料として活用されることを願って止みません。

最後になりましたが、発掘調査の実施にあたっては、関係者の皆様に深いご理解を賜るとともに、さまざまご協力をいただきましたことを心からお礼を申し上げます。

令和5年3月24日
鎌倉市教育委員会

例　　言

- 1 本書は令和4年度の国庫補助事業埋蔵文化財緊急調査に係る発掘調査報告書（第1分冊）である。
- 2 本書所収の調査地点及び所収分冊は別表・別図のとおりである。
- 3 現地調査及び出土資料の整理は、鎌倉市教育委員会文化財課が実施した。
- 4 出土遺物及び調査に関する図面及び写真等は、鎌倉市教育委員会文化財課が保管している。
- 5 各調査の成果は、それぞれの報告を参照されたい。

第1分冊 目次

ごあいさつ	I
例言	II
目次	III
本誌掲載の平成 25 年・令和元年～令和 4 年度発掘調査地点一覧	IV
令和 4 年度調査の概観	V
調査地点位置図	VI

1 大倉幕府周辺遺跡群 (No. 49) 二階堂 12 番 6 地点

第一章 調査地点の位置と歴史的環境	6
第二章 発見された遺構と遺物	15
第三章 考察とまとめ	175

第1・2分冊掲載の平成25年・令和元年～令和4年度発掘調査地点一覧

第1分冊

	遺跡名	所在地	調査原因	遺跡種別	調査面積	調査期間
1	大倉幕府周辺遺跡群 (No.49)	二階堂12番6	個人専用住宅 (柱状改良工事)	都市 城館跡	64.9	令和元年10月15日 ～令和2年2月27日

第2分冊

	遺跡名	所在地	調査原因	遺跡種別	調査面積	調査期間
2	横小路周辺遺跡 No.259	二階堂字佐柄81番22	個人専用住宅 (鋼管杭工事)	城館跡	56.99	令和3年5月24日 ～令和3年9月7日
3	甘繩神社遺跡群 No.177	長谷一丁目236番1	個人専用住宅 (柱状改良工事)	城館跡 社寺跡	56.39	令和3年6月28日 ～令和3年10月5日
4	大慶寺旧境内遺跡 No.361	寺分一丁目810番1	個人専用住宅 (柱状改良工事)	城館跡	39.75	令和4年2月22日 ～令和4年4月22日
5	北条小町跡（泰時・時頼邸跡） No.282	雪ノ下一丁目403番14	個人専用住宅 (鋼管杭工事)	星敷跡	41.80	平成25年10月10日 ～平成25年12月27日
6	佐助ヶ谷遺跡 No.203	佐助一丁目601番6	個人専用住宅 (鋼管杭工事)	城館跡 社寺跡	113.00	令和2年9月1日 ～令和2年12月25日

令和4年度調査の概観

令和4年度の緊急調査実施件数は5件であり、調査面積は369.00 m²であった。これを前年度の5件、364.60 m²と比較してみると件数に増減はなく、調査面積は4.4 m²の増加となる。ただし、このうち、1件は令和3年度から継続してきた調査で、2件は令和5年度に継続する予定の調査である。

調査原因是全て個人専用住宅の建設である。これらの工種別内訳は、柱状改良工事が4件、鋼管杭工事が1件となっている。以下、各地点の調査成果の概要を紹介する。（調査面積及び調査期間等については次頁「令和4年度発掘調査地点一覧」を参照のこと。）

1 大慶寺旧境内遺跡（No. 361）

寺分一丁目に所在し、湘南モノレール湘南深沢駅から北東へ約340mに位置している。柱状改良工事を行う個人専用住宅の建築にともない発掘調査を実施した。詳細は第2分冊の報告を参照されたい。

2 若宮大路周辺遺跡群（No. 242）

雪ノ下一丁目に所在し、鶴岡八幡宮から南西へ約290mに位置している。鋼管杭工事を行う個人専用住宅の建築にともない発掘調査を実施した。調査の結果、13世紀後半から14世紀前葉の生活面を確認し、泥岩を敷き詰めた東西方向の道路、閉炉裏跡、土坑等を検出した。遺物はかわらけ、国産陶器、石製品、木製品等が出土している。

3 若宮大路周辺遺跡群（No. 242）

雪ノ下一丁目に所在し、鶴岡八幡宮から南西へ約342mに位置している。柱状改良工事を行う個人専用住宅の建築にともない発掘調査を実施した。調査の結果、13世紀の生活面を確認し、石列、土留め板、溝、土坑、ピット等が検出されている。遺物はかわらけ、国産陶器、瓦、舶載磁器、木製品等が出土している。

4 名越ヶ谷遺跡（No. 231）

大町四丁目に所在し、安国論寺から北西へ約193mに位置している。柱状改良工事を行う個人専用住宅の建築にともない発掘調査を実施した。次年度に継続する予定である。

5 小町大路東遺跡（No. 233）

大町一丁目に所在し、妙本寺山門から南西へ約157mに位置している。柱状改良工事を行う個人専用住宅の建築にともない発掘調査を実施した。次年度に継続する予定である。

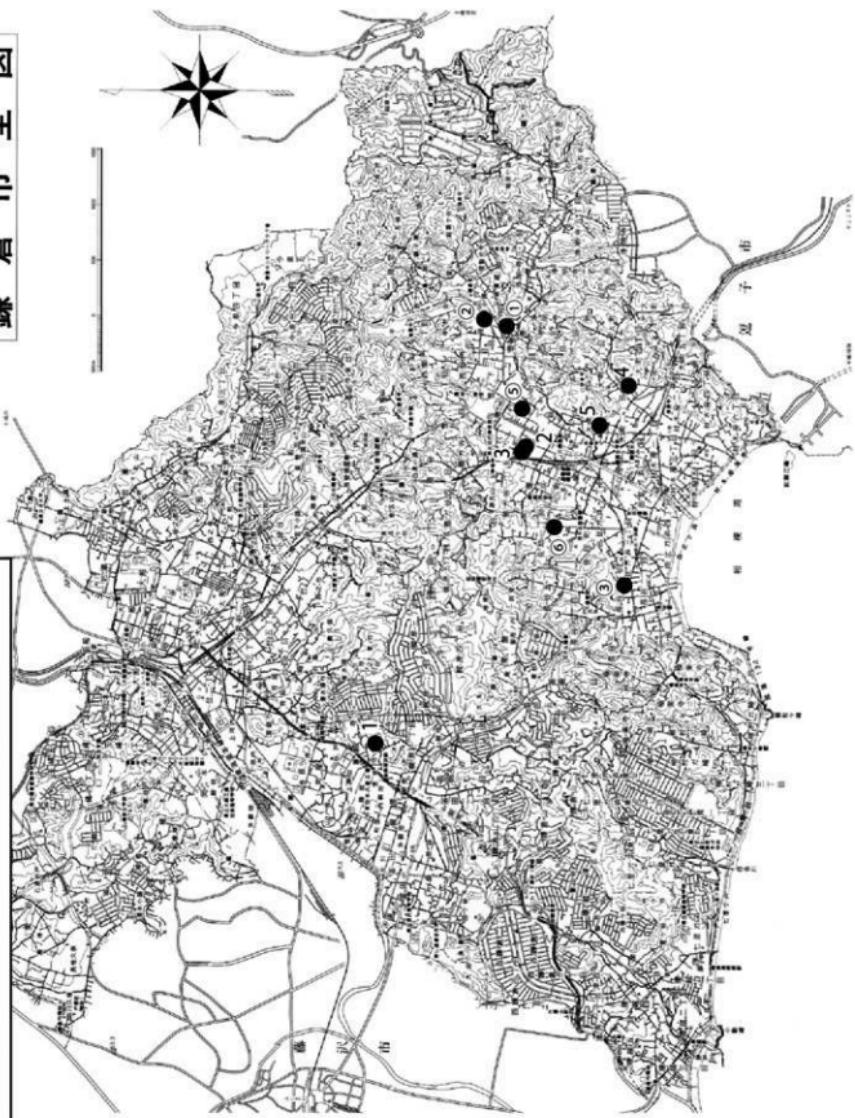
令和4年度発掘調査地点一覧

	遺跡名	所在地	調査原因	遺跡種別	調査面積	調査期間
1	大慶寺旧境内遺跡 No. 361	寺分一丁目810番1	個人専用住宅 (柱状改良工事)	社寺跡	39.75	令和4年2月18日 ～ 令和4年4月22日
2	若宮大路周辺遺跡群 No. 242	雪ノ下一丁目209番4	個人専用住宅 (鋼管杭工事)	城館跡 都市遺跡	109.94	令和4年6月29日 ～ 令和5年1月20日
3	若宮大路周辺遺跡群 No. 242	雪ノ下一丁目218番3の一部	個人専用住宅 (柱状改良工事)	城館跡 都市遺跡	44.50	令和4年7月11日 ～ 令和4年11月25日
4	名越ヶ谷遺跡 No. 231	大町四丁目1884番14、15	個人専用住宅 (柱状改良工事)	城館跡	95.54	令和4年2月16日 ～ 令和5年3月31日
5	小町大路東遺跡 No. 233	大町一丁目1171番1の一部	個人専用住宅 (柱状改良工事)	城館跡	79.27	令和4年3月8日 ～ 令和5年3月31日

※1は前年度から継続。4、5は次年度に継続

鎌倉市全図

令和4年度の緊急発掘調査地点(1~5)
本書掲載の平成25年度・令和元年~4年度発掘調査地点(①~③・⑤・⑥)
※遺跡名は一覧表を参照 1と④は同地点のため④は省略



大倉幕府周辺遺跡群（No.49）

鎌倉市二階堂 12 番 6 地点

例 言

1. 本報告は、鎌倉市二階堂 12 番 6 地点に所在する大倉幕府周辺遺跡群（鎌倉市 No.49）の発掘調査報告である。
2. 発掘調査は個人住宅建築にかかる建築範囲約 64.91 m²を対象とし、国庫補助事業として鎌倉市教育委員会が実施した。調査期間は令和元年 10 月 15 日から令和 2 年 2 月 27 日である。
3. 現地における調査体制は以下の通りである。
調査担当者：後藤 健（鎌倉市文化財課 臨時の任用職員）
調査員：伊丹まどか・岡田慶子・菊川泉・松吉里永子・吉田桂子（鎌倉市文化財課 臨時の任用職員）
作業員：太田 輝・岡 利文・関塚 通・南齊敬資・三鶴義人・山口芳治・吉澤 功
(公益社団法人 鎌倉市シルバー人材センター文化財班)
4. 本報告作成は以下の分担により行った。
遺物洗い等：須佐直子・岩崎卓治・正木恵子（鎌倉市文化財課 臨時の任用職員）
田島道夫・秋葉 煉・春田次郎・増子典甫（公益社団法人 鎌倉市シルバー人材センター）
遺物実測：伊丹まどか・清水由加里・村松彩美・吉田桂子
遺物図版作成：吉田桂子 遺構図版作成：後藤 健・伊丹まどか・菊川泉・吉田桂子
観察表作成：田畠衣理・正木恵子
遺構写真：後藤 健 遺物写真：須佐仁和・田畠衣理
写真図版作成：後藤 健
執筆：後藤 健（以上鎌倉市文化財課 臨時の任用職員）

5. 発掘に関わる出土品などの資料は鎌倉市教育委員会が管理・保管している。本調査地の略称は鎌倉市教育委員会の統一基準により「OBS1902」とし、遺物の注記などに使用した。
6. 遺物図版の縮尺は遺物実測図 1/3、銭 1/1 である。各挿図にはスケールを表示してある。
7. 本文中で記載している国土座標値は測地成果 2011 (JGD2011) によるものである。
8. 遺物は可能な限り復元して実測した。紙面の都合からすべての実測図を掲載していない。遺物に関する詳細は観察表にまとめて記載している。
 - ・復原実測の遺物に関しては、計測値に()を付して表記している。
 - ・文章中の「かわらけ」はロクロ成形のかわらけを指し、手づくね成形のかわらけは「手づくね」と記載している。ロクロ成形かわらけの底径は回転糸切りの外径部分で、手づくね成形かわらけの底径は、器面が接地した箇所で計測している。
 - ・出土遺物の年代観については以下の文献を参照した。筆者の理解が不足している部分もある。

かわらけ他 宗臺秀明 2019「鎌倉出土かわらけの系譜と編年・東国社会の変質と中世の成立(後)」
『鶴見大学紀要 第 56 号 第 4 部 人文・社会・自然科学編』鶴見大学
舶載陶磁器 太宰府市教育委員会 2000「太宰府条坊跡 XV- 陶磁器分類編 -」
常滑・渥美窯 愛知県 2012「愛知県史 別編窯業 3 中世・近世常滑系」
瀬戸窯 藤澤良祐 2008「中世瀬戸窯の研究」高志書院
瓦質土器 河野眞知郎 1993「中世鎌倉火鉢考」『考古論叢神奈川 第 2 集』神奈川県考古学会

目 次

本文目次

第一章 調査地点の位置と歴史的環境	6
第1節 歴史的環境	6
第2節 調査の経緯と方法	9
第3節 堆積土層	10
第二章 発見された遺構と遺物	15
第1節 第1面の遺構・遺物	15
第2節 第2面の遺構・遺物	24
第3節 第2a面の遺構・遺物	30
第4節 第3面の遺構・遺物	35
第5節 第4面の遺構・遺物	45
第6節 第5面の遺構・遺物	54
第7節 第6面の遺構・遺物	72
第8節 第7面の遺構・遺物	87
第9節 第8面の遺構・遺物	104
第10節 第9面の遺構・遺物	118
第11節 第10面の遺構・遺物	135
第12節 第11面の遺構・遺物	158
第13節 第12面の遺構・遺物	164
第14節 その他の遺構・遺物	170
第三章 考察とまとめ	175

挿図目次

目次

図1 調査地点と周辺の遺跡	6
図2 調査位置とグリッド配置図	10
図3 調査区壁面堆積土層図1	12
図4 調査区壁面堆積土層図2	13
図5 調査区壁面堆積土層図3	14
図6 第1面全測図 (S=1/50)	16
図7 第1面個別遺構図 (S=1/30)	17
図8 第1面遺構出土遺物	18
図9 第1面遺構および構成土出土遺物	20
図10 第2面全測図 (S=1/50)	25
図11 第2面遺構 75 ~ 77 (S=1/40)	26
図12 第2面遺構出土遺物	27
図13 第2面遺構出土遺物	28
図14 第2a面全測図 (S=1/50)	31
図15 第2a面個別遺構図 (S=1/30)	32
図16 第2a面遺構および構成土出土遺物	33
図17 第3面全測図 (S=1/50)	36
図18 第3面個別遺構図 (S=1/30)	37
図19 第3面遺構出土遺物	39
図20 第3面構成土出土遺物1	40
図21 第3面構成土出土遺物2	41
図22 第4面全測図 (S=1/50)	46
図23 第4面遺構個別図 (S=1/30)	47
図24 第4面遺構出土遺物	48
図25 第4面構成土出土遺物1	50
図26 第4面構成土出土遺物2	51
図27 第5面全測図 (S=1/50)	55
図28 第5面個別遺構図 (S=1/30)	56
図29 第5面遺構出土遺物	57

図 30	第 5 面遺構および構成土出土遺物	58	図 65	第 9 面炭化物層および遺構外出土遺物	125
図 31	第 5 面構成土出土遺物 1	59	図 66	第 9 面構成土出土遺物 1	126
図 32	第 5 面構成土出土遺物 2	60	図 67	第 9 面構成土出土遺物 2	127
図 33	第 5 面構成土出土遺物 3	61	図 68	第 9 面構成土出土遺物 3	128
図 34	第 5 面構成土出土遺物 4	62	図 69	第 9 面構成土出土遺物 4	129
図 35	第 5 面構成土出土遺物 5	63	図 70	第 10 面全測図 (S=1/50)	136
図 36	第 5 面構成土出土遺物 6	64	図 71	第 10 面個別遺構図 1 (S=1/70)	138
図 37	第 6 面全測図 (S=1/50)	73	図 72	第 10 面遺構出土遺物 1	141
図 38	第 6 面個別遺構図 (S=1/30)	74	図 73	第 10 面個別遺構図 2 (S=1/20, 1/40)	143
図 39	第 6 面遺構出土遺物	75	図 74	第 10 面遺構 531 および 532 出土遺物	144
図 40	第 6 面遺構外出土遺物	76	図 75	第 10 面遺構 532 出土遺物 1	145
図 41	第 6 面構成土出土遺物 1	77	図 76	第 10 面遺構 532 出土遺物 2	146
図 42	第 6 面構成土出土遺物 2	78	図 77	第 10 面遺構 533 出土遺物 1	147
図 43	第 6 面構成土出土遺物 3	79	図 78	第 10 面遺構 533 出土遺物 2	148
図 44	第 6 面構成土出土遺物 4	80	図 79	第 10 面遺構 533 出土遺物 3	149
図 45	第 6 面構成土出土遺物 5	81	図 80	第 10 面遺構 533 出土遺物 4	150
図 46	第 7 面全測図 (S=1/50)	87	図 81	第 10 面遺構 533 出土遺物 5	151
図 47	第 7 面個別遺構図 (S=1/30)	89	図 82	第 10 面遺構外および構成土出土遺物	152
図 48	第 7 面遺構出土遺物 1	91	図 83	第 10 面遺構成土出土遺物	153
図 49	第 7 面遺構出土遺物 2	93	図 84	第 11 面全測図 (S=1/50)	159
図 50	第 7 面遺構出土遺物 3	95	図 85	第 11 面個別遺構図 (S=1/30, 1/70)	161
図 51	第 7 面遺構出土遺物 4	96	図 86	第 11 面出土遺物	163
図 52	第 7 面構成土出土遺物 1	97	図 87	第 12 面全測図	165
図 53	第 7 面構成土出土遺物 2	98	図 88	第 12 面全測図	166
図 54	第 8 面全測図 (S=1/50)	105	図 89	第 12 面遺構 632 出土遺物 1	167
図 55	第 8 面個別遺構図 (S=1/40, 1/70)	106	図 90	第 12 面遺構 632 出土遺物 2	168
図 56	第 8 面遺構出土遺物 1	109	図 91	第 12 面遺構 632 出土遺物 3	169
図 57	第 8 面遺構出土遺物 2	111	図 92	第 2 区深堀トレーン位置図 (S=1/40)	170
図 58	第 8 面構成土出土遺物 1	114	図 93	近現代土坑 (S=1/30)	171
図 59	第 8 面構成土出土遺物 2	115	図 94	近現代土坑出土遺物	171
図 60	第 9 面全測図 (S=1/50)	119	図 95	その他出土遺物 1	172
図 61	第 9 面遺構出土遺物 1	121	図 96	その他出土遺物 2	173
図 62	第 9 面遺構出土遺物 2	122	図 97	遺構の変遷	177
図 63	第 9 面炭化物層出土遺物 1	123	図 98	周辺調査地点の遺構の方向軸	178
図 64	第 9 面炭化物層出土遺物 2	124			

表 1 大倉幕府周辺遺跡群（二階堂 12 番 6）

発掘調査にかかる届出等の文書

9

表 2	第 1 面遺構リスト・出土遺物観察表	22	表 9	第 7 面遺構リスト・出土遺物観察表	99
表 3	第 2 面遺構リスト・出土遺物観察表	29	表 10	第 8 面遺構リスト・出土遺物観察表	116
表 4	第 2a 面遺構リスト・出土遺物観察表	34	表 11	第 9 面遺構リスト・出土遺物観察表	129
表 5	第 3 面遺構リスト・出土遺物観察表	43	表 12	第 10 面遺構リスト・出土遺物観察表	154
表 6	第 4 面遺構リスト・出土遺物観察表	52	表 13	第 11 面出土遺物観察表	164
表 7	第 5 面遺構リスト・出土遺物観察表	66	表 14	第 12 面出土遺物観察表	169
表 8	第 6 面遺構リスト・出土遺物観察表	81	表 15	その他の遺構・遺物観察表	173
			表 16	出土遺物集計表	180

图版目次

写真图版 1	193	写真图版 18	210
写真图版 2	194	写真图版 19	211
写真图版 3	195	写真图版 20	212
写真图版 4	196	写真图版 21	213
写真图版 5	197	写真图版 22	214
写真图版 6	198	写真图版 23	215
写真图版 7	199	写真图版 24	216
写真图版 8	200	写真图版 25	217
写真图版 9	201	写真图版 26	218
写真图版 10	202	写真图版 27	219
写真图版 11	203	写真图版 28	220
写真图版 12	204	写真图版 29	221
写真图版 13	205	写真图版 30	222
写真图版 14	206	写真图版 31	223
写真图版 15	207	写真图版 32	224
写真图版 16	208	写真图版 33	225
写真图版 17	209		

第一章 調査地点の位置と歴史的環境

第1節 歴史的環境

本調査地点はJR横須賀線鎌倉駅の東北1.3km、鎌倉市二階堂12番6に所在する。源頼朝が治承四年(1180)に大倉郷に新亭を構え、嘉禄元年(1225)宇都宮辻子に移転するまで約45年間將軍の居所となつた「大倉御所」は、現在の清泉小学校一帯がその中心部と推定されている。推定地は大倉幕府跡として登録され、その範囲は東西約270m、南北約220mである。御所の範囲については諸説があり、発掘調査の事例もほとんどないため十分には解明されていない。大倉御所推定地域では鎌倉時代初期の地盤は地表下3mに達すると推定され、本来の地形は現在よりも相当低かったことが想定されている。

大倉幕府周辺遺跡群は、大倉幕府跡の東西南をめぐり、東西約480m、南北約340mの範囲で設定されている。調査地点は、大倉幕府周辺遺跡群の東南方に位置する(図1)。

南に60mは横浜市金沢区方向に通じる県道金沢鎌倉線である。この道は六浦道とされ、吾妻鏡には仁治元年(1240)11月30日「鎌倉与六浦津中間、始可被当道路之由、有議定」、また仁治二年(1241)4月5日「六浦道被造始」とあり、北条泰時の主導で整備されたと考えられる。鎌倉時代以前から武藏国六浦郷と鎌倉を結ぶ東西道として存在したとされ、鎌倉から朝比奈切通から六浦津へ至る交通運送の重要な路線であった。

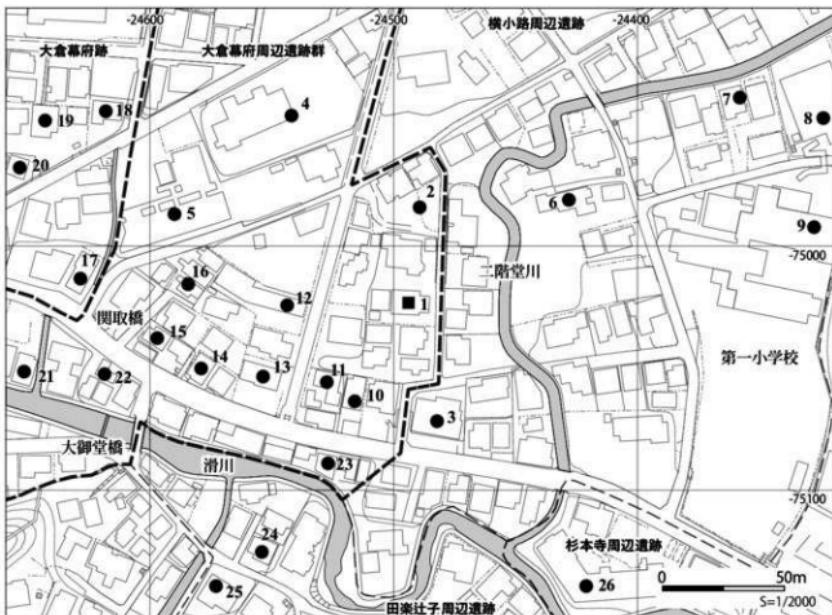


図1 調査地点と周辺の遺跡

No.	名称	住所	調査者	調査	刊行	文献
1	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 12番6	後藤	2019	2022	本報告
2	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 12番8	押木	2016	2018	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 34-1-6
3	横小路周辺遺跡	二階堂字荏柄 9番1	菊川	1988	1990	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 6-1
4	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 3番2	齊木・降矢	2011	2013	神奈川県埋蔵文化財調査報告書 58
5	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 38番1	馬淵	1991	1993	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 9-2-2
6	横小路周辺遺跡	二階堂字荏柄 96番10	宮田	2011	2015	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 31-2-7
7	横小路周辺遺跡	二階堂字向荏柄 873番4	齊木	2008	2018	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 34-3-13
8	横小路周辺遺跡	二階堂字向荏柄 880	馬淵	1982	1985	向荏柄遺跡発掘調査報告書
9	横小路周辺遺跡	二階堂字向荏柄 874	馬淵	1982	1985	向荏柄遺跡発掘調査報告書
10	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 10番6	福田	1998	2000	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 16-2-10
11	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 10番1	原	2001	2003	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 19-7
12	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 3番6外	原	2006	2019	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 35-1-2
12	大倉幕府周辺遺跡群	二階堂字荏柄 3番6外	原・山口	2008	2019	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 35-1-2
13	大倉幕府周辺遺跡群	雪ノ下四丁目 565番4	菊川	1989	1991	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 7-4
14	大倉幕府周辺遺跡群	雪ノ下字天神前 362番29	福田	1994	1996	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 12-1-1
15	大倉幕府周辺遺跡群	雪ノ下字大倉耕地 562番16	福田	2000	2001	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 17-2
16	大倉幕府周辺遺跡群	雪ノ下字天神前 562番30	馬淵	2007	2016	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 32-2-4
17	大倉幕府跡	雪ノ下四丁目 569番1	馬淵	1989	1990	大倉幕府周辺遺跡群雪ノ下字大倉耕地 569番1地点発掘調査報告書
18	大倉幕府跡	雪ノ下三丁目 637番4	齊木・熊谷	2006	2011	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 27-2-8
19	大倉幕府跡	雪ノ下三丁目 637番6外	伊丹・宇都	2008	2018	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 34-1-3
20	大倉幕府跡	雪ノ下三丁目 635番2外	齊木・熊谷	2008	2012	大倉幕府跡発掘調査報告書一鎌倉市雪ノ下三丁目 635番2外地点一
21	大倉幕府周辺遺跡群	雪ノ下四丁目 570番1	馬淵	2006	2014	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 30-1-4
22	大倉幕府周辺遺跡群	雪ノ下四丁目 567番7	馬淵	2002	2004	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 20-2-14
23	横小路周辺遺跡	雪ノ下五丁目 557番1	手塚・野本	1996	1998	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 14-2-11
24	田楽辻子周辺遺跡	淨明寺一丁目 556番6外	齊木・押木	2009	2012	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 28-2-12
25	田楽辻子周辺遺跡	雪ノ下五丁目 555番1	福田	2000	2006	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 22-1-1
26	杉本寺周辺遺跡	二階堂字杉本 932番1外	宮田	2006	2007	杉本寺周辺遺跡発掘調査報告書

北に約 60 m へは、県道金沢鎌倉線から現在閑取橋の碑がある地点より分岐して永福寺方面へ向かう市道が走る。図 1 の地点 2 と地点 5 の発掘で検出された溝は二階堂大路の側溝とみられ、この市道の下方が二階堂大路である可能性が高いと想定されている（押木 2019）。二階堂大路は、吾妻鏡寛喜三年（1231）1月 14 日「大藏觀音堂西辺の下山入道の家から失火し、北条義時旧宅や二階堂大路両側の人屋が焼けた」、また建長三年（1251）10 月 7 日「薬師堂ヶ谷が焼亡して火は二階堂大路の南に延び、宇佐美判官の荏柄の家の前まで至った」など火災の記事とともにその名が見られる。大路自体は永福寺の建立に伴って整備されたと考えられる。

西側約 40 m に荏柄天神社の参道がある。荏柄天神社は社伝によれば長治元年（1104）8 月 25 日に天神尊敬画像軸が降臨したためこの地に建立され、のちに鎌倉幕府の鬼門の鎮守として崇められた。

東側約 40 m には滑川の支流である二階堂川が流れている。現在の二階堂川は北側の市道にはほぼ平行するように流れ、調査地点の北東約 60 m の地点で南側へ流路を変え、やや蛇行しながら県道を超えて滑川に合流する。

二階堂川を越えてさらに約 130 m で尾根の先端となり、その現標高は 16.3 m である。南北の道路は約 12 m、県道と鎌倉宮へ向かう道が交差する「別れ道」地点は約 11 m であり、全体的には東から西に向って緩やかに下がる地形となっている。調査地点の現標高は 13.2 m で、この一帯は河川と鎌倉時代初期に遡る交通路に囲まれた微高地の最高地点に所在することが分かる。

近隣では大倉幕府周辺遺跡群および隣接する大倉幕府跡、横小路周辺遺跡、田楽辻子周辺遺跡、杉本寺周辺遺跡などで発掘調査が実施されており、考古学の成果が蓄積されつつある（図 1、付表）。

図 1 の範囲外ではあるが、雪ノ下四丁目 581 番 5 地点などでは弥生時代の集落が検出されている。また地点 4、5 では、古墳時代後期～奈良・平安時代にかけての集落址が発見されているなど、この一帯

が鎌倉時代以前から積極的に開発されてきたことを物語っている。

地点 2 では東西溝とそれに並行する柱穴列 2 列が検出され、前述のとおり二階堂大路の南側溝に想定されている。下層は基盤層の上面で 12 世紀後半の東西、南北の溝が見つかっている。古代以前の遺物も含まれる。

地点 3 は 13 世紀中頃～16 世紀に属する生活面が検出され、13 世紀～14 世紀では多数の方形竪穴、道路状遺構や井戸に近接して組まれた石組の窓など、注目すべき遺構が見つかっている。

地点 4 は本報告が未刊行であるが、12 世紀後半～16 世紀にかけて荏柄天神社の参道に平行する溝、多数の掘立穴建物、礎石建物、井戸、砂利敷、工房跡などが検出されている（齋木 2012）。特に井戸からまとまって出土したかわらけは古い様相を示し、注目される遺物相である。鎌倉時代以前では河川の流路や竪穴住居跡、井戸、水田跡とされる溝群などが検出されている。

地点 5 では 12 世紀～16 世紀までの遺構が検出され、多数の掘立柱建物や溝、井戸が検出されている。調査区の南側では溝や柵列、道路遺構などが確認され、そのうち西側の南北溝は東御門川旧流路かつ大倉御所の東側掘に比定されている。南側は二階堂大路北側の側溝とされ、鎌倉時代から近世まで造り替えが見られる。溝の北には大型の柱穴が並列し、板塀などの施設が想定されている。

二階堂川の東岸でも本調査地点の近隣でいくつかの調査事例がある。地点 6 では 13 世紀中～後半に属する泥岩を施した通路状遺構がピットや土坑とともに発見されている。地点 7 では 13 世紀を通じて 7 枚の遺構面が検出され、溝や礎石建物などが見つかっている。地点 8、9 は向荏柄遺跡として報告されている。13 世紀初頭～14 世紀代にかけて 19 棟におよぶ掘立柱建物のほか井戸・溝・土坑・石列などが検出されている。掘立柱建物や大型の溝、舶載磁器など多様な出土品が見られ、武家屋敷の存在が想定される。

狭い範囲ではあるが県道金沢鎌倉線沿いに調査例がある。地点 10 では 12 世紀末～13 世紀初頭の二階堂大路に平行する薬研堀の溝、13 世紀後半～14 世紀後半では六浦道に平行する溝が検出された。地点 11 では柱穴や土坑が主に検出されている。地点 12 では 5 枚の遺構面が確認され、12 世紀末～13 世紀初頭では柱建物と真北方向の溝、13 世紀中～14 世紀前半では荏柄天神社の参道に平行する南北道路とその側溝、掘立柱建物が検出されている。地点 13 では荏柄天神社に平行する土壙状遺構が検出、あるいは旧参道とも想定されている。

地点 16 では 13 世紀前半の溝や土壙状遺構、13 世紀後半では南北方向の溝が検出されている。地点 17 は 13 世紀の礎石建物や溝が検出され、調査区東側では東御門川旧流路と想定される河道が検出。下層では弥生～古墳時代にかけての流路も検出されている。

県道の南側では地点 21、22、23 の調査が行われており、21、22 では滑川の流路と考えられる河川跡、23 でも河道かと思われる遺構が検出されている。また杉本寺周辺遺跡に属する地点 26 では滑川旧流路跡および二階堂川旧流路と推定される河道跡が検出された。

二階堂大路にかかる火災の記事などから、北条義時の「大倉亭」は大倉觀音堂（杉本觀音）の西方で二階堂大路の辺、関取橋の近所に推定されている（貫 1971）。北条義時大倉亭の位置については、様々に検討されており、二階堂大路と杉本觀音の間の地域以外に比定する説もあり、流動的である（岩田 2019、西田 2020）。また地点 5 の調査では調査地点を北条政子の東御所と推定している（馬淵 1993）。

それらの是非については今後のさらなる検証が必要になろうが、調査地点一帯は鎌倉時代前期からすでに幕府の要人が往来する地域であったことは確かであろう。

参考文献

- 秋山哲雄 2010『都市鎌倉の中世史』吉川弘文館
岩田尚一 2019「北条義時の大倉亭と『吾妻鏡』戊申靈験譜の原史料」『鎌倉遺文研究』43
押木弘己 2019「大倉幕府周辺遺跡群 二階堂字荏柄3番6外地点」『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書』35 第一分冊
鎌倉市史編纂委員会 1979『鎌倉市史 社寺編』
齋木秀雄 2012「大倉幕府周辺遺跡の調査」『第22回鎌倉市遺跡調査・研究発表会発表要旨』
西田友広 2020「北条義時の『大倉亭』」『鎌倉遺文研究』46
貫達人 1971「北条氏亭址考」『金沢文庫研究紀要』8

第2節 調査の経緯と方法

調査の経緯

平成30年10月、当該地における土木工事について事業者より鎌倉市教育委員会文化財課へ相談があった。その内容は、現地表下500cmに達する柱状改良工事を行う個人専用住宅建築の計画であった。当該地は周知の埋蔵文化財保有地であり、過去近隣で行われた発掘調査の結果では、地表下10cmで遺物包含層、遺構が確認されていた。そのため、当該工事計画が埋蔵文化財に影響を及ぼすことが避けられないとの判断に至った。

平成30年11月19日付で事業者より文化財保護法第93条の規定に基づく埋蔵文化財発掘の届出を受理した。これに対して、平成31年1月10日付で神奈川県教育委員会教育長より発掘調査を実施する旨の指示が通知され、当該地の埋蔵文化財については発掘調査を実施して、記録保存の措置を図ることとなった。事業者は令和元年10月2日付で鎌倉市教育委員会に発掘調査依頼書を提出し、発掘調査は令和元年10月15日に開始した。作業は令和2年2月27日に終了し、3月2日に撤収を行った。

表1 大倉幕府周辺遺跡群（二階堂12番6）発掘調査にかかる届出等の文書

文書種別・内容	文書番号	日付	発信者	受信者	備考
文化財保護法93条 提出		平成30年11月19日	事業者	神奈川県教育委員会	
通知	文遺第61114号	平成31年1月10日	神奈川県教育委員会	事業者	
見届届		令和2年3月4日	鎌倉市教育委員会	神奈川県警察	
出土品の手続き 保管証		令和2年3月4日	鎌倉市教育委員会	神奈川県教育委員会	
認定と帰属	文遺第51031号	令和2年3月19日	神奈川県教育委員会	鎌倉市教育委員会・ 土地所有者	
※令和5年8月22日正誤表の内容を追記 (鎌倉市教育委員会)					

調査の方法

重機による表土除去後、掘削に伴う残土置き場を確保する必要から、64.91m²の調査範囲を1区（西側）と2区（東側）に二分割して調査を進めた（図2）。

表土掘削は1区、2区とともに重機によって行った。遺物包含層より下は人力によって掘削を行い、遺構確認と掘削、図面の作成と写真撮影の記録作業を順次行った。

今回の調査では大きく12面の中世遺構面を確認することができた。地表下約1.8mにて12面となり、地表下約2.3mまで一部を遺構確認のための掘削を行った。暗灰色粘土層を検出し、人工的な遺物の検出も確認できなくなったため、自然の堆積土層と判断し、そこまでの掘削を留めた。

調査実施の流れとしては10月15日に機材を搬入し、1区の表土掘削を行った。1区の調査は1月7



図2 調査位置とグリッド配置図

日に終了し、1月9日に埋め戻しおよび2区の表土掘削を行った。以後2区の調査を同様に進行し、令和2年2月27日に遺構調査を完了した。2月28日には2区を埋め戻し、3月2日には調査機材を撤収して現地における作業の工程を全て終了した。

第3節 堆積土層

本地点では上述の通り12面におよぶ中世の遺構面を確認した。基本となる土層の堆積状況を述べておく。

現地表面はおよそ海拔13.2 mを測る。表土は60～80cmほど堆積しており、近現代の擾乱土である。標高12.82～12.89 mで第1面を検出した。その構成土は暗褐色粘質土を基本とし、泥岩塊を含む。特に西側はやや大型の泥岩塊が多く混入しているが、東側はごく1部に大型泥岩塊がみられるのみであり、東西でやや構成土の様子が異なっている。近現代の掘り込みが広範囲でおよび、また上面も本来の地面の高さをそのまま保っていない可能性が高い。

標高12.71～12.81 mで第2面を検出した。1区はほぼ全面やや大型（手のひら～拳大）の泥岩塊を密に敷き詰めた地業を施している。泥岩による地業は2層重ねられており、下層を2a面とした。標高12.68～12.76 mで検出。西側は大型の泥岩を密に敷き詰めた地業を施すが、東側は泥岩地業がみられ

ず極一部のみ確認されたのみで、黄褐色のきめ細かい土の混入が見られる。

その下約10cm、標高12.58～12.67mで第3面を検出した。調査区西北部は泥岩塊を敷き詰めた1画が見られるが、それ以外は泥岩塊がやや多く混入した暗褐色粘質土が基本である。

第4面は標高12.48～12.56mで検出した。西北部と中央付近、南部はやや小型の泥岩塊を敷き詰めた地業を施し、南側は比較的強固である。西側は炭化物がやや多く混入した暗褐色粘質土が広がり、東側はやや褐色がかった土が混入するなど一様ではない。

第5面は標高12.36～12.46mで検出、第4面との比高差は約10cm下である。西北部は破碎した泥岩を敷き詰めた地業が施される。東南隅も泥岩を敷き詰めた地業層が見られるが、範囲が狭い。西側の構成土はやや炭化物が多く混じる暗褐色粘質土であるが、東～東北部はややきめ細かい褐色土が充填されている。

第5面より約15cm下、標高12.20～12.32mで第6面を検出した。構成土は暗褐色粘質土を基本とする。北部では泥岩塊を不整形に敷き詰めた地業が見られ、一部は厚く堆積しているが、その範囲は限られて いる。

第7面は標高12.01～12.15mで検出。ややきめ細かい灰色粘質土で構成されている。

第7面から約10～20cm下、標高11.91～12.08mで第8面となる。構成土は粘性がありきめ細かな暗灰色粘質土を基本とし、第7面とは様相が近い。東が高く西が低く10cm程度の比高差があり、東から西へ緩やかに傾斜して下がる地勢となる。

第9面は標高11.76～11.91mで検出した。構成土はややきめ細かい灰色粘質土を基本とし、第8面の土とは様相がやや近い。部分的に破碎した泥岩を敷き詰めた整地層が見られる。

第9面からは約5～10cm下、標高11.70～11.88mで第10面を検出した。調査区ほぼ全域にわたり、泥岩塊を約10～15cm密に敷き詰めた地業層であり、東が高く西にむけて緩やかに傾斜して下がる。西北部は特に1段低くなりさらに傾斜して下がる地勢である。中央部は比較的平坦である。

第11面は標高11.52～11.68mで検出、第10面からは約20cm下となる。構成土はややきめ細かい暗灰色粘質土が基本である。やや硬化し、褐色土粒がわずかに混じり、泥岩粒が含まれない。調査区全域で大きな差ではなく、西に向かって緩やかに傾斜する。

第12面は第2区のみ確認。第11面からは約6～14cm下で標高11.46～11.54mで検出した。表層が硬化した暗褐色粘質土からなり、黄色土粒が比較的多く混入する。

2区において第12面以下の確認のため部分的に掘り下げたが遺物は出土せず、第12面以下を自然堆積層と判断した。

図3～5に調査区壁面のそれぞれの土層堆積状況を示しておく。

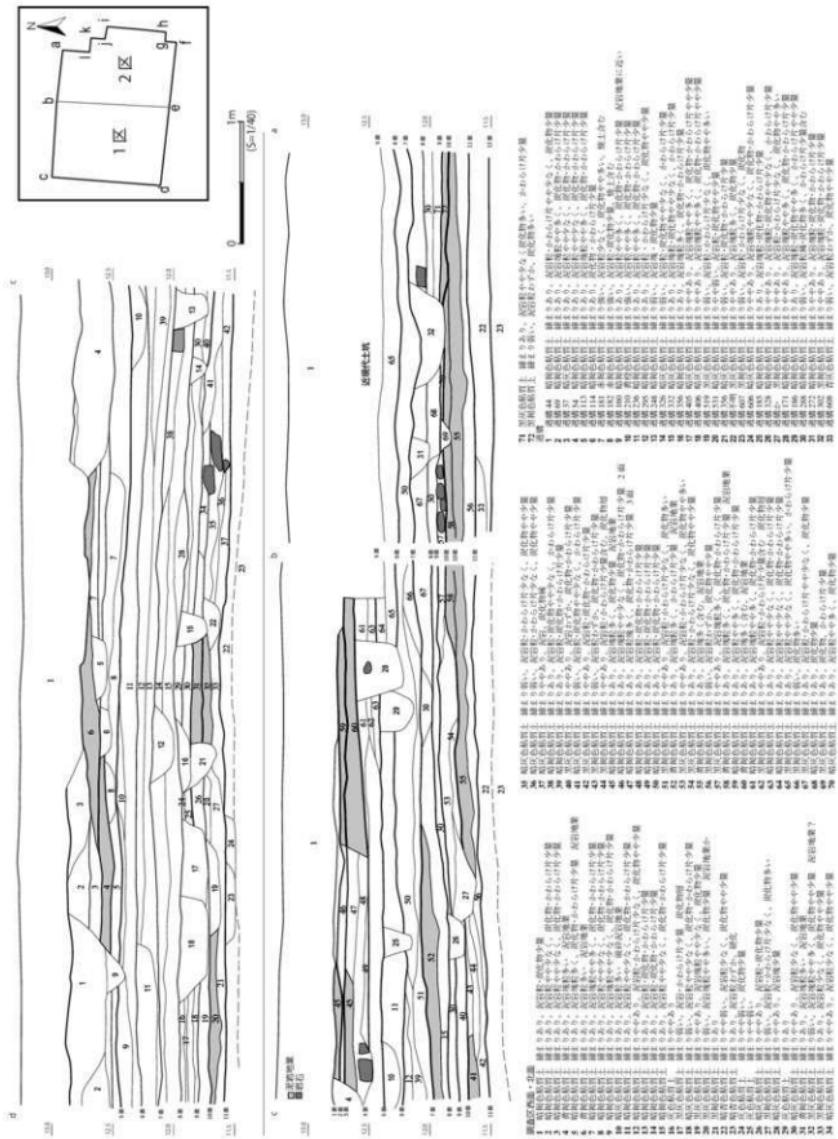


図3 調査区壁面堆積土層図1

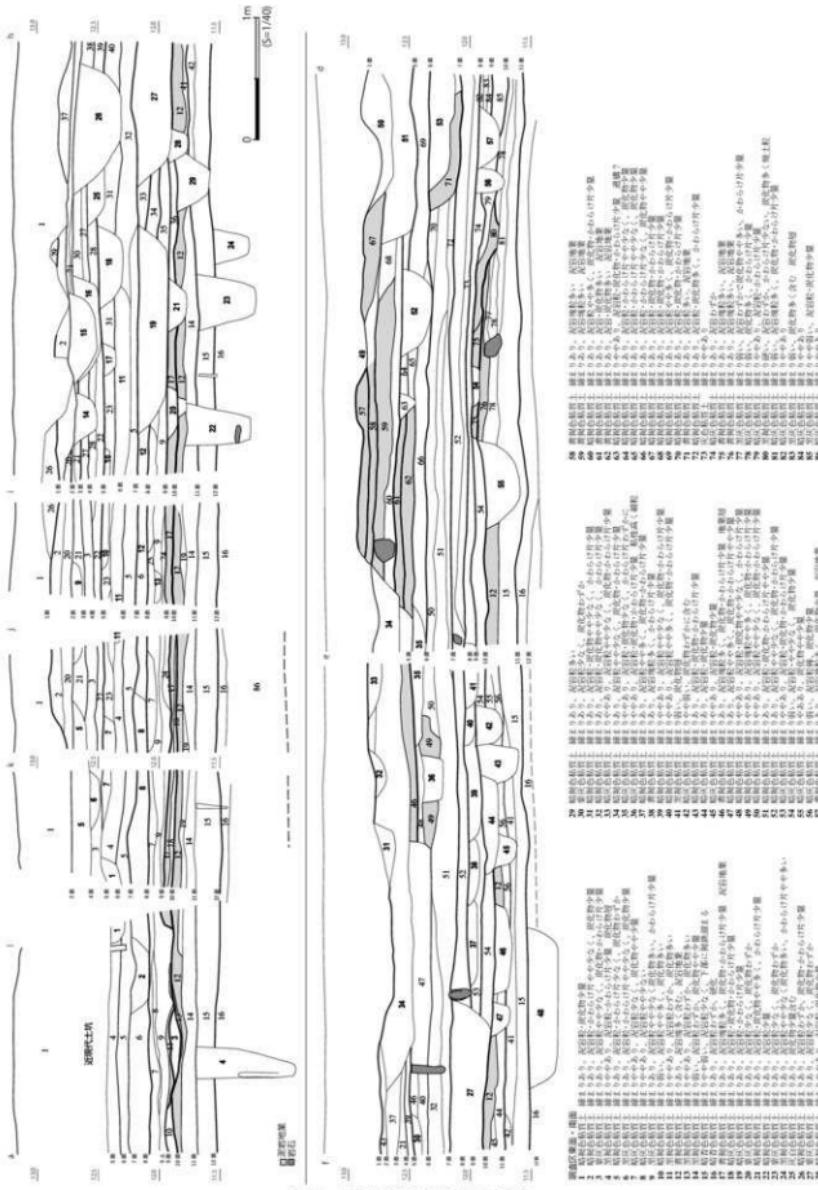


図4 調査区壁面堆積土層図2

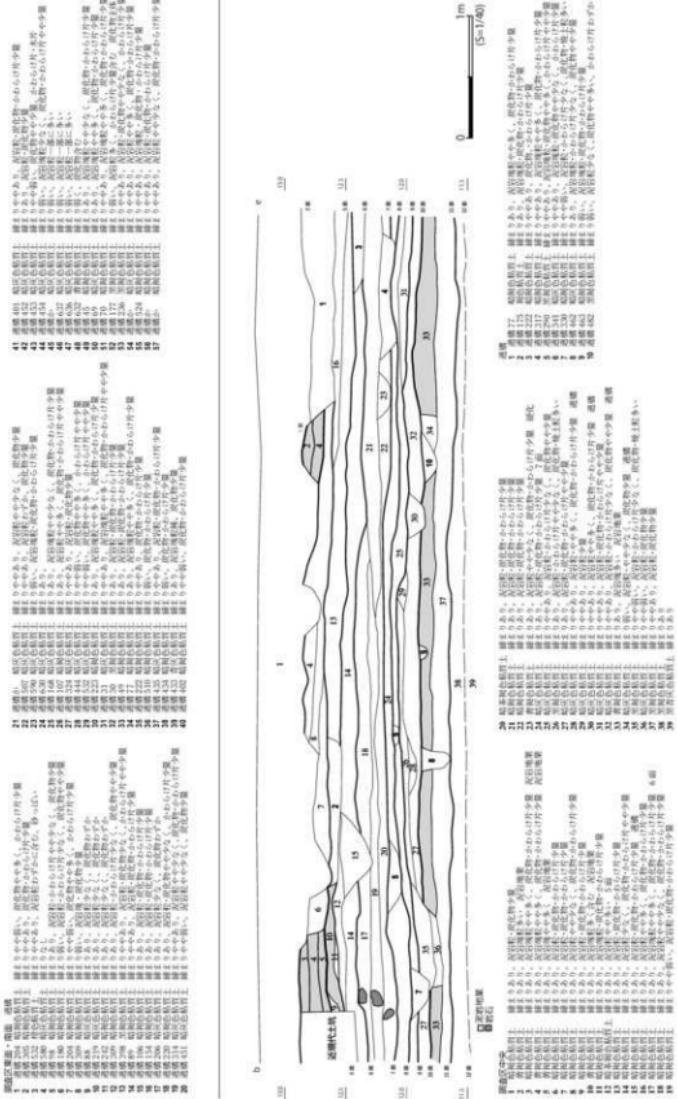


図5 調査区壁面堆積土層図

第二章 発見された遺構と遺物

第1節 第1面の遺構・遺物

標高 12.82 ~ 12.89 m、地表下約 35cm である。マス目状に溝を掘り、栗石を敷いた上にコンクリートを施した建物の基礎が残っていた。また北東部では近世以降と考えられる大型の方形土坑が検出された。これらにより面の半分以上は破壊されていたが、多数の遺構が検出され、遺物も中世に属するものであることから、第1面とした。上部は多少削平を受けている可能性もある。

構成土は暗褐色粘質土を基本とし、泥岩塊を含む。特に西側はやや大型の泥岩塊を多く混入しているが、東側はごく一部に大型泥岩塊がみられるのみであり、東西でやや構成土の様子が異なっている。1区と2区の境目付近で地業の様子が変化していると考えられる。検出遺構はピット 37 基、土坑 26 基、溝状遺構 1 条である。遺構の切りあいから少なくとも 4 時期の作り替えが想定される。特に南東部では遺構の重複が激しい。ピットの配置からは掘立柱建物の構造を復元できなかった。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、常滑焼、古瀬戸、青磁、白磁、青白磁、土器質火鉢、瓦質土器、瓦、銅錢、鉄製品、石製品および中世以前の遺物が出土している。

ピット

遺構 1(図 6) 潛丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや少なく、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 2(図 6) 潜丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 3(図 6) 潜丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 4(図 6) 楕円形を呈するピット。遺構 53 に切られる。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 5(図 6) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物(図 8): 1 是鉄釘。

遺構 6(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 7(図 6) 潜丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 8(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 9(図 6) 潜丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

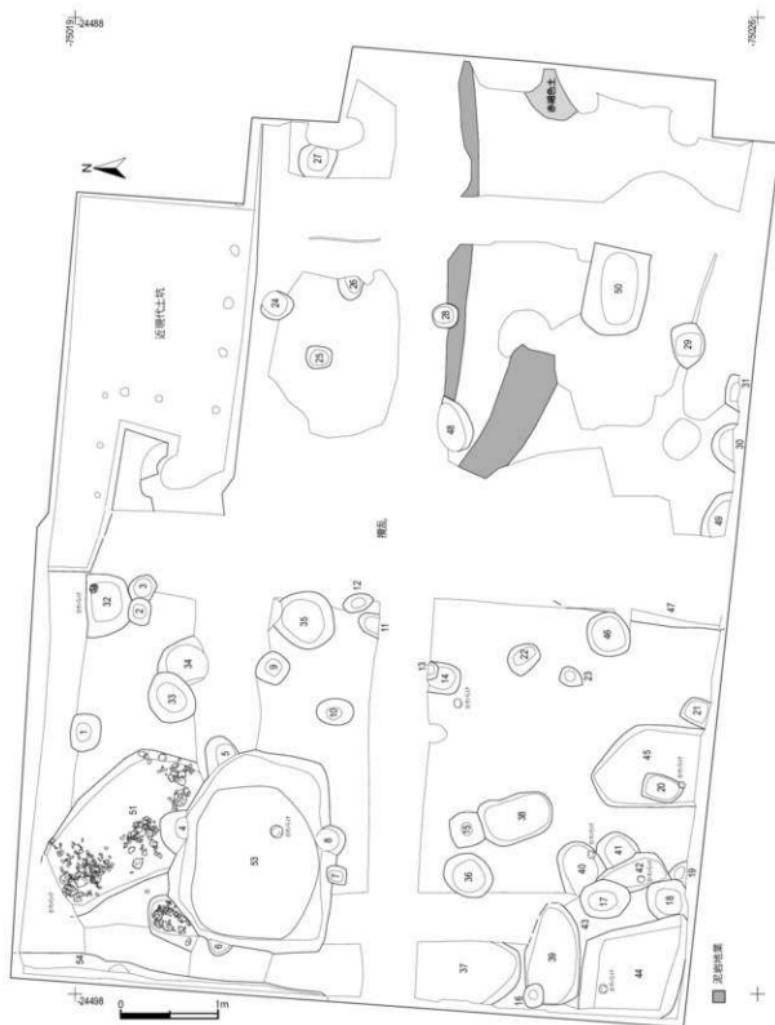
遺構 10(図 6) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 11(図 6) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒・炭化物・かわらけ

片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 12(図 6) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 13(図 6、7) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒をわずかに含む。図示可能な遺物は出土せず。



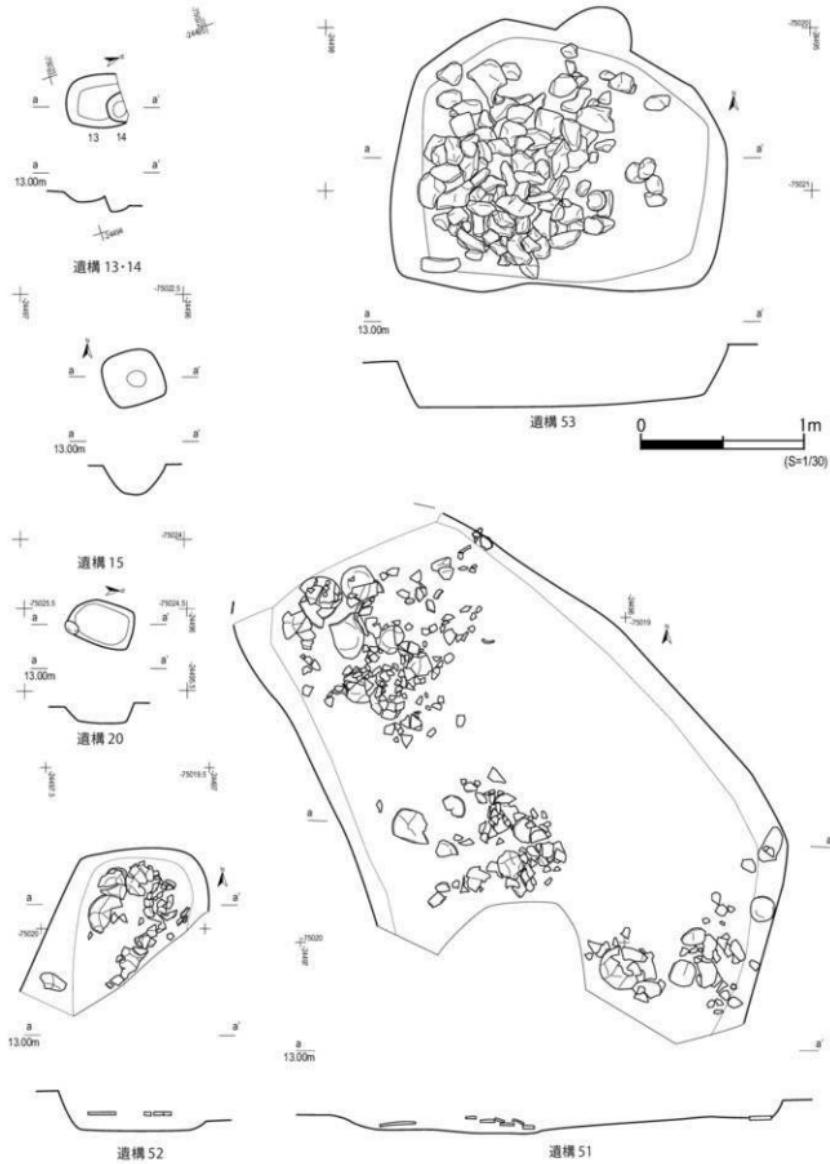


図7 第1面個別遺構図 ($S=1/30$)

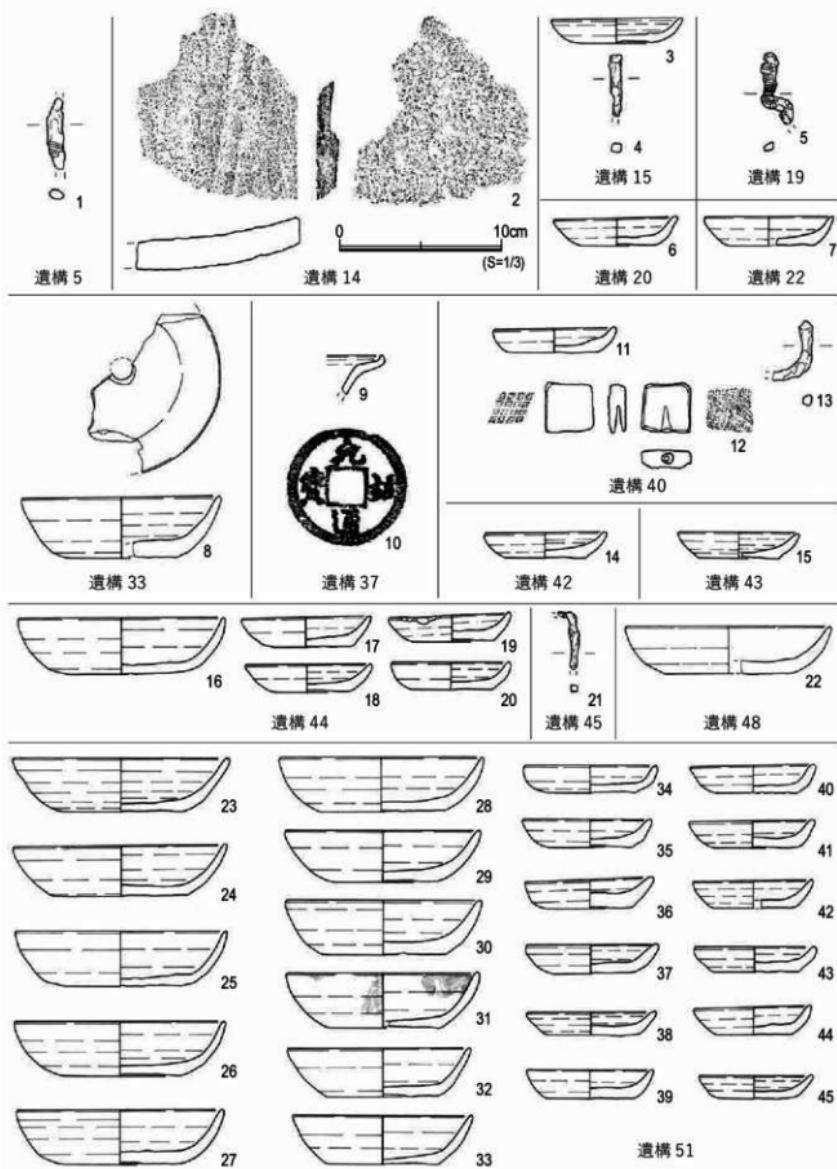


図8 第1面遺構出土遺物

- 遺構 14(図 6、7) 圓丸形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 8) 2 は平瓦。
- 遺構 15(図 6、7) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 8) 3 は小型かわらけ、4 は鉄釘。
- 遺構 16(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 17(図 6) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 18(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 19(図 6) 平面形は切りあいにより不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒少なく、炭化物・かわらけ片やや多く含む。出土遺物：(図 8) 5 は鉄釘。
- 遺構 20(図 6、7) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒少量含む。出土遺物：(図 8) 6 は小型かわらけ。
- 遺構 21(図 6) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 22(図 6) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 8) 7 は小型かわらけ。
- 遺構 23(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 24(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 25(図 6) 圓丸形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 26(図 6) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 27(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 28(図 6) 圓丸形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 29(図 6) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 30(図 6) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 31(図 6) 平面形は上方からの破壊により不詳。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

- 遺構 32(図 6) 楔円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・か

わらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 33(図 6) 梁円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒少量含む。出土遺物: (図 8) 8 はかわらけで穿孔あり。

遺構 34(図 6) 梁円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 35(図 6) 梁円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 36(図 6) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

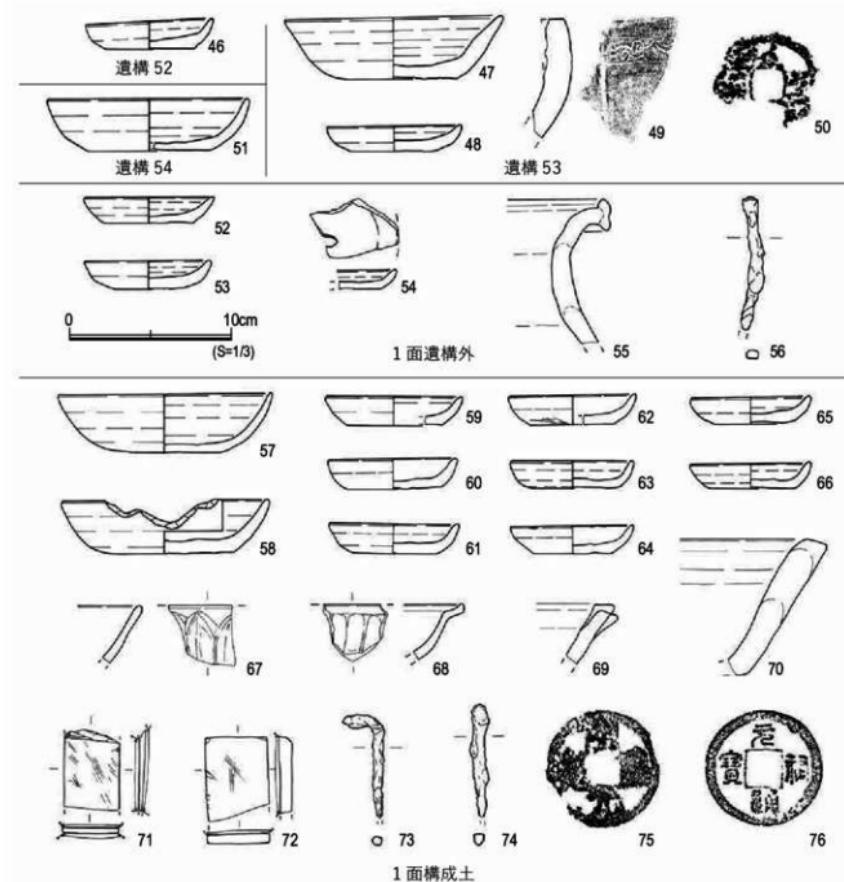


図 9 第1面遺構および構成土出土遺物

遺構 37 (図 6) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 8) 9 は青磁杯、10 は銅鏡。

遺構 38 (図 6) 楕丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 39 (図 6) 楕円形を呈する土坑。遺構 16 に切られる。近現代の基礎によって破壊が激しい。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 40 (図 6) 楕丸方形を呈する土坑。遺構 17、42 に切られる。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや多く、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 8) 11 は小型かわらけ、12 は滑石製スタンプ、13 は鉄釘。

遺構 41 (図 6) 楕丸方形を呈する土坑。遺構 40、42 に切られる。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒少なく、炭化物・かわらけ片やや多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 42 (図 6) 楕丸方形を呈する土坑。遺構 17、18 に切られる。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや多く、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 8) 14 は小型かわらけ。

遺構 43 (図 6) 平面形は不詳。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 8) 15 は小型かわらけ。

遺構 44 (図 6) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒・かわらけ片やや少なく、炭化物少量含む。出土遺物：(図 8) 16 は大型かわらけ、17～20 は小型かわらけ。

遺構 45 (図 6) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや多く含む。出土遺物：(図 8) 21 は鉄釘。

遺構 46 (図 6) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 47 (図 6) 近現代の建築基礎に大半を破壊されている。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 48 (図 6) 楕円形を呈する土坑か。近現代の建築基礎に大半を破壊されている。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 8) 22 は大型かわらけ。

遺構 49 (図 6) 楕円系を呈する土坑か。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 50 (図 6) 楕丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 51 (図 6、7) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒・炭化物少量含む。かわらけが大量に廃棄され、上部からの圧によって細かく破碎している。出土遺物：(図 8) 23～33 は大型かわらけ、34～45 は小型かわらけ。

遺構 52 (図 6、7) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒・炭化物少量含む。かわらけがまとまって廃棄され、上部からの圧によって細かく破碎している。出土遺物：(図 9) 46 は小型かわらけ。

遺構 53 (図 6) 楕丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。大型の泥岩塊が大量に廃棄されていた。泥岩粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 9) 47 は大型かわらけ、48 は小型かわらけ、49 は瓦器質火鉢、50 は銅鏡。

溝状遺構

遺構 54 (図 6) 調査区西北隅にわずかに検出された。おそらく溝状をなすと考えられるが、大半は調査範囲外にあたり、詳細は不明である。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒や少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 9) 51 は大型かわらけ。

第 1 面遺構外出土遺物 (図 9)

第 1 面の遺構外から出土した遺物を示す。52 ~ 53 は小型かわらけ、54 はかわらけで底部に穿孔あり。55 は常滑焼の甕、56 は鉄釘。

第 1 面構成土出土遺物 (図 9)

1 面より 2 面検出までの間の堆積より出土した遺物。57 ~ 58 は大型かわらけで 58 は口縁部を打ち欠く。59 ~ 66 は小型かわらけ、67 は青磁碗、68 は青磁杯、69 は常滑片口鉢 II 類、70 は土器質火鉢、71 ~ 72 は砥石の仕上げ砥、73 ~ 74 は鉄釘、75 ~ 76 は銅鏡。

表 2 第 1 面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構	色 覆土	レ ベル	最上 層 端 径	レ ベル	進 構	色 覆土	レ ベル	最上 層 端 径	レ ベル	進 構	色 覆土	レ ベル	最上 層 端 径	レ ベル	遺構	色 覆土	レ ベル	最上 層 端 径	レ ベル
1 喰褐色	12.87	39	12.76	-	15 喰褐色	12.87	37	12.68	-	29 喰褐色	12.74	50	12.61	-	42 喰褐色	12.86	-	12.73	-
2 喰褐色	12.88	28	12.72	-	16 喰褐色	12.8	24	12.59	-	30 喰褐色	12.87	-	12.73	-	43 喰褐色	12.75	-	12.64	-
3 喰褐色	12.88	-	12.67	-	17 喰褐色	12.79	51	12.5	-	31 喰褐色	12.78	-	12.58	-	44 喰褐色	12.84	-	12.6	-
4 喰褐色	12.85	-	12.5	-	18 喰褐色	12.76	-	12.6	-	32 喰褐色	12.84	-	12.71	-	45 喰褐色	12.9	-	12.73	-
5 喰褐色	12.77	-	12.58	-	19 喰褐色	12.84	-	12.73	-	33 喰褐色	12.89	52	12.75	-	46 喰褐色	12.89	51	12.78	-
6 喰褐色	12.68	-	12.61	-	20 喰褐色	12.78	40	12.67	-	34 喰褐色	12.88	-	12.75	-	47 喰褐色	12.87	-	12.75	-
7 喰褐色	12.80	19	12.57	-	21 喰褐色	12.88	-	12.83	-	35 喰褐色	12.88	35	12.8	-	48 喰褐色	12.86	-	12.71	-
8 喰褐色	12.78	-	12.51	-	22 喰褐色	12.89	35	12.8	-	36 喰褐色	12.88	45	12.74	-	49 喰褐色	12.87	-	12.72	-
9 喰褐色	12.87	32	12.6	-	23 喰褐色	12.89	35	12.8	-	37 喰灰色	12.79	-	12.67	-	50 喰褐色	12.82	-	12.65	-
10 喰褐色	12.90	38	12.78	-	24 喰褐色	12.85	36	12.72	-	38 喰褐色	12.9	70	12.76	-	51 喰褐色	12.87	-	12.7	-
11 喰褐色	12.87	-	12.62	-	25 喰褐色	12.83	-	12.74	-	39 喰褐色	12.71	-	12.62	-	52 喰褐色	12.81	-	12.72	-
12 喰褐色	12.81	30	12.72	-	26 喰褐色	12.85	-	12.74	-	40 喰褐色	12.88	-	12.79	-	53 喰褐色	12.86	197	12.5	-
13 喰褐色	12.85	-	12.79	-	27 喰褐色	12.87	-	12.74	-	41 喰褐色	12.88	-	12.8	-	54 喰褐色	12.84	-	12.49	-

回番号	出土 面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調 調査	備考	
						11径	長 底径	幅 高さ/厚さ			
8-1		5	金属製品	鉄釘		[4.4]	[0.9]	[0.6]	灰色	鍛造・研磨着付	
8-2		14	上製品	平瓦		[12.3]	[10.6]	1.90	灰色	粗い砂・雲母・白色粒・小石粒・軟質・粗い面上	
8-3		15	土器	かわらけ	4/5	7.80	5.00	1.50	灰黄色	陶器・海綿骨片・雲母・黑色・泥岩粒・泥岩質・粗い面上	
8-4		15	金属製品	鉄釘		[3.8]	[0.7]	[0.5]	灰黄色	鍛造・研磨着付・端部折れ曲がる・断面方形	
8-5		19	金属製品	鉄釘		[4.4]	[0.6]	[0.5]	灰黄色	鍛造・研磨着付・表面に小孔があり	
8-6		20	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 かわらけ	7.50	4.80	1.70	灰黄色	陶器・海綿骨片・雲母・黑色・泥岩粒・泥岩質・中空粗上	
8-7		22	土器	ロクロ かわらけ	1/2	7.80	(5.20)	1.80	灰黄色	陶器・海綿骨片・雲母・黑色・泥岩粒・中空粗上	
8-8	1	33	土器	ロクロ かわらけ	1/4	(12.00)	(6.80)	3.70	灰黄色	陶器・海綿骨片・雲母・赤色・泥岩粒・泥岩質・小石粒・中空粗上	
8-9		37	組合	青磁 環	11径 片	—	—	[2.5]	深緑色 不透明	灰白色 精良気泡	
8-10		37	金属製品	鋼鉄	完形	外径 2.5	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.14 3.9g	灰黄色	元祐通寶・北宋・初鑄 1086 年・行書	
8-11		40	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.40	5.60	1.50	40.0g	灰黄色	陶器・海綿骨片・雲母・黑色・泥岩粒・泥岩質・小石粒・中空粗上
8-12		40	石製品	スタンプ		3.10	3.00	1.10		滑石・片面に 16 分割の菱文・1ヶ所穿孔・滑石鋼鉄用品か	
8-13		40	金属製品	鉄釘		[3.6]	[0.6]	[0.5]		鍛造・研磨着付	底部回転余切・右回転・内底ナデ・外底滑走状況・内面・口唇部被熱により灰に変色
8-14		42	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.40	5.00	1.60	39.8g	灰黄色	陶器・海綿骨片・雲母・黑色・泥岩粒・中空粗上
8-15		43	土器	ロクロ かわらけ	1/4	(7.30)	(5.00)	1.60		灰黄色	底部回転余切不透明・回転不明・内底ナデ

測量 番号	出土 上面	遺物 番号	種別 产地	基種	残存率	単位 cm / 重量 g	色調、 輪調			
							11径× 長 底厚× 幅 器高× 厚	他		
8-16		44	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(12.60) (6.40)	3.50	青褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・小石粒・やや粗土	素胎上・素地・材質 底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・小底ナメ	
8-17		44	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.80	5.40	1.85 59.6g	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒・やや粗土	
8-18		44	土器	ロクロ かわらけ	2/3	7.60	4.80	1.70	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒・やや粗土	
8-19		44	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.30	5.00	1.60 43.0g	灰色 微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒・やや粗土	
8-20		44	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.20) (5.00)	1.70	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・泥岩粒・やや粗土		
8-21		45	金属製品	鉄針		[3.5] [0.4]	[0.4]			
8-22		48	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.40) (7.60)	2.90	褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・小石粒・やや粗土	設定・研削着 底部回転系切・右回転・内底ナメ	
8-23		51	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(13.20)	7.20	3.30	褐色 微細・雲母・赤色粒・赤色粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-24		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	13.00	7.80	3.15	褐色 微細・雲母・赤色粒・赤色粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-25		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(12.80)	7.40	3.40	黄褐色 微細・赤色粒・雲母・泥岩粒・やや良土	底部回転系切不明瞭・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-26		51	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(12.80)	7.20	3.40	褐色 微細・赤色粒・雲母・泥岩粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-27		51	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.60)	7.20	3.40	褐色 微細・赤色粒・雲母・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切不明瞭・回転不明・内底ナメ
8-28		51	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(12.40)	7.60	3.40	褐色 微細・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切不明瞭・回転不明・内底ナメ
8-29		51	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(11.80)	6.40	3.20	灰黄色 微細・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切・右回転・内底ナメ
8-30		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(11.80)	7.60	3.40	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-31		51	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(11.60)	(6.60)	3.40	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切・回転不明・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-32		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	11.10	6.60	3.00	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-33		51	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(10.80)	6.80	3.00	黄褐色 微細・赤色粒・雲母・泥岩粒・小石粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-34	1	51	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.00)	(5.40)	1.70	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・内底ナメ
8-35		51	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.80	5.20	1.80	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナメ
8-36		51	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.80	5.40	1.70 53.80g	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナメ
8-37		51	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.80	5.40	1.45 51.00g	灰褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・外底部板状圧 痕・内底ナメ
8-38		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(7.80)	(5.20)	1.80	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナメ
8-39		51	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(7.60)	(5.20)	1.80	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナメ
8-40		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	7.40	5.00	1.70	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ
8-41		51	土器	ロクロ かわらけ	3/4	7.40	5.20	1.70	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ
8-42		51	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(7.20)	(4.80)	1.70	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・外底部板状圧 痕・内底ナメ
8-43		51	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.20)	(5.00)	1.60	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ
8-44		51	土器	ロクロ かわらけ	1/2	7.10	4.60	1.70	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ
8-45		51	土器	ロクロ かわらけ	4/5	6.80	4.80	1.45	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・外底部板状圧 痕・内底ナメ
8-46		52	土器	ロクロ かわらけ	4/5	7.70	5.40	1.25	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・内底ナメ
9-47		53	土器	ロクロ かわらけ	完形	13.20	7.80	3.80 224.4g	褐色 微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ
9-48		53	土器	ロクロ かわらけ	1/3	8.00	5.60	1.55	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ
9-49		53	瓦器質 火鉢	II縁部 片	—	—	[7.3]	黒色 微細・灰色	輪郭多く・円筒状化の跡形・外輪郭位 のラフ加工跡形・外輪郭裏面黒色地彌・II 輪部輪花型・外輪上位に上下2本の沈線 間に唐草文スタンプ・IVB型	
9-50		53	金属製品	刺鉄	1/3	外径:2.2 内径:0.6 × 0.6	厚:0.17	1.4g	判定不明	
9-51		54	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(12.20)	(7.40)	3.20	灰褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・外底部板状圧 痕・内底ナメ
9-52		54	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(7.80)	(5.40)	1.60	灰黄色 微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・小石粒・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナメ
9-53		54	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.60	4.60	1.85 59.5g	褐色 微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナメ

測量 番号	出土 上面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重量 g	備考	
							11径 / 長 底径 / 幅 器高 / 厚	他
9-54	遺構外	土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	底部片	—	—	12.0	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上
9-55		陶器 常滑	窯 口縁部 片	—	—	[8.8]	緑帶幅 2.6cm	茶褐色 灰褐色 鐵砂・雲母・小石粒 輪積み・自然降灰・6a型式
9-56		金属製品 鉄釘	—	[8.2] [6.9] [0.7]	—	—	鍛造・附着・無面方形	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上
9-57		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	2/3	13.00	7.20	365	橙色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上
9-58		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	12.60	8.20	330	橙色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上
9-59		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	1/3	8.20	(6.00)	180	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・赤岩粒・泥岩粒・やや粗上
9-60		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.80	5.60	180	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上
9-61		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	1/2	(7.80)	(6.20)	1.90	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・やや 粗上
9-62		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	1/2	(7.70)	(5.20)	1.80	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上
9-63		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	1/2	(7.40)	(4.80)	1.70	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上
9-64	構成土	土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	1/2	(7.40)	(4.80)	1.70	灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・不規則・やや粗上
9-65		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	完形	7.30	5.20	1.55	45.0g 灰黄色 鐵砂・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや粗上
9-66		土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	完形	7.30	4.60	1.65	赤褐色 鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上
9-67		磁器 舶載品	青磁 片	口縁部 片	—	—	[3.4]	青綠色 不透明 鐵砂・泥岩粒・やや粗上
9-68		磁器 舶載品	青磁 片	口縁部 片	—	—	[4.1]	淡青色 不透明 鐵砂・泥岩粒・やや粗上
9-69		陶器 常滑	片口杯 日類	口縁部 片	—	—	[3.9]	赤褐色 鐵砂・雲母・白色粒・小石粒 輪積み・自然降灰・9型式
9-70		土器 火鉢	11縁部 片	—	—	[8.4]	灰褐色 鐵砂・白色粒・小石粒 輪積み・外面横位ハラネ・内面指頂 による横位アリ・B類・外面部剥落 熱による退色・頬面	
9-71		石製品 住土瓦	砥石 小片	[4.7]	3.80	0.60	灰白色 小口・側面削り取り痕・鳴き声・薄手だが裏面の2面使用か	ロクロ・風化窓・環状・外面無文・内 面道半文
9-72		石製品 住土瓦	砥石 小片	[4.8]	3.40	0.30	灰白色 小口削り取り痕・鳴き声・薄手だが裏面の2面使用か	ロクロ・泡立窓・瘤田類・外面無文 ・内面無文
9-73		金属製品 鉄釘	—	[7.0] [0.7]	[0.6]	—	鍛造・附着	鍛造・附着
9-74		金属製品 鉄釘	—	[6.3] [0.6]	[0.55]	—	鍛造・附着	鍛造・附着
9-75		金属製品 鉄釘	完形	外径 2.3	内孔 0.7 × 0.7	kg 0.1	2.4g	閉元通寶・唐・初鑄 621年
9-76		金属製品 銅錢	完形	外径 2.4	内孔 0.7 × 0.7	kg 0.12	2.5g	元祐通寶・北宋・初鑄 1086年 葉書

第2節 第2面の遺構・遺物

標高 12.71 ~ 12.81 m、第1面より 8 ~ 10cm 下で検出した。地表下約 44cm である。西側（1区）はほぼ全面や大型（手のひら～拳大）の泥岩塊を密に敷き詰めた地業を施している。泥岩塊は2層にわたっており、上層を2面、下層を2a面とした。2a面の検出高さは標高 12.68 ~ 12.76 m であり、上層からは約 6cm 下となる。

2面は上方からの大型土坑や建築基礎の影響で、特に中央部は削平を受けている。東南部はやや高くなっている。東部（1区）にも泥岩を敷き詰めた地業は見られるが一部に限定され、西部ほど密でもない。1面と同様調査区の中央付近で地業の様子が変化している。

検出遺構はピット7基、土坑15基、方形土坑1基である。ピットは数が少なく、建物のプランを想定することはできなかった。遺構の切りあい関係から少なくとも3時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、渥美焼、常滑焼、古瀬戸、青磁、白磁、青白磁、褐釉陶器、土製品、瓦質土器、瓦、銅錢、鉄製品、石製品、自然遺物および中世以前の遺物が出土している。

ピット

遺構 55(図 10) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片・炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 56(図 10) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや少なく、炭化物や多く含む。図示可能な遺物は出土せず。



図 10 第2面全測図 ($S=1/50$)

遺構 57(図 10) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 58(図 10) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 59(図 10) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 60(図 10) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 1～2 は小型かわらけ。

遺構 61(図 10) 開丸形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 3 は小型かわらけ。

土坑

遺構 62(図 10) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 63(図 10) 開丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 64(図 10) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒はやや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 4 は軒瓦、5 は鉄製刀子、6 は銅鏡。

遺構 65(図 10) 開丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 66(図 10) 開丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 67(図 10) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒はやや少なく、

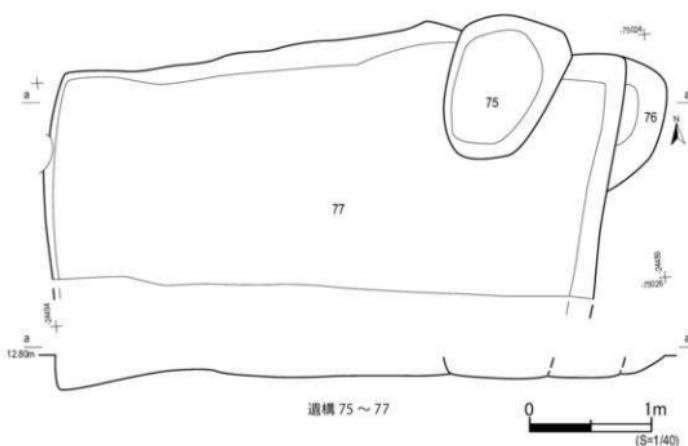


図 11 第 2 面遺構 75～77 (S=1/40)

炭化物・かわらけ片少。出土遺物：(図 12) 7 は小型かわらけ。

遺構 68 (図 10) 異丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 8 は小型かわらけ、9 は白磁皿、10 は南部系山茶碗、11 は鉄釘。

遺構 69 (図 10) 切りあいにより平面形は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 12～13 は大型かわらけ、14～16 は小型かわらけ、17 は鉄釘。

遺構 70 (図 10) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少量、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 18 は銅錢。



図 12 第 2 面遺構出土遺物

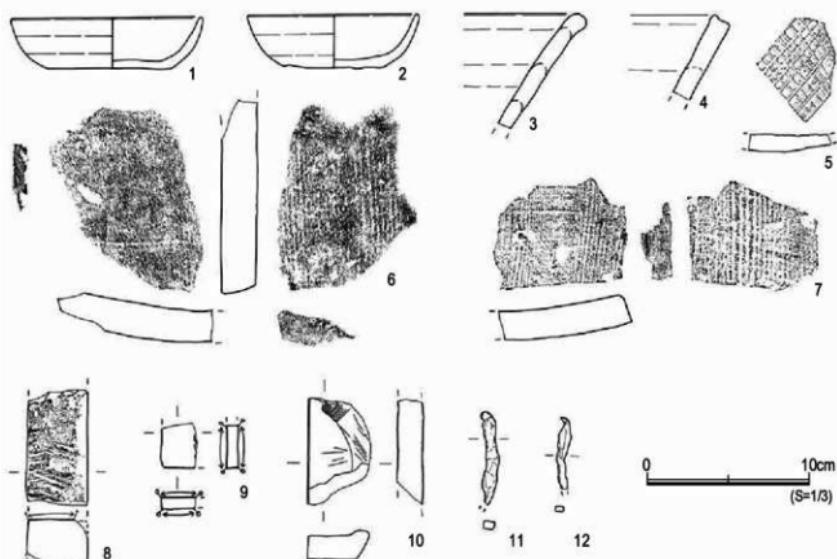


図 13 第2面遺構出土遺物

遺構 71 (図 10) 楕円形を呈する土坑。遺構 77 を切る。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 72 (図 10) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 19 は青白磁の壺。

遺構 73 (図 10) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 12) 20 は銅鏡。

遺構 74 (図 10) 円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物少量・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 12) 21 は小型かわらけ、22～23 は鉄釘。

遺構 75 (図 10, 11) 楕円形を呈する土坑。遺構 77 を切る。覆土は暗褐色粘砂質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 76 (図 10, 11) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 77 (図 10, 11) 方形を呈する大型の土坑。南側は調査区外にあたり、全体規模は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 12) 24 は小型かわらけ、25～26 は極少かわらけ、27 は常滑焼の甕、28 は古瀬戸の直線大皿、29 は古瀬戸の折線深皿、30～31 は平瓦、32～33 は鉄釘、34 は銅鏡。

第2面構成土出土遺物（図 13）

2面より2a面検出までの間の堆積より出土した遺物。1～2はかわらけ、3は常滑焼の片口鉢1類、

4は片口鉢で产地不明、5は瀬戸の鉢皿、6～7は平瓦、8は磁石の中底、9は低石の仕上げ底、10は滑石鍋の転用品、11～12は鉄釘。

表3 第2面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構番号	色調	上端ベル	上端斜	上端面	下端ベル	遺構番号	色調	上端ベル	上端斜	上端面	下端ベル	遺構番号	色調	上端ベル	上端斜	上端面
55	暗褐色	12.82	34	12.56		61	暗褐色	12.76	30	12.68		66	暗褐色	12.84	-	12.64
56	暗褐色	12.76	50	12.65		62	暗褐色	12.87	-	12.76		67	暗褐色	12.79	59	12.63
57	暗褐色	12.70	46	12.59		63	暗褐色	12.82	59	12.72		68	暗褐色	12.77	-	12.55
58	暗褐色	12.58	-	12.44		64	暗褐色	12.84	43	12.54		69	暗褐色	12.62	-	12.57
59	暗褐色	12.62	68	12.29		65	暗褐色	12.80	81	12.59		70	暗褐色	12.65	-	12.39
60	暗褐色	12.61	-	12.35		66	暗褐色	12.77	63	12.59		71	暗褐色	12.77	-	12.45

国番号	出土上面番号	遺構番号	種別	器種	残存率	単位cm/重さg	色調	備考													
								11径/長径/幅	高さ/厚さ	幅高さ	厚さ	地	断面形	成形・調査	参考						
12-1	60	上器	ロクロ かわらけ	1/4 (7.60) (5.20)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	灰黄色	灰黄色	灰黄色	灰黄色	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	灰黄色	灰黄色	灰黄色				
12-2	60	上器	ロクロ かわらけ	1/4 (7.40) (4.80)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	灰黄色	灰黄色	灰黄色	灰黄色	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	灰黄色	灰黄色	灰黄色				
12-3	61	上器	ロクロ かわらけ	1/2 (7.80) (5.90)	1.80	灰黄色	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	灰黄色	灰黄色	灰黄色	灰黄色	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	微細・海綿骨質・雲母・黑色・ 泥岩粒・やや粗上・	灰黄色	灰黄色	灰黄色				
12-4	61	上製品	糸瓦	小片	—	[3.1]	灰色	灰色・繊維・白色粒・精良・ 直角切	灰色	灰色	灰色	灰色・繊維・白色粒・精良・ 直角切	灰色	灰色	灰色	灰色	灰色				
12-5	61	金属製品	鉄製品	月刃	[9.2] [2.2]	[0.6]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
12-6	61	金属製品	鋼製	定形	外径2.4 ×0.8	内孔0.8 ×0.7	厚0.1	2.3g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
12-7	67	上器	ロクロ かわらけ	定形	7.70	5.20	1.75	59.6g	黄褐色	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
12-8	68	上器	ロクロ かわらけ	定形	7.80	5.20	1.80	64.0g	灰黄色	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
12-9	68	縦縫板	白磁	1/5	[8.00]	—	[1.4]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
12-10	68	陶器	白磁	底部片	—	—	[3.6]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
12-11	68	金銀製品	鉄釘	—	[5.3] [0.5]	[0.6]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
12-12	69	上器	ロクロ かわらけ	1/4 (13.20) (6.80)	3.70	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
12-13	69	上器	ロクロ かわらけ	2/3 (13.10) (6.40)	3.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
12-14	69	上器	ロクロ かわらけ	1/2 (7.40) (4.20)	2.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
12-15	69	上器	ロクロ かわらけ	1/2 (7.40) (5.00)	1.80	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12-16	69	上器	ロクロ かわらけ	1/2 (7.40) (4.20)	1.50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12-17	69	金属製品	鋼製	定形	外径:2.4 ×0.7	内孔:0.7 ×0.7	厚:0.14	3.2g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12-19	72	縦縫板	青白磁	1/1縫隙片	—	—	[3.6]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12-20	73	金属製品	鋼製	定形	外径:2.4 ×0.7	内孔:0.7 ×0.7	厚:0.14	3.2g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12-21	74	上器	ロクロ かわらけ	4/5 (7.40) (4.20)	1.60	—	—														

測量 番号	出土 上面	遺構 番号	種別 产地	蓋被	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 輪調	備考	
						外径 / 長 内径 / 厚	底径 / 幅 高 / 厚	他		船上・墓地・材質	成形・調整・備考
12-34	2 焼成土	77	金属製品	鋼鉄	1/3	外径: 6mm 内径: 6.7mm	厚 0.12	1.3g	天〇〇〇		
13-1		上器 かわらけ	ロクロ 完形	注目	11.50	7.40	3.10	121.0g	黄褐色 微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転余切・右回転・外底部板状圧痕 不明瞭・内底無ナメ	
13-2		上器 かわらけ	ロクロ 完形	注目	10.30	6.00	3.30	108.3g	灰褐色 微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや良土	底部回転余切・右回転・外底部板状圧痕 内底無ナメ/湯里薄手で内側	
13-3		陶器 常滑 片	口片跡 1号	口縁部 片	—	—	[7.2]		灰色 微細・白色粒・小石 粒	灰白色 微細・白色粒	輪積み・自然降灰/6a型式
13-4		陶器 产地不明 片	口片跡	口縁部 片	—	—	[5.1]		灰黄色 微細・白色粒	輪積み・自然降灰/外表面堅潤離・胎土は上 部質に近似	
13-5		陶器 漸白	口片跡	底部片	—	—	—		灰緑色 灰色 微細	底部回転余切/前に使用痕は見られず	
13-6		土製品	平瓦	小片	[11.8]	[10.7]	2.10		灰褐色 微細・雲母・白色粒 粒	凹面離れ砂付着・凸面離れ砂付着・凹 面へラ形状・扶端面へラ形状/A類・全 体に摩耗	
13-7		土製品	平瓦	小片	[8.2]	[6.3]	1.80		灰色 微細・雲母・白色粒 粒	凹面離れ砂付着・縫合ナメ・凹面離れ砂 付着・細かな網目痕・傾面へラ形状/A 類	
13-8		石製品	砥石 中砥	小片	[7.1]	3.70	2.60		黃白色 微細	底面2面道存・伊予産	
13-9		石製品	砥石 住砥	小片	[2.5]	[2.2]	[0.7]		灰黄色 微細	小口に切出し痕・鳴池産	
13-10		石製品	滑石織 用物品		[6.6]	[3.9]	[1.9]			滑石織口縁部片を加工途中か	
13-11		金属製品	鉄釘		[5.8]	0.70	0.50			鍛造・鉄付着	
13-12		金属製品	鉄釘		[4.4]	0.50	0.30			鍛造・鉄付着・圓面方形	

第3節 第2a面の遺構・遺物

第2面で見られた泥岩による地業は2層重ねられており、下層を2a面とした。標高12.68～12.76m、第2面より3～5cm下で検出した。地表下約50cmである。西側は大型の泥岩を密に敷き詰めた地業を施すが、東側は2面よりもさらに泥岩地業がみられず極一部のみ確認されたのみであり、黄褐色のややきめ細かい土が混入している。遺構はビット16基、土坑14基を検出した。ビットと土坑は比較的の密集して検出されたが、建物のプランなどは想定できなかった。また西側は泥岩による地業が強く、ビットなどはほとんど検出しておらず、土地利用に明らかな違いが認められる。遺構の切りあい関係から少なくとも3時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、渥美焼、常滑焼、古瀬戸、青磁、白磁、青白磁、褐釉陶器、土製品、瓦質土器、瓦、銅錢、鉄製品、石製品が出土している。

ビット

遺構78(図14)隅丸方形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒はやや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図16)1は鉄釘、2は鉄製品で用途不明。

遺構79(図14)隅丸方形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒はやや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図16)3はかわらけ、4は山皿、5はチャート。

遺構80(図14)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

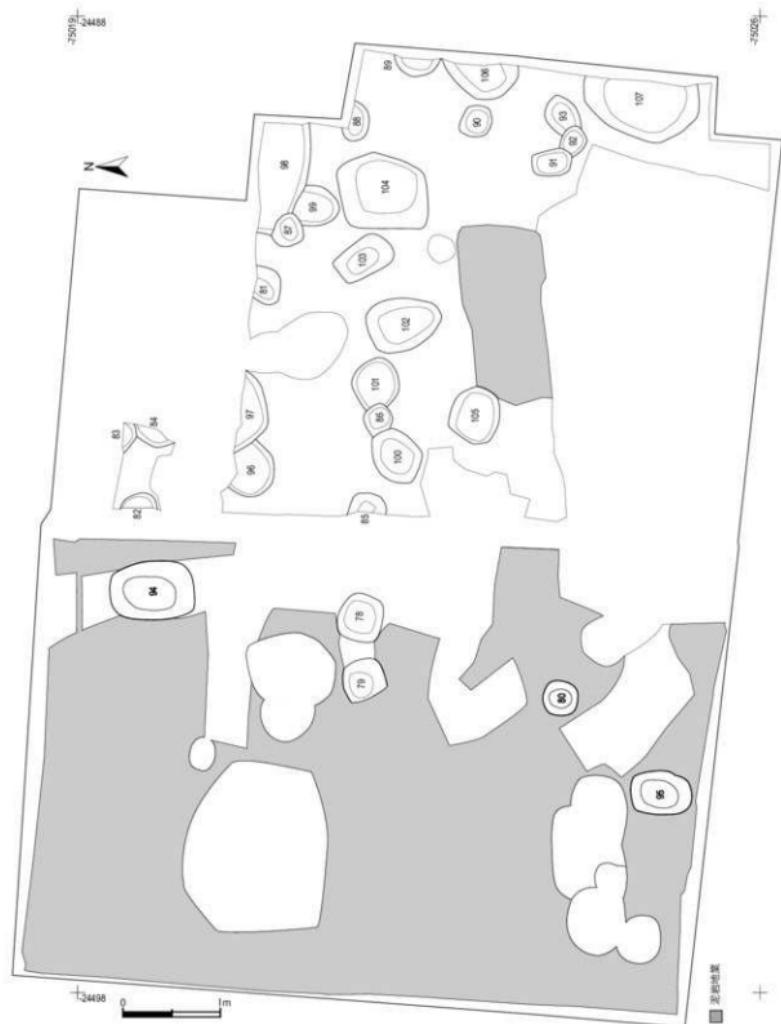
遺構81(図14)楕円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物はやや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構82(図14)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 83(図 14) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 84(図 14) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 6 は小型かわらけ。

遺構 85(図 14) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒・炭化物・かわらけ



片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 86(図 14) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒、かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 87(図 14) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 88(図 14) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 89(図 14) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 90(図 14) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 7 は小型かわらけ。

遺構 91(図 14) 暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 92(図 14) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 8～9 は小型かわらけ。

遺構 93(図 14) 暗褐色粘質土で縮まりあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

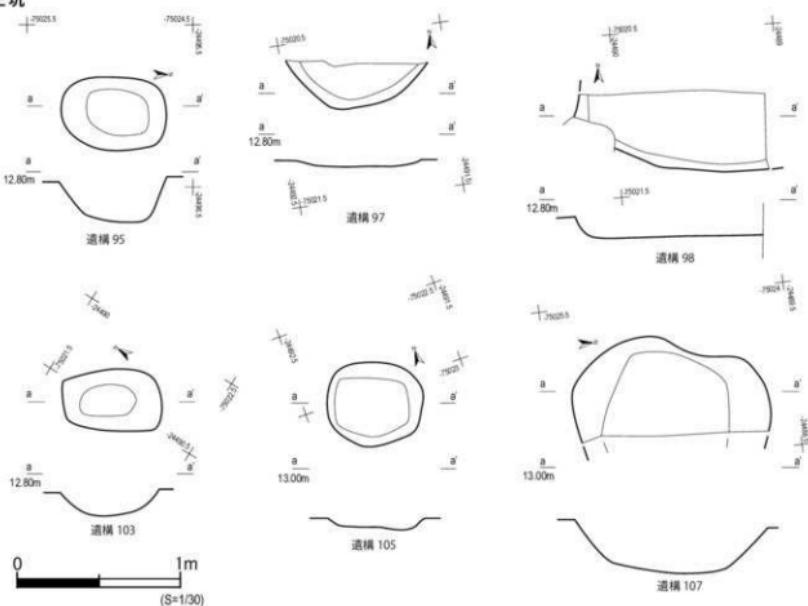


図 15 第 2a 面個別遺構図 (S=1/30)

遺構 94(図 14) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 95(図 14、15) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 10 は小型かわらけ。

遺構 96(図 14) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

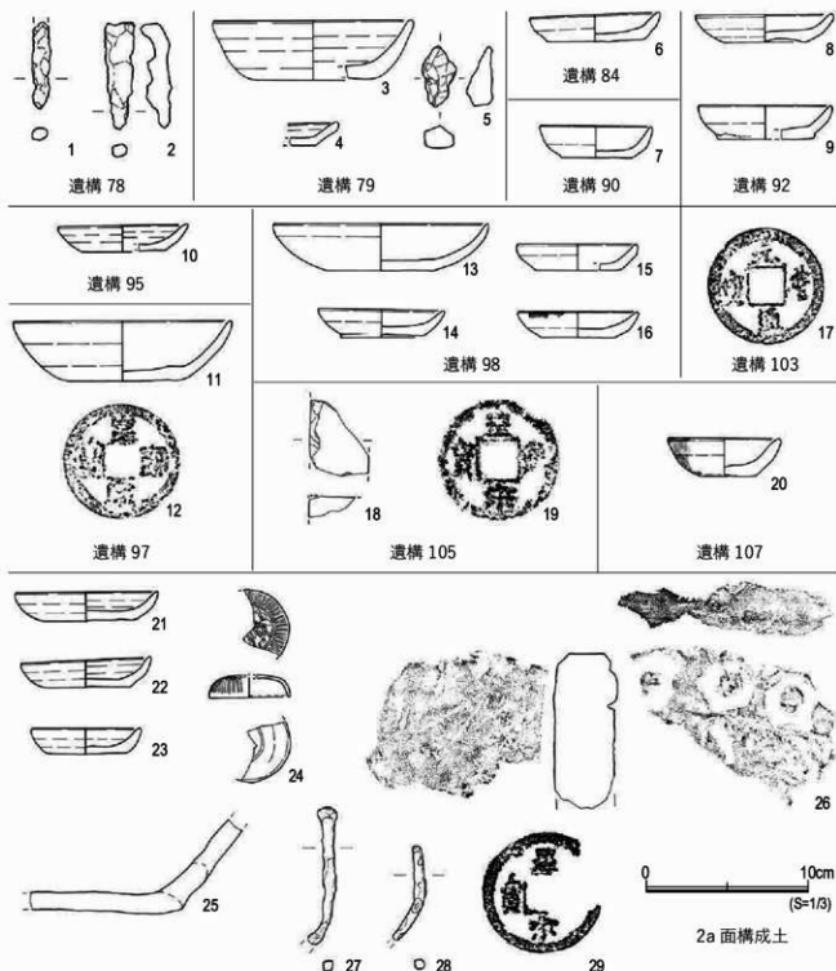


図 16 第 2a 面遺構および構成土出土遺物

遺構 97 (図 14、15) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 16) 11 は大型かわらけ、12 は銅錢。

遺構 98 (図 14、15) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 13 は大型かわらけ、14～16 は小型かわらけ。

遺構 99 (図 14) 條円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 100 (図 14) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 101 (図 14) 円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒少なく、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 102 (図 14) 條円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 103 (図 14、15) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物少・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 17 は銅錢。

遺構 104 (図 14) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 105 (図 14、15) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 18 は砥石の中砥、19 は銅錢。

遺構 106 (図 14) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 107 (図 14、15) 條円形を呈する大型の土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊泥岩粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 16) 20 は小型かわらけ。

第 2a 面構成土出土遺物 (図 16)

2a 面より 3 面検出までの間の堆積から出土した遺物。21～23 は小型かわらけ、24 は白磁の合子、25 は常滑焼の片口鉢 II 類、26 は鬼瓦、27～28 は鉄釘、29 は銅錢。

表 4 第 2a 面構成土リスト・出土遺物観察表

遺構	色調上	レバ端	最上端	レバ底	遺構	色調上	レバ端	最上端	レバ底	遺構	色調上	レバ端	最上端	レバ底	遺構	色調上	レバ端	最上端	レバ底
78	暗褐色	12.76	48	12.49	86	暗褐色	12.69	-	12.6	94	暗褐色	12.79	87	12.62	102	暗褐色	12.69	75	12.49
79	暗褐色	12.78	-	12.53	87	暗褐色	12.68	34	12.49	95	暗褐色	12.77	63	12.5	103	暗褐色	12.7	60	12.54
80	暗褐色	12.82	36	12.59	88	暗褐色	12.71	-	12.63	96	暗褐色	12.68	-	12.64	104	暗褐色	12.71	90	12.54
81	暗褐色	12.7	-	12.49	89	暗褐色	12.69	-	12.49	97	暗褐色	12.66	-	12.6	105	暗褐色	12.72	60	12.64
82	暗褐色	12.73	-	12.69	90	暗褐色	12.71	35	12.59	98	暗褐色	12.69	-	12.58	106	暗褐色	12.71	-	12.49
83	暗灰色	12.73	-	12.57	91	赤褐色	12.71	42	12.62	99	暗褐色	12.71	-	12.63	107	暗褐色	12.71	-	12.36
84	暗灰色	12.71	-	12.6	92	暗褐色	12.71	-	12.59	100	暗褐色	12.68	61	12.52					
85	暗褐色	12.7	-	12.49	93	暗褐色	12.7	-	12.6	101	暗褐色	12.69	-	12.61					

図面 番号	出土 面	遺構 番号	種別	面標	面標	残存率	単位 cm / 重さ g			色調、 種別	備考		
							13径 / 長 径	横径 / 幅	高さ / 厚	地	船上・水素・材質	成形・調整・備考	
16-1	78	金属性製品	鉄釘			[5.35]	[0.95]	[0.8]			鍛造・結付着		
16-2	2a	金属性製品	鉄製品 用途不明			[6.5]	[0.9]	[0.8]			鍛造・結付着・楔か・端部折れ曲がる		

測量 番号	出土 面	遺物 番号	種別 产地	基標 寸法	残存率	単位 cm / 重量 g	他	色調、 輪調	備考		
									地質	胎土・素地・材質	
16-3		79	土器 かわらけ	ロクロ 1/4	(12.00)	(7.80)	3.70	褐色	微細・海綿骨針・雲母・白色 粒・赤色粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・外底部板状圧 痕・内底横ナデ	
16-4		79	陶器 尾張型	山器 小片	—	—	1.40	灰色	微細・白色粒	ロクロ・長瀬回転系切・内面磨滅・口縁 部白色の物質付着	
16-5		79	石製品	チャート 小片	[3.7]	[1.8]	[1.3]	白色透明	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナデ	
16-6		84	土器 かわらけ	ロクロ ほぼ完 形	7.80	5.80	1.65	55.1g	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底横ナデ
16-7		90	土器 かわらけ	ロクロ ほぼ完 形	6.70	4.30	1.95	36.0g	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底横ナデ
16-8		92	土器 かわらけ	ロクロ 1/2	(8.20)	(4.80)	1.70	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナデ	
16-9		92	土器 かわらけ	ロクロ 1/2	(8.00)	(5.80)	2.10	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナデ	
16-10		95	土器 かわらけ	ロクロ 1/3	(7.80)	(5.00)	1.60	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黒色 粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切不明瞭・回転不明・外底部 板状圧痕・内底ナデ	
16-11		97	土器 かわらけ	ロクロ 3/4	(13.20)	(7.60)	3.70	褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナデ	
16-12		97	金属製品	銅錢 完形	外径 2.4	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.13	2.0g	□□通貫		
16-13		98	土器 かわらけ	ロクロ 3/4	(12.80)	(6.40)	2.90	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・回転不明・内底ナデ不明 ・内底横ナデ	
16-14		98	土器 かわらけ	ロクロ 完形	7.60	5.00	1.70	52.4g	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黒色 粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・内底横ナデ ・やや良土
16-15		98	土器 かわらけ	ロクロ 3/4	(7.20)	(4.80)	1.60	橙色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・やや良土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧 痕・内底横ナデ・口縁部埋想	
16-16	2a	98	土器 かわらけ	ロクロ 1/2	(7.20)	(5.20)	1.60	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナデ不明	
16-17		103	金属製品	銅錢 完形	外径 2.4	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.13	3.3g	元豐寶・北宋・初唐 1078 年 行書		
16-18		105	石製品	砾石 中帆	小片	[4.6]	3.50	[1.1]	灰白色	砾石 1 面道存・天草南・断面赤味を帯びる	
16-19		105	金属製品	銅錢 完形	外径 2.5	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.13	2.2g	皇宋通寶・北宋・初唐 1038 年 真書		
16-20		107	土器 かわらけ	ロクロ 4/5	(6.80)	3.90	2.30	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧 痕不明瞭・内底横ナデ・口縁部・外側面一 部・外底面に油脂痕	
16-21		107	土器 かわらけ	ロクロ 2/3	(8.60)	(5.60)	1.80	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黒色 粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・内底ナ デ	
16-22		107	土器 かわらけ	ロクロ 4/5	7.80	5.40	1.70	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・やや粗土	底部回転系切・右回転・内底回転ナ デ	
16-23		107	土器 かわらけ	ロクロ 2/3	6.60	5.00	1.60	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黒色 粒・やや良土	底部回転系切・右回転・内底ナデ	
16-24		107	白磁 刷毛	蓋子 合子	5.00	—	1.40	白色 透明	白色・精良型磁	押印し・口縁部露胎・底部草花文・側面 墨印文	
16-25		107	陶器 常滑	片口跡 底部片	—	—	[5.8]	茶褐色	微細・雲母・白色粒	輪伏み・自然隕灰・内面磨滅・外底面砂 付着	
16-26		107	土製品	鬼瓦	岡縁部 片	[12.9]	[10.0]	3.90	灰色	灰色・微細・白色粒・雲母 粒・やや良土	岡縁の珠文部分のみ道存・円形の范型で 作成
16-27		107	金属製品	鉄釘	—	[8.4]	[0.65]	[0.7]	鍛造・結着付		
16-28		107	金属製品	鉄釘	—	[5.8]	[0.65]	[0.6]	鍛造・結着付		
16-29		107	金属製品	銅錢	一部欠 損	外径 2.5	内孔 0.8 × 0.8	厚 0.1	1.5g	皇宋通寶・北宋・初唐 1038 年 真書	

第4節 第3面の遺構・遺物

標高 12.58 ~ 12.67 m で検出、第 2a 面の泥岩地業を取り払った下面で比高差は約 10cm、地表下約 60cm である。調査区西北部は拳大の泥岩塊を敷き詰めた区域が存在する。それ以外はやや多めに泥岩塊が混入した暗褐色粘質土が基本である。検出遺構はピット 31 基、土坑 17 基である。ピットは数が少なく、建物のプランを想定することはできなかった。遺構の切りあい関係から少なくとも 3 時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、渥美焼、常滑焼、古瀬戸、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、土製品、瓦質土器、瓦、銅錢、鉄製品、石製品、自然遺物が出土している。

ピット

遺構 108(図 17、18) 椎円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質で縮まりややあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 19) 1 は大型かわらけ。

遺構 109(図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。遺構 110も同様。

遺構 111(図 17、18) 楕円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、

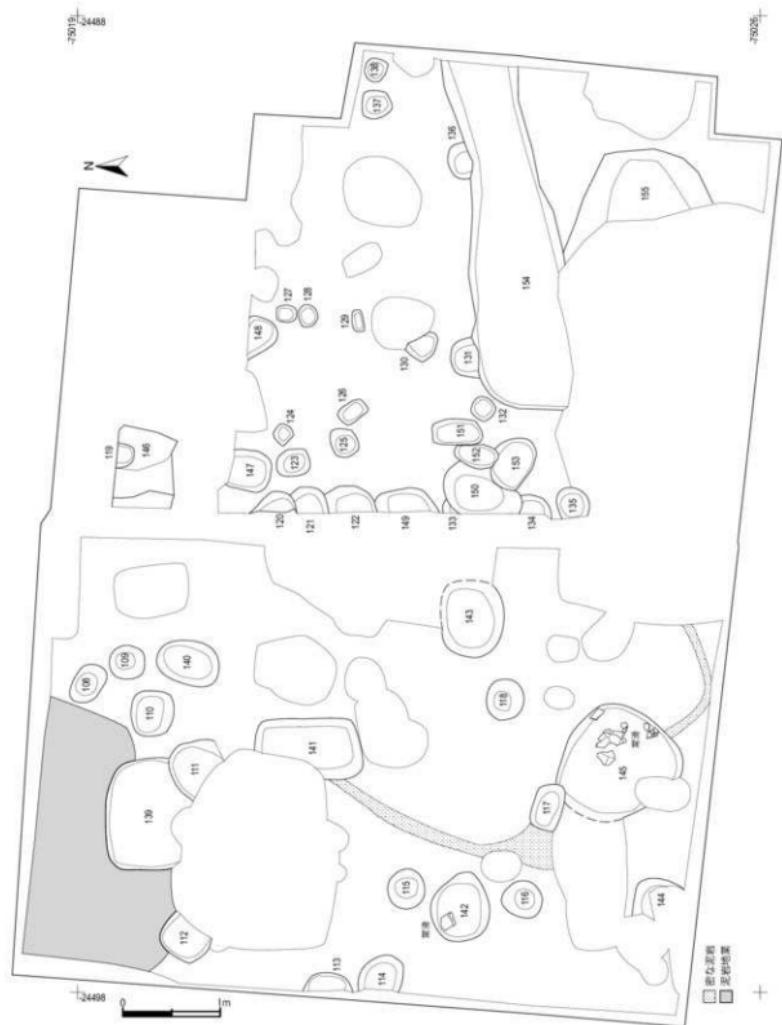


図 17 第3面全測図 ($S=1/50$)

炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 19) 2 は鉄釘。

遺構 112 (図 17) 楕丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒はやや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 113 (図 17、18) 椎円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、

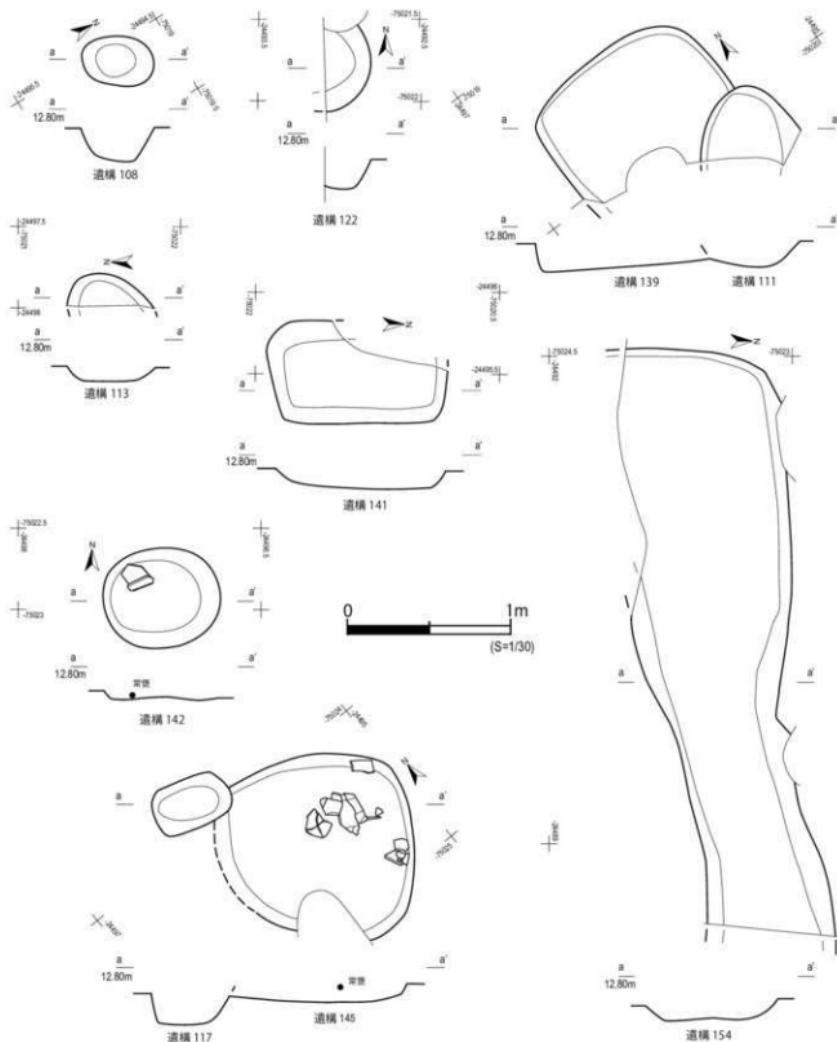


図 18 第3面個別遺構図 (S=1/30)

- 炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 19) 3 は大型かわらけ、4 は常滑焼の片口鉢 I 類。
- 遺構 115 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少。炭化物やや多く含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 116 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 117 (図 17、18) 隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりはややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片やや多く含む。出土遺物：(図 19) 5 は大型かわらけ。
- 遺構 118 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 119 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 120 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 121 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 122 (図 17、18) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 19) 6 は常滑焼の片口鉢 I 類、7 は砥石の荒砥。
- 遺構 123 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 124 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 125 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 126 (図 17) 隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 127 (図 17) 隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 128 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 129 (図 17) 長方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 130 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 131 (図 17) 楝円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 19) 8 は小型かわらけ。
- 遺構 132 (図 17) 円形を呈するピット。覆土は黒褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物多い。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 133 (図 17) 切りあいにより平面形は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 134(図 17)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片は少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 19) 9 は鉄釘。

遺構 135(図 17)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 136(図 17)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

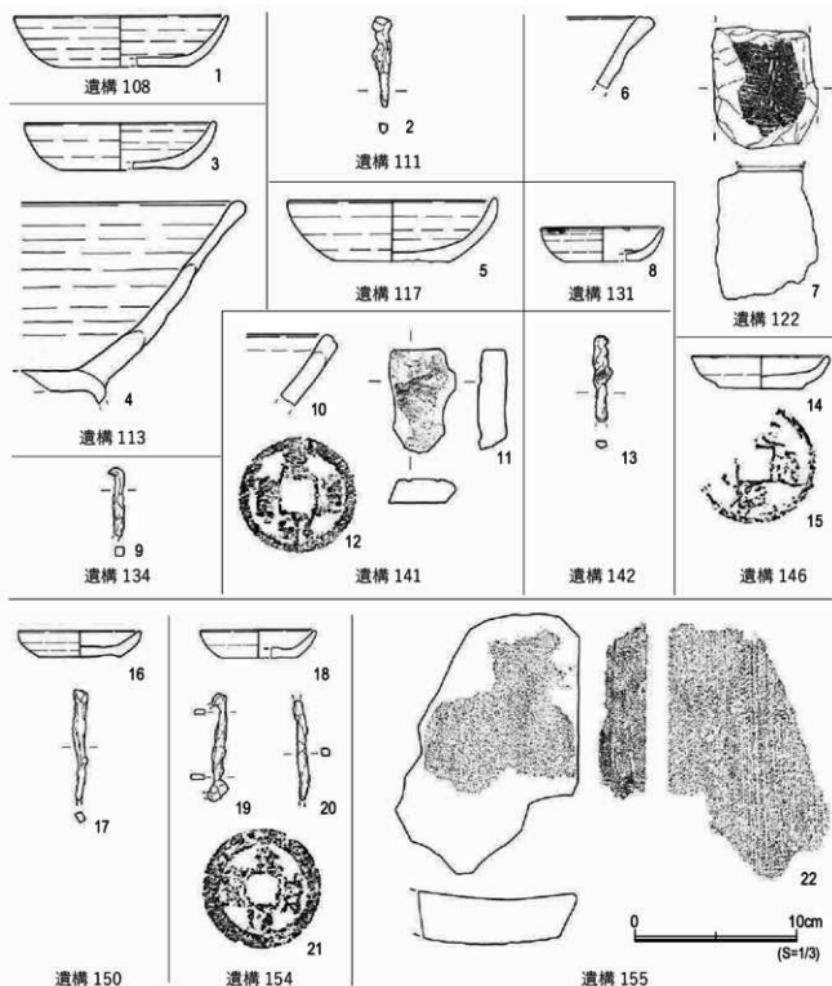


図 19 第 3 面遺構出土遺物

遺構 137(図 17)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

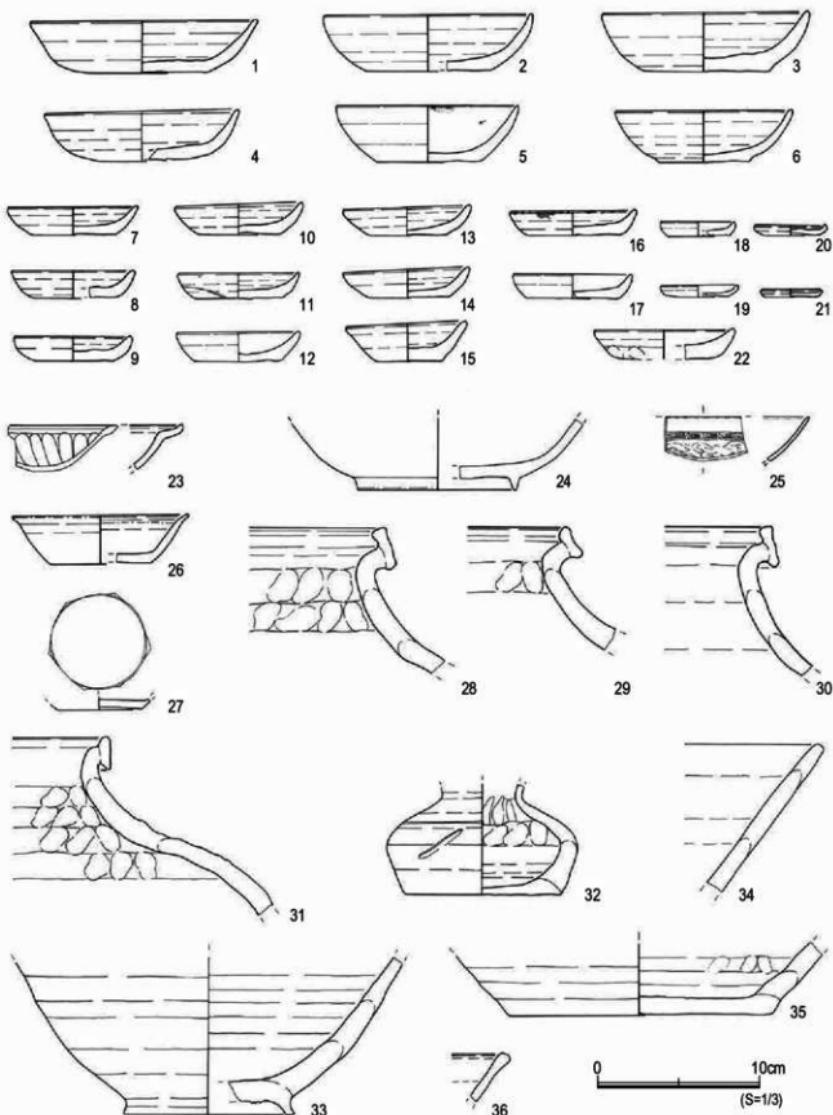


図 20 第3面構成土出土遺物 1

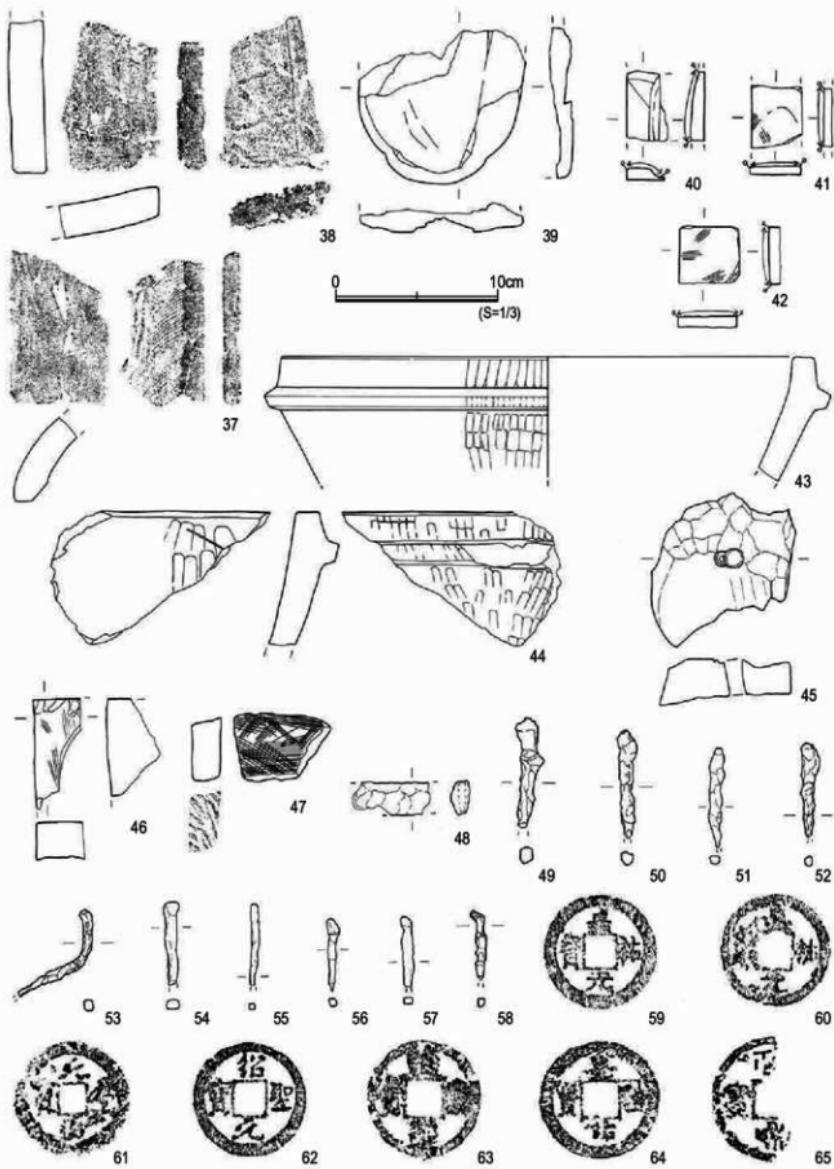


図 21 第3面構成土出土遺物 2

遺構 138(図 17)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構 139(図 17、18)隅丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く炭化物・かわらけ片やや多い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 140(図 17)円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 141(図 17、18)長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 19) 10 は常滑焼の片口鉢 II 類、11 は滑石鍋転用品、12 は銅錢。

遺構 142(図 17、18)円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片は少なく、炭化物やや多く含む。出土遺物：(図 19) 13 は鉄釘。常滑甕も出土したが破片のため図示せず。

遺構 143(図 17)隅丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 144(図 17)上面遺構の掘り込みにより平面形は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 145(図 17、18)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや少なく、炭化物やや多い。東側には常滑焼の甕の破片が何点か散在していたが、胸部破片のため図示はせず。

遺構 146(図 17)平面形は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 19) 14 は小型かわらけ、15 は銅錢。

遺構 147(図 17)隅丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 148(図 17)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 149(図 17)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 150(図 17)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。出土遺物：(図 19) 16 は小型かわらけ、17 は鉄釘。

遺構 151(図 17)長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 152(図 17)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 153(図 17)楕円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 154(図 17、18)溝状を呈する土坑でやや規模が大きく、東側はさらに調査区外へ続く。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 19) 18 は小型かわらけ、19 は鉄製品で器種不明、20 は鉄釘、21 は銅錢。

遺構 155(図 17)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 19) 22 は平瓦。

第3面構成土出土遺物 (図 20 ~ 21)

3面より4面検出までの間の堆積から出土した遺物。1~6は大型かわらけ、7~17は小型かわらけ、18~21は極少かわらけ、22は手づくねの小型かわらけ、23は青磁の壺、24は青磁で器種不明、25は白磁の碗、26は白磁の口元皿、27は白磁の皿で高台周辺を打ち欠き瓦玉にしている。28~31は常滑焼の甕、32は常滑焼の壺、33は常滑焼の片口鉢I類、34~35は片口鉢II類、36は東濃型山茶碗、37丸瓦、38は平瓦、39は石硯、40~42は砥石の仕上げ砥、43~44は滑石製鍋、45は滑石鍋軸用品、46~47は滑石製温石、48は鉄製品で刀子か。49~58は鉄釘、59~65は銅錢。

表5 第3面構成リスト・出土遺物観察表

遺構	色調土	レベル	上端	最上端	底面	遺構	色調土	レベル	上端	最上端	底面	遺構	色調土	レベル	上端	最上端	底面
108	暗褐色	12.71	44	12.48	-	120	暗褐色	12.63	-	12.51	-	132	暗褐色	12.63	26	12.56	-
109	暗褐色	12.70	37	12.52	-	121	暗褐色	12.63	-	12.48	-	133	暗褐色	12.63	-	12.45	-
110	暗褐色	12.71	50	12.50	-	122	暗褐色	12.63	-	12.46	-	134	暗褐色	12.63	-	12.42	-
111	暗褐色	12.72	-	12.56	-	123	暗褐色	12.65	36	12.56	-	135	暗褐色	12.62	-	12.55	-
112	暗褐色	12.67	-	12.46	-	124	暗褐色	12.66	19	12.62	-	136	暗褐色	12.67	-	12.59	-
113	暗褐色	12.66	-	12.55	-	125	暗褐色	12.64	29	12.57	-	137	暗褐色	12.63	34	12.56	-
114	暗褐色	12.63	-	12.47	-	126	暗褐色	12.65	33	12.61	-	138	暗褐色	12.65	31	12.6	-
115	暗褐色	12.66	41	12.47	-	127	暗褐色	12.64	22	12.54	-	139	暗褐色	12.70	-	12.56	-
116	暗褐色	12.64	42	12.45	-	128	暗褐色	12.64	22	12.57	-	140	暗褐色	12.72	65	12.58	-
117	暗褐色	12.65	48	12.45	-	129	暗褐色	12.65	24	12.6	-	141	暗褐色	12.71	-	12.57	-
118	暗褐色	12.70	46	12.51	-	130	暗褐色	12.64	-	12.56	-	142	暗褐色	12.66	71	12.58	-
		12.64	-	12.56	-	131	暗褐色	12.63	-	12.58	-	143	暗褐色	12.71	-	12.62	-

図面番号	出土面番号	構成土	種別	基盤	残存率	単位 cm × 重さ g	色調	備考											
								直径 × 厚さ	底面	輪郭	輪郭	輪郭	輪郭	輪郭	輪郭	輪郭	輪郭		
19-1	108	上器	ロクロ	かわらけ	1/3	(13.00) (7.80)	灰色	微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・やや良土	底部回転不切・回転不明・外底系 鉄釘ナット付し・内底ナダ	-	-	-	-	-	-	-	-		
19-2	111	金銀製品	鉄釘	-	-	[5.5] [0.6]	灰色	微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・やや良土	鉄釘ナット付し・内底ナダ	鍛造・鋸付着	-	-	-	-	-	-	-		
19-3	113	土器	ロクロ	かわらけ	1/2	(11.60) (7.40)	灰色	微細・海綿骨針・雲母・黒色 粒・泥岩粒・小石粒・粗上	底部回転不切・回転不明・外底板状圧痕 ・内底ナダ	-	-	-	-	-	-	-	-		
19-4	113	陶器	片口鉢 I類	-	1/6	-	灰色	微細・雲母・白色粒	輪稍み・高台貼付け・外側面下部窪による 横位の形態痕・自然焼灰・内底部磨损 ・外底系付着・ba型式	-	-	-	-	-	-	-	-		
19-5	117	土器	ロクロ	かわらけ	1/2	12.60	7.20	3.80	灰色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・ 黒色粒・泥岩粒・やや粗上	底部回転不切・回転不明・内底底く植ナ デ	-	-	-	-	-	-	-	
19-6	122	陶器	片口鉢 II類	片	-	-	[4.4]	灰色	微細・雲母・白色粒・黑色粒・ 小石粒	輪稍み・自然焼灰・ba型式	-	-	-	-	-	-	-		
19-7	122	石製品	鉄	-	-	[7.2] [6.3]	黄褐色	微細	表面生存・産地不明・被熱により 深黒く変色	風雨・表面生存・産地不明・被熱により 深黒く変色	-	-	-	-	-	-	-		
19-8	131	土器	ロクロ	かわらけ	1/4	(7.40) (5.20)	2.10	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・ 泥岩粒・やや粗上	底部回転不切・回転不明・全体に黒く変 色・口唇部・見込み内油焼痕	鍛造・鋸付着・輪稍み	-	-	-	-	-	-	-	
19-9	131	金銀製品	鉄釘	-	-	[4.3]	0.50	0.60	灰色	微細・輪稍み・自然焼灰・ba型式	鍛造・鋸付着・輪稍み	-	-	-	-	-	-	-	
19-10	141	陶器	片口鉢 Ⅱ類	目録部	-	-	[4.4]	茶褐色	微細・雲母・白色粒	輪稍み・自然焼灰・ba型式	-	-	-	-	-	-	-	-	
19-11	141	石製品	鉄	軸部	-	-	[6.4]	[4.1]	[1.5]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19-12	141	金銀製品	銅践	完形	外径 2.3	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.1	2.2g	灰色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・ 赤色粒・泥岩粒・やや粗上	束末通貫・北宋・祐祐 1038 年・真書	-	-	-	-	-	-	-	-
19-13	142	金銀製品	鉄釘	-	-	[5.3] [0.6]	[0.4]	-	灰色	微細・輪稍み	鍛造・鋸付着	-	-	-	-	-	-	-	-
19-14	146	土器	ロクロ	ほぼ深 形	8.30	5.40	2.00	73.4g	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・ 赤色粒・泥岩粒・やや粗上	底部回転不切・右側面・外底板状圧痕 ・内底ナダ・1寸鏡釘 2/3 由油焼痕	-	-	-	-	-	-	-	-
19-15	146	金銀製品	洞	-	1/2	外径 2.3 (2.5)	内孔 0.6 × 0.6	厚 0.15	1.4g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19-16	150	土器	ロクロ	かわらけ	1/3	(7.50)	(5.00)	1.60	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・ 泥岩粒・やや粗上	底部回転不切・回転不明・外底板状圧痕 ・内底ナダ	-	-	-	-	-	-	-	-
19-17	150	金銀製品	鉄釘	-	-	[6.7]	0.40	0.50	灰色	微細・輪稍み・輪稍み	鍛造・鋸付着・輪稍み	-	-	-	-	-	-	-	-
19-18	154	土器	ロクロ	かわらけ	1/2	(7.00)	(4.90)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・ 泥岩粒・やや粗上	底部回転不切・回転不明・外底板状圧痕 ・内底ナダ	-	-	-	-	-	-	-	-
19-19	154	金銀製品	鉄	底極・印明	-	[6.3]	0.6 ~ 0.8	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19-20	154	金銀製品	鉄釘	-	-	[6.1]	0.50	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19-21	154	金銀製品	銅践	完形	外径 2.4	内孔 0.6 × 0.5	厚 0.15	3.1g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19-22	155	土器品	平瓦	小片	[16.3]	[11.2]	2.80	-	灰色	微細・雲母・白色粒・硬質	四面日目板・織れ糸付着・凸面側かい溝 日の印き痕・筋付着・側面へラ塑形/A 型	-	-	-	-	-	-	-	-
20-1	上器	ロクロ	かわらけ	完形	13.80	8.00	3.25	185.3g	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部回転不切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナダ	-	-	-	-	-	-	-	-
20-2	上器	ロクロ	かわらけ	1/3	(12.60)	(7.60)	3.50	-	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色 粒・やや良土	底部回転不切・回転不明・外底板状圧 痕・内底ナダ・不明瞭	-	-	-	-	-	-	-	-

測量 番号	出土 上面	遺物 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重量	備考				
							11径 / 長 底径 / 幅 器高 / 厚	他	色調・ 形調	成形・調作・備考	
20-3	横成土	上器 かわらけ	土器	ロクロ	4/5	12.50	8.00	3.65	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底面横ナギ・底部粘・板貼付・右斜面	
20-4				ロクロ	1/2	(11.90)	(8.00)	3.20	灰褐色 微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・内外面ともにを中心く黄色	
20-5				ロクロ	1/2	(11.00)	(6.20)	3.50	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・左1/2径・内側面黒く変色	
20-6				ロクロ	3/4	(10.60)	(5.60)	3.20	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・良土 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・表面薄手で内凹	
20-7				ロクロ	4/5	7.80	5.20	1.75	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・小石粒・粗土	底部回転系切不明瞭・右回転・内底ナデ ・内底ナデ	
20-8				ロクロ	かわらけ 完形	7.70	4.80	1.75	49.9g 黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ	
20-9				ロクロ	ほぼ完 形	7.70	5.00	1.80	51.4g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・外底面朱色の付着有り	
20-10				ロクロ	かわらけ	1/2	(7.60)	(5.60)	1.50	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切不明瞭・回転不明・内底ナ デ・口唇部全周に施墨痕
20-11				ロクロ	かわらけ 完形	7.60	5.00	1.75	49.0g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ	
20-12				ロクロ	かわらけ	1/2	(7.40)	(5.40)	1.70	赤褐色 微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ
20-13				ロクロ	かわらけ	1/5	7.40	5.40	1.60	黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・全体に暗緑
20-14				ロクロ	ほぼ完 形	7.35	5.40	1.85	53.2g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ	
20-15				ロクロ	かわらけ	4/5	7.30	4.00	2.30	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ
20-16				ロクロ	かわらけ	1/3	(7.20)	(5.60)	1.50	橙色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・全体に暗緑
20-17				ロクロ	かわらけ	1/2	(7.00)	(4.60)	1.50	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・中空柱	底部回転系切不明瞭・回転不明・内底ナ デ
20-18				ロクロ	かわらけ	1/4	4.70	4.00	0.75	灰黄色 微砂・雲母・赤色・赤色粒 ・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ
20-19				ロクロ	かわらけ	1/3	(4.60)	(3.80)	1.90	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・赤色粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ
20-20				ロクロ	ほぼ完 形	4.20	3.20	0.60	8.6g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・黑色粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・内底回転ナデ ・口唇部内凹	
20-21				ロクロ	かわらけ	3.60	3.00	0.50	4.8g 橙色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・黑色粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・内底回転ナデ ・口唇部内凹	
20-22				手づね かわらけ	1/3	(8.40)	—	1.80	白色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗土	底部外曲面・底部指痕・内底ナデ	
20-23				縦器 船載品 環	1/3縦器 片	—	—	[2.8]	淡青色 不透明	クロコ・能登紫・輪舟類・外曲面無・内 面裏に輪舟の花押模様の削り	
20-24				縦器 船載品 器柄不明	底部片	—	(9.80)	[4.0]	褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗土	クロコ・内曲面無・口唇部輪舟・薄い器壁 ・外曲面無・内面裏に高台置き部下部に畫文 と花文の型押し	
20-25				縦器 船載品	白磁 瓶	口縦部 片	—	—	[2.7]	白色 透明	クロコ・口・輪舟類・口唇部輪舟・薄い器壁 ・外曲面無・内面裏に高台置き部下部に畫文 と花文の型押し
20-26				縦器 船載品	白磁 瓶	1/3	(10.60)	(6.20)	3.00	白色 透明	クロコ・口唇部輪舟・皿底類・底盤平底 ・全面施釉・底部外は板状工具で袖を 伸ばす・口唇部外
20-27				白磁 瓶瓦玉	底部片	—	—	5.20	[0.6] 白色 透明	クロコ・頭部類・底盤平底・全面施釉・外 底部は板状工具で袖を伸ばす・底盤に節 部部分に打ち抜き底盤有りを残す	
20-28				陶器 常滑	甕	口縦部 片	—	—	[9.1] 茶褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒 2.4cm	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・ob 型式	
20-29				陶器 常滑	甕	口縦部 片	—	—	[9.0] 綠帶褐色 微砂・雲母・白色粒 2.4cm	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・ob 型式	
20-30				陶器 常滑	甕	口縦部 片	—	—	[7.5] 綠帶褐色 微砂・雲母・白色粒 2.1cm	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・ob 型式	
20-31				陶器 常滑	甕	11縦部 片	—	—	[11.0] 綠帶褐色 微砂・雲母・白色粒 2.0cm	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・fa 型式	
20-32				陶器 常滑	甕	1/2	—	9.60	[6.8] 灰褐色 微砂・雲母	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・外底部 砂付着・自然降灰・内側面下部底盤による 横位の整形瓶・肩部に1条の沈痕・肩部 中位に剥れの縫合あり窓跡か	
20-33				陶器 常滑	片口縫 口縫	口縦部 片	—	(10.60)	[9.7] 灰色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・ob 型式	
20-34				陶器 常滑	片口縫 口縫	口縦部 片	—	—	[9.1] 新褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・fa 型式	
20-35				陶器 常滑	片口縫 口縫	底部片	—	(16.40)	[4.4] 新褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪舟類・内側面指痕による整形瓶・自然 降灰・内曲面・内側面・内側面指痕減・特に内 底面は無い等々と極る、落す等の使用のためか 窓跡が出来る	
20-36				陶器 東濃型	山茶碗	口縦部 片	—	—	[2.9] 灰黑色 白色砂・雲母・白色粒	自然降灰・7型式	
21-37				上質品	丸瓦	小片	[9.8]	[6.4]	1.80 灰色 微砂・雲母・白色粒	内面布目筋・凸面砂付着・侧面へラ形状 欲致	

測面 番号	出土 上面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 輪郭	備考
						口径 / 長 径	底径 / 幅 径	器高 / 厚 度		
21-38	3		土製品 瓦	小片	[9.6]	[6.9]	2.20	灰色	灰砂・雪母・白色粒	凹面系切痕・凸面「×」状の斜格子の印 灰質
21-39	3		石製品 硯	小片	[9.5]	[10.2]	[1.7]	赤褐色	漆部がわずかに残る・凹面吸盤・黃面剥離・産地不明	漆面から剥離
21-40	3		石製品 硯石 住上紙	小片	[4.3]	[2.5]	[0.8]	灰白色	側面に切出し痕・鴨嘴形・底面1面のみ残存	側面に切出し痕・鴨嘴形・底面1面のみ残存
21-41	3		石製品 硯石 住上紙	小片	[3.9]	[3.1]	[0.5]	淡黄色	側面に切出し痕・鴨嘴形・底面1面のみ残存	側面に切出し痕・鴨嘴形・底面1面のみ残存
21-42	3		石製品 硯石 住上紙	小片	[3.6]	[3.7]	[0.7]	淡黄色	側面・小口に切出し痕・鴨嘴形・底面1面のみ残存	側面・小口に切出し痕・鴨嘴形・底面1面のみ残存
21-43	3		石製品 硯石 住上紙	口縁部 網	—	—	[8.2]	灰色	外面縦縫の鋭直正しく傾かい削り痕・内面縦縫の削り痕・西晉作产地	外側縫の鋭直正しく傾かい削り痕・内面縦縫の削り痕・西晉作产地
21-44	3		石製品 硯石 住上紙	口縁部 片	(32.40)	—	[7.7]	灰色	内外面縫の削り出し痕・外側は繊かく菱形・内面一部黒く変色・転用途中少々口部に工具痕	内外面縫の削り出し痕・外側は繊かく菱形・内面一部黒く変色・転用途中少々口部に工具痕
21-45	3		石製品 硯石 住上紙	硯石 転用品	(4.00)	(1.70)	(5.90)	灰黒色	滑石磨面に柱線刻文(文様種不明)やや黒みがかった白色	滑石磨面に柱線刻文(文様種不明)やや黒みがかった白色
21-46	3		石製品 硯石 住上紙	硯石 温石	[7.2]	[8.1]	[2.4]	灰色	破損研磨窓か「×」状穿孔あり。その横に穿孔途中で止めたと思われる貫通しない孔が残る	破損研磨窓か「×」状穿孔あり。その横に穿孔途中で止めたと思われる貫通しない孔が残る
21-47	3		石製品 硯石 住上紙	硯石 温石	[6.7]	[2.9]	[2.7]	方形	方形に成形・温石か	方形に成形・温石か
21-48	3		金属製品 漆桶 不明	鉄製品	[4.8]	[2.0]	[0.4]	断面から見る原型はほぼ長方形を呈する。刀子か	断面から見る原型はほぼ長方形を呈する。刀子か	断面から見る原型はほぼ長方形を呈する。刀子か
21-49	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[6.7]	[6.7]	[0.8]	鍛造・研付着	鍛造・研付着	鍛造・研付着
21-50	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[6.8]	[0.7]	[1.0]	鍛造・研付着	鍛造・研付着	鍛造・研付着
21-51	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[5.2]	[0.5]	[0.7]	鍛造・研付着	鍛造・研付着	鍛造・研付着
21-52	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[5.8]	[0.45]	[0.6]	鍛造・研付着	鍛造・研付着	鍛造・研付着
21-53	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[4.4]	[0.5]	[0.45]	鍛造・研付着	鍛造・研付着	鍛造・研付着
21-54	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[6.1]	0.60	0.50	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形
21-55	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[5.1]	0.80	0.60	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形
21-56	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[5.9]	0.30	0.30	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形
21-57	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	4.50	0.40	0.50	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形
21-58	3		金属製品 漆桶 不明	鉄釘	[4.4]	0.50	0.40	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形	鍛造・研付着・無面方形
21-59	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	外径 2.3 内径 0.7 × 0.7	厚 0.1	3.6g	嘉祐元寶・北宋・初唐 1056 年 真書	嘉祐元寶・北宋・初唐 1056 年 真書	嘉祐元寶・北宋・初唐 1056 年 真書
21-60	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	外径 2.2 内径 0.8 × 0.8	厚 0.1	2.5g	嘉祐元寶・北宋・初唐 1056 年 真書	嘉祐元寶・北宋・初唐 1056 年 真書	嘉祐元寶・北宋・初唐 1056 年 真書
21-61	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	外径 2.4 内径 0.6 × 0.6	厚 0.1	3g	元豐通寶・北宋・初唐 1078 年 行書	元豐通寶・北宋・初唐 1078 年 行書	元豐通寶・北宋・初唐 1078 年 行書
21-62	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	外径 2.3 内径 0.7 × 0.7	厚 0.1	2.4g	嘉祐元寶・北宋・初唐 1094 年 行書	嘉祐元寶・北宋・初唐 1094 年 行書	嘉祐元寶・北宋・初唐 1094 年 行書
21-63	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	外径 2.3 内径 0.7 × 0.7	厚 0.1	2.9g	□□□寶	□□□寶	□□□寶
21-64	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	1/2 外径 2.5 内径 0.7 × 0.7	厚 0.1	1.4g	□□□寶	□□□寶	□□□寶
21-65	3		金属製品 漆桶 完形	銅錢	外径 2.4 内径 0.7 × 0.7	厚 0.1	1.8g	□□□寶	□□□寶	□□□寶

第5節 第4面の遺構・遺物

標高 12.48 ~ 12.56 m で検出、第3面からは約 10cm 下であり、地表下約 70cm となる。調査区西北部と中央付近、南部はやや小型の泥岩塊を敷き詰めた地業を施しており、特に南側は比較的強固である。西側は炭化物がやや多く混入した暗褐色粘質土が広がり、東側はやや褐色がかった土が混入しており、上面と同様に面を構成する土は調査区中央あたりで差が見られる。

検出遺構はピット 15 基、土坑 8 基、凝灰質砂岩の板石敷遺構が 2 基である。ピットは数も少なく散漫な分布で、建物のプランは推定できなかった。遺構の切りあい関係から少なくとも 2 時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、常滑焼、古瀬戸、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、褐釉、黄釉、土製品、瓦質土器、瓦、銅錢、鐵製品、石製品、自然遺物、中世以前の土器等が出上している。

ピット

遺構 156(図 22, 23)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・

かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 157（図 22）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：（図 24）1～2 は小型かわらけ。

遺構 158（図 22）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物少量。かわらけ片はやや少ない。図示可能な遺物は出土せず。



図 22 第4面全測図 (S=1/50)

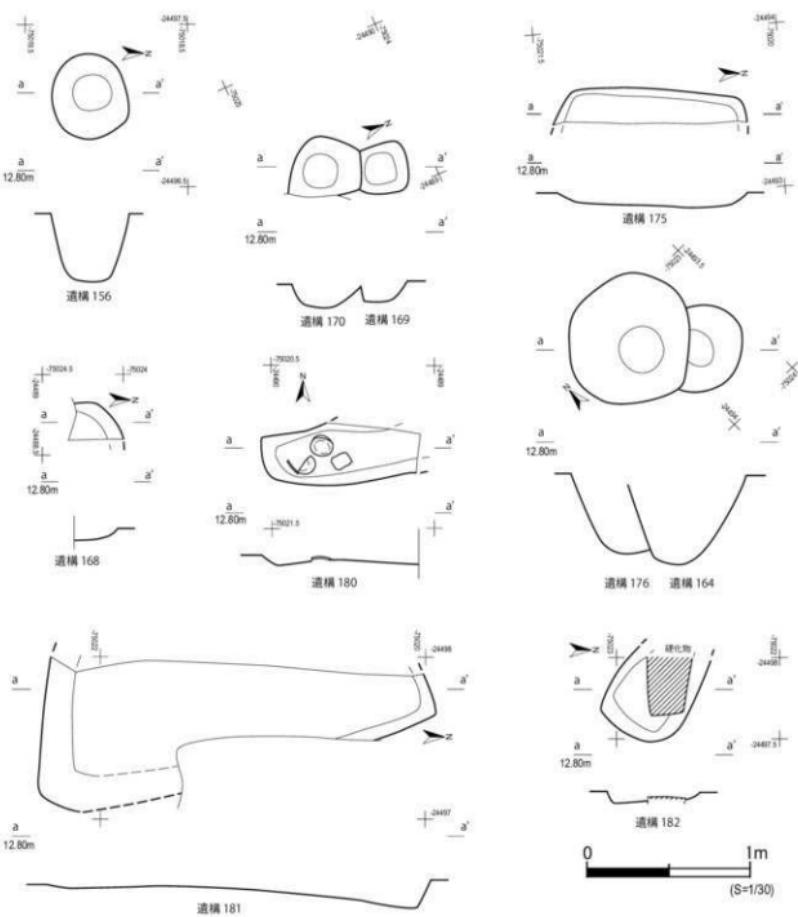


図 23 第4面遺構個別図 (S=1/30)

遺構 159 (図 22) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 160 (図 22) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) 3 は鉄釘。

遺構 161 (図 22) 隅丸方形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 162 (図 22) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。出土遺物：(図 24) 4 は小型かわらけ。

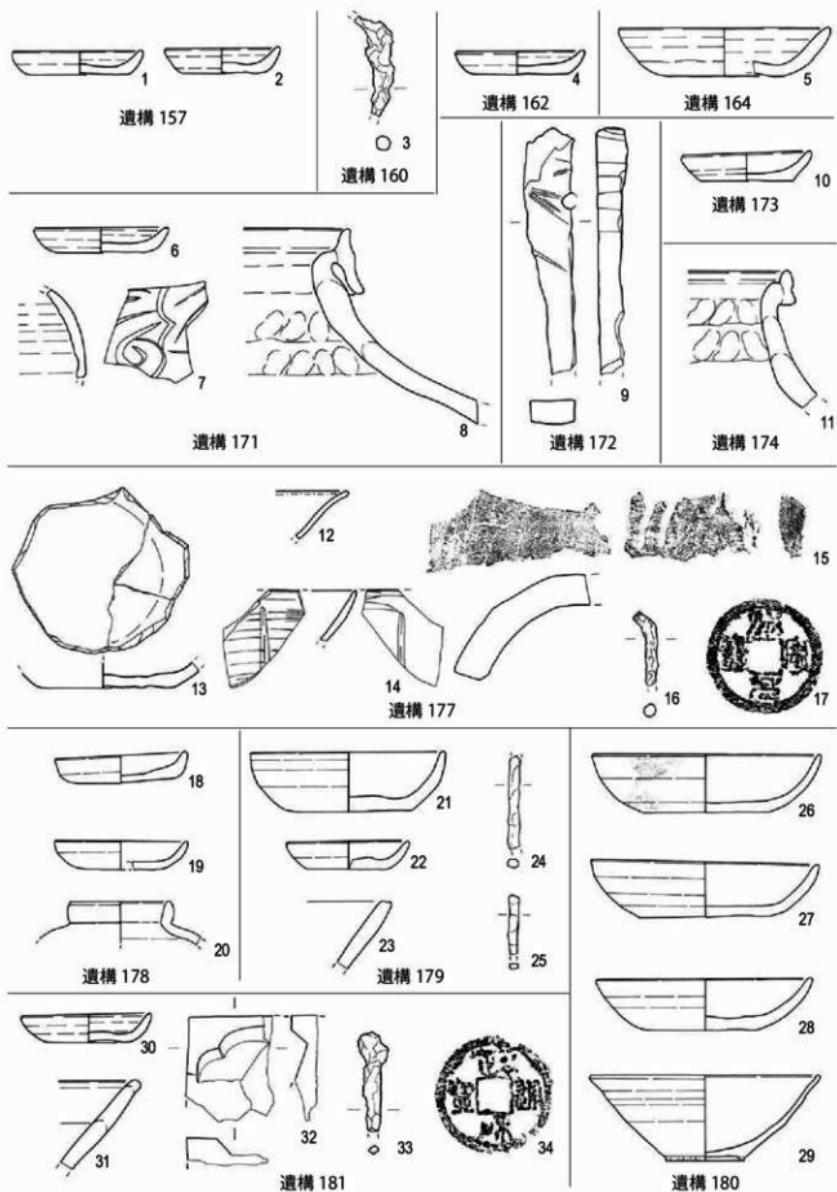


図24 第4面遺構出土遺物

遺構 163(図 22) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 164(図 22、23) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。出土遺物：(図 24) 5 は大型の手づくねかわらけ。

遺構 166(図 22) 圓丸長方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 167(図 22) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 168(図 22、23) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 169(図 22、23) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 170(図 22、23) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。この周辺の土はやや炭化物が多く混入している。

土坑

遺構 171(図 22) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) 6 は小型かわらけ、7 は青白磁の水注、8 は常滑焼の甕。

遺構 172(図 22) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや多い。出土遺物：(図 24) 9 は滑石製温石。

遺構 173(図 22) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) 10 は小型かわらけ。

遺構 174(図 22) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) 11 は常滑焼の甕。

遺構 175(図 22、23) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 176(図 22、23) 円形を呈する深い土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 177(図 22) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒多く、かわらけ片少量含む。炭化物主体の層。出土遺物：(図 24) 12 は白磁の皿、13 はかわらけ転用品、14 は瓦器碗、15 は丸瓦、16 は鉄釘、17 は銅錢。

遺構 178(図 22) 圓丸長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) 18 ~ 19 は小型かわらけ、20 は陶器の壺で产地不明。

遺構 179(図 22) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや少。炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) 21 は大型かわらけ、22 は小型かわらけ、23 は常滑焼の片口鉢 II 類、24 ~ 25 は鉄釘。

遺構 180(図 22、23) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 24) やや完形に近いかわらけと山茶碗が西隅からまとめて出土

した。26～28は大型かわらけ、29は東濃型山茶碗。

遺構181(図22,23)長方形を呈するやや大型の土坑。覆土は赤褐色粘質土で締まり強い。泥岩粒少なく、炭化物やや多い。焼土含む。出土遺物：(図24)30は小型かわらけ、31は常滑焼の片口鉢II類、32は石硯、33は鉄釘、34は銅鏡。

遺構182(図22,23)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒は稀、炭化物・

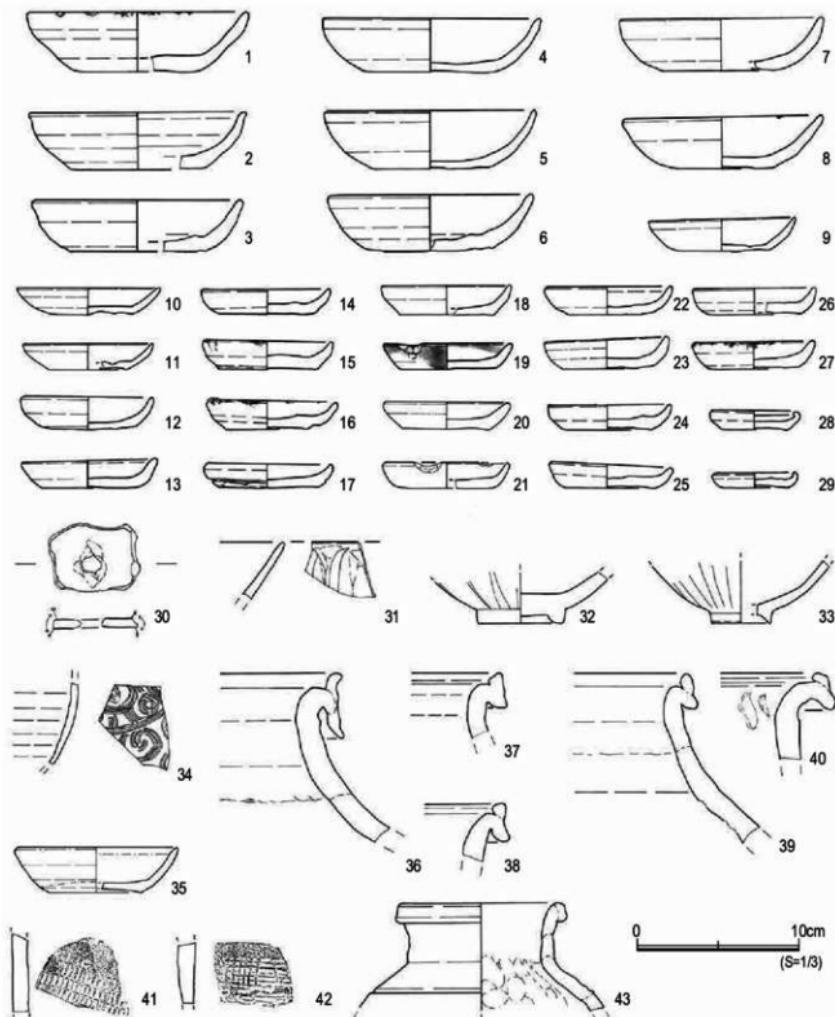


図25 第4面構成土出土遺物1

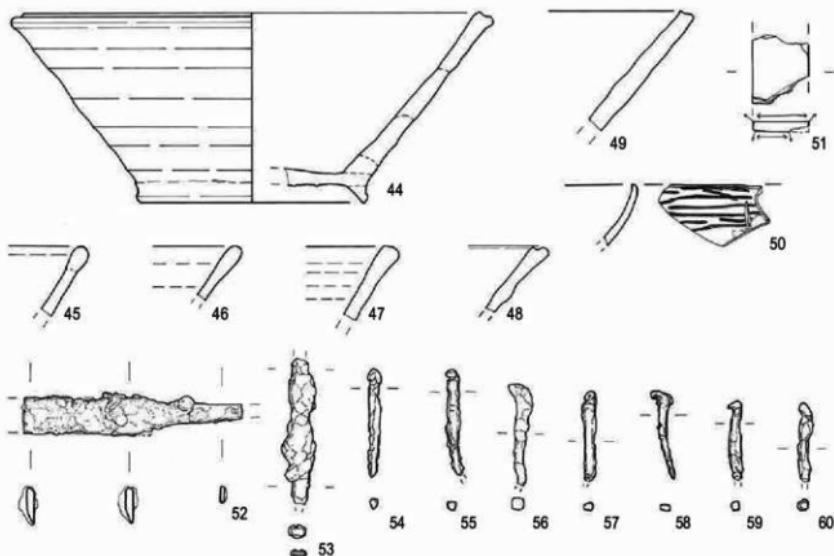


図 26 第4面構成土出土遺物 2

かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。土坑内に鉄滓のような硬化物が堆積し、周囲には焼土粒もみられる。金属製品の製作にかかる構築物の可能性があるが、判然としない。

板石敷

凝灰質砂岩を敷き詰めた構造物。正確な機能は不明である。

遺構 183 (図 22) 6枚の板石を平坦に敷き詰めている。掘り込みは不明瞭。東側に少し離れてさらに1枚板石が検出された。一連のものと思われる。板石は形が不整形なものが多い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 184 (図 22) 西北隅で1枚板石が検出された。遺構 183 と一連のものである可能性が高い。平坦面上に方形の穿孔が穿たれており、柱状のものを差し込んでいたのではないかと考えられる。図示可能な遺物は出土せず。

第4面構成土出土遺物 (図 25 ~ 26)

4面より5面検出までの間の堆積から出土した遺物。1~8は大型かわらけ、9は中型かわらけ、10~29は小型かわらけ、30は手づくねの小型かわらけで穿孔あり。31~33は青磁の碗、34は青白磁の梅瓶、35は白磁の皿、36~42は常滑焼の壺、43は常滑焼の玉緑壺、44~48は常滑焼の片口鉢1類、49は片口鉢II類、50は瓦器碗、51は砥石の仕上げ砥、52は鉄製の刀子、53~60は鉄釘。

表6 第4面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構	色調上	レジン	最上端	レジン	底端	遺構	色調上	レジン	最上端	レジン	底端	遺構	色調上	レジン	最上端	レジン	底端
156	暗褐色	12.54	52	12.11		164	暗褐色	12.58	-	12.12		171	暗褐色	12.63	98	12.18	
157	暗褐色	12.59	63	12.30		165	暗褐色	12.59	-	12.43		172	暗褐色	12.58	51	12.48	
158	暗褐色	12.61	61	12.34		166	暗褐色	12.56	47	12.46		173	暗褐色	12.60	-	12.47	
159	暗褐色	12.59	50	12.23		167	暗褐色	12.56	49	12.40		174	暗褐色	12.58	60	12.48	
160	暗褐色	12.58	-	12.39		168	暗灰色	12.56	-	12.44		175	暗褐色	12.62	-	12.55	
161	暗褐色	12.50	55	11.97		169	暗褐色	12.50	-	12.38		176	暗褐色	12.61	79	12.05	
162	暗褐色	12.60	64	11.97		170	暗褐色	12.48	-	12.35		177	黒褐色	12.55	-	12.29	
163	暗褐色	12.59	46	12.43								178	暗褐色	12.55	73	12.38	

図番 号	出土 面	遺構 番号	種別 産地	器種	残存率	単位:cm / 重さ:g	色調、 特徴	備考																
								11径 / 航徑 / 幅高 /厚	他	船上・岸地・材質	成形・調節 / 考査													
24-1		157	土器	ロクロ かわらけ	3/4	7.80	6.00	1.45		赤褐色 砂質	微妙・海縫骨片・雲母・泥岩 粒・粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデ												
24-2		157	土器	ロクロ かわらけ	3/4	6.90	5.00	1.55		赤褐色 砂質	微妙・海縫骨片・雲母・泥岩 粒・粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデ												
24-3		160	金属製品	鉄釘		[6.1]	[0.8]	[0.8]		鍛造・結付着														
24-4		162	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.80	6.20	1.45	54.7g	褐色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 赤色粒・泥岩粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 不明瞭・内底ナデ不明瞭・全體に壓縮 形												
24-5		164	土器	手づくね かわらけ	1/4	(12.80)	—	3.00		褐色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色 粒・やや粗面	体部外下面・指面・内底ナデ 消し・内底ナデ												
24-6		171	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.00)	(5.60)	1.50		赤褐色 砂質	微妙・海縫骨片・雲母・やや粗 面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデ												
24-7		171	磁器	青白磁 水注		—	—	[5.5]		淡水色 透明	白色	精良堅緻	ロクロ・牡丹文											
24-8		171	陶器 常滑	甕		—	—	[11.9]	緑帶幅 4.2 cm	暗茶褐色 砂質	微妙・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然降灰・8型式												
24-9		172	石製品	滑石製 温石		[15.1]	[3.2]	[1.8]		白色	前面に孔あり・製作途中か													
24-10		173	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.80	5.60	1.75	51.3g	黄橙色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデ												
24-11		174	陶器 常滑	甕		口縁部 片	—	—	[8.3]	緑帶幅 2.8 cm	暗灰綠 砂質	微妙・雲母・白色粒	輪積み・内底面指面による整形吸出・ 自然降灰・na型式											
24-12		177	磁器	白磁 皿		—	—	[2.9]		白色 透明	灰白色 黑色粒・精良堅緻	ロクロ・口唇部漏脈・口皿X型・口唇部外 反させず・外気泡が多くなる												
24-13		177	土器	かわらけ 軋用品	完形	—	8.20	[1.5]		黃橙色	微妙・海縫骨片・雲母・赤色粒・ 黒色粒・泥岩粒・やや粗面	ロクロ・底盤回転糸切・回転不明・外底 部板状圧痕・内底ナデ/底部周縁を打ち 抜き円盤状に整形か												
24-14		177	土器	瓦原碗	胴部片	—	—	[3.1]		灰色	微妙・雲母	粘土紐巻き上げ・内外面素焼き・ 内外面へ2寸ガキ・内凹縁部と平行に暗 文を施す・口唇部輪廓花型												
24-15		177	土器	丸瓦	小片	[6.4]	[8.3]	[2.1]		灰色	微妙・雲母・白色粒	四面打目・凸面打目位の継目印を施し た後、落工工具で丁寧にナデ消し・側面 へラ整形・B型												
24-16	4	177	金属製品	鉄釘		[4.5]	[0.7]	[0.85]					無字・實文・北末・初榜 1068 年 葉書											
24-17		177	金属製品	劍釘	完形	外径 2.4 × 0.7	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.1	3.3g															
24-18		178	土器	ロクロ かわらけ	完形	8.00	6.40	1.75	61.9g	灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・小石粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア・至み大												
24-19		178	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(8.00)	(5.60)	1.75		灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア												
24-20		178	陶器 常滑	甕	口縁部 片	(6.20)	—	[2.6]		灰黑色	微妙・白色粒	輪積み少・内外面黒色												
24-21		179	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(11.70)	(7.60)	3.70		灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・小石粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア												
24-22		179	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(7.40)	(5.00)	1.70		灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア												
24-23		179	陶器 常滑	口片持 皿 直		—	—	[4.1]		暗褐色	褐色・雲母・白色粒	輪積み・自然降灰・5型式												
24-24		179	金属製品	鉄釘		[3.6]	0.50	0.30					鍛造・輪積着・断面方形											
24-25		179	金属製品	鉄釘		[5.7]	0.60	0.50					鍛造・輪積着											
24-26		180	土器	ロクロ かわらけ	5/6	13.90	8.00	3.55		灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・非色粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア												
24-27		180	土器	ロクロ かわらけ	完形	13.80	8.00	3.40	186.1g	灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・非色粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア・至み大・内外面一部が黒 化色												
24-28		180	土器	ロクロ かわらけ	完形	13.10	7.40	3.20	183.7g	灰黄色	微妙・海縫骨片・雲母・黒色粒・ 泥岩粒・小石粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア												
24-29		180	陶器 直張	山茶碗	1/3	(14.05)	4.80	5.25		灰色	微妙・雲母・白色粒・小石 粒	灰白色・輪積み・自然降灰・高台部貼付け・ 資材に複数枚組	ロクロ・外底回転糸切・右回転・ 内底板状圧痕・na型式											
24-30		181	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.80	5.40	1.70	47.5g	赤橙色	微妙・海縫骨片・雲母・泥岩 粒・やや粗面	底部回転糸切・右回転・外底板状圧痕 ・内底ナデア												
24-31		181	陶器 常滑	口片持 皿 直		—	—	[5.4]		暗褐色	微妙・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然降灰・na型式												
24-32		181	石製品	鏡		[6.5]	[5.4]	[1.6]		黒色	海部わずかに残る・丁寧な整形・裏面調査・ 赤闌細か													
24-33		181	金属製品	鉄釘		[6.2]	[0.45]	[0.45]					鍛造・結付着											

測量 番号	出土 上面	遺物 番号	種別 产地	基椎 部	残存 率	単位 cm / 重量	測定		色調 調査	備考
							11径 / 長 外径 2.4	内丸 0.7 × 0.7	厚 0.1	2.8g
24-34	4 構成土	181	金属製品	鋲頭	完形					歯上・素地・材質 政和貿易・北米・初跨 1111 年 篆書
25-1										
25-2										
25-3										
25-4										
25-5										
25-6										
25-7										
25-8										
25-9										
25-10										
25-11										
25-12										
25-13										
25-14										
25-15										
25-16										
25-17										
25-18										
25-19										
25-20										
25-21										
25-22										
25-23										
25-24										
25-25										
25-26										
25-27										
25-28										
25-29										
25-30										
25-31										
25-32										
25-33										
25-34										
25-35										
25-36										
25-37										
25-38										

* 令和5年8月22日正誤表の内容を追記
(鎌倉市教育委員会)

測量 番号	出土 面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g	11径 / 長径 / 幅 底径 / 壁高 / 尺		色調 緑褐色	形態 輪縫合	備考 地表・素地・材質
							11径	長径	底径	幅	壁高
25-39	4 構成土	25-40	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[10.4]	緑褐色 2.2 cm	緑褐色	灰褐色 簡妙・雲母・白色粒・輪縫み・自然降灰・6a型式 小石粒
25-41		25-42	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[4.0]	緑褐色 2.2 cm	緑褐色	同上 簡妙・雲母・白色粒・輪縫み・自然降灰・6a型式 小石粒
25-43		25-44	陶器 常滑	甕	胴部片	[4.7]	[6.0]	1.00	—	暗褐色	褐色 微妙・雲母・白色粒
25-45		25-46	陶器 常滑	甕	胴部片	[3.7]	[4.9]	1.00	茶褐色 小石粒	茶褐色	赤褐色 簡妙・雲母・白色粒・輪縫み・自然降灰・9型式 小石粒
25-47		25-48	陶器 常滑	玉縁甕	口縁部 片	(9.40)	—	[6.6]	緑帶輪 1.2 cm	緑褐色	赤褐色 簡妙・雲母・白色粒・輪縫み・自然降灰・9b型式 小石粒
25-49		25-50	陶器 常滑	片口跡 1類	口縁部 片	—	—	[3.8]	灰白色 小石粒	灰白色	同上 輪縫み・自然降灰・6b型式
25-51		25-52	陶器 常滑	片口跡 1類	口縁部 片	—	—	[4.5]	灰色 小石粒	灰色	同上 輪縫み・自然降灰・6a型式
25-53		25-54	陶器 常滑	片口跡 1類	口縁部 片	—	—	[4.3]	灰色 小石粒	灰色	同上 輪縫み・自然降灰・6a型式
25-55		25-56	陶器 常滑	片口跡 1類	口縁部 片	—	—	[3.3]	灰色 小石粒	灰色	同上 輪縫み・自然降灰・6a型式
25-57		25-58	陶器 常滑	片口跡 日加	口縁部 片	(28.00)	(14.00)	13.70	灰色 小石粒	灰色	同上 輪縫み・自然降灰・5型式 小石粒
25-59		25-60	陶器 常滑	片口跡 日加	口縁部 片	—	—	[7.4]	灰褐色 小石粒	灰褐色	同上 輪縫み・自然降灰・5型式 小石粒
26-30	土器 瓦器	26-31	土器	瓦器	口縁部 片	—	—	[3.8]	—	灰色 瓦	同上 輪縫み・自然降灰・5型式 瓦
26-32		26-33	石製品	砥石 仕上砥	小片	[4.3]	[3.5]	0.60	灰黄色 側面取り直し	灰色 瓦	同上 輪縫み・自然降灰・5型式 瓦
26-34		26-35	金属製品	鉄製品 刀子	—	[13.6]	[2.1]	[0.2 ~ 0.5]	—	鐵造	鐵造・輪縫着
26-36		26-37	金属製品	鉄製品 刀子	[9.0]	[0.9]	[0.2]	—	鐵造	鐵造・輪縫着・輪面方形	
26-38		26-39	金属製品	鉄製品 刀子	[6.6]	[0.8]	[0.3]	—	鐵造	鐵造・輪縫着	
26-40		26-41	金属製品	鉄製品 刀子	[6.5]	[0.9]	[0.5]	—	鐵造	鐵造・輪縫着・輪面方形	
26-42		26-43	金属製品	鉄製品 刀子	[6.1]	0.75	0.75	—	鐵造	鐵造・輪縫着・輪面方形	
26-44		26-45	金属製品	鉄製品 刀子	[5.6]	[0.8]	[0.9]	—	鐵造	鐵造・輪縫着	
26-46		26-47	金属製品	鉄製品 刀子	[5.5]	[1.2]	[0.4]	—	鐵造	鐵造・輪縫着・輪面方形	
26-48		26-49	金属製品	鉄製品 刀子	[4.9]	[0.8]	[0.6]	—	鐵造	鐵造・輪縫着	
26-50		26-51	金属製品	鉄製品 刀子	[4.8]	[0.8]	[0.7]	—	鐵造	鐵造・輪縫着・輪面方形	

第6節 第5面の遺構・遺物

標高 12.36 ~ 12.46 m で検出、第4面からは約10cm下であり、地表下約80cmとなる。調査区西~西北部は破碎した泥岩を敷き詰めた地業が施される。西南部は北側とは異なりやや大型の泥岩塊を平坦に敷き詰めており、2層にわたる。東南隅にも泥岩を敷き詰めた地業が施されているが、範囲が狭く西側ほど強固ではない。西側の構成土はやや炭化物が多く混じる暗褐色粘質土であるが、東~東北部はややきめ細かい褐色土が充填されている。この面も構成する土は調査区中央付近で比較的明らかな差が見られる。ただし構築された遺構からはそれほど明確な差別が存在しているとも言えない。ビットの配置から建物のプランを想定することはできていない。

検出遺構はビット25基、土坑17基である。遺構の切りあい関係から少なくとも3時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、取鍋、渥美、常滑焼、古瀬戸、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、掲軸、黄軸、土製品、瀬戸内系土師器、瓦質土器、瓦、銅錢、鉄製品、石製品、自然遺物、中世以前の土師器が出土している。

ビット

遺構185(図27) 楕円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構186(図27) 楕円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊・炭化物やや多く、

かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 29) 1は瀬戸の天目茶碗、2は瀬戸内系土師器。

遺構 187 (図 27) 楕円形を呈するピット。覆土は赤褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや多い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 188 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

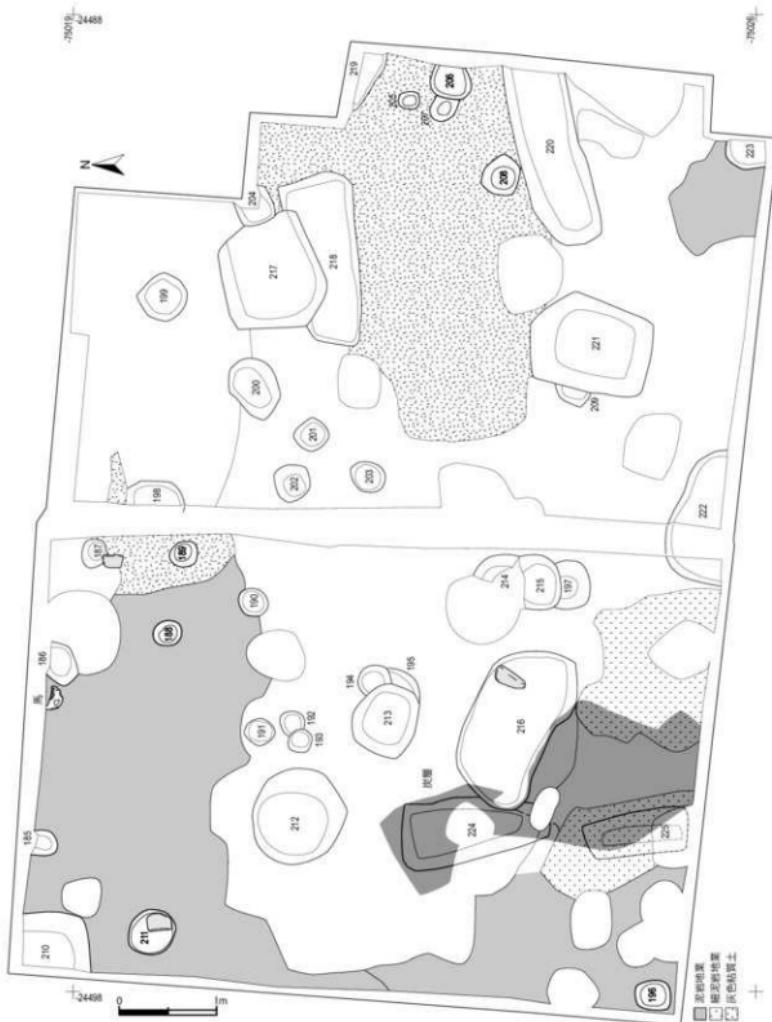


図 27 第5面全測図 (S=1/50)

遺構 189(図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少量、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 190(図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物少なく、かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 191(図 27) 円形を呈するピット。覆土は黒褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 192(図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 193(図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 194(図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 195(図 27) 楕円形を呈するピット。覆土は暗茶褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 196(図 27) 凧丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 3 は大型かわらけ、4 は瀬戸の入子。

遺構 197(図 27) 円形を呈するピット。覆土は黄褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

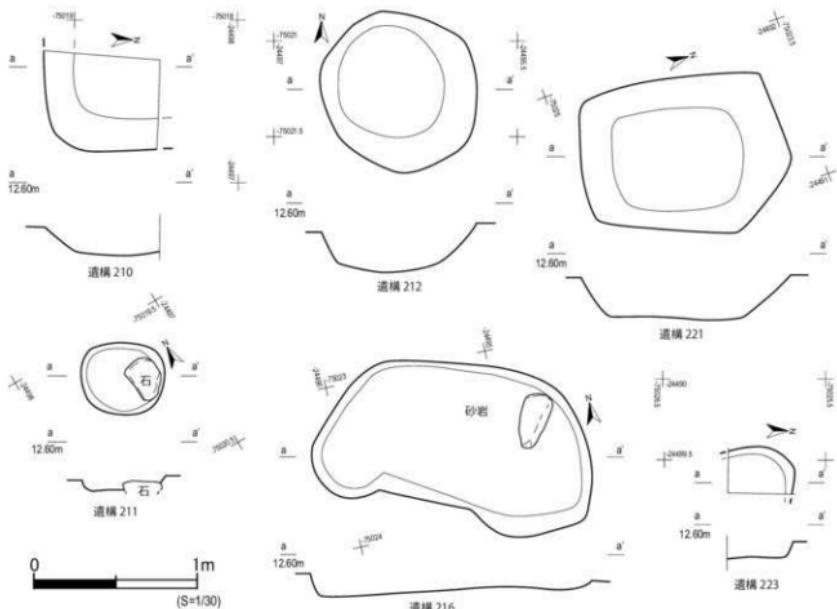


図 28 第5面個別遺構図 (S=1/30)

遺構 198 (図 27) 楕円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 5 は鉄釘。

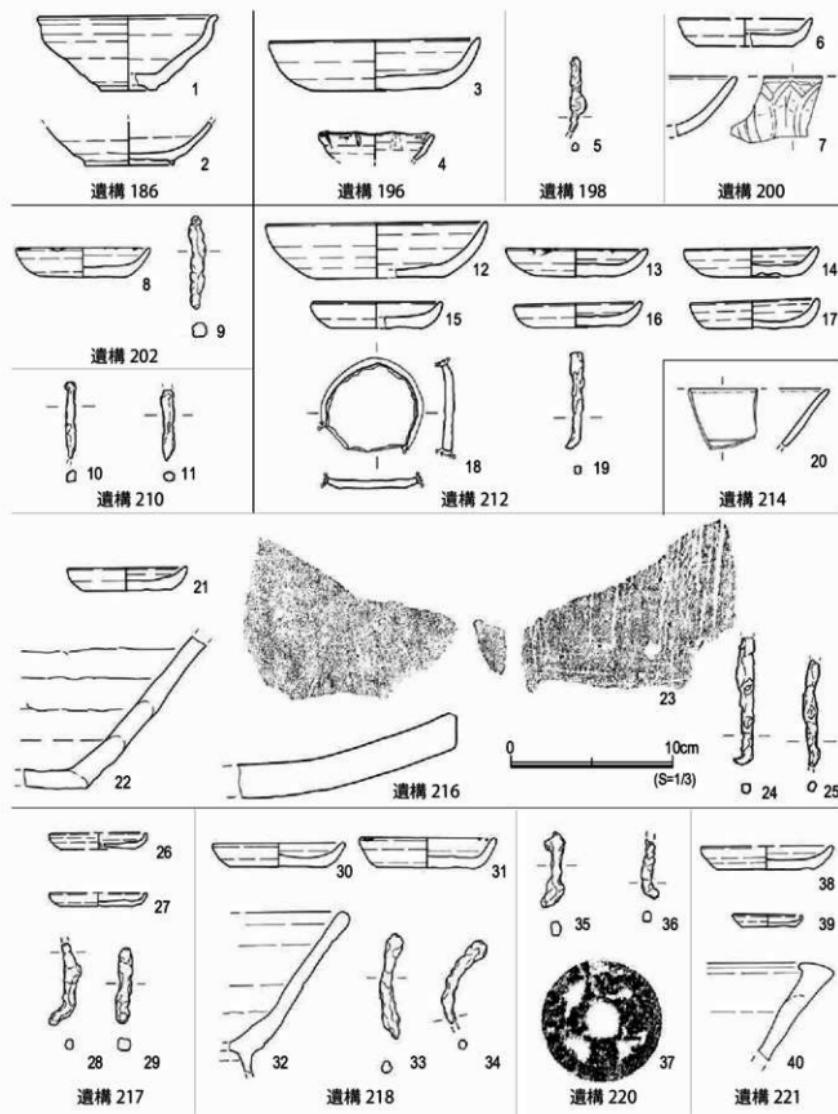


図 29 第 5 面遺構出土遺物

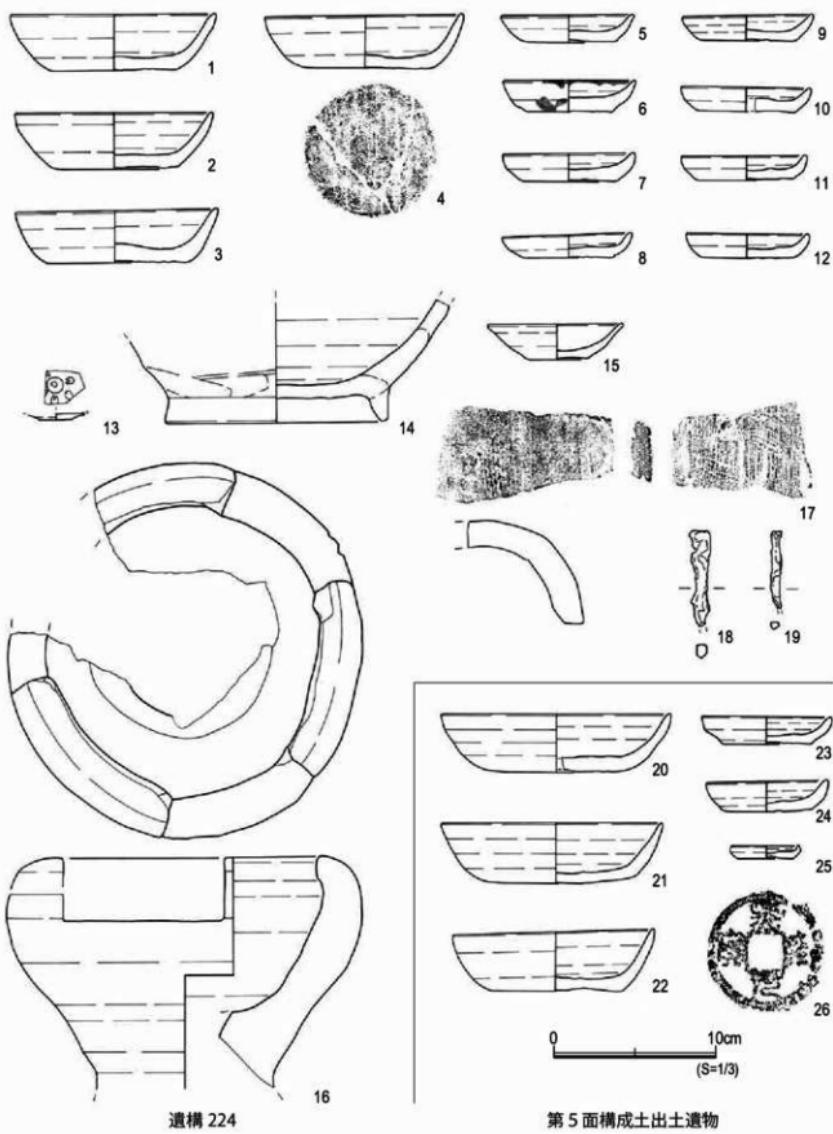
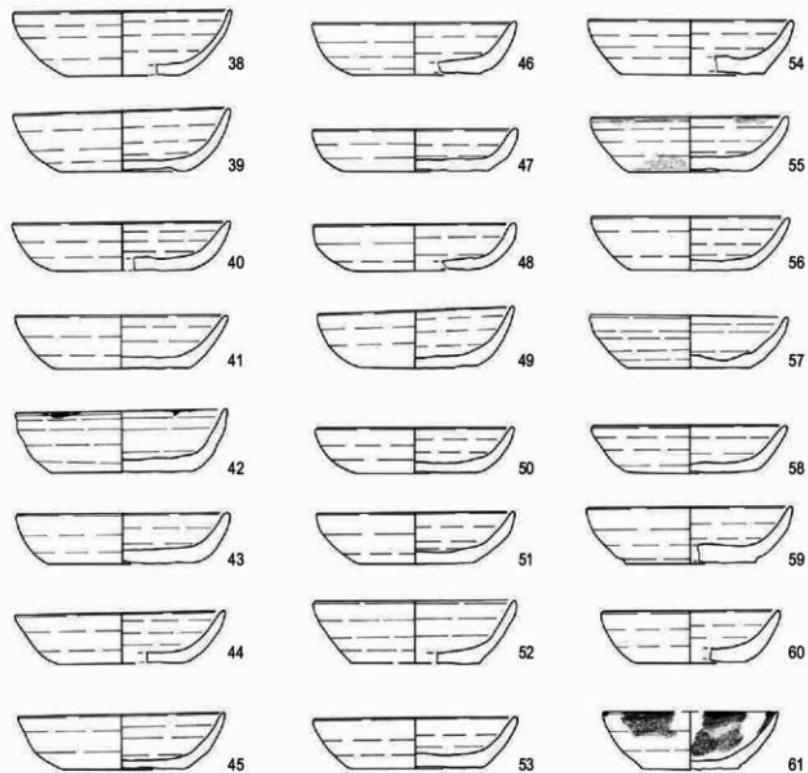


図 30 第5面遺構および構成土出土遺物



5面遺構外



5面構成土

図 31 第5面構成土出土遺物 1

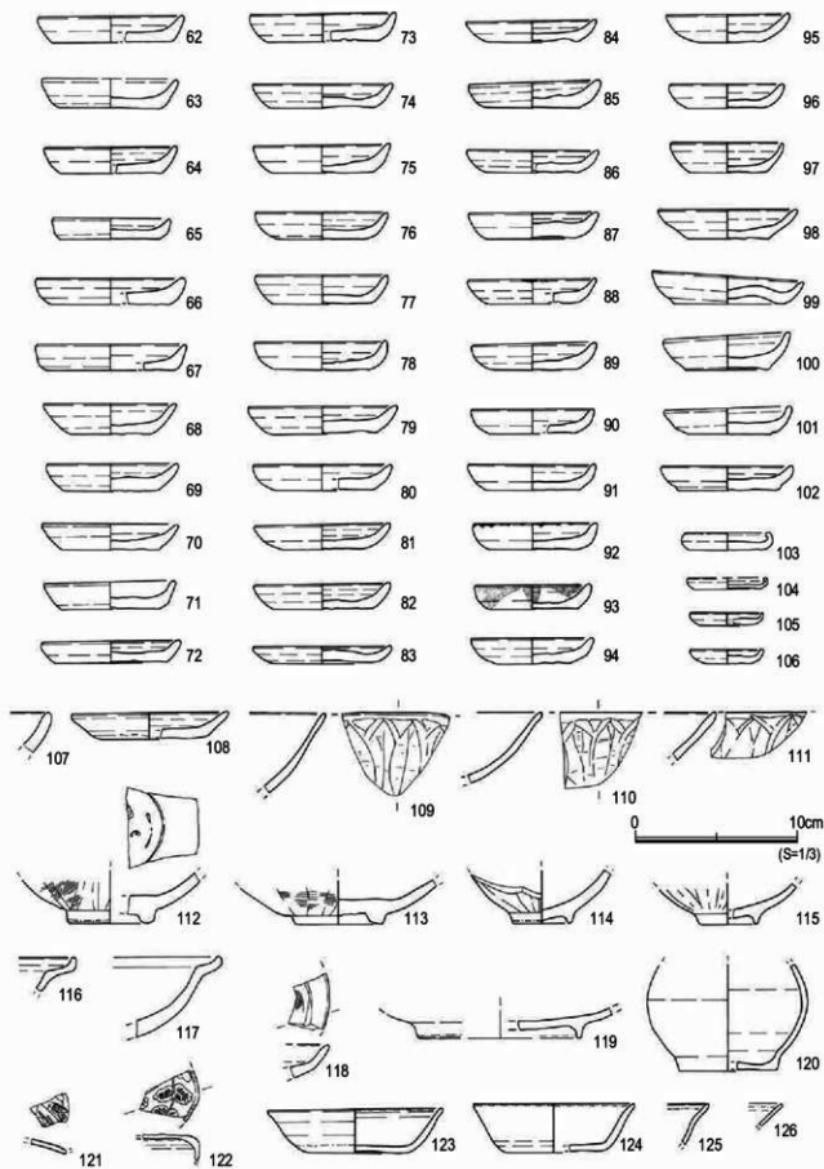


図 32 第5面構成土出土遺物 2

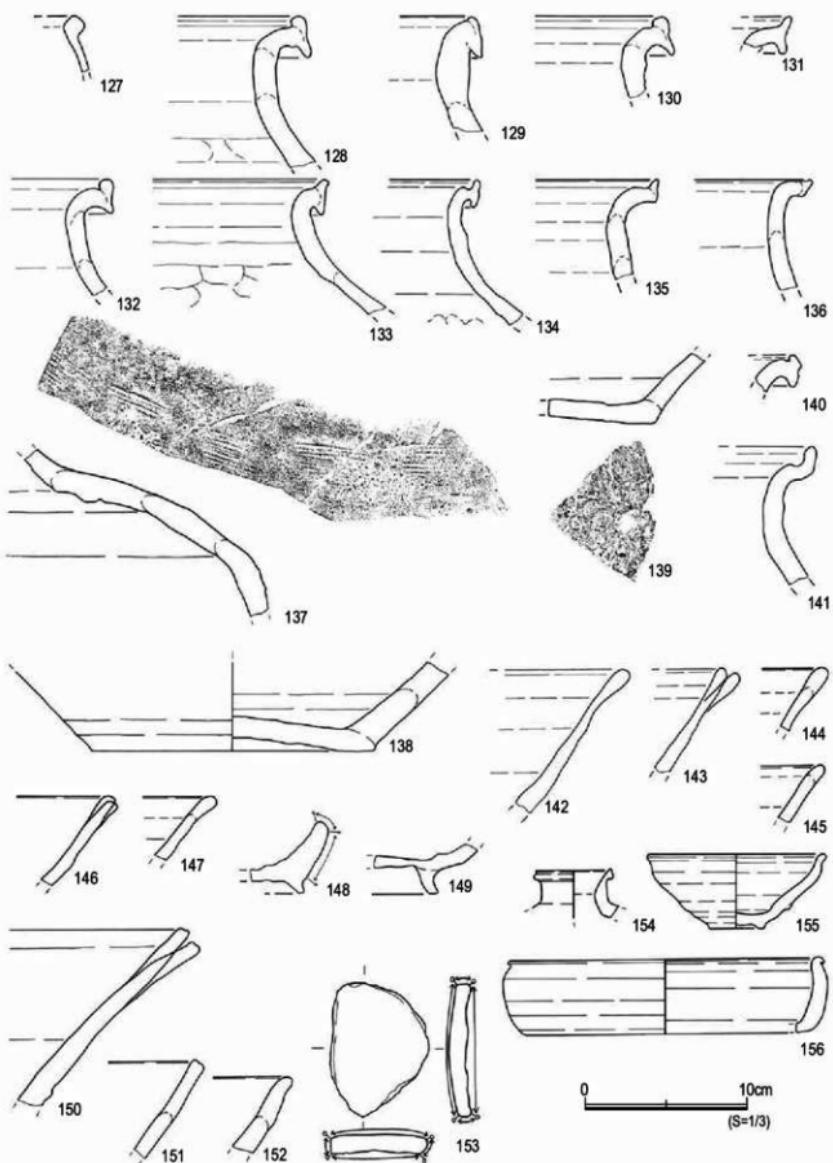


図33 第5面構成土出土遺物 3

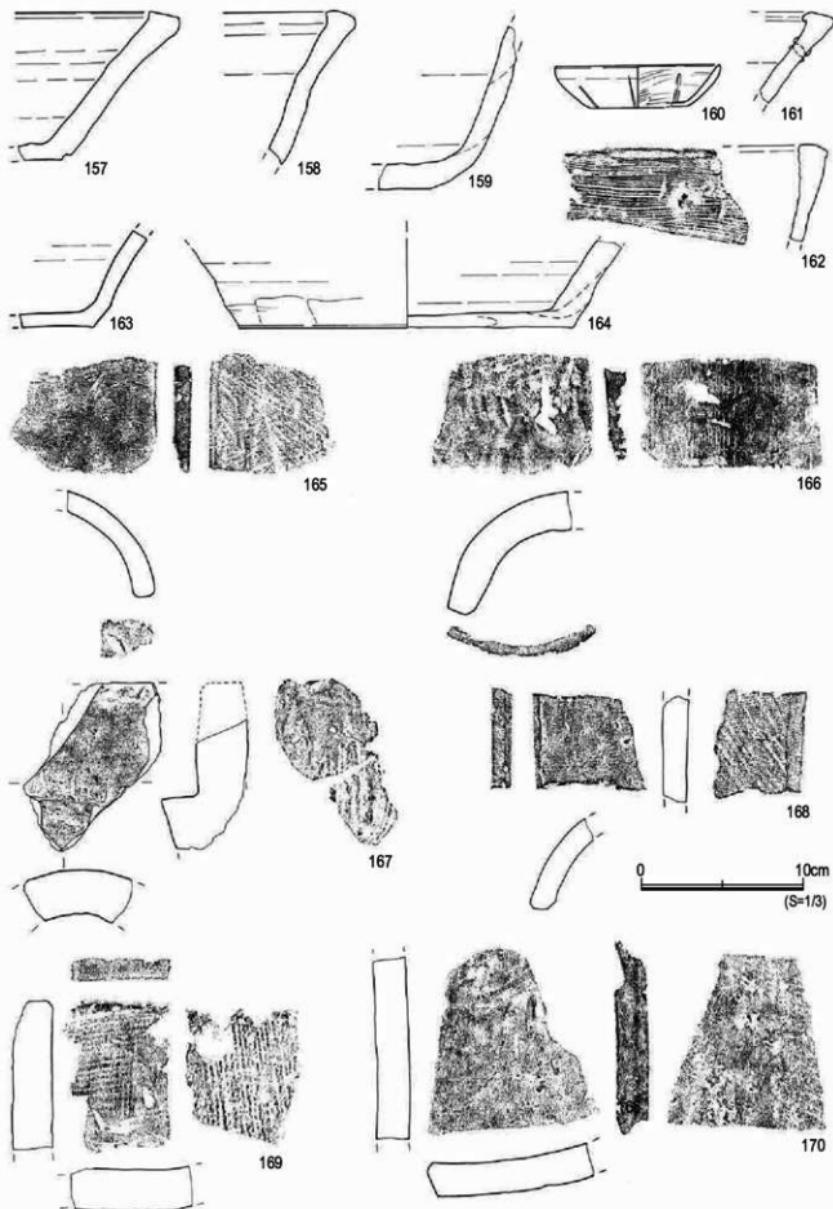


図34 第5面構成土出土遺物4

遺構 199(図 27) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・

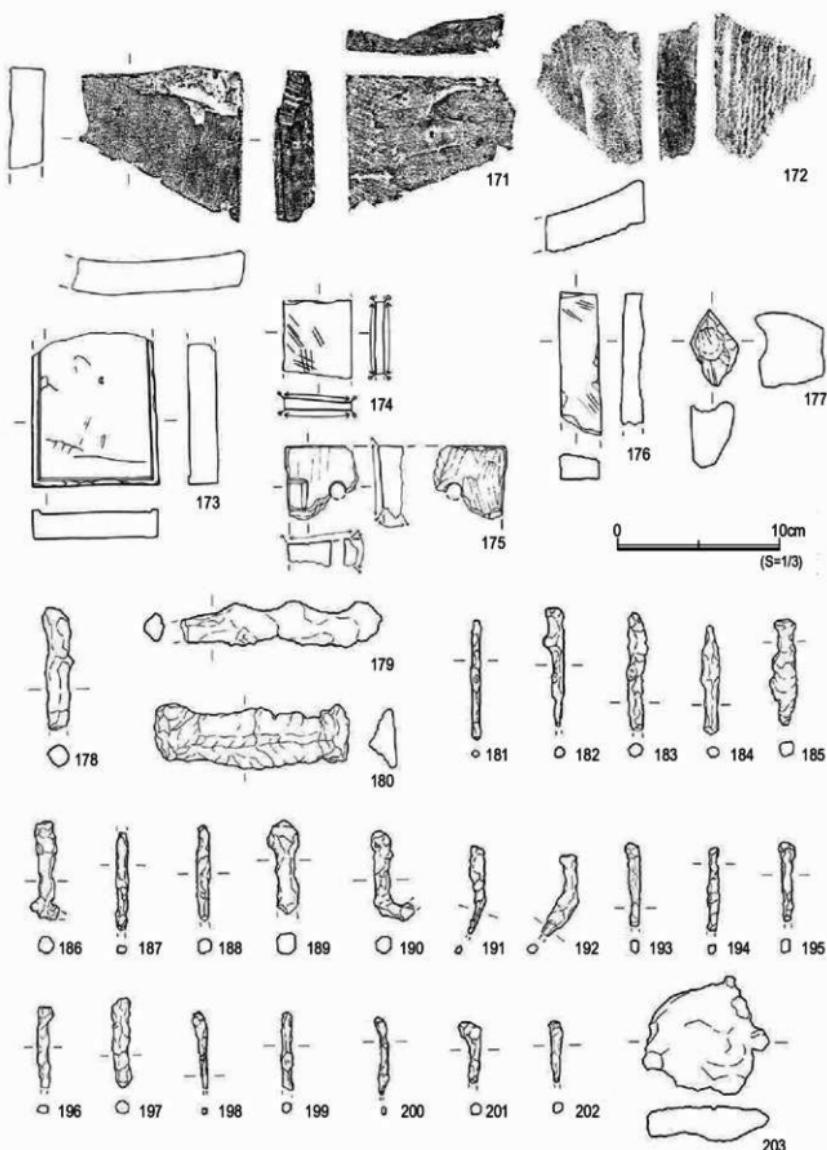


図 35 第 5 面構成土出土遺物 5

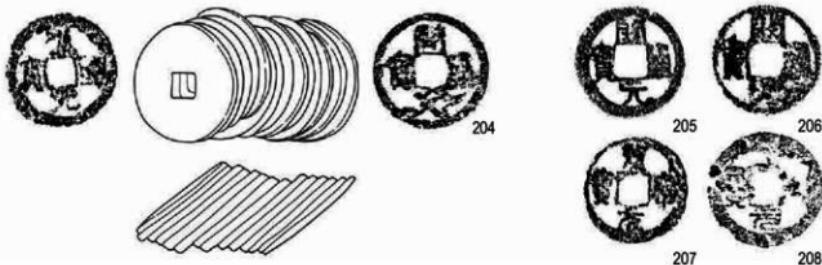


図 36 第 5 面構成土出土遺物 6

かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 200 (図 27) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 6 は小型かわらけ、7 は青磁の碗。

遺構 201 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 202 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 8 は小型かわらけ、9 は鉄釘。

遺構 203 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。遺構 205 も同様。

遺構 204 (図 27) 平面形不明のピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 205 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 206 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 207 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 208 (図 27) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 209 (図 27) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構 210 (図 27, 28) 方形を呈する土坑。覆土は黄橙色粘質土で締まり強い。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 10 ~ 11 は鉄釘。

遺構 211 (図 27, 28) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 212 (図 27, 28) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 12 は大型かわらけ、13 ~ 17 は小型かわらけ、18 はかわらけの円盤状加工品、19 は鉄釘。

遺構 213 (図 27) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は黄褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多い。炭化物

やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 214 (図 27) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 20 は白磁の碗。

遺構 215 (図 27) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 216 (図 27, 28) 不整形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 21 は小型かわらけ、22 は常滑焼の片口鉢 II 類、23 は平瓦、24 ~ 25 は鉄釘。

遺構 217 (図 27) 四丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 26 ~ 27 は小型かわらけ、28 ~ 29 は鉄釘。

遺構 218 (図 27) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 30 ~ 31 は小型かわらけ、32 は常滑焼の片口鉢 I 類、33 ~ 34 は鉄釘。

遺構 220 (図 27) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 35 ~ 36 は鉄釘、37 は銅錢。

遺構 221 (図 27, 28) 四丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 29) 38 ~ 39 は小型かわらけ、40 は瓦器質火鉢。

遺構 222 (図 27) 不整円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 223 (図 27, 28) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 224 (図 27) 長方形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まりやや弱い。炭化物を多く含む。出土遺物：(図 30) 1 ~ 4 は中型かわらけ、5 ~ 12 は小型かわらけ、13 は青白磁の小皿、14 は常滑の片口鉢 I 類、15 は瀬戸の綠釉小皿、16 は土製の植木鉢か。17 は平瓦、18 ~ 19 は鉄釘。

ほかに南側の泥岩地業層の下面および遺構 216 の西側は炭化物が層状に広がっていた (図 27)。土坑を掘りこんで内部に炭化物が堆積したという状況とも言い難い。この炭化物層内にはやや多く遺物が混入していたため、特殊な廃棄状況を示している可能性もある。

第 5 面遺構外出土遺物 (図 31)

そのほか第 5 面の遺構外から出土した遺物を示す。27 ~ 28 は大型かわらけ、29 ~ 31 は小型かわらけ、32 は青磁の碗、33 は青白磁で器種は不明、34 は常滑焼の片口鉢 I 類、35 は常滑焼の片口鉢 II 類、36 は石硯、37 は鉄釘。第 4 面遺構 183 の石直下から馬の下顎骨検出 (図 27 : 写真図版 3-5)。

第 5 面構成土出土遺物 (図 30 ~ 36)

構成土出土遺物については 2 区域に分けて掲載する。南側の泥岩地業の泥岩の間に混入していた遺物。20 ~ 22 は大型かわらけ、23 ~ 24 は小型かわらけ、25 は極少かわらけ、26 は銅錢。

その他の 5 面より 6 面検出までの間の堆積から出土した遺物。38 ~ 59 は大型かわらけ、60 ~ 61 は中型かわらけ、62 ~ 102 は小型かわらけ、103 ~ 106 は極少かわらけ。107 は鉄滓が付着し取鍋として使用したか。108 は手づくねかわらけ、109 ~ 115 は青磁の碗、116 ~ 117 は青磁の壺、118 は青磁の皿、

119は青磁で器種不明、120は青白磁の小壺、121は青白磁の蓋、122は青白磁の合子、123～124は白磁の口兀皿、125～126は白磁の皿、127は黄釉の盤、128～139は常滑焼の甕、140～141は常滑焼の広口壺、142～149は常滑焼の片口鉢I類、150～152は片口鉢II類、153は常滑焼の甕の転用品、154は瀬戸の瓶子、155は瀬戸の天目茶碗、156は瀬戸の洗、157～159は土器質火鉢、160は瓦器碗、161～164は瓦器質火鉢、165～168は丸瓦、169～172は平瓦、173は石硯、174は砥石の仕上げ砥、175は滑石製の温石、176～177は滑石製品で用途は不明。178～180は鉄製品だが用途不明、181～202は鉄釘、203は鉄滓、204は紹銭で14枚の銅銭が鋳接着してしまっている。両側が表を向いているので、拓本で錢種を示した。205～208は銅銭。

表7 第5面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構	色調上 レベル	上端 最大径 下端 底面 形状	遺構	色調上 レベル	上端 最大径 下端 底面 形状	遺構	色調上 レベル	上端 最大径 下端 底面 形状	遺構	色調上 レベル	上端 最大径 下端 底面 形状
185 暗褐色	12.38	-	12.12	196 暗褐色	12.50	38	12.26	207 暗褐色	12.46	-	12.32
186 暗褐色	12.44	-	12.10	197 黄褐色	12.45	50	12.10	208 暗褐色	12.49	43	12.32
187 黒褐色	12.47	32	12.24	198 暗褐色	12.42	-	12.37	209 暗褐色	12.48	-	12.31
188 暗褐色	12.46	29	12.35	199 暗褐色	12.37	50	12.21	217 暗褐色	12.49	-	12.34
189 暗褐色	12.50	28	12.32	200 暗褐色	12.50	65	12.16	218 暗褐色	12.49	-	12.40
190 暗褐色	12.51	30	12.36	201 暗褐色	12.47	35	12.42	219 暗褐色	12.48	-	12.42
191 黒褐色	12.54	36	12.45	202 暗褐色	12.47	37	12.35	220 暗褐色	12.48	-	12.35
192 暗褐色	12.54	-	12.44	203 暗褐色	12.45	40	12.36	210 黄褐色	12.37	-	12.15
193 暗褐色	12.51	26	12.40	204 暗褐色	12.47	-	12.30	211 暗褐色	12.39	50	12.31
194 暗褐色	12.50	-	12.36	205 暗褐色	12.47	22	12.40	212 暗褐色	12.48	100	12.18
195 暗茶褐色	12.47	-	12.39	206 暗褐色	12.46	-	12.35	213 黑褐色	12.49	73	12.28
								214 暗褐色	12.48	-	12.21
								215 暗褐色	12.45	-	12.12
								216 黑褐色	12.48	-	12.28

図番号	出土 面	遺構 番号	種別 産地	器種	残存 高さ	単位 cm	重き kg	色調・ 釉調	備考				
									直径 / 長 径	底径 / 壁 厚	施 工	胎土・赤土・材質	
29-1		186	陶器 瀬戸	天目茶碗	1/3	(10.60)	(3.40)	4.60	黒色	灰褐色		ロクロ、体部下部斜抜工による傾位の 變形・釉下ワタケ・体部下部・高台部露 胎・高台部付きアラウンド・中間	
29-2		186	土器	瀬戸内系 土器	底部片	-	(5.40)	[2.6]	白黄色	微細・石英・雲母		でつくね、高台點付け	
29-3		196	土器	ロクロ かわらけ	4/5	(12.80)	(8.00)	3.10	黃褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・粒状物・やや粗		底部斜削系・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード	
29-4		196	陶器 瀬戸	人子	1/3縫部 片	(7.00)	-	[1.7]	灰白色	口縫		ロクロ・口縫輪輪花型・中II期・口縫 下に油煙板	
29-5		198	金属製品	鉄釘		[4.6]	[0.4]	[0.45]				鍛造・精付着	
29-6		200	土器 かわらけ	ロクロ	1/2	(8.00)	(5.80)	1.70	褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・黑色粒・泥質・粗		底盤斜削系・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード	
29-7		200	磁器	青磁	1/3縫部 片	-	-	[4.5]	淡緑色 不透明			ロクロ・青磁泉・碗田型・外曲線進化 型・内面無	
29-8		202	土器 かわらけ	ロクロ	ほぼ完 形	8.20	5.20	1.80	60.1g	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード
29-9		202	金属製品	鉄釘		5.70	0.80	0.80				鍛造・精付着	
29-10		210	金属製品	鉄釘		[4.7]	[0.5]	[0.6]				鍛造・精付着	
29-11		210	金属製品	鉄釘		[4.3]	[0.6]	[0.6]				鍛造・精付着	
29-12		212	土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	1/3	(13.40)	(8.20)	3.40	黃褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・黑色粒・やや粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード	
29-13	3	212	土器 かわらけ	ロクロ	3/4	8.50	5.80	1.75	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード	
29-14		212	土器 かわらけ	ロクロ	完形	8.00	6.00	1.75	52.4g	褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード
29-15		212	土器 かわらけ	ロクロ	1/3	(7.80)	(5.60)	1.60	黃褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード	
29-16		212	土器 かわらけ	ロクロ	ほぼ完 形	7.70	5.80	1.45	43.9g	褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード
29-17		212	土器 かわらけ	ロクロ	ほぼ完 形	7.70	6.20	1.70	48.1g	褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底ナード
29-18		212	土器 かわらけ	ロクロ	底部片	[5.3]	[5.6]	[0.5]	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・内底横 擦・内底ナード	
29-19		212	金属製品	鉄釘		[5.9]	[0.4]	[0.5]				鍛造・精付着	
29-20		214	白磁 組合	片	-	-	[3.7]		灰白色 不透明			ロクロ・柄丸期・11.7年付砂引き取り・11 月・内面に中に沈線が2柔起毛	
29-21		216	土器 陶器	ロクロ	2/3	(7.20)	(5.60)	1.40	黃褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥質・粗		底盤斜削余切・右回転・外底部板状圧 痕・内底横擦	
29-22		216	口縫部 皿	底部片	-	-	[9.4]		茶褐色	褐色・微細・白色粒・小石粒		擦み・左脚・右脚・外底部磨砂付	
29-23		216	土器製品	平瓦	小片	[10.7]	[14.3]	2.10	灰黑色	灰黑色・微細・雲母・硬質		凹面磨砂付・右直脚・凸面磨砂付・左脚 による組合形・外底部磨減・外底擦	
29-24		216	金属製品	鉄釘		[7.8]	[0.5]	[0.6]				鍛造・精付着・断面方形	
29-25		216	金属製品	鉄釘		[6.6]	[0.5]	[0.6]				鍛造・精付着	

固番号	出上面	道標番号	種別	器械	残存率	単位 cm / 重き g			色調	釉調	備考		
						寸径 / 長	底径 / 幅	高さ / 厚			船上・棗地・材質	形状・調整・調査・参考	
29-26		217	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(5.90)	(4.60)	1.00	褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・硬質	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/口唇部内部折れ	観察・清付着	
29-27		217	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(5.90)	(4.40)	0.80	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・硬質	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/口唇部内部折れ	観察・清付着	
29-28		217	金属製品	鉄針		[4.9]	[0.50]	[0.50]				観察・清付着	
29-29		217	金属製品	鉄針		[4.6]	[0.8]	[0.8]				観察・清付着	
29-30		218	上器	ロクロ かわらけ	2/3	(8.00)	(6.10)	1.40	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・白色粒・泥岩粒・赤色粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・粗面・内底ナデ/口唇部内部折れ	観察・清付着	
29-31		218	上器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.20)	(5.90)	1.80	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・白色粒・泥岩粒・赤色粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・粗面・内底ナデ/口唇部内部折れ	観察・清付着	
29-32		218	陶器常滑	片口鉢 1型	1/5	—	—	[10.0]	灰白色	微細・海綿骨針・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・底部隠・6a型式・体部外面下部横筋のラッパ形態・内面下部削減・見込みに重ね焼き痕	観察・清付着・断面方形	
29-33		218	金属製品	鉄針		[5.4]	0.50	0.50				観察・清付着	
29-34		218	金属製品	鉄針		[6.4]	[0.6]	[0.7]				観察・清付着	
29-35		220	金属製品	鉄針		[4.5]	[0.55]	[0.8]				観察・清付着	
29-36		220	金属製品	鉄針		[3.7]	[0.5]	[0.6]				観察・清付着	
29-37		220	金属製品	鋼鐵 完形	外径 2.45	内径 0.7 × 0.65	厚 0.1	2.8g				□隙□□ (判読不明)	
29-38		221	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(7.90)	6.00	1.40	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗面	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/實有形態	観察・清付着	
29-39		221	土器	ロクロ かわらけ	1/2	4.20	3.30	0.75	褐色	微細・硬質	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/口唇部内部折れ	観察・清付着	
29-40		221	土器	瓦頭質 火鉢	1型部分 片	—	—	[6.1]	灰白色	微細・白色粒	輪積み・外底部口縁下部横筋ナデ・体部外曲面は指頂による模様のラッパ形態・体部前面は横筋の整列/1B型・外面部白色処理	観察・清付着	
30-1		224	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(12.40)	7.80	3.50	褐色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/粗面	観察・清付着	
30-2		224	土器	ロクロ かわらけ	完形	12.20	8.60	3.20	187.6g	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ	観察・清付着	
30-3		224	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.00)	(8.00)	3.50	褐色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ	観察・清付着	
30-4		224	土器	ロクロ かわらけ	完形	12.00	8.00	3.25	146.7g	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ・板状圧痕不規則・系切が一定ではなく複数判別	観察・清付着	
30-5		224	土器	ロクロ かわらけ	4/5	8.00	5.80	1.65	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/口唇部一部が黒く変色	観察・清付着	
30-6	5	224	土器	ロクロ かわらけ	4/5	8.00	5.40	1.95	褐色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切不規則・回転不明・外底部板状圧痕・内底ナデ/口唇部前面黒變	観察・清付着	
30-7		224	土器	ロクロ かわらけ	完形	7.90	5.80	1.70	65.3g	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/ナデ	観察・清付着
30-8		224	土器	ロクロ かわらけ	3/4	7.80	5.60	1.45	褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・黑粒・無粒	底部回転条切・右回転・内底ナデ/口唇部	観察・清付着	
30-9		224	土器	ほぼ冠 形	7.80	6.00	1.55	42.2g	褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/ナデ	観察・清付着	
30-10		224	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.80)	(6.00)	1.50	褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・回転不明・外底部板状圧痕・内底ナデ	観察・清付着	
30-11		224	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ冠 形	7.50	5.80	1.50	49.0g	黃褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ	観察・清付着
30-12		224	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.40)	(5.80)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切不明瞭・回転不明・外底部板状圧痕・内底ナデ	観察・清付着	
30-13		224	磁器 前執品	青白磁 小皿	底部片	—	(2.00)	[0.4]	淡青色	青白磁	内面印花文・外面部下部・高台無脚・器表に白色の気泡浮かぶ毫色差・細IV型	観察・清付着	
30-14		224	陶器 常滑	片口鉢 1型	底部片	—	13.60	[7.4]	褐色	微細・雲母・白色粒	輪積み・高台貼付段階・自然降下・内面下部・見込み跡がなく・植生跡	観察・清付着	
30-15		224	陶器 瀬戸	綠釉小皿	1/2	8.20	3.60	2.20	淡緑色	褐色	ロクロ・底部回転条切・右回転・清け口 接上縁	観察・清付着	
30-16		224	土器製品	片口鉢	1型	1/2	(16.80)	—	[14.2]	灰褐色	輪積み・外底部横筋ナデ・内面下部削減・内底部上部削除による横筋ナデ・上風の風に制作・底やや広いの穿孔・直径(6.0cm・3.5所)の窓が付く・植生跡	観察・清付着	
30-17		224	土器製品	丸瓦	小片	[6.4]	[7.1]	1.80	灰色	微細・雲母・白色粒	平端面直角面と凸面の鏡面の凹きの接上縁	観察・清付着	
30-18		224	金属製品	鉄針		[5.9]	[0.6]	[0.8]				観察・清付着	
30-19		224	金属製品	鉄針		[4.7]	[0.5]	[0.5]				観察・清付着	
30-20		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(14.00)	(6.60)	3.60		黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ	観察・清付着	
30-21		土器	ロクロ かわらけ	ほぼ冠 形	13.50	9.20	3.75	197.9g	黄褐色	微細・海綿骨針・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ/器底薄手で内側	観察・清付着	
30-22		土器	ロクロ かわらけ	4/5	12.30	8.00	3.70		褐色	微細・海綿骨針・雲母・赤色粒・白色粒	底部回転条切・右回転・内底回転ナデ	観察・清付着	
30-23		土器	ロクロ かわらけ	ほぼ冠 形	1/3	(8.00)	(5.60)	1.70				観察・清付着	
30-24		土器	ロクロ かわらけ	ほぼ冠 形	7.30	5.40	1.90	11.2g	褐色	微細・海綿骨針・雲母・泥岩粒・小石粒	底部回転条切・回転不明・外底部板状圧痕・内底ナデ/外底部に高台周に粘土塊が付着している部分あり	観察・清付着	

図番号	出上面	道標番号	種別	器種	残存率	単位 cm / 重き g			色調・釉調	備考
						1径 / 長 底径 / 腹高 / 厚	他	胎上・素地・材質		成形・調理・備考
30-25	道標外 泥岩削面	上器	ロクロ かわらけ	実形	4.00	3.20	0.80	8.9g	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
30-26		金属製品	副器	実形	外径 2.4 内径 0.8 × 0.8	厚 0.1	3.1g			内底削面ナメ・口唇部内折れ、芯大 黒字元寶・末永・昭和 1968 年 黄青
31-27		土器	ロクロ かわらけ	3/4	13.00	7.80	3.40		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-28		土器	ロクロ かわらけ	3/4	12.60	8.20	3.45		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・小石粒粗粒上
31-29		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.80)	(7.20)	1.40		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-30		土器	ロクロ かわらけ	1/4	(8.00)	(5.80)	1.50		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-31		土器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.60)	(4.60)	2.40		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-32		磁器 船載品	青磁 片	13縫部 片	—	—	[4.1]		淡青色 不透明	ロクロ・波立室・鏡立頭・外側縫合弁 内面無
31-33		磁器	青白磁 胎種不明 片	12縫部 片	内径 2.0 外径 3.6		[2.7]		灰青色 不透明	ロクロ・内面無文・内面下部無釉、花瓶の口部分か
31-34		陶器 常滑	片口跡 旦類	13縫部 片	—	—	[4.2]		青褐色	茶褐色　微砂・白色粒・小石粒 輪底み・自然脚・5型式・粗・胎上
31-35		陶器 常滑	片口跡 旦類	底部片	—	—	[8.3]		青褐色	微砂・白色粒・小石粒 輪底み・自然脚・5型式・粗・胎上
31-36	構成土 5	石器	礪		[11.8]	8.50	1.75			海潮欠頭・墨堂使用のために凹む
31-37		金属性製品	鉄釘		[5.3]	[6.55]	[0.6]			鑑定・新古
31-38		土器	ロクロ かわらけ	1/4	(13.20)	(9.00)	3.00		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-39		土器	ロクロ かわらけ	4/5	13.20	7.80	3.75		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-40		土器	ロクロ かわらけ	1/4	(13.20)	(6.80)	4.00		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・やや 白色粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-41		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(13.00)	(8.40)	3.30		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・小石粒・やや粗粒
31-42		土器	ロクロ かわらけ	実形	12.90	8.50	3.80	218.7g	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-43		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.80)	(9.20)	3.10		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-44		土器	ロクロ かわらけ	1/3	12.80	7.80	3.15		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-45		土器	ロクロ かわらけ	1/4	12.60	7.40	3.40		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・やや 白色粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-46		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.40)	(8.80)	3.40		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-47		土器	ロクロ かわらけ	1/2	(12.40)	(8.80)	2.60		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-48		土器	ロクロ かわらけ	2/3	(12.40)	(8.40)	3.10		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-49		土器	ロクロ かわらけ	1/4	(12.40)	(8.00)	3.50		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-50		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.40)	(8.00)	3.20		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-51		土器	ロクロ かわらけ	4/5	12.30	(7.80)	3.90		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-52		土器	ロクロ かわらけ	1/2	(12.20)	(8.20)	2.90		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-53		土器	ロクロ かわらけ	2/3	(12.00)	(8.00)	3.40		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-54		土器	ロクロ かわらけ	3/4	(12.00)	(7.60)	3.30		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-55		土器	ロクロ かわらけ	実形	12.00	7.50	3.20	141.0g	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-56		土器	ロクロ かわらけ	1/4	(12.00)	(7.40)	2.80		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-57		土器	ロクロ かわらけ	2/3	(12.00)	(7.00)	3.20		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-58		土器	ロクロ かわらけ	3/4	11.90	8.00	3.60		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-59		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(11.80)	(7.80)	2.90		黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-60		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(10.80)	(6.60)	3.20		褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
31-61		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(10.60)	(5.80)	3.50		灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕
32-62		土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完形	9.20	6.60	1.70	71.1g	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・赤色粒 や心粗粒・内底削面切・右回転、外底部板状圧痕

図番号	出上面	道標番号	種別	品種	残存率	単位 cm / 重き g			色調・ 釉調	備考	
						1径 / 長	底径 / 幅	高さ / 厚			
32-63	土器	ロクロ かわらけ	1/5	(9.00)	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕	船上・赤地・材質	成形・調製・備考	
32-64			1/3	(9.00)	1.60	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・やや粗上	右回転・内底ナデ			
32-65		ロクロ かわらけ	4/5	(9.00)	6.60	1.70	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕		
32-66		ロクロ かわらけ	1/4	(8.80)	1.70	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ			
32-67		ロクロ かわらけ	2/3	(8.80)	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ			
32-68		ロクロ かわらけ	1/4	(8.40)	(6.80)	1.30	黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-69		ロクロ かわらけ	1/3	8.40	6.60	1.70	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-70		ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(6.40)	1.50	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-71		ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(6.40)	1.10	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-72		ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(6.00)	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-73	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.40)	(5.00)	1.80	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-74		ロクロ かわらけ	4/5	8.20	6.00	1.55	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-75		ロクロ かわらけ	定形	8.20	5.40	1.55	58.5g 黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-76		ロクロ かわらけ	定形	8.20	5.90	1.60	56.6g 灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-77		ロクロ かわらけ	1/2	8.20	6.00	1.80	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-78		ロクロ かわらけ	1/3	(8.00)	(6.20)	1.80	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-79		ロクロ かわらけ	1/3	(8.00)	(6.20)	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-80		ロクロ かわらけ	ほぼ丸 形	8.00	6.00	1.75	50.7g 褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-81		ロクロ かわらけ	1/2	(8.00)	(5.20)	1.70	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-82		ロクロ かわらけ	1/2	(8.00)	(5.20)	1.40	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-83	土器	ロクロ かわらけ	3/4	8.00	5.00	1.90	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-84		ロクロ かわらけ	4/5	7.90	5.80	1.70	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-85		ロクロ かわらけ	定形	7.90	6.00	1.70	58.5g 灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-86		ロクロ かわらけ	1/2	(7.80)	(6.00)	1.50	黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-87		ロクロ かわらけ	定形	7.80	6.00	1.60	58.9g 褐色	微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-88		ロクロ かわらけ	ほぼ丸 形	7.80	5.80	1.60	60.6g 褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-89		ロクロ かわらけ	1/2	7.80	5.80	1.30	黄褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-90		ロクロ かわらけ	1/3	7.80	5.00	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-91		ロクロ かわらけ	2/3	(7.80)	(5.00)	1.50	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-92		ロクロ かわらけ	4/5	7.70	5.80	1.60	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・小石粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-93	土器	ロクロ かわらけ	4/5	7.70	5.10	2.10	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・赤色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-94		ロクロ かわらけ	2/3	7.50	5.40	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-95		ロクロ かわらけ	ほぼ丸 形	7.50	5.60	1.60	49.9g 褐色	微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-96		ロクロ かわらけ	1/3	(7.40)	(5.40)	1.50	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・小石粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-97		ロクロ かわらけ	5/6	7.40	5.00	1.60	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-98		ロクロ かわらけ	ほぼ丸 形	7.40	4.00	1.75	44.0g 灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・粗上	底部附着部・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ		
32-99		ロクロ かわらけ	3/4	7.20	6.20	1.25	褐色	微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・粗上	底部附着部・右回転・内底ナデ		
32-100		土器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.00)	(5.60)	1.50				

5

図番号	出土面	遺構番号	種別	産地	器種	残存率	単位 cm / 重き g			色調・釉調	備考		
							口径 × 長径	底径 × 幅	高さ × 厚さ				
32-101	3 横壁上	上器	ロクロ	かわらけ	1/2	(6.80)	(5.00)	1.90	褐色	土�・赤地・材質	焼成・参考・備考		
32-102		上器	ロクロ	かわらけ	1/3	(6.80)	(4.60)	1.50	灰黄色	焼成・海綿骨片・雲母・やや黒色	焼成・底板不規則・右回転・外底部板状化		
32-103		上器	ロクロ	かわらけ	2/3	5.10	4.50	1.10	灰黄色	焼成・海綿骨片・雲母・黑色	焼成・底板不規則・右回転・内底ナデ・11管脚		
32-104		上器	ロクロ	かわらけ	4/5	(4.80)	4.00	0.70	褐色	焼成・海綿骨片・雲母・赤色	焼成・底板不規則・右回転・内底ナデ・11管脚		
32-105		上器	ロクロ	かわらけ	1/3	(4.40)	(3.40)	0.80	灰黄色	焼成・海綿骨片・雲母・黑色	焼成・底板不規則・右回転・外底部板状化		
32-106		上器	ロクロ	かわらけ	ほぼ完形	4.30	3.00	0.90	12.2g	焼成・海綿骨片・雲母・黑色	焼成・底板不規則・右回転・外底部板状化・内底ナデ		
32-107		上器	ロクロ	かわらけ	1/3縁部	小片	—	—	[2.5]	黄褐色	焼成・海綿骨片・雲母・黑色	ロクロ・口端及び内面に鉄滓付着・培塗物開拓の工具として使用した可能性あり	
32-108		土器	手づくね	かわらけ	1/3	(9.40)	—	1.60	灰黄色	焼成・海綿骨片・雲母・やや良上	体部外面下部指頭ナデ消し・内底ナデ		
32-109		縦器	青磁	陶器	13縁部	片	—	—	[5.0]	淡緑色	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・碗田型・外面部透文・内面無文	
32-110		縦器	青磁	陶器	13縁部	片	—	—	[4.4]	淡緑色	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・碗田型・外面部透文・内面無文	
32-111		縦器	青磁	陶器	13縁部	片	—	—	[2.9]	淡緑色	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・碗田型・外面部透文・内面無文	
32-112		縦器	青磁	陶器	底部片	—	[5.4]	[3.1]	淡緑色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・外面部透文・内面見込みに草花紋の印壓・高台設み付・高台張筋	
32-113		縦器	青磁	陶器	底部片	—	(5.40)	[2.7]	淡緑色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・外面部透文・内面無文・高台設み付・高台内部透筋	
32-114		縦器	青磁	陶器	底部片	—	[3.6]	[3.6]	淡緑色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・外面部透文・内面無文・高台設み付・高台張筋	
32-115		縦器	青磁	陶器	底部片	—	(3.60)	[2.5]	淡緑色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・外面部透文・内面無文・高台設み付・高台張筋	
32-116		縦器	青磁	陶器	13縁部	片	—	—	[2.1]	黄茶色	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・口唇部折線・内外面無文	
32-117		縦器	青磁	陶器	13縁部	片	—	—	[5.0]	淡水色	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・内外面透文・口縁端部は常に長く折りし上端は門面を成し端部にまき上る	
32-118		縦器	青磁	陶器	13縁部	片	—	—	[2.0]	淡緑色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・窓目型・内面無文・内面細かい縫目
32-119		縦器	青磁	陶器	遮被不明	—	(9.90)	[1.8]	淡緑色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・口唇に豊富な付着歯輪・紙やかに剥離が立ち上る・浅い窓跡	
32-120		縦器	青白磁	陶器	13縁部	片	—	(6.00)	[6.5]	薄水色	不透明	白地 精良型織	外面無文・内面・高台底部黒く變色・高台底部漏筋・窓カケラ
32-121		縦器	青白磁	陶器	13縁部	片	—	—	[0.8]	淡水色	透明	白地 精良型織	窓押し・外草花文・内面無文・外外面無文
32-122		縦器	青白磁	陶器	13縁部	片	—	—	[1.6]	淡水色	透明	白地 精良型織	窓押し・角部を呈する彫形・角数不明・高台底部と若緑部は漏筋・窓部草花文・側面無文
32-123		縦器	白磁	陶器	13縁部	片	10.80	6.40	2.70	白色	不透明	白地 精良型織	ロクロ・窓乳室・口唇端部漏筋・外面部下部・底板にかけて漏筋・袖ヶカケ・口唇部・部と断続的に黒色の有着物あり・窓跡
32-124		縦器	白磁	陶器	13縁部	片	—	(9.80)	(6.00)	3.00	灰白色	精良型織	ロクロ・窓乳室・口唇部漏筋・底板拖輪
32-125		縦器	白磁	陶器	13縁部	片	—	—	[2.6]	淡青色	精良型織	ロクロ・窓乳室・口唇部漏筋	
32-126		縦器	白磁	陶器	13縁部	片	—	—	[1.4]	淡青色	精良型織	ロクロ・窓乳室・口唇部漏筋	
33-127		陶器	青釉	粗陶器	13縁部	片	—	—	[3.5]	綠褐色	不透明	灰色 石英 硬質	口縁先端が玉虫状
33-128		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[8.6]	綠褐色	明褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・ba型式	
33-129		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[6.6]	綠褐色	明褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・9型式	
33-130		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[5.5]	綠褐色	明褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・ba型式	
33-131		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[2.3]	綠褐色	明茶褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・ab型式	
33-132		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[6.7]	綠褐色	明褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・ba型式	
33-133		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[6.8]	綠褐色	明褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・ab型式	
33-134		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[8.9]	綠褐色	明茶褐色	青褐色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・ba型式	
33-135		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[6.3]	綠褐色	暗茶褐色	灰色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・5型式	
33-136		陶器	青釉	常滑	13縁部	片	—	—	[6.8]	綠褐色	暗茶褐色	灰色・黒砂・雲母・白色粒・輪積み・自然降灰・5型式	

図番号	出土面	遺構番号	種別 産地	器種	残存率	単位 cm / 重き g	13径 / 長 底径 / 幅 高さ / 厚	他	色調 釉調	備考	
										胎土・素地・材質	成形・調製・備考
33-137			陶器常滑	甕	口縁部 片	—	17.40	[5.4]	明茶褐色 小石粒	灰褐色	輪積み、自然降灰、底部砂付着、体部下部磁化位の整形痕
33-138			陶器常滑	甕	胴部片	—	—	[10.2]	灰褐色	灰褐色	輪積み、自然降灰、礫がい格子の印き痕
33-139			陶器常滑	甕	底部片	—	—	[4.3]	明茶褐色 小石粒	灰褐色	輪積み、自然降灰、底部脚設置、底部黒く変色
33-140			陶器常滑	広口壺	口縁部 片	—	—	[2.2]	緑帶藍 1.6cm	灰褐色	灰白色 輪紗、雲母、白色粒 輪積み、自然降灰、6a型式
33-141			陶器常滑	広口壺	口縁部 片	—	—	[8.5]	緑帶藍 1.6cm	明褐色	灰褐色 輪紗、雲母、白色粒 輪積み、自然降灰、型式不明
33-142			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[8.8]	灰色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、A型式、内面下部磨滅
33-143			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[6.3]	灰色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、6a型式
33-144			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[4.4]	灰色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、6a型式、体部外側下部横位へ整形、内面磨滅、高台貼付け
33-145			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[3.9]	灰白色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、6a型式
33-146			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[3.5]	灰白色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、6a型式
33-147			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[5.5]	灰白色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、5型式
33-148			陶器常滑	片口鉢	口縁部 1型	—	—	[3.9]	灰白色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、5型式
33-149			陶器常滑	片口鉢	高台部 1型	—	—	[3.0]	灰白色	灰白色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、5型式、高台部貼付け、体部下部強化工具による横位の整形
33-150			陶器常滑	片口鉢	口縁部 2型	—	—	[10.9]	明茶褐色 右斜	明茶褐色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、6b型式
33-151			陶器常滑	片口鉢	口縁部 2型	—	—	[6.0]	暗褐色	暗褐色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、5型式
33-152			陶器常滑	片口鉢	口縁部 2型	—	—	[4.7]	暗褐色	暗褐色 輪紗、白色粒、小石粒	輪積み、自然降灰、5型式
33-153			甕	転用品		[8.2]	[5.9]	1.20			要脚部片を転用、画面周囲が磨滅
33-154			陶器瀬戸	甕	口縁部 (4.40)	—	[3.0]		灰褐色	灰白色 輪紗	輪ツケガタ
33-155	3		陶器瀬戸	天目茶碗	1/5	(10.60)	(3.40)	4.60	黑色	灰褐色 粘性有り	ロクロ、体部下部強化工具による横位の整形／輪ツケガタ、体部下部、高台部貼付け、高台部見付付き／輪ツケガタ整形
33-156			陶器瀬戸	洗	口縁部 片	(18.80)	(17.80)	4.60	灰色	灰褐色 輪紗	ロクロ、ハサモリ／引物部かぎ袋に張り出す、漏斗高さ低
34-157			土器	瓦器質 火鉢	1/8	—	—	[9.1]	灰黄色	輪紗、白色粒、黑色粒、小石粒	輪積み、外側上部は横位ナラダ／内面輪位ナラダ
34-158			土器	瓦器質 火鉢	口縁部 片	—	—	[9.8]	灰黑色	輪紗、白色粒、雲母、小石粒	輪積み、輪位横位の影響、外側裏側熱のため壁厚見不 _明 ／1C型、外側被熱により裏側熱離、中面黒く変色
34-159			土器	瓦器質 火鉢	底部片	—	—	[10.0]	黄褐色	黄灰褐色 輪紗、小石粒	輪積み、輪位横位の影響、外側裏側熱のため壁厚見不 _明 ／1C型、外側被熱により裏側熱離、中面黒く変色
34-160			土器	瓦器質 火鉢	口縁部 片	(10.00)	(5.80)	(2.60)	灰色	轮紗	粘土細巻き上げ、内外面黑色退色／内外面黒離／ガマはねら／7型式、輪花型に成形しようとする外側から強状工具で体部を押し込む、和原型
34-161			土器	瓦器質 火鉢	口縁部 片	—	—	[5.6]	灰黑色	輪紗、白色粒	輪積み、外側上部は横位ナラダ／内面輪位ナラダ／輪位横位／1C型、内面裏側熱による凸凹状／張り出す
34-162			土器	瓦器質 火鉢	口縁部 片	—	—	[5.9]	赤褐色	赤褐色 輪紗、雲母 破質	輪積み、内側外側底部は強度工具による横位ナラダ／体部外側は指面による整形痕／型式不明
34-163			土器	瓦器質 火鉢	口縁部 片	—	—	[5.9]	灰黑色	灰黑色 輪紗、白色粒	輪積み、内側外側底部は強度工具による横位ナラダ／体部外側は指面による横位ナラダ／1C型、内面裏側熱による凸凹状／張り出す
34-164			土器	瓦器質 火鉢	底部片	—	(20.40)	[5.6]	灰褐色	灰褐色 輪紗、雲母 破質	輪積み、体部外側底部は強度工具による横位ナラダ／体部外側は指面による横位ナラダ／型式不明
34-165			土製品	丸瓦	小片	[7.6]	[8.5]	1.40	灰白色	灰白色 輪紗 破質	凹曲器壁布目型、凹曲器壁丁寧なナラダ型、側面壁離／ヘラ整形／B類か
34-166			土製品	丸瓦	小片	[7.5]	[10.1]	2.30	明茶色	明茶色 輪紗、雲母 破質	凹曲器壁布目型、凸凹器壁離／ヘラ整形、側面壁離ヘラ整形／A類
34-167			土製品	丸瓦	小片、 玉縁部	[6.5]	[6.3]	1.50	灰白色	灰白色 輪紗 破質	凹曲器壁布目型、凸凹器壁離／ヘラ整形、側面壁離ヘラ整形／式型不明
34-168			土製品	丸瓦	小片、 玉縁部	[10.4]	[8.4]	3.70	灰黑色	灰白色 輪紗、雲母、白色粒、小石粒 破質	凹曲器壁布目型、凸凹器壁離／ヘラ整形／A類

図番号	出土面	遺構番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 釉調	備考
						[径 / 長]	[底径 / 幅]	[高 / 厚]		
34-169			上製品	平瓦	小片	[12.1]	[10.9]	2.10	灰黑色	胎土・素地・材質 成形・調整・備考
34-170			上製品	平瓦	小片	[10.2]	[7.9]	2.50	灰黑色	凹面器壁付砂付着・布目痕・凸面器壁 小石粒 硬質
35-171			上製品	平瓦	小片	[9.3]	[7.5]	2.40	灰黑色	凹面器壁付砂付着・布目痕・凸面器壁 軟質
35-172			上製品	平瓦	小片	[9.2]	[10.2]	2.10	灰黑色	凹面器壁付砂付着・布目痕・凸面器壁の構 成形・側面器壁付砂付着・A類
35-173			石製品	甌		[9.4]	[7.8]	1.70	黑色	陶部残存・丁寧な整形・赤開窓・第2層 引舟有り
35-174			石製品	甌石 往生紙	小片	[4.8]	[4.2]	0.80	淡緑色	側面に切出舟痕・鳴き窓・甌石2面残存
35-175			石製品	滑石製 温石		[4.5]	[4.3]	[1.6]		滑石製・温石として使用後破損のため殘 量少・穿孔あり
35-176			石製品	用途不明		[8.8]	[2.6]	[1.5]		加工達成度
35-177			石製品	用途不明		[4.7]	[3.0]	[4.2]		鍛造・銷付着・断面円形
35-178			金属製品	用途不明		[7.5]	[1.3]	[1.3]		刀子か
35-179			金属製品	器種不明		[12.5]	[1.7]	[1.2]		銷付着
35-180			金属製品	器種不明		[11.9]	[3.7]	[1.7]		銷付着・断面三角形
35-181			金属製品	鉄釘		[7.4]	[0.45]	[0.5]		鍛造・銷付着
35-182			金属製品	鉄釘		[7.3]	[0.6]	[0.7]		鍛造・銷付着
35-183			金属製品	鉄釘		[7.2]	[0.85]	[0.85]		鍛造・銷付着
35-184			金属製品	鉄釘		[6.7]	[0.7]	[0.65]		鍛造・銷付着
35-185			金属製品	鉄釘		[6.5]	[0.9]	[0.8]		鍛造・銷付着
35-186			金属製品	鉄釘		[6.1]	[0.85]	[1.0]		鍛造・銷付着
35-187			金属製品	鉄釘		[6.0]	[0.55]	[0.5]		鍛造・銷付着・断面方形
35-188			金属製品	鉄釘		[5.9]	[0.8]	[0.9]		鍛造・銷付着・断面方形
35-189			金属製品	鉄釘		[5.7]	[1.2]	[1.0]		鍛造・銷付着
35-190			金属製品	鉄釘		[5.6]	[0.9]	[1.0]		鍛造・銷付着
35-191			金属製品	鉄釘		[5.4]	[0.35]	[0.5]		鍛造・銷付着
35-192			金属製品	鉄釘		[5.2]	[0.6]	[0.55]		鍛造・銷付着・断面方形
35-193			金属製品	鉄釘		[5.1]	[0.5]	[0.7]		鍛造・銷付着・断面方形
35-194			金属製品	鉄釘		[5.1]	[0.4]	[0.5]		鍛造・銷付着・断面方形
35-195			金属製品	鉄釘		[4.9]	[0.5]	[0.75]		鍛造・銷付着・断面方形
35-196			金属製品	鉄釘		[4.9]	[0.6]	[0.5]		鍛造・銷付着・断面方形
35-197			金属製品	鉄釘		[4.9]	[0.9]	[0.8]		鍛造・銷付着
35-198			金属製品	鉄釘		[4.8]	[0.3]	[0.3]		鍛造・銷付着・断面方形
35-199			金属製品	鉄釘		[4.7]	[0.5]	[0.6]		鍛造・銷付着
35-200			金属製品	鉄釘		[4.7]	[0.3]	[0.5]		鍛造・銷付着
35-201			金属製品	鉄釘		[3.8]	[0.6]	[0.65]		鍛造・銷付着
35-202			金属製品	鉄釘		[3.8]	[0.6]	[0.65]		鍛造・銷付着
35-203			金属製品	鉄滓		[7.3]	[7.6]	[2.10]		用途不明
36-204			金属製品	銅錢	外径 2.3	内孔 0.63 × 0.6	厚 0.1			開元通寶・初跡 960 年 真書
36-204			金属製品	銅錢	外径 2.3	内孔 0.53 × 0.55	厚 0.1			□□元寶 真書
36-204			金属製品	銅錢			48.7g			差し銭・1枚・長さ 4.5 cm
36-205			金属製品	銅錢	外径 2.3	内孔 0.63 × 0.6	厚 0.1	2.3g		開元通寶・初跡 960 年 真書
36-206			金属製品	銅錢	外径 2.2	内孔 0.63 × 0.6	厚 0.1	2.0g		開元通寶・初跡 960 年 真書
36-207			金属製品	銅錢	外径 2.15	内孔 0.53 × 0.55	厚 0.1	1.7g		聖宋元寶・北宋・初跡 1001 年 真書
36-208			金属製品	銅錢	外径 2.4	内孔 0.6 × 0.6	厚 0.1	2.4g		□□元寶

第7節 第6面の遺構・遺物

標高 12.20 ~ 12.32 m で検出、第5面からは約 15cm 下であり、地表下約 95cm となる。構成土は暗褐色粘土を基本とする。

調査区北部で N60° E 方向に大型の泥岩塊が敷き詰められる。西側は上下 2段敷き詰めている箇所もある。西側の上面はさほど平坦には整えられていない。東側の上面は比較的平坦に敷き詰めているが部分的で、北側は密には敷いていない。平面的にはやや帶状に敷き詰めているように見受けられ、基壇

状の構造物を構築したのかもしれないが判然としない。泥岩の範囲には安山岩塊も数点みられるが整然と列をなすわけでもなく、礎石とも言えない。泥岩敷に接して溝が構築されているわけでもないので、道路面である可能性も低い。

検出遺構はピット 10 基、土坑 12 基である。ピットの位置関係から建物のプランを想定することは困難である。遺構の切りあい関係から少なくとも 3 時期の時期差が想定される。

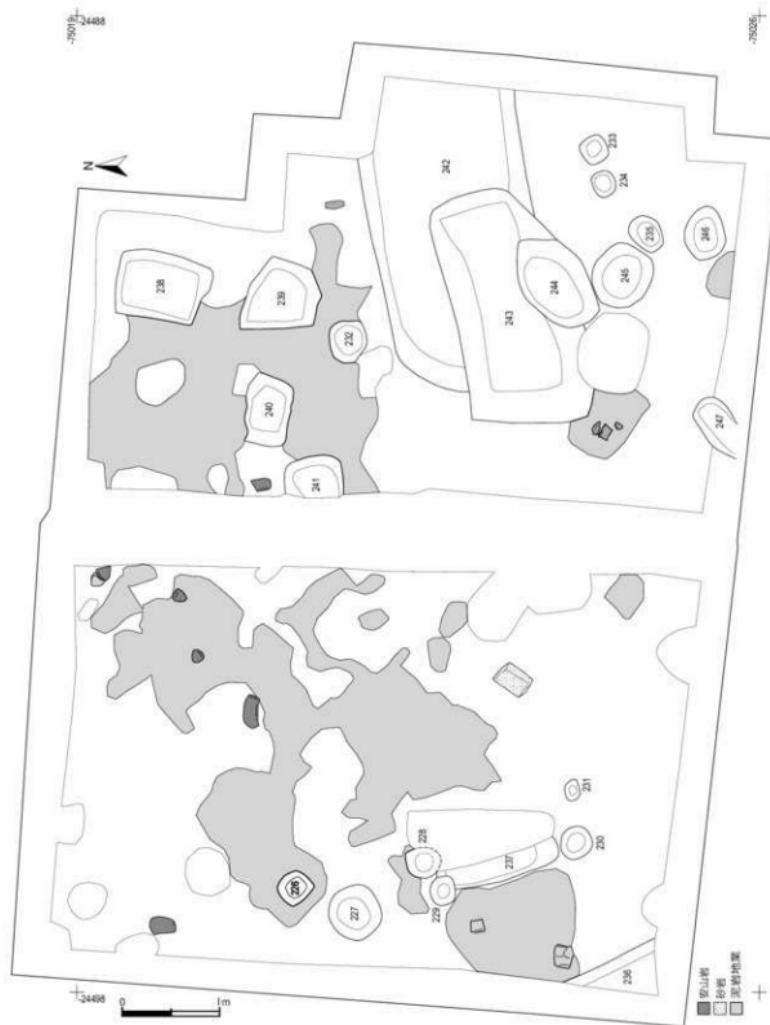


図 37 第 6 面全測図 (S=1/50)

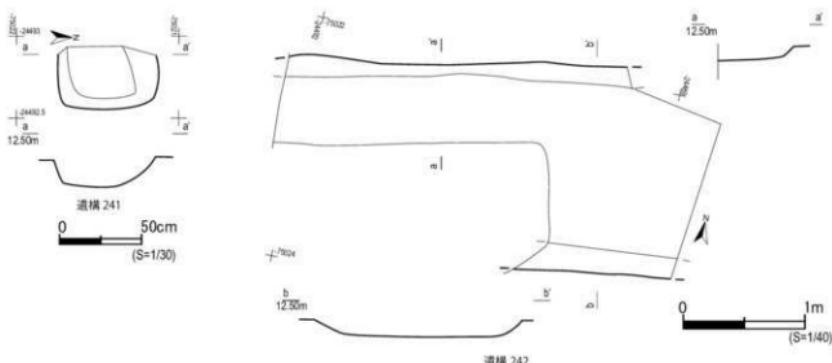


図 38 第6面個別遺構図 (S=1/30)

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、涅美焼、常滑焼、古瀬戸、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、褐釉、土製品、瓦質土器、瓦、銅錢、鉄製品、石製品、自然遺物、中世以前の土師器が出土している。

ピット

遺構 226(図 37) 隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 39) 1 は小型かわらけ。

遺構 227(図 37) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 39) 2 は鉄釘。

遺構 228(図 37) 円形を呈するピット。覆土は黒褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 229(図 37) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 230(図 37) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 39) 3～4 は小型かわらけ。

遺構 231(図 37) 長方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。

遺構 232(図 37) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 39) 5 は青磁の皿。

遺構 233(図 37) 長方形を呈するピット。覆土は赤灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 234(図 37) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 235(図 37) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構 236(図 37) 平面形は大部分が調査区外にあたるため不明である。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 237(図 37) 闊丸長方形を呈す土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 39) 6 は大型かわらけ、7～8 は小型かわらけ、9 は青磁碗、10 は鉄製品で器種不明(刀子か)。

遺構 238(図 37) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 239(図 37) 不整方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、

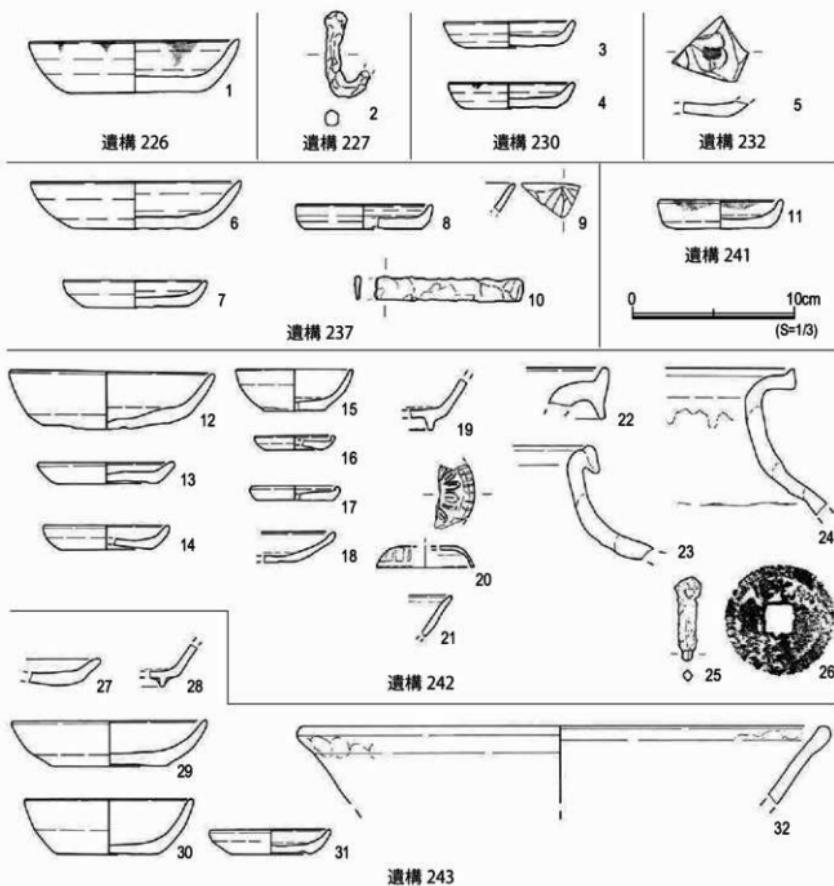


図 39 第 6 面遺構出土遺物

炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 240(図 37)長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 241(図 37、38)方形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。出土遺物:(図 39) 11 は小型かわらけ。

遺構 242(図 37、38)隅丸方形を呈する大型の土坑。覆土は赤灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少。炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物:(図 39) 12 は大型かわらけ、13~17 は小型かわらけ、18 は手づくねかわらけ、19 は青磁の壺、20 は青白磁の合子、21 は白磁の皿、22~23 は常滑焼の甕、24 は広口壺、25 は鉄釘、26 は銅鏡。

遺構 243(図 37)方形を呈する大型の土坑。覆土:上層は締まりのある赤灰色粘質土。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。下層は締まりの弱い黒褐色粘質土。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物多く含む。出土遺物:(図 39) 上層では 27 の手づくねかわらけ、28 の青磁の壺が出土。下層では 29~30 の大型かわらけ、31 の小型かわらけ、32 の常滑焼の片口鉢 1 類が出土。

遺構 244(図 37)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 245(図 37)円形を呈する土坑。覆土は赤灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・

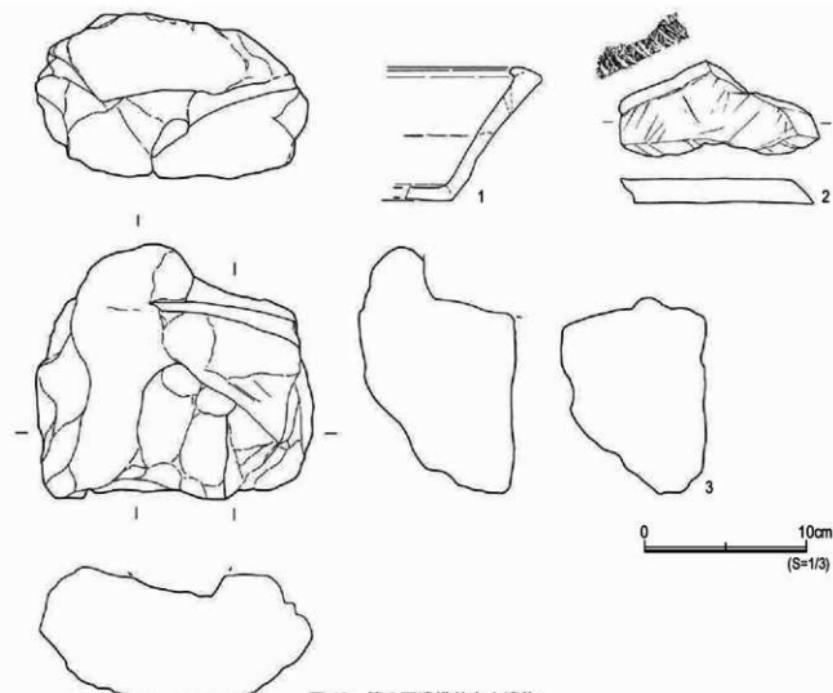


図 40 第 6 面遺構外出土遺物

かわらけ片少量含む。

遺構 246(図 37)円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 247(図 37)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

第 6 面遺構外出土遺物(図 40 ~ 41)

第 6 面の遺構外から出土した遺物を示す。1 は土器質の火鉢、2 は滑石製の用途不明品、3 は泥岩の加工品で用途不明。4 は常滑の甕、5 は丸瓦、6 は平瓦。

第 6 面構成土出土遺物(図 41 ~ 45)

6 面構成土出土遺物については出土地点を分けて述べる。

北部の泥岩敷きの下部から出土した遺物：7 ~ 9 は大型かわらけ、10 ~ 17 は小型かわらけ、18 は小型の手づくねかわらけ、19 は青磁の壺、20 は砥石の仕上げ砥、21 は砥石の中砥、22 ~ 24 は鉄釘、25 は銅製品で器種不明、26 は銅鏡。

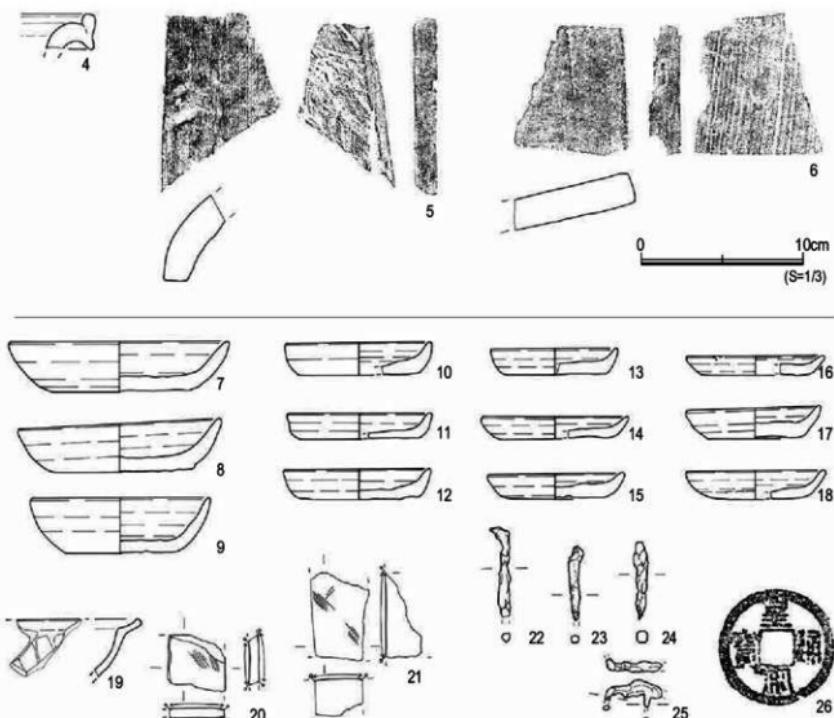


図 41 第 6 面構成土出土遺物 1

その他地域の6面より7面検出までの間の堆積から出土した遺物。27～48は大型かわらけ、※49～54は中型かわらけ、55～89は小型かわらけ、90は極小かわらけ、91は手づくねの大型かわらけ、

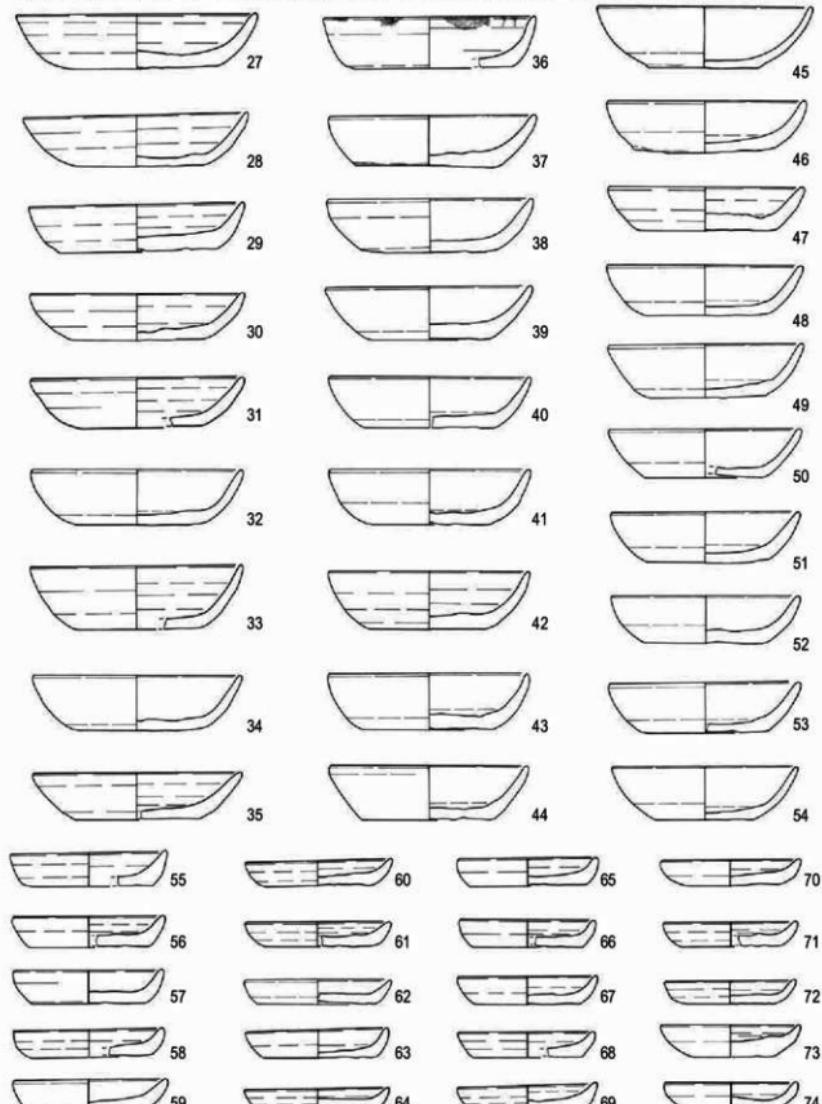


図42 第6面構成土出土遺物2

92～102は手づくねの小型かわらけ、103～105は青磁の碗、106は青白磁の皿、107は青白磁の蓋、108～109は白磁の碗、110～113は白磁の皿、114は白磁の合子、115～116は渥美焼の甕、117～125は常滑焼の甕、126～127は常滑焼の広口壺、128は常滑焼の壺、129～134は常滑焼の片口鉢I類、135は常滑焼の片口鉢II類、136は常滑焼の甕の転用品、137は東濃型山茶碗、138は東濃型の山皿、139は瀬戸で器種不明。140は陶器で産地、器種とも不明。舶載品か。141～142は土器質火鉢、143は

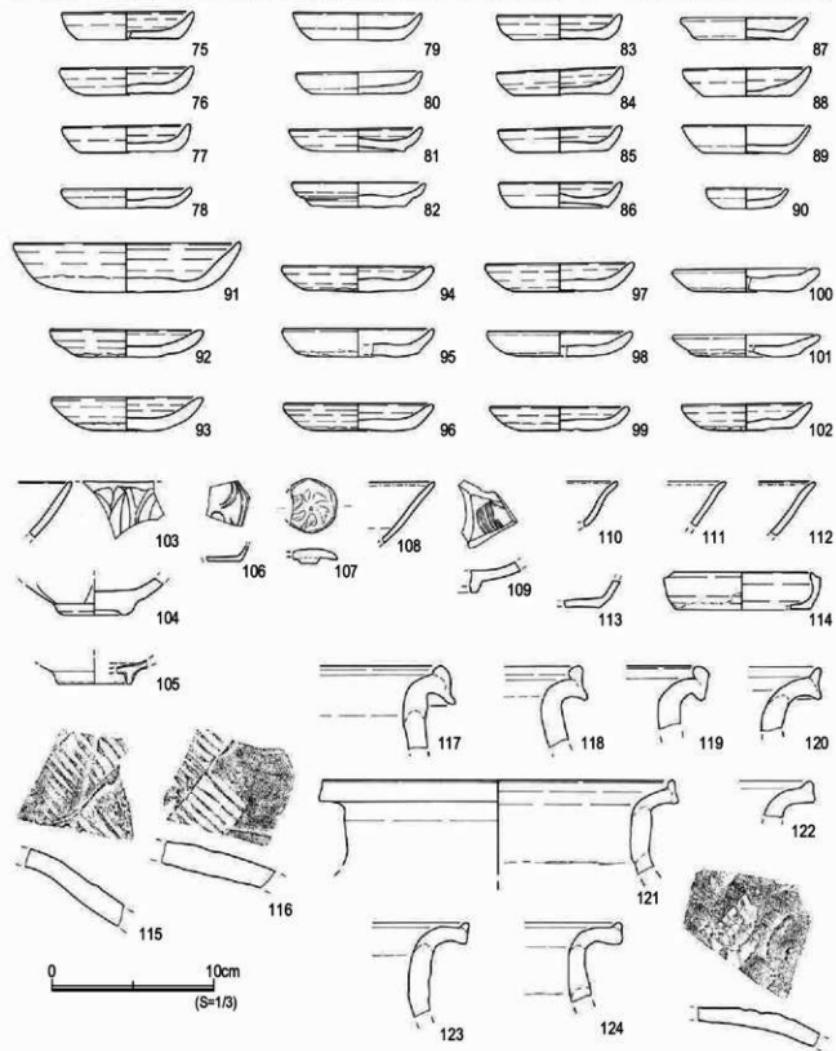


図43 第6面構成土出土遺物3

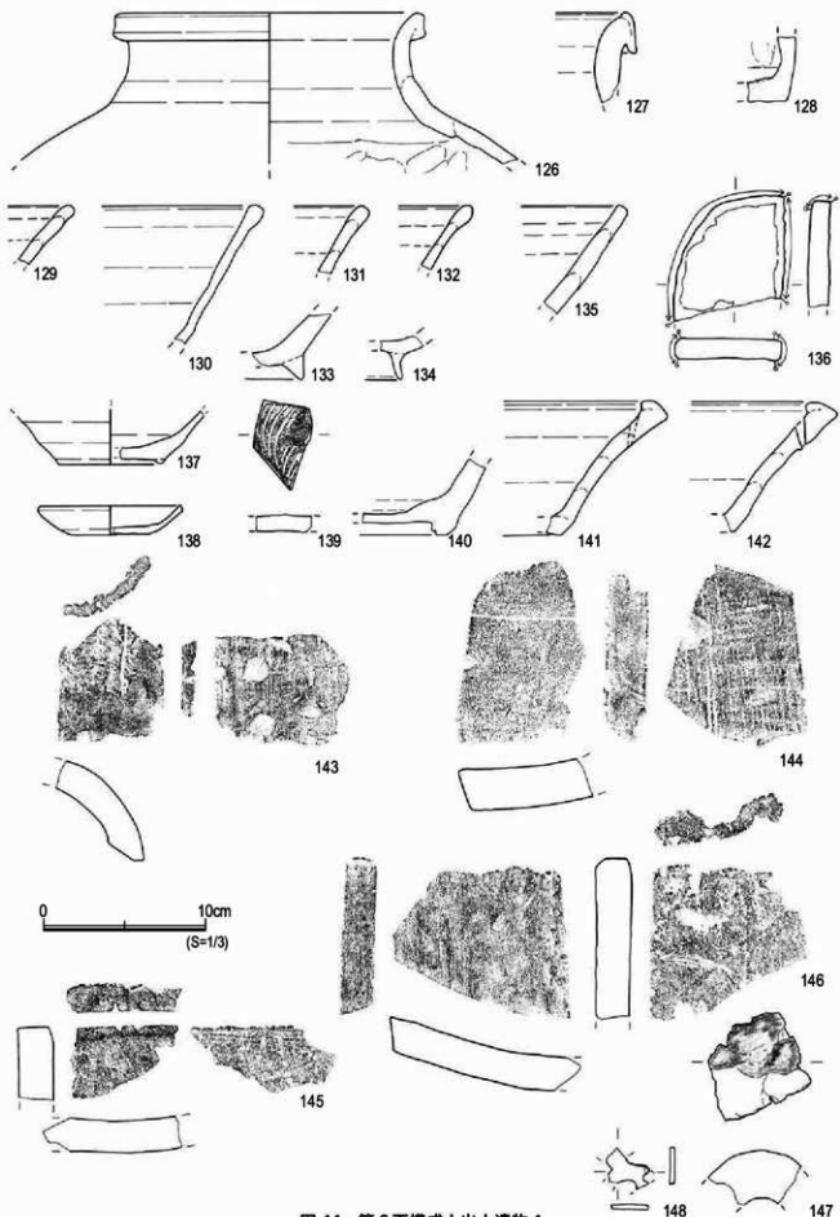


図 44 第6面構成土出土遺物 4

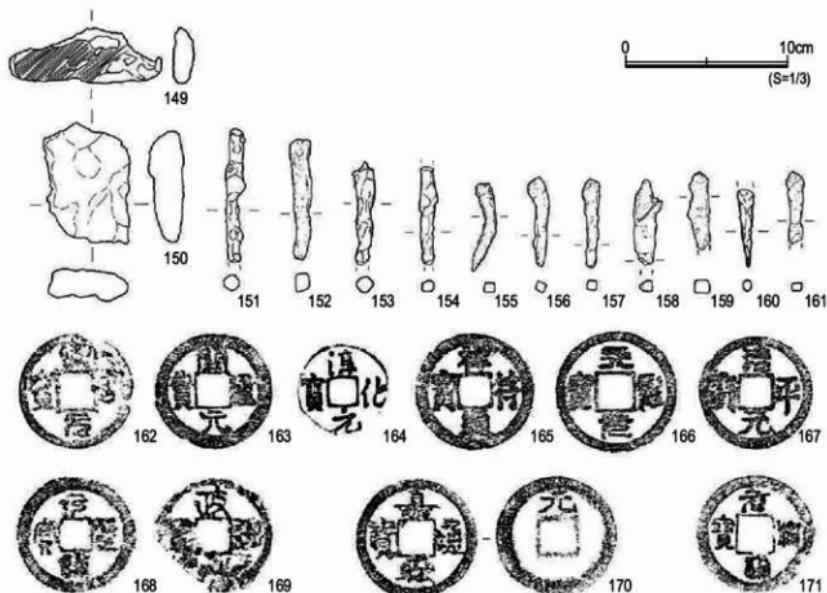


図45 第6面構成土出土遺物5

丸瓦、144～146は平瓦、147は軸の羽口、148は石製品で用途不明、149は鉄製の火打金、150は鉄製品で用途不明。151～161は鉄釘、162～171は銅錢。

表8 第6面構成リスト・出土遺物観察表

遺構番号	色調	調査	レバ端	最上端	レ底端	遺構番号	色調	調査	レバ端	最上端	レ底端	遺構番号	色調	調査	レバ端	最上端	レ底端
			ル	ル	ル				ル	ル	ル				ル	ル	ル
226	暗褐色	12.23	34	12.01		232	暗褐色	12.35	44	12.19		237	黒褐色	12.35	-	12.28	
227	暗褐色	12.2	55	11.97		233	赤褐色	12.35	31	12.21		238	暗褐色	12.27	90	12.1	
228	黒褐色	12.24	36	12.08		234	暗褐色	12.38	27	12.26		239	暗褐色	12.35	96	12.19	
229	暗褐色	12.23	30	12.12		235	暗褐色	12.36	35	12.29		240	暗褐色	12.33	-	12.1	
230	暗褐色	12.24	35	12.08								241	黒褐色	12.34	-	12.19	
231	暗褐色	12.34	41	12.1		236	暗褐色	12.27	-	12.07		242	赤褐色	12.36	-	12.22	

図番号	出土面	遺構番号	種別	産地	面種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・釉調	施	備考					
							口径	底径	幅			成形・調整/参考					
39-1		226	上部		ロクロ かわらけ	1/2	(12.60)	(8.20)	3.20	灰黄色		船艤・素地・材質					
												底部凹印切・右回転・外底部板状圧痕 配岩粒・小石粒・やや粗上					
39-2		227	金属製品		鉄釘		[5.2]	[9.8]	[1.0]	灰黄色		船艤・海綿骨針・雲母・赤褐色					
												底部凹印切・右回転・外底部板状圧痕 配岩粒・小石粒・やや粗上					
39-3		230	上部		ロクロ かわらけ	4/5	(7.80)	5.40	1.60	灰黄色		船艤・海綿骨針・雲母・赤褐色					
												底部凹印切・右回転・外底部板状圧痕 配岩粒・小石粒・やや粗上					
39-4		230	上部		ロクロ かわらけ	4/5	7.60	5.80	1.60	灰黄色		船艤・海綿骨針・雲母・黒色					
												底部凹印切・右回転・外底部板状圧痕 配岩粒・小石粒・やや粗上					
39-5		232	磁器	青磁	皿					淡青色	小透明	ロクロ・底面外縁の崩れ取り・内面へ ラによる文様と柳枝工具による花文の意 匠・同安志系・組手					
39-6		237	上部	ロクロ かわらけ	1/4	(12.80)	(7.80)	2.90		白色		微細・海綿骨針・雲母・赤褐色					
39-7		237	上部	ロクロ かわらけ	1/3	(8.60)	(6.40)	1.70		白色		微細・海綿骨針・雲母・赤褐色					

回番号	出上面	遺物番号	種別	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・釉調	備考
						口径 / 長径	底径 / 幅	高さ / 厚さ		
39-8		237	上器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.20)	(7.20)	1.50	褐色	船上・素地・材質 砂綿・海綿骨針・雲母・泥岩 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・やや粗土
39-9		237	磁器 船載品	青磁 碗	11縁部 小片	—	—	[1.8]	淡緑色 不透明	砂綿・白釉・精良型穀 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・やや粗土
39-10		237	金属製品	鉄製品 施錠不明	[9.1]	[1.4]	[0.35]	—	—	砂綿・白釉・精良型穀 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・やや粗土
39-11		241	上器	ロクロ かわらけ	3/4	7.50	6.30	1.75	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・泥岩粒・やや粗土
39-12		242	上器	ロクロ かわらけ	3/4	12.30	7.80	3.60	褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・やや 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・良土
39-13		242	上器	ロクロ かわらけ	2/3	(8.20)	5.80	1.50	褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・赤色 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・やや粗土
39-14		242	上器	ロクロ かわらけ	1/3	(7.60)	(5.40)	1.50	褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・泥岩粒・粗土
39-15		242	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(7.00)	(3.80)	2.55	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・粗土・やや良土
39-16		242	上器	ロクロ かわらけ	1/3	(4.80)	(3.40)	0.90	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ ・やや粗土
39-17		242	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(5.20)	(4.60)	0.90	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底ナデ ・泥岩粒・粗土
39-18		242	上器	手づくね かわらけ	1/7	—	—	[1.8]	自黄色	硬質・良土 体部外面下部須頭陶ナデ消し・内底ナ デ
39-19		242	磁器 船載品	青磁 片	底部片	—	—	[3.1]	淡青色 不透明	白釉・精良型穀 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・高台
39-20		242	磁器 船載品	青白磁 合子	蓋片・ 内径(5.6) 外径(6.0)	1.80	—	—	白色 透明	白釉・精良型穀 底部回転系切・右回転・内底ナデ ・口唇部内折れ
39-21		242	磁器 船載品	青磁 皿	口縁部 片	—	—	[2.5]	白色 透明	白釉・黑色粒・精良型穀 底部回転系切・右回転・内底ナデ ・口唇部内折れ
39-22		242	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[2.2]	綠帶幅 2.2cm	青苔褐 色
39-23		242	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[7.5]	綠帶幅 1.7cm	青緑色 砂綿・雲母・白色粒・小石粒 輪積み・自然崩灰・6a式・内外面被 熱により墨突洞開
39-24		242	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[9.5]	綠帶幅 1.3cm	綠褐色 砂綿・雲母・白色粒・小石粒 輪積み・自然崩灰・4型式
39-25		242	金属製品	鉄釘	[5.1]	0.60	0.60	—	—	鍛造・精作
39-26		242	金属製品	鋼鉄 完形	外径 2.2	内孔 0.6 × 0.6	厚 0.1	2.3g	—	元二通寶
39-27		243	上器	手づくね かわらけ	1/5	—	—	[1.6]	褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部外下部須頭陶・内底ナデ ・泥岩粒・やや粗土
39-28		243	磁器 船載品	青磁 片	底部片	—	—	[2.5]	淡青色 不透明	白釉・精良型穀 底部外下部須頭陶
39-29		243	上器	ロクロ 下 かわらけ	1/3	(12.00)	(7.20)	2.80	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・赤色 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・やや粗土
39-30		243	上器	ロクロ F かわらけ	3/5	(10.20)	6.40	3.40	黃褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・赤色 底部回転系切・右回転・内底ナデ ・粗土・やや良土
39-31		243	上器	ロクロ かわらけ	完形	7.30	4.90	1.50	40.5g	灰黄色 砂綿・海綿骨針・雲母・やや 粗土・内底ナデ
39-32		243	陶器 常滑	片口鉢 1鉢	11縁部 1/5	(32.60)	—	[4.8]	灰色	砂綿・雲母・白色粒 輪積み・自然崩灰・5型式
40-1	遺物外		土器	土器質 火鉢	1/6	—	—	[8.3]	灰色	砂綿・白色粒・雲母小石粒 輪積み・口唇部内面間に凸凹状に張り 出す・体部背面 積狀工具による皺位の 整形・下部横筋のラッピング・底部挽狀 工具による整形・体部や上部に圓く・ 丸は内から外へ向げ焼成前に穿孔 / I C類・体部直徑 (内径 0.7cm)・外側 0.1 cm)
40-2		石製品	滑石製 用途不明		[12.2]	[6.0]	1.50	—	—	滑石製繩を温石として転用・断面に 加工痕有り・全體に埋みがった石質
40-3		石製品	用途不明		[15.0]	[16.8]	[9.0]	—	—	泥岩質・質理中
41-4	構成土	陶器 常滑	甕	11縁部 片	—	—	[2.5]	綠帶幅 2.3cm	灰褐色 砂綿・雲母・白色粒 輪積み・自然崩灰・gh モド	—
41-5		土製品	丸瓦	小片	[10.9]	[7.6]	[1.8]	灰白色	砂綿・雲母・精良型穀 底部器壁粗い・布目痕・内面壁面繩細か な襤目の印き・ナデ整形・側面器壁へラ タ整形 / A類	—
41-6		土製品	平瓦	小片	[8.8]	[8.2]	[2.1]	灰黒色	砂綿・雲母・白色粉砂 底部器壁粗い・布目痕・内面壁面繩細か な襤目の印き・ナデ整形・側面器壁へラ タ整形 / A類	—
41-7		上器	ロクロ かわらけ	2/3	(13.40)	(8.60)	3.10	黄褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底 部板状圧痕・内底ナデ	ロクロ・底部回転系切・右回転・外底 部板状圧痕・内底ナデ
41-8		上器	ロクロ かわらけ	3/4	12.40	9.00	3.00	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底 部板状圧痕・内底ナデ	ロクロ・底部回転系切・右回転・外底 部板状圧痕・内底ナデ
41-9		上器	ロクロ かわらけ	3/4	(10.80)	6.80	3.40	黄褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底 部板状圧痕・内底ナデ	底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ
41-10		上器	ロクロ かわらけ	1/3	(9.00)	(7.00)	1.30	褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・赤色粒 底色黒色・白色粒・やや粗土 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ	底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ
41-11		上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.80)	(7.60)	2.00	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・外底 部板状圧痕・内底ナデ	底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ
41-12		上器	ロクロ かわらけ	1/4	(8.80)	(7.20)	1.60	灰黄色	砂綿・海綿骨針・雲母・赤色粒 底色黒色・粗土 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ	底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ
41-13		上器	ロクロ かわらけ	3/4	8.80	7.40	1.85	黄褐色	砂綿・海綿骨針・雲母・黒色 底色黒色・粗土 底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ	底部回転系切・右回転・外底部板状 粒・内底ナデ

回番号	出土上面	遺構番号	種別	部位	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 種別	備考	
						1口径 / 長 底径 / 幅 高さ / 厚 他					
41-14			上部	ロクロ かわらけ	2/3	8.20	6.40	1.55	黄褐色	船上・素地・材質 微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
41-15			上部	ロクロ かわらけ	5/6	8.20	6.00	1.80	灰黄色	底部回転系切・右回転・外底部板状圧 痕・内底横ナデ	
41-16			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(6.20)	1.20	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
41-17			上部	ロクロ かわらけ	1/2	(7.60)	(6.20)	1.60	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
41-18			上部	手づくね かわらけ	1/4	(8.40)	—	1.80	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・泥岩 粒・や粗土	
41-19			磁器 舶用品	青磁 片	—	—	[3.5]	淡水色 不透明	灰白色	良質堅緻 ロクロ・飽和紫・坯胎・内面蓮華文・ 外面無	
41-20			石製品	砥石 往生紙	小片	[3.5]	[3.5]	[0.6]	灰黄色	側面切出し痕・砥石 2 既残存・冕端產	
41-21			石製品	砥石 小砥	小片	[5.4]	[3.6]	[2.3]	灰黄色	砥石 1 面残存・天草産・表面は被熱に よりたためて黒い変色	
41-22			金属製品	鉄釘	—	[5.5]	[0.4]	[0.5]	褐色	鍛造・精付き	
41-23			金属製品	鉄釘	—	[4.5]	[0.5]	[0.5]	褐色	鍛造・精付き・断面方形	
41-24			金属製品	鉄釘	—	[4.8]	[0.8]	[0.7]	褐色	鍛造・精付き・断面方形	
41-25			金属製品	銅製品 施釉小硝	—	[3.5]	[0.3 ~ 0.4]	[0.2]	褐色	調度具の施漆材か	
41-26			金属製品	銅錢	完形	外径 2.4	内孔 0.7 × 0.7	厚 0.1	2.6g	—	皇宋通寶・北宋・折二 1038 年鑄
42-27	6 構成土		上部	ロクロ かわらけ	2/3	(14.60)	9.80	3.40	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-28			上部	ロクロ かわらけ	4/5	13.60	8.00	3.20	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-29			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(13.00)	(9.60)	2.90	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・粗土	
42-30			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(13.00)	(8.00)	2.90	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・赤色粒・や粗土	
42-31			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(13.00)	(6.80)	3.80	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・赤色粒・や粗土	
42-32			上部	ロクロ かわらけ	1/4	(12.80)	(8.20)	3.10	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-33			上部	ロクロ かわらけ	1/4	(12.80)	(9.60)	3.20	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-34			上部	ロクロ かわらけ	4/5	(12.80)	8.00	3.40	黄褐色	微細・海綿骨片・雲母・赤色粒・ 泥岩粒・や粗土	
42-35			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(12.80)	(7.80)	3.90	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・赤色粒・や粗土	
42-36			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(12.60)	(7.60)	2.90	褐色	微細・海綿骨片・雲母・や粗土	
42-37			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(12.60)	8.60	3.40	褐色	微細・海綿骨片・雲母・や粗土	
42-38			上部	ロクロ かわらけ	2/3	12.40	9.00	3.10	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-39			上部	ロクロ かわらけ	1/2	(12.40)	(7.60)	3.30	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-40			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(12.40)	7.40	3.30	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・赤色粒・や粗土	
42-41			上部	ロクロ かわらけ	1/2	(12.20)	(8.00)	3.15	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-42			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(12.20)	(7.80)	3.40	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-43			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(12.20)	(7.20)	3.60	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-44			上部	ロクロ かわらけ	1/3	12.00	8.60	3.20	183.9g 褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-45			上部	ロクロ かわらけ	4/5	12.00	8.00	3.35	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・赤色粒・ 泥岩粒・や粗土	
42-46			上部	ロクロ かわらけ	4/5	(12.00)	8.00	3.45	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-47			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(11.80)	(8.40)	2.70	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・泥岩粒・や粗土	
42-48			上部	ロクロ かわらけ	3/4	(11.80)	8.00	3.10	黄褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-49			上部	ロクロ かわらけ	4/5	11.70	7.60	3.25	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-50			上部	ロクロ かわらけ	1/3	(11.60)	(7.20)	3.00	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-51			上部	ロクロ かわらけ	1/2(2光 形)	11.40	7.80	3.10	124.4g 褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・赤色粒・泥岩粒・小石粒・ や粗土	
42-52			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(11.40)	7.80	2.90	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	
42-53			上部	ロクロ かわらけ	2/3	(11.40)	7.80	3.10	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 粒・や粗土	

回番号	出上面	遺構番号	種別	基材	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 崩壊状況	備考
						口径 / 長径	底径 / 幅	高さ / 厚さ		
42-54			上器	ロクロ かわらけ	2/3	(11.20)	6.00	3.30	灰黄色	船上・素地・材質 微細・海綿骨片・雲母・赤色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・白土
42-55			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(9.40)	(8.00)	2.10	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・白土
42-56			上器	ロクロ かわらけ	4/5	9.20	7.00	2.00	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・やや粗土
42-57			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(9.00)	(7.00)	2.10	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・やや粗土
42-58			上器	ロクロ かわらけ	1/4	(9.00)	(7.20)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・やや粗土
42-59			上器	ロクロ かわらけ	1/2	(9.00)	(7.60)	1.90	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
42-60			上器	ロクロ かわらけ	1/2	8.90	6.80	1.55	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・やや粗土
42-61			上器	ロクロ かわらけ	1/4	(8.80)	(7.00)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
42-62			上器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.80)	(7.20)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底回転ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
42-63			上器	ロクロ かわらけ	2/3	(8.60)	(7.20)	1.75	黄褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・中心粗土
42-64	6 構成土		上器	ロクロ かわらけ	完形	8.80	6.80	1.40	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・やや粗土
42-65			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(6.40)	1.70	褐色	微細・海綿骨片・雲母・やや 底部回転系切・右回転・内底回転ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
42-66			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(5.40)	2.00	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底強くナ デ・外底板状粗土
42-67			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.40)	(5.80)	1.60	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底強くナ デ・外底板状粗土
42-68			上器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.40)	(7.00)	1.70	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底強くナ デ・外底板状粗土
42-69			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.20)	(7.00)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・やや 底部回転系切・右回転・内底強くナ デ・外底板状粗土
42-70			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.20)	(6.80)	1.60	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・やや粗土
42-71			上器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	8.40	7.00	1.55	62.3g	微細・海綿骨片・雲母・赤色粒・ 黒色粒・泥岩粒・やや粗土 底部回転系切・右回転・内底強くナ デ・外底板状粗土
42-72			上器	ロクロ かわらけ	2/3	(8.00)	(6.00)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
42-73			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.00)	(6.00)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
42-74			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.00)	(5.80)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底強くナ デ・外底板状粗土
43-75			上器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	8.00	5.80	1.45	54.7g	微細・海綿骨片・雲母・赤色粒・ 黒色粒・泥岩粒・やや粗土 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・底部板状粗土
43-76			上器	ロクロ かわらけ	2/3	8.00	5.80	1.40	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底強くナ デ・外底板状粗土
43-77			上器	ロクロ かわらけ	2/3	(8.00)	5.60	1.70	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・やや粗土
43-78			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(7.80)	(5.80)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・回転不明・内底ナデ・外 殻・やや粗土
43-79			上器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.80)	(5.40)	1.70	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・やや粗土
43-80			上器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.80)	5.60	1.20	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・やや粗土
43-81			上器	ロクロ かわらけ	2/3	7.70	6.00	1.65	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・中心粗土
43-82			上器	ロクロ かわらけ	完形	7.70	5.20	1.75	49.6g	微細・海綿骨片・雲母・やや 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・粗土
43-83			上器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	7.60	6.00	1.60	45.6g	微細・海綿骨片・雲母・泥岩 粒・小石粒・やや粗土 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・底部板状粗土
43-84			上器	ロクロ かわらけ	1/2	(7.50)	(5.80)	1.50	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・泥岩 粒・やや粗土 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・底部板状粗土
43-85			上器	ロクロ かわらけ	完形	7.50	5.80	1.40	47.4g	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・中心粗土
43-86			上器	ロクロ かわらけ	完形	7.50	5.60	1.40	45.5g	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・やや粗土
43-87			上器	ロクロ かわらけ	2/3	7.40	5.80	1.50	褐色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・やや粗土
43-88			上器	ロクロ かわらけ	2/3	(7.30)	(6.00)	1.55	灰黄色	微細・海綿骨片・雲母・黒色 底部回転系切・右回転・内底ナデ・外 殻・泥岩粒・中心粗土
43-89			上器	ロクロ かわらけ	2/3	(7.20)	5.00	1.70	灰黄色	微細・雲母・やや粗土 底部回転系切不明瞭・回転不明・内底 ナデ・外底板状粗土の上から難に粘土 を貼付けている
43-90			上器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	4.90	3.40	1.30	15.9g	微細・雲母・やや粗土 底部回転系切不明瞭・回転不明・内底 ナデ・外底板状粗土

回番号	出上面	遺構番号	種別	基準	残存率	単位 cm / 重さ g		色調・輪郭	備考		
						口径 / 長径	底径 / 幅				
43-91			上器	手づくねかわらけ	1/3	(13.80)	—	3.10	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・小石粒	船上・素地・材質 体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粒や粗上	
43-92			上器	手づくねかわらけ	1/4	(9.20)	—	1.60	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・泥岩	体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粒・小石粒や粗上	
43-93			上器	手づくねかわらけ	1/4	(9.20)	—	1.70	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・泥岩	体部外曲下部斜面・内底ナデ 粒・や粗上	
43-94			上器	手づくねかわらけ	1/4	(9.20)	—	1.70	灰黄色 微砂・雲母・やや粗上	体部外曲下部斜面粗・内底ナデ・口唇 一部被熱で灰色に変色	
43-95			上器	手づくねかわらけ	1/3	(9.00)	—	2.10	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・黒色粒	体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粒・や粗上	
43-96			上器	手づくねかわらけ	1/2	(9.00)	—	1.70	黄褐色 微砂・海綿骨片・雲母・黒色粒	体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粒・泥岩粒・や粗上	
43-97			上器	手づくねかわらけ	1/4	(9.00)	—	1.70	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・やや粗上	体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粗上	
43-98			上器	手づくねかわらけ	1/3	(8.80)	—	1.30	灰黄色 微砂・雲母・黑色粒・や粗上	体部外曲下部斜面粗・内底ナデ	
43-99			上器	手づくねかわらけ	1/3	(8.80)	—	1.50	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・黑色粒	体部外曲下部斜面粗を消し・内底ナデ 粒・や粗上	
43-100			上器	手づくねかわらけ	1/2	(8.60)	—	1.40	灰黄色 微砂・雲母・黑色粒・泥岩粒	体部外曲下部斜面整形・内底ナデ・外 底部板状柱粗	
43-101			上器	手づくねかわらけ	1/4	(8.40)	—	1.50	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・やや粗上	体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粗上	
43-102			上器	手づくねかわらけ	1/3	(7.80)	—	1.60	灰黄色 微砂・海綿骨片・雲母・泥岩	体部外曲下部斜面テナ消し・内底ナデ 粒・や粗上	
43-103	6 構成土	磁器	青磁 船載品	口縁部	—	—	[3.5]	淡緑色 不透明	灰白色 精良型織	ロクロ／口縁部・龍宮堂・外面施弁文・内面文	
43-104		磁器	青磁 船載品	底部片	—	(4.60)	[2.2]	淡緑色 不透明	灰白色 精良型織	ロクロ／口縁部・龍宮堂・外面施弁文・内面見込みに花文か・高台登み付けと高台内部施	
43-105		磁器	青磁 船載品	底部片	—	(4.40)	[1.5]	淡緑色 不透明	灰色 精良堅敏	ロクロ／口縁部・龍宮堂・内外無文・ 高台内部施・高台登み付け添	
43-106		磁器	青白磁 船載品	底部片	—	—	[1.0]	青白色 不透明	白色 精良堅敏	薄胎・底部無・内面文あり・文様種 不明	
43-107		磁器	青白磁 船載品	底部片	4/5	3.30	(2.70)	0.90	淡水色 不透明	白色 精良堅敏	堅押し／水注の蓋か・頭部花文か・雅 な整形・蓋底面に丸く整した粘土塊 を張り付けている
43-108		磁器	白磁 船載品	口縁部	—	—	[3.7]	灰白色 不透明	灰白色 精良堅敏	ロクロ／碗口部・口唇部露・内面下 部に沈線がある	
43-109		磁器	白磁 船載品	底部片	—	—	[1.7]	灰白色 不透明	灰白色 精良堅敏	ロクロ／碗口部か・体部内面鶴脚によ る草花文様・体部外下面下部から高台内 部まで添	
43-110		磁器	白磁 船載品	口縁部	—	—	[2.8]	灰白色 不透明	灰白色 精良堅敏	ロクロ／口縁部・口唇部露・外面下 部から底部までかけて添	
43-111		磁器	白磁 船載品	口縁部	—	—	[2.8]	白色 不透明	灰白色 精良堅敏	ロクロ／口縁部・口縁端部露	
43-112		磁器	白磁 船載品	底部片	—	—	[1.7]	灰白色 不透明	灰白色 精良堅敏	ロクロ／口縁部・体部外下面下部から底 部まで添	
43-113		磁器	白磁 船載品	口縁部	—	—	[3.4]	灰白色 不透明	灰白色 精良堅敏	ロクロ／口縁部・口唇部露	
43-114		磁器	白磁 船載品	底部片 合子	1/5	(8.40)	2.30	白色 不透明	白色 精良堅敏	口唇部と体部下部から底部にかけて添 筋・外面無	
43-115		陶器	甕	胴部片	—	—	[4.8]	暗褐色 不透明	暗褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・胴部破損の印き痕 粗上	
43-116		陶器	甕	胴部片	長さ [7.5] 幅 [7.1]	厚さ 1.5	—	灰黑色 不透明	灰色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・縫隙文の印き痕 粗上	
43-117		陶器	甕	口縁部	—	—	[5.4]	綠帶幅 2.5cm 明茶褐色	茶褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・ob 型式か	
43-118		陶器	甕	口縁部	—	—	[5.05]	綠帶幅 2.1cm 暗茶褐色	暗褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然崩灰・6a 型式	
43-119		陶器	甕	口縁部	—	—	[4.0]	綠帶幅 2.1cm 暗茶褐色	暗褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然崩灰・6a 型式	
43-120		陶器	甕	口縁部	—	—	[4.2]	綠帶幅 1.9cm 黑褐色	黑褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・5 型式	
43-121		陶器	甕	口縁部 片	1/3	(2.140)	—	[5.7]	綠帶幅 1.4cm 黑褐色	黑褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・5 型式
43-122		陶器	甕	口縁部	—	—	[2.2]	綠帶幅 1.4cm 暗茶褐色	暗褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然崩灰・5 型式	
43-123		陶器	甕	口縁部 片	—	—	[5.8]	綠帶幅 1.3cm 暗茶褐色	暗褐色 微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然崩灰・5 型式	
43-124		陶器	甕	口縁部 片	—	—	[4.9]	綠帶幅 1.3cm 暗茶褐色	暗褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・5 型式	
43-125		陶器	甕	胴部片	長さ [8.0] 幅 [8.3]	厚さ 1.1	—	褐色 不透明	茶褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・格子文の印き痕	
44-126		陶器	甕	口縁部 片	(18.00)	—	[9.3]	綠帶幅 1.6cm 暗茶褐色	微砂・雲母・白色粒・小石粒	輪積み・自然崩灰・6a 型式	
44-127		陶器	甕	口縁部 片	—	—	[5.8]	綠帶幅 2.6cm 灰褐色	灰褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・型式不明	
44-128		陶器	甕	底部片	—	—	[3.9]	明周褐色	褐色 微砂・雲母・白色粒	輪積み・自然崩灰・体部下部横位の整 筋・口縁部窓口	
44-129		陶器	甕	口片跡 1類	口縁部 片	—	—	[3.5]	灰白色 常滑	輪積み・自然崩灰・5 型式	

同番号	出土上面	遺構番号	種別	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・釉調	備考
						口径×長	底径×幅	高さ×厚		
44-130			陶器常滑	片口鉢 Ⅰ類	11縁部 片	—	—	[8.5]	灰白色 灰白色粒	胎土・素地・材質 灰白色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／5型式
44-131			陶器常滑	片口鉢 Ⅰ類	11縁部 片	—	—	[4.2]	灰白色 灰白色粒	胎土・素地・材質 灰白色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／5型式
44-132			陶器常滑	片口鉢 Ⅰ類	11縁部 片	—	—	[3.9]	灰白色 灰白色粒	胎土・素地・材質 灰白色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／5型式
44-133			陶器常滑	片口鉢 Ⅰ類	底部片	—	—	[4.0]	灰白色 灰白色粒	胎土・素地・材質 灰白色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／4型式か・高台部貼付け・底部下部積位のへら形
44-134			陶器常滑	片口鉢 Ⅰ類	底部片	—	—	[2.7]	灰白色 灰白色粒	胎土・素地・材質 灰白色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／5型式・高台部貼付け
44-135			陶器常滑	片口鉢 Ⅱ類	11縁部 片	—	—	[6.7]	茶褐色 茶褐色粒	胎土・素地・材質 茶褐色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／6a型式
44-136			陶器常滑	片口鉢 軸用品	11縁部 片	長さ [7.8]	幅 [6.7]	厚さ 1.4	明茶褐色 茶褐色	胎土・素地・材質 茶褐色 間紗・白色粒・小石 輪積み・自然降灰／平面四周と・断面一部が黒
44-137			陶器東亞型	山車輪	11縁部 片	—	(6.40)	[3.2]	灰色 白色粒	ロクロ・自然降灰／7型式・高台部貼付け
44-138			陶器東亞型	山車	1/5	(8.60)	(5.00)	1.80	灰色 白色粒	ロクロ・石持輪・自然降灰／7型式か・内面黒く麦色
44-139			陶器瀬	器種不明	胴部片	[5.4]	[3.4]	1.00	淡緑色 灰色	外側草花文か 漢字中期
44-140			陶器瀬地不明	器種不明	底部片	—	—	[4.9]	乳白色 灰白色	ロクロか・自然降灰・高台部割り出しか・体部下部積位のへら形
44-141	6 横成土		土器	土器質火鉢	11縁部 片	—	—	[8.2]	灰黒色 微紗・雲母 硬質	輪積み・外表面による堅形輪・内面輪位のナデ形・口縁下内側から外側に向けて貫通する穿孔／I C型・II型・断面丸打跡
44-142			土器	土器質火鉢	11縁部 片	—	—	[8.0]	灰黒色 微紗・雲母 硬質	輪積み・外表面による堅形輪・内面輪位のナデ形・口縁下内側から外側に向けて貫通する穿孔／I C型・II型・断面丸打跡
44-143			土製品	丸瓦	小片	[8.1]	[7.6]	1.90	灰白色 微紗・雲母 硬質	凹面器壁有目皿・凸面器壁丁寧なナデ形・輪積み・輪積み
44-144			土製品	平瓦	小片	[12.0]	[9.5]	2.60	褐色 微紗・雲母・白色粒	凹面器壁離れ砂付着・余切跡・凸面器壁離れ砂付着・余切跡・輪積み
44-145			土製品	平瓦	小片	[10.0]	[11.7]	2.10	灰黒色 微紗・雲母・白色粒	凹面器壁離れ砂付着・布目板・凸面器壁離れ砂付着・布目板・A類
44-146			土製品	平瓦	小片	[4.4]	[8.3]	2.10	灰黒色 灰褐色 微紗・雲母・白色粒	凹面器壁離れ砂付着・布目板・凸面器壁離れ砂付着・布目板・A類
44-147			土器	輪の羽印	小片	[5.3]	[5.6]	2.90		小片・外表面熱により里色に炭化
45-148			石製品	用途不明		[2.5]	[2.7]	[0.3]		砥石の潤滑のようだが意図的に数ヶ所円形（輪）を作り出している
45-149			金属製品	鉄製品	火打金		[3.4]	[9.3]	[1.3]	錆が付着し堅形不明瞭・火打金か
45-150			金属製品	器種不明		[7.4]	[5.3]	[2.2]	錆付着・鉄滓か、漏出した輪面観察では薄い板状製品が重なっているようにも見える	
45-151			金属製品	鉄釘		[8.2]	[0.9]	[0.9]		鍛造・鍛付着
45-152			金属製品	鉄釘		7.30	0.80	1.00		鍛造・鍛付着・断面方形
45-153			金属製品	鉄釘		[6.3]	[1.0]	[1.0]		鍛造・鍛付着
45-154			金属製品	鉄釘		[6.0]	[0.75]	[0.7]		鍛造・鍛付着・断面方形
45-155			金属製品	鉄釘		5.40	0.70	0.60		鍛造・鍛付着・断面方形
45-156			金属製品	鉄釘		5.40	0.65	0.50		鍛造・鍛付着・断面方形
45-157			金属製品	鉄釘		5.40	0.60	0.60		鍛造・鍛付着・断面方形
45-158			金属製品	鉄釘		[5.20]	[0.60]	0.60		鍛造・鍛付着・断面方形
45-159			金属製品	鉄釘		[4.8]	0.90	0.90		鍛造・鍛付着・断面方形
45-160			金属製品	鉄釘		[4.7]	[0.5]	[0.7]		鍛造・鍛付着
45-161			金属製品	鉄釘		[4.4]	0.60	0.50		鍛造・鍛付着・断面方形
45-162			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.3 × 0.7	厚 0.1	2.7g	□□元寶 篆書
45-163			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.4 × 0.7	厚 0.1	2.1g	開元通寶・唐・初鑄 621年
45-164			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 1.8 × 0.7	厚 0.1	1.3g	淳化元寶・北宋・初鑄 990年 行書
45-165			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.9 × 0.7	厚 0.1	3.4g	祥符通寶・北宋・初鑄 1009年
45-166			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.8 × 0.8	外径 2.5 × 0.7	厚 0.1	3.6g	天聖元宝・北宋・初鑄 1023年 篆書
45-167			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.3 × 0.7	厚 0.1	3.g	治平元寶・北宋・初鑄 1064年 真書
45-168			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.4 × 0.7	厚 0.1	3.3g	元豐通寶・北宋・初鑄 1078年 篆書
45-169			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.3 × 0.7	厚 0.1	2.3g	政和通寶・北宋・初鑄 1111年 篆書
45-170			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.7 × 0.7	外径 2.5 × 0.7	厚 0.1	2.6g	崇寧通寶・齊文「元」・南宋・初鑄 1201年
45-171			金属製品	銅鉄	完形	内孔 0.8 × 0.8	外径 2.4 × 0.8	厚 0.1	2.5g	元□通寶 篆書

第8節 第7面の遺構・遺物

標高 12.01 ~ 12.15 m で検出、第6面からは約 17 ~ 20cm 下であり、地表下約 1.0 ~ 1.1m となる。構成土はややきめ細かい灰色粘質土を基本とする。

第5面までのように調査区中央付近を境にして東西で構成土の様相が変化するような状況は見出しが

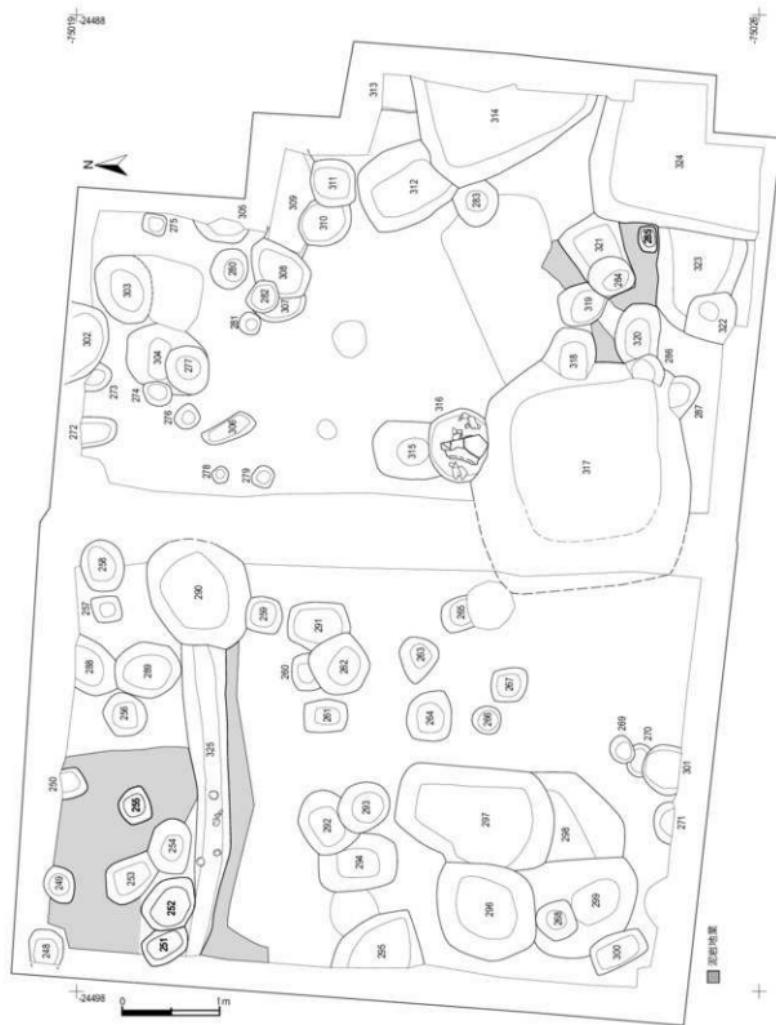


図 46 第7面全測図 (S=1/50)

たい。西北部および東南部に破碎したやや大きめの泥岩を敷き詰めた整地部分が検出された。西北部はさらに調査区範囲外にまで続いており、比較的広く整地を施している可能性がある。泥岩による地業以外の範囲は比較的締まりが弱い。遺構はピット 42 基、土坑 40 基、溝状遺構 1 条を確認した。大型の土坑は東南部に集中する傾向にある。

上面と比べて小型のピットの数が多いが、明確な建物のプランを想定できる例は見出せなかった。遺構の切りあい関係から少なくとも 3 時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、涅美焼、常滑焼、古瀬戸、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、褐釉、黄釉、土製品、瓦質土器、瓦、鉄製品、石製品、自然遺物、中世以前の須恵器が出土。

ピット

遺構 248 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊・炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 249 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりは弱い。泥岩塊・炭化物を少量含む。出土遺物：(図 48) 1 は小型かわらけ。

遺構 250 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩粒少なく、炭化物やや多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 251 (図 46) 長方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 252 (図 46) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 253 (図 46) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 254 (図 46) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 255 (図 46) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 2 は丸瓦、3 は砥石で仕上げ砥。

遺構 256 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 257 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 258 (図 46) 楔円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 259 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片やや多く含む。出土遺物：(図 48) 4 は大型かわらけ、5 は磁窯産の黄釉盤。

遺構 260 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 6 は鉄釘。

遺構 261 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 7 は小型かわらけ。

遺構 262 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・かわらけ片少。

炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 48) 8 は大型かわらけ。

遺構 263 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊やや多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 9 は青磁の碗。

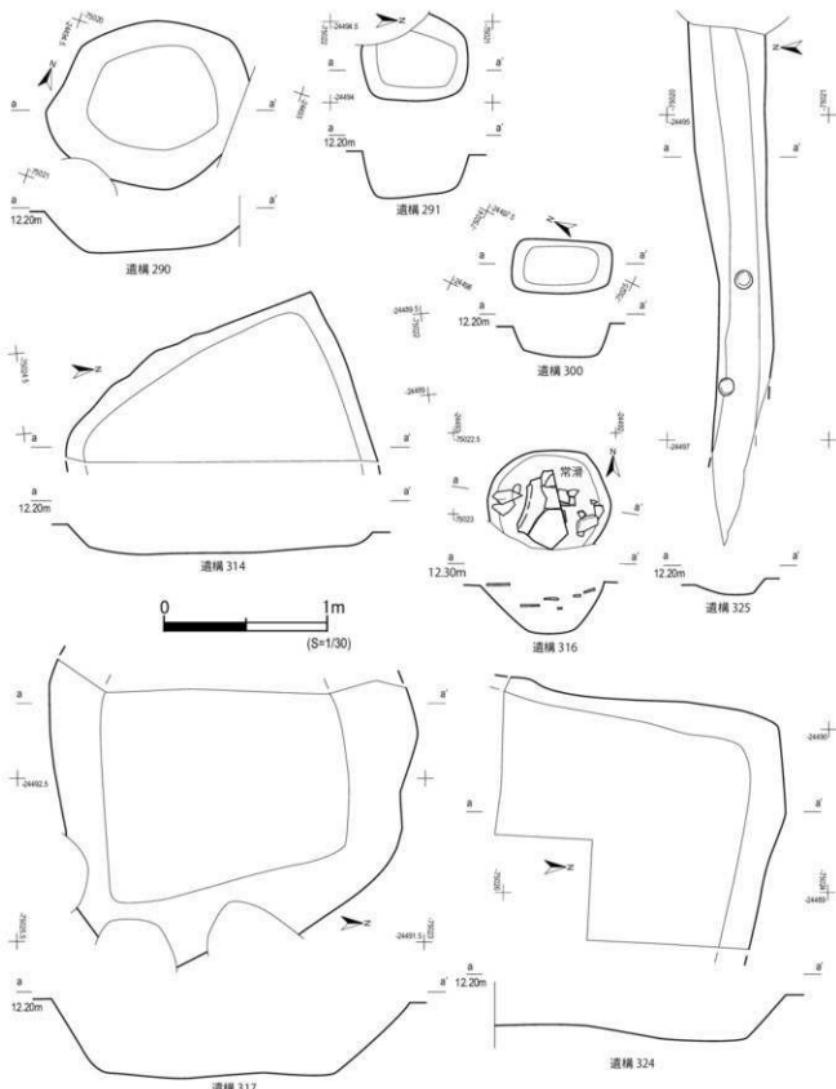


図 47 第 7 面個別遺構図 (S=1/30)

- 遺構 264 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 10 は小型かわらけ。
- 遺構 265 (図 46) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 266 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。
- 遺構 267 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 11 は丸瓦。
- 遺構 268 (図 46) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 269 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 270 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 271 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 272 (図 46) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 273 (図 46) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 274 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 275 (図 46) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 12 は小型かわらけ。
- 遺構 276 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 278 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 279 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 280 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 281 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 283 (図 46) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構 288 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒稀・炭化物多く、

かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 13 は大型かわらけ、14～15 は中型かわらけ、16 は小型かわらけ、17 は青磁の皿、18 は常滑焼の甕。

遺構 289(図 46) 楔円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 48) 19 は常滑焼の甕。

遺構 290(図 46、47) 楔円形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化

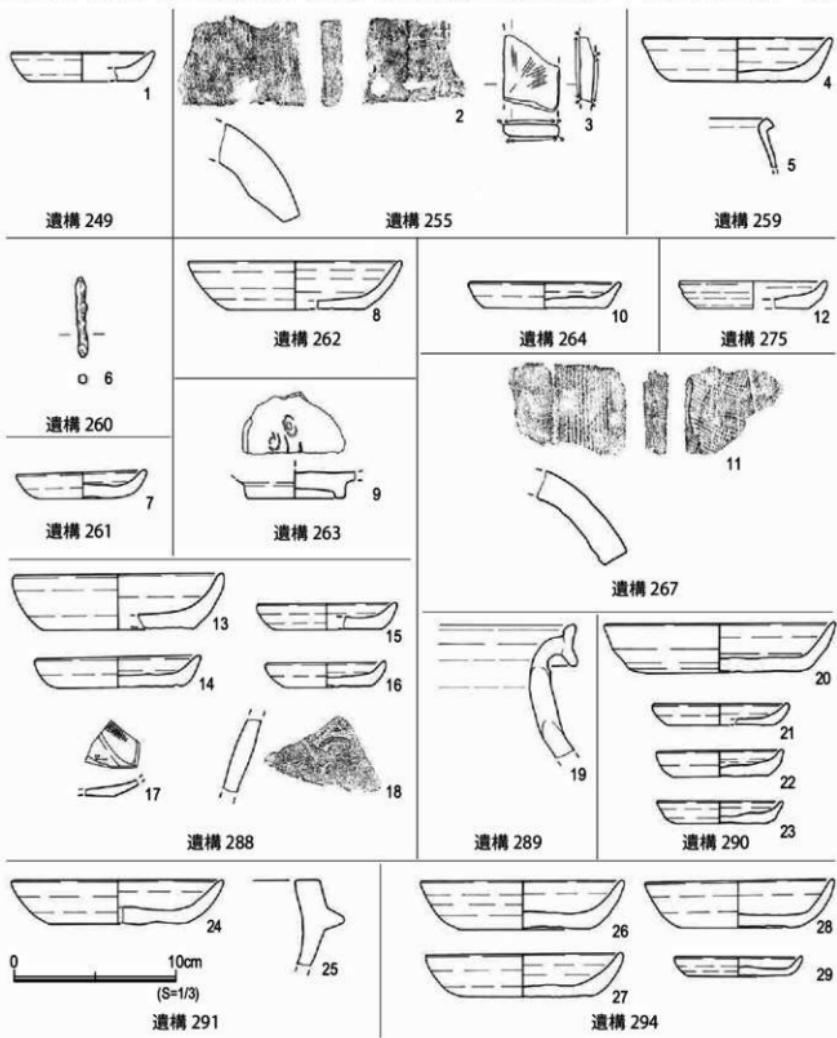


図 48 第 7 面遺構出土遺物 1

物やや多く、かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 48) 20 は大型の小型かわらけ、21～23 は小型かわらけ。

遺構 291 (図 46, 47) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 24 は大型の大型かわらけ、25 は滑石製鏡。遺構 292 (図 46) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 293 (図 46) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 294 (図 46) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。泥岩塊・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 48) 26～28 は大型の大型かわらけ、29 は小型かわらけ。

遺構 295 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 49) 30 は青磁の碗。

遺構 296 (図 46) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや少なく、炭化物やや多く含む。出土遺物：(図 49) 31 は手づくねかわらけ、32 は青磁の皿、33 は白磁の碗、34 は平瓦、35～36 は鉄釘。

遺構 297 (図 46) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 37～38 は大型かわらけ、39～40 は小型かわらけ、41 は青磁の壺、42 は常滑焼の壺。

遺構 298 (図 46) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 43～45 は小型かわらけ、46～47 は大型の手づくねかわらけ、48 は白磁の壺、49 は尾張型の山皿、50 は丸瓦。

遺構 299 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや多く、炭化物多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 300 (図 46) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩粒・炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 301 (図 46, 47) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 49) 51 は小型かわらけ。

遺構 302 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 52～55 は大型かわらけ、56 は小型かわらけ。

遺構 303 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 49) 57～58 は小型かわらけ。

遺構 304 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 59 は小型かわらけ。

遺構 305 (図 46) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 306 (図 46) 圓丸長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 308 (図 46) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

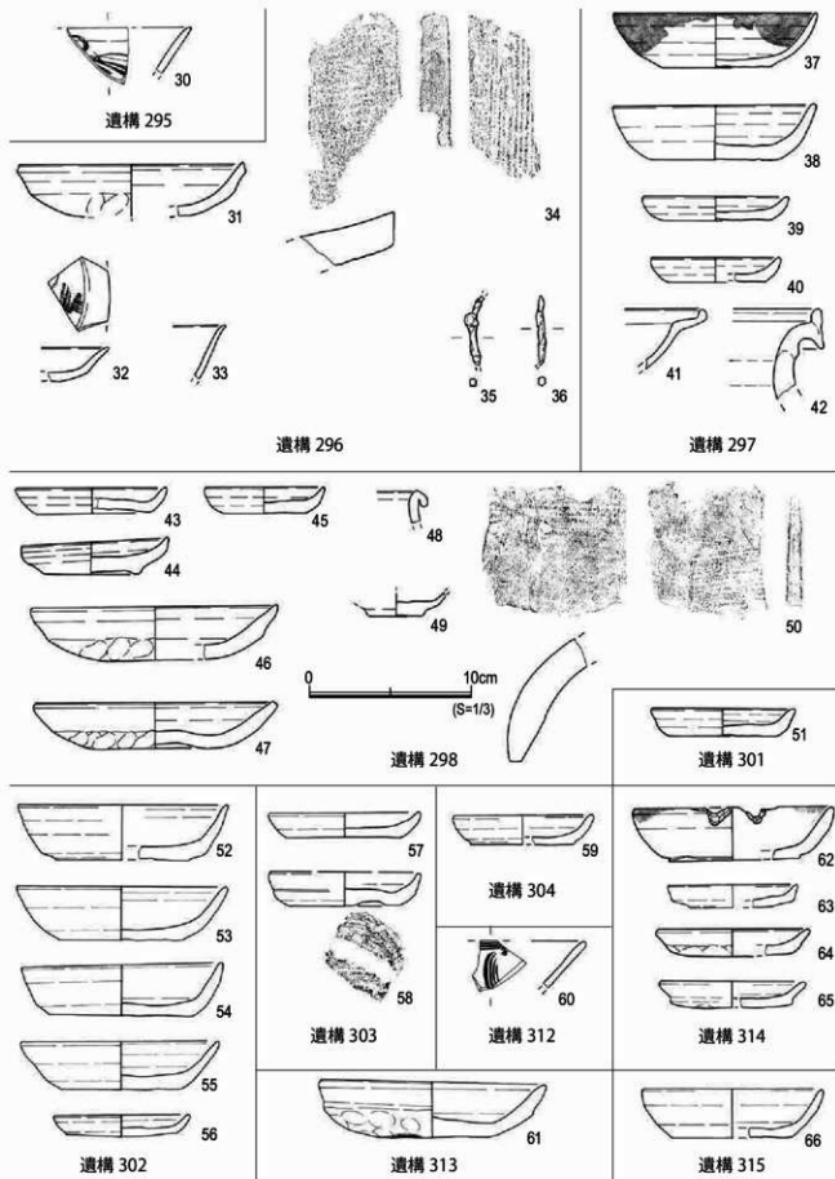


図 49 第7面遺構出土遺物 2

遺構 311(図 46) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 312(図 46) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は黄褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒はやや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 60 は青磁の碗。

遺構 313(図 46) 平面形は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 61 は大型手づくねかわらけ。

遺構 314(図 46、47) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 49) 62 は大型かわらけ、63 は小型かわらけ、64～65 は手づくねの小型かわらけ。

遺構 315(図 46) 條円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 49) 66 は中型かわらけ。

遺構 316(図 46) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。出土遺物(図 50)：67 の常滑焼の甕の口縁部が 1/4 程度入れられていた。甕は上部から圧を受けたような形で割れていた。

遺構 317(図 46、47) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 50) 68 は大型かわらけ、69～71 は小型かわらけ、72 は小型手づくねかわらけ、73～74 は青磁の碗、75 は常滑焼の甕、76 は平瓦、77 は鉄釘、78 は鉄製品で器種不明。

遺構 318(図 46) 圓丸長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 50) 79 は大型かわらけ、80～81 は小型かわらけ、82 は小型手づくねかわらけ。

遺構 319(図 46) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 50) 83～84 は小型かわらけ。

遺構 320(図 46) 條円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 50) 85 は小型手づくねかわらけ、86 は常滑焼の甕、87 は常滑焼の片口鉢 1 類。

遺構 321(図 46) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 50) 88 は大型かわらけ、89 は青白磁の蓋、90 は常滑焼の甕。

遺構 322(図 46) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

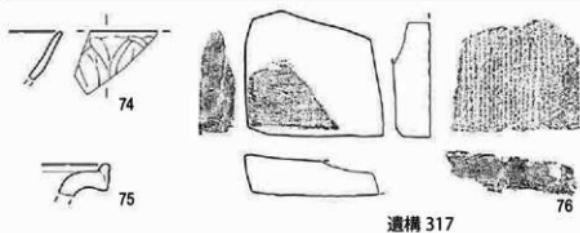
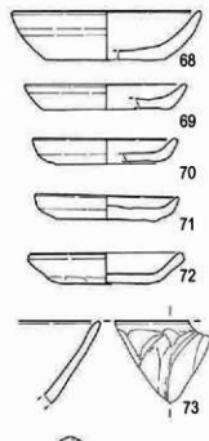
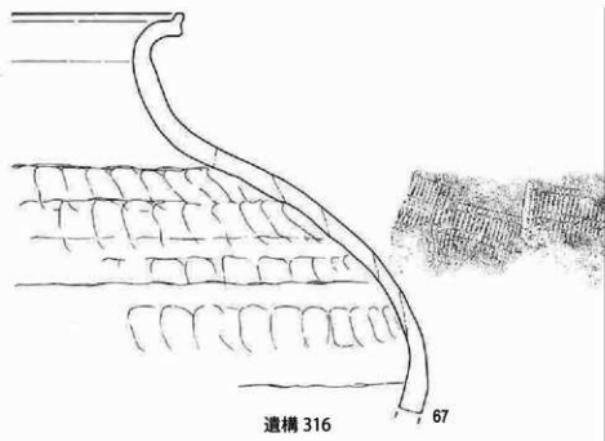
遺構 323(図 46) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 50) 91 は小型かわらけ、92 は大型手づくねかわらけ、93 は常滑焼の広口壺。

遺構 324(図 46、47) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 51) 94 は大型かわらけ、95～96 は小型かわらけ、97～98 は手づくねの大型かわらけ、99～103 は手づくねの小型かわらけ、104～105 は青磁の碗、106 は白磁の皿、107 は宇瓦、108 は平瓦。

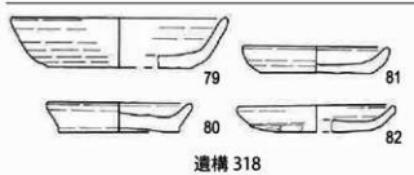
溝状遺構

遺構 325(図 46、47) 幅は約 33cm、軸方向は N86° E である。北部の泥岩による整地面を通り、遺構

290 に突き当たり、それより東は存在が確認できなくなる。290 へ流れ込む形で構築されたか。中央付近では数点かわらけが捨てられたような状態で検出された。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊



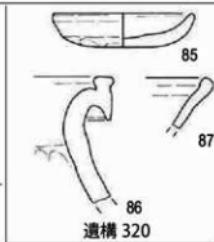
0 10cm
(S=1/3)



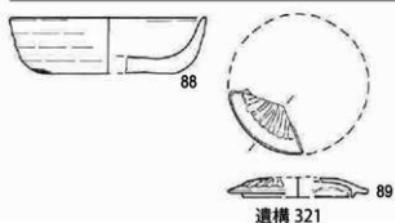
遺構 318



遺構 319



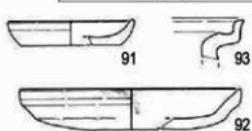
遺構 320



遺構 321

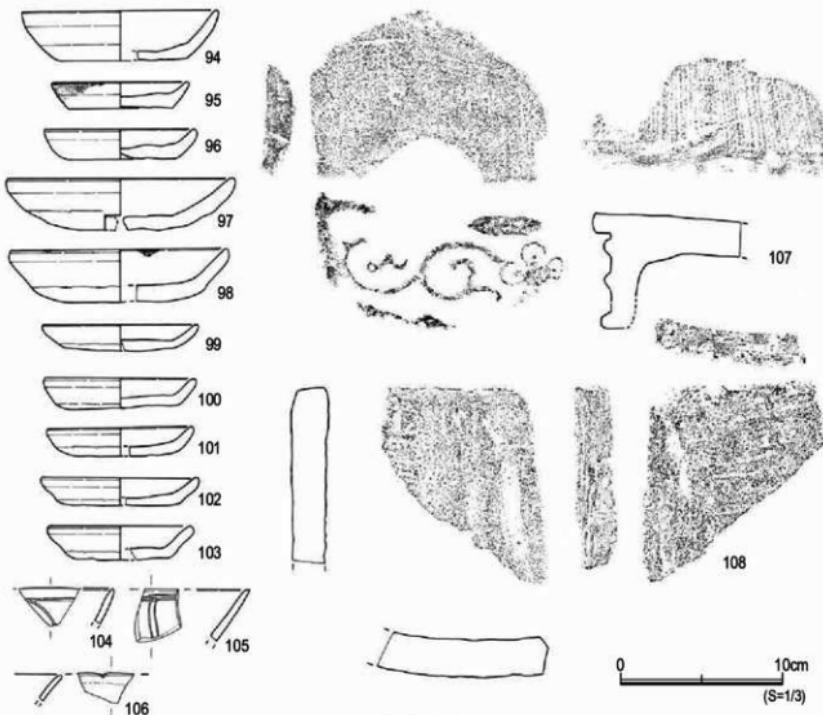


90

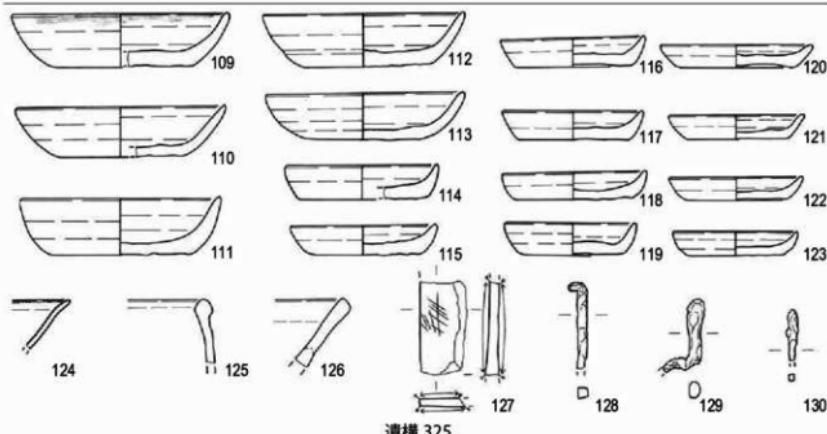


遺構 323

図 50 第 7 面遺構出土遺物 3



遺構 324



遺構 325

図 51 第 7 面遺構出土遺物 4

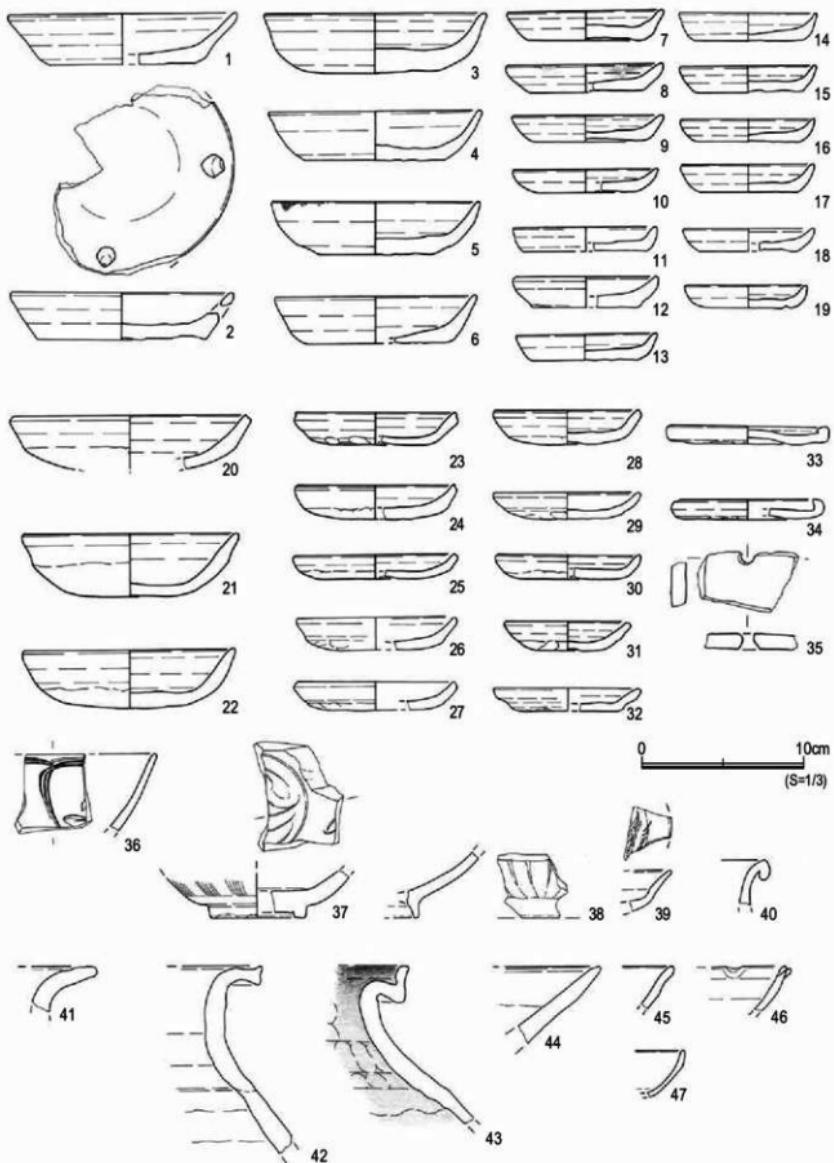


図 52 第 7 面構成土出土遺物 1

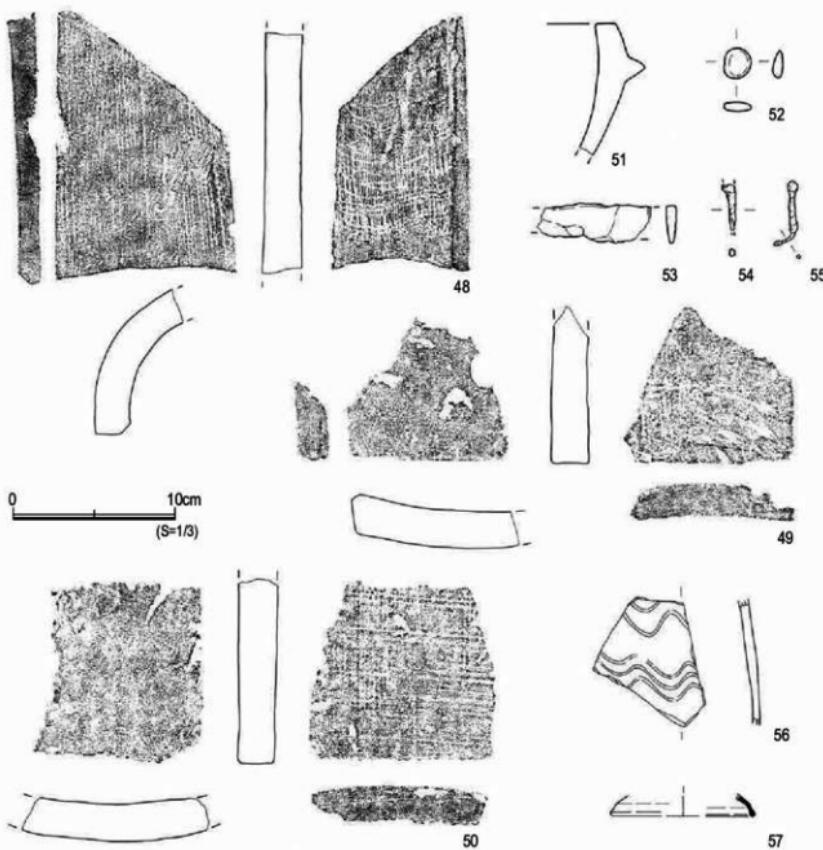


図 53 第7面構成土出土遺物 2

粒・炭化物・かわらけ片やや少量含む。

出土遺物：(図 51) 109～113 は大型かわらけ、114～123 は小型かわらけ、124 は白磁の碗、125 は磁窯の黄釉の盤、126 は常滑の片口鉢 1 類、127 は砥石の仕上げ砥、128～130 は鉄釘。

第7面構成土出土遺物 (図 52～53)

7面より 8面検出までの間の堆積から出土した遺物。1～6 は大型かわらけで 2 は側面に穿孔あり。7～19 は小型かわらけ、20～22 は手づくねの大型かわらけ、23～35 は手づくねの小型かわらけで 35 は底部穿孔あり。36～38 は青磁の碗、39 は青磁の皿、40 は白磁の壺、41 は渥美の甕、42 は常滑焼の甕、43 は常滑焼の広口壺、44 は常滑焼の片口鉢 1 類、45 は尾張型の山茶碗、46 は山茶碗で産地不明、47 は瓦器碗、48 は丸瓦、49～50 は平瓦、51 は滑石製鍋、52 は石製品で用途不明、碁石か。53 は鉄製

の刀子、54～55は鉄釘、56は甕生土器の甕の破片、57は須恵器の蓋。

表9 第7面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構	色覆土	レベル	上端	最上端	底面	レベル
248	暗褐色	11.98	32.8	11.72		
249	暗褐色	12.0	36	11.68		
250	暗褐色	12.0	31	11.89		
251	暗褐色	11.84	-	11.69		
252	暗褐色	11.85	63	11.73		
253	暗褐色	11.87	-	11.72		
254	暗褐色	12.05	53	11.75		
255	暗褐色	12.08	31.3	11.83		
256	暗褐色	12.08	45.5	11.87		
257	暗褐色	12.11	29	12.01		
258	暗褐色	12.11	53	11.91		
259	暗褐色	12.16	29	12.02		
260	暗褐色	12.17	38	11.96		
261	暗褐色	12.18	48	11.95		
262	暗褐色	12.18	60	11.99		
263	暗褐色	12.21	47	11.98		
264	暗褐色	12.21	54	11.84		
265	暗褐色	12.23	38	12.07		
266	暗褐色	12.18	28	12.03		
267	暗褐色	12.17	38	12.04		
268	暗褐色	12.12	43	11.79		
269	暗褐色	12.16	24	12.04		
270	暗褐色	12.17	24	12.06		
271	暗褐色	12.17	-	11.91		
272	暗褐色	12.15	-	11.97		
273	暗褐色	12.14	-	12.02		
274	暗褐色	12.16	-	12.07		
275	暗褐色	12.2	23	12.08		
276	暗褐色	12.18	24	12.02		
277	暗褐色	12.16	49	11.88		
278	暗褐色	12.19	19	12.1		
279	暗褐色	12.18	24	12.08		
280	暗褐色	12.2	40	11.9		
281	暗褐色	12.21	21	12.01		
282	暗褐色	12.19	34	12		
283	暗褐色	12.05	-	11.89		
284	暗褐色	12.04	-	11.89		
285	暗褐色	12.13	25	11.91		
286	暗褐色	12.09	66	11.82		
287	暗褐色	12.11	-	11.86		
288	暗褐色	12.12	-	12.02		
289	暗褐色	12.09	68	11.93		
290	黒褐色	12.17	143	11.93		
291	暗褐色	12.21	61	11.92		
292	暗褐色	12.15	68	11.94		
293	暗褐色	12.16	57	11.97		
294	暗褐色	12.18	80	11.97		
295	暗褐色	12.16	-	11.93		
296	暗褐色	12.18	115	11.8		
297	暗褐色	12.16	170	11.82		
298	暗褐色	12.14	-	11.83		
299	暗褐色	12.15	-	11.84		
300	暗褐色	12.13	57	11.93		
301	暗褐色	12.16	45	12.05		
302	黒褐色	12.14	-	11.92		
303	暗褐色	12.17	73	11.85		
304	暗褐色	12.15	-	11.97		
305	暗褐色	12.21	-	11.99		
306	暗褐色	12.18	50	12.07		
307	暗褐色	12.22	-	12.07		

図番号	出土面	遺構番号	種別	器種	残存率	単位:cm / 重さ:g	色調・特徴	備考		
								口径/長径	底径/幅	
48-1		249	土器	ロクロ かわらけ	4/5	(8.60) (6.60)	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黑色粒 や粗粒	船上・舟底・材質	成形・調整・備考	
48-2		255	上製品	丸瓦	小片	[5.9] [7.7]	灰色 微砂・雲母・白色粒 硬質	内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-3		255	石製品	石砥 往生土上	小片	[4.6] [3.4]	白黄色 白	表面に凹凸有・無	底部回転系切・内底ナメ	
48-4		259	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(11.40) (8.40)	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-5		259	陶器 船載品	黄釉 片	-	-	[3.2]	透明	内底ナメ	
48-6		260	金属製品	鉄釘	[4.9]	[0.7] [0.8]	灰色 微砂	口縁玉縁状	鉄筋・頭付有・断面方形	
48-7	7	261	上器	ロクロ かわらけ	ほぼ完形	7.80	5.40	1.60	50.4g 微砂・海綿骨質・雲母・白色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ
48-8		262	上器	ロクロ かわらけ	1/2	(13.00) (8.40)	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-9		263	磁器 船載品	青磁 碗	-	(6.00)	[1.6]	淡緑色 透明	ロクロ・底盤有・瓶口輪・足込みに文様あり(梅・松)・高台設付・付け袖接ぎ取り・高台設付・外側文面貼付用	
48-10		264	上器	ロクロ かわらけ	1/2	(9.20) (7.60)	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-11		267	上製品	丸瓦	小片	[5.9] [7.0]	[1.8]	灰色 微砂・雲母・白色粒 軟質	円面布目顔・凸面細かい網目の印字組をヘラナメ・頭面へラ形状・側縁に凹凸有・無	
48-12		275	上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.80) (6.80)	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-13		288	上器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.60) (9.40)	灰黄色 微砂・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-14		288	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(10.00) (7.80)	灰黄色 微砂・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-15		288	上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.40) (6.80)	灰黄色 微砂・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	底部回転系切・内底ナメ	
48-16		288	上器	ロクロ かわらけ	7.20	3.20	1.50	46.1g 微砂・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ	
48-17		288	磁器 船載品	青磁 碗	-	-	[1.0]	灰色 透明	ロクロ・内底ナメ・頭面へラ形状・側縁に凹凸有	
48-18		288	陶器 常滑	要	底部片	-	-	[2.3]	明褐色 褐色	
48-19		289	陶器 常滑	要	13縫部 片	-	-	[8.1] 縫帶幅 2.5cm	褐色 微砂・雲母・白色粒 や粗粒	
48-20		290	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(14.00) (9.40)	3.00	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黑色粒 や粗粒	底部回転系切・内底ナメ・内底ナメ	

回数 号	出上 面	造識 番号	種別 产地	留種 率	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 輪調	備考		
						11径 / 長 底径 / 幅 高 / 厚	他					
48-21		290	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	(8.20) (6.60)	1.30	灰黄色	船上・素地・材質	成形・調整・備考		
48-22		290	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	(7.60) (6.00)	1.60	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・やや粗上	底部回転系切・回転不明・外底部板状 底・内底横ナデ・シムナ		
48-23		290	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	(7.60) (5.60)	1.40	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・やや粗上	底部回転系切不明・回転不明・内底 横ナデ・シムナ		
48-24		291	上器 かわらけ	ロクロ	1/4	(12.80) (8.40)	2.70	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・やや粗上	底部回転系切・回転不明・外底部板状 底・内底横ナデ・シムナ		
48-25		291	石製品 滑石刷 片	ロクロ	—	—	[5.3]	灰色	外曲線位の規則正しく細かい削り痕・内曲線位のなめらか削り痕・西彼杵 里か・外曲黒く要す			
48-26		291	上器 かわらけ	ロクロ	2/3	(12.40) (7.80)	3.00	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・泥岩粒・内底横ナデ		
48-27		291	上器 かわらけ	ロクロ	2/3	11.90	8.20	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・泥岩粒・内底横ナデ		
48-28		294	上器 かわらけ	ロクロ	ほぼ完 形	11.50	7.40	2.90	123.7g	白色	微紗・海綿骨針・雲母・赤色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・泥岩粒・内底横ナデ
48-29		294	上器 かわらけ	ロクロ	2/3	(7.80) (6.20)	1.20	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・泥岩粒・内底横ナデ		
49-30		295	磁器 舶載品	青磁 环	11縫部 片	—	—	[2.8]	淡水色 不透明	白	精良堅緻	ロクロ・同安窯・環1型・外曲無文・ 内曲片端追加
49-31		296	上器 かわらけ	手づくね	1/4	(13.60)	—	3.20	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	体部外曲下部削痕底・内底ナデ	
49-32		296	磁器 舶載品	青磁 环	底部片	—	—	[2.1]	灰绿色 透明	白	精良堅緻	ロクロ・同安窯・環1型・底部漸薄・ 見込みに削点彫文とヘライによる支撑
49-33		296	磁器 舶載品	白磁 环	底部片	—	—	[3.3]	灰白色 不透明	白	精良堅緻	ロクロ・同安窯・外曲無文
49-34		296	土製品 平瓦	平瓦	小片	[12.2]	[6.1]	2.10	灰白色	白	微紗・雲母・白色 底質	凹面彫れ砂付着・素切削・凸面砂付着・ 織目彫文
49-35		296	金属製品 鉄釘	金銅製品 鉄釘		[4.2]	0.40	0.50				鉄造・鋳付着・断面方形
49-36		296	金属製品 鉄釘			[4.2]	0.50	0.40				鉄造・鋳付着・断面方形
49-37		297	上器 かわらけ	ロクロ	1/4	(12.40)	(6.80)	3.40	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・良上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底ナデ・豊頭薄手・内界に黒 色の付着部・油垢ナ	
49-38		297	上器 かわらけ	ロクロ	4/5	12.20	8.00	3.40	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底ナデ	
49-39		297	上器 かわらけ	ロクロ	1/3	(8.80)	(6.80)	1.50	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外曲一部黒い変色	
49-40		297	上器 かわらけ	ロクロ	1/4	(7.80)	(6.00)	1.50	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底ナデ	
49-41		297	磁器 舶載品	青磁 环	11縫部 片	—	—	[3.6]	淡绿色 不透明	白	精良堅緻	ロクロ・同安窯・環1型・外曲無文
49-42		297	陶器 器皿	青磁 环	11縫部 片	—	—	[6.0]	綠帶幅 暗褐色	暗茶褐色	微紗・雲母・白色 底質	輪繪み・自然崩れ・6b型式
49-43		298	上器 かわらけ	ロクロ	3/4	(9.20)	(7.00)	1.55	褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・内底回転ナデ ・シムナ	
49-44		298	上器 かわらけ	ロクロ	4/5	8.90	6.00	2.00	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底ナデ・シムナ	
49-45		298	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	(7.20)	(5.00)	1.60	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・回転不明・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-46		298	上器 かわらけ	手づくね	1/5	(15.00)	—	3.30	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・やや 粗上	体部外曲下部削痕底・内底ナデ・13弱 滑溜煤脂	
49-47		298	上器 かわらけ	手づくね	1/3	(14.60)	—	2.90	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・粗上	体部外曲下部削痕底・内底ナデ	
49-48		298	磁器 舶載品	白磁 环	11縫部 片	—	—	[2.0]	灰白色 透明	白	精良堅緻	口緑部を丸く削り曲げる・四脚座・直 脚類
49-49		298	陶器 尾張型	山組	底部片	—	—	3.40	[1.4]	褐色	微紗・白色	ロクロ・底部回転系切・右回転・体部 下部と外底部漆脱・5型式
49-50		298	土製品 丸瓦	丸瓦	小片	[8.5]	[8.4]	[2.1]	黑色	微紗・雲母・白色 底質	凹面彫れ砂付着・布丁脚・奈切削・凸 面彫れ砂付着・細かい網の明きをナデ 消し・側面トーラ彫形・A型	
49-51		301	上器 かわらけ	ロクロ	2/3	(8.60)	(6.60)	1.70	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-52		302	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	(12.80)	(8.00)	3.40	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・回転不明・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-53		302	上器 かわらけ	ロクロ	2/3	(12.70)	7.50	3.30	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-54		302	上器 かわらけ	ロクロ	4/5	12.20	8.90	3.10	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-55		302	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	12.10	7.20	2.90	褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-56		302	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	8.30	(6.80)	1.30	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・泥岩粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底横ナデ	
49-57		303	上器 かわらけ	ロクロ	1/2	(9.10)	7.00	1.50	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 底・内底ナデ	
49-58		303	上器 かわらけ	ロクロ	1/3	(9.00)	6.80	2.10	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・やや粗上	底部回転系切・回転不明・外底部板状 底・内底ナデ・外底棒状の疣痕有り	
49-59		304	上器 かわらけ	ロクロ	1/3	(8.50)	6.30	1.80	褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 底・粗上	底部回転系切・回転不明・内底ナデ・ 外底部板状疣痕	

回番号	出土上面	遺構番号	種別	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・調査	備考
						11径 / 長	底径 / 幅	高 / 厚		
49-60		312	磁器 舶載品	青磁 碗	口縁部 片	—	—	[2.9]	濃緑色 不透明	胎土・素地・材質
49-61		313	土器	手づくね かわらけ	(は)定形	13.70	—	3.40	210.0g	灰黄色
49-62		314	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(12.00)	(8.00)	3.20	灰黄色
49-63		314	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(7.80)	(5.00)	1.40	白色
49-64		314	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(9.20)	—	1.70	灰黄色
49-65		314	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(8.70)	—	1.60	灰黄色
49-66		315	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/5	(10.90)	(7.30)	3.00	白色
50-67		316	陶器 常滑	甕	口縁~ 体部片	—	—	[24.5]	緑帶幅 1.4cm	暗茶褐色
50-68		317	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(11.40)	(7.40)	3.00	黃褐色
50-69		317	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/3	(9.80)	(7.60)	1.55	灰黄色
50-70		317	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	2/3	8.60	7.00	1.55	灰黄色
50-71		317	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/3	(8.60)	(6.10)	1.50	灰黄色
50-72		317	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/2	(9.20)	—	1.90	灰黄色
50-73		317	磁器 舶載品	青磁 碗	口縁部 片	—	—	[5.1]	濃緑色 不透明	白灰色 暗茶褐色
50-74		317	磁器 舶載品	青磁 碗	口縁部 片	—	—	[3.5]	暗緑色 不透明	白灰色 暗茶褐色
50-75		317	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[2.5]	緑帶幅 1.6cm	暗茶褐色 白灰色
50-76		317	土製品	平瓦	小片	[7.7]	[8.3]	2.20	黑灰色	黑灰色 白灰色
50-77		317	金属製品	鉄釘		[3.9]	0.75	0.70	白色	輪積み 付着
50-78		317	金属製品	惡縫不銹		[8.1]	1.80	0.90	白色	歛込 付着
50-79	7	318	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	13.00	8.70	3.10	白色
50-80		318	土器	手づくね かわらけ	完形	8.70	7.30	1.85	76.5g	白色
50-81		318	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/3	(8.80)	6.80	1.65	灰黄色
50-82		318	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(9.50)	—	1.60	灰黄色
50-83		319	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(7.70)	(5.80)	1.70	白色
50-84		319	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/5	(7.90)	(5.80)	1.40	灰黄色
50-85		320	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(8.50)	—	2.10	白色
50-86		320	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[7.85]	緑帶幅 2.7cm	暗褐色
50-87		320	陶器 常滑	甕口跡 1型	口縁部 片	—	—	[3.1]	灰白色	白灰色 白灰色
50-88		321	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(11.80)	(8.00)	3.45	灰黄色
50-89		321	磁器 舶載品	青白磁 蓋	蓋部分 1/5	8.50	(6.70)	[12.5]	淡水色 透明	白灰色 暗茶褐色
50-90		321	陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[3.2]	緑帶幅 2.5cm	暗褐色
50-91		323	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(7.60)	(6.20)	1.50	灰黄色
50-92		323	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/3	(13.40)	—	2.55	灰黄色
50-93		323	陶器 常滑	広口壺	口縁部 片	—	—	[2.9]	茶褐色 白色	白灰色 白灰色
51-94		324	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/3	(11.80)	(7.80)	3.05	灰黄色
51-95		324	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(8.20)	(6.40)	1.60	黄褐色
51-96		324	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	4/5	9.10	7.00	1.80	灰黄色
51-97		324	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(13.80)	—	3.20	灰黄色
51-98		324	土器	手づくね かわらけ	ロクロ	1/4	(13.20)	—	3.20	灰黄色

回番号	出土面	遺構番号	種別	岩種	残存率	単位 cm / 重さ g		色調・釉調	備考		
						11径 / 長	底径 / 幅				
51-99		324	上器	手づくねかわらけ	1/4	[9.40]	—	1.70	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・小石粒	胎土・素地・材質 体部外面下部側面粗不明瞭・内底ナデ 粒や少粗上	
51-100		324	上器	手づくねかわらけ	1/4	[9.40]	—	1.60	褐色 微砂・海綿骨針・雲母・少粗	体部外面下部側面粗不明瞭・外底下部 ナデ粗・内底回転ナデ	
51-101		324	上器	手づくねかわらけ	2/3	9.20	—	1.90	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・泥岩 粒・少粗上	体部外面下部側面粗不明瞭・内底ナデ 粒・少粗上	
51-102		324	上器	手づくねかわらけ	1/4	[8.80]	—	1.75	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・少粗 良土	体部外面下部側面粗不明瞭・外底板 状粗・内底回転ナデ	
51-103		324	上器	手づくねかわらけ	1/3	[8.60]	—	2.10	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・少粗 土	体部外面下部側面粗不明瞭・外底下部 ナデ粗・内底回転ナデ	
51-104		324	磁器船載品	青磁瓶	11縫部片	—	—	[2.2]	暗緑色 不透明	ロクロ / 龍宮堂・範 I類・ 表面無文・内面片割れ有文	
51-105		324	磁器船載品	青磁瓶	11縫部片	—	—	[3.1]	暗緑色 不透明	ロクロ / 龍宮堂・範 I類・外底無文・ 内面片割れ有文・口端邊輪は輪花	
51-106		324	磁器船載品	白磁皿	11縫部片	[1.6]	—	—	灰綠色 不透明	ロクロ / 龍宮堂・口縁端輪輪花有 する・内面無文	
51-107		324	土製品	宇瓦	小片	—	—	—	黑灰色 硬質	凹面彫れ砂付片・凸面彫かい圓日の印 き前・砂付着・圓面へう壺形・永福寺 YN1012・均窯青瓷(花)底形・外上区 幅1.2cm・下外区幅0.9cm・真正幅7.1 cm・腹幅19.9cm・残長9.0cm	
51-108		324	土製品	平瓦	小片	[10.8]	[10.5]	2.30	灰色 微砂・海綿骨針・雲母・白色粒 硬質	凹面彫れ砂付片・切面付・凸面付砂付・ 側面へう壺形・F型	
51-109		325	上器	手づくねかわらけ	1/3	[13.20]	(9.00)	3.30	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・少粗 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒不明瞭・内底回転ナデ・外底部口判 部邊黒く変色	
51-110		325	上器	手づくねかわらけ	1/3	[12.80]	(7.40)	3.10	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-111		325	上器	手づくねかわらけ	3/4	[12.00]	(8.60)	3.50	黃橙色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-112		325	上器	手づくねかわらけ	3/4	12.20	8.00	3.30	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-113		325	上器	手づくねかわらけ	3/4	12.00	7.40	2.85	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-114		325	上器	手づくねかわらけ	1/3	[9.20]	(7.40)	1.40	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-115		325	上器	手づくねかわらけ	1/2	[9.20]	(8.20)	2.10	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-116	7	325	上器	手づくねかわらけ	ほぼ完形	8.80	7.20	1.85	80.3g 灰色 微砂・海綿骨針・雲母・赤色粒 硬質	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-117		325	上器	手づくねかわらけ	完形	8.70	7.20	1.80	72.7g 黃褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-118		325	上器	手づくねかわらけ	4/3	8.70	7.40	1.70	黃褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-119		325	上器	手づくねかわらけ	完形	8.50	6.80	1.80	70.9g 黃褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-120		325	上器	手づくねかわらけ	1/2	[8.20]	(6.20)	1.50	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-121		325	上器	手づくねかわらけ	1/4	[8.00]	(6.20)	1.40	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・内底横ナデ	
51-122		325	上器	手づくねかわらけ	4/5	7.90	6.40	2.00	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-123		325	上器	手づくねかわらけ	2/3	(7.60)	(6.00)	1.50	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
51-124		325	磁器船載品	白磁碗	11縫部片	—	—	[3.0]	灰白色 不透明	ロクロ / 龍宮類・口縁部漏	
51-125		325	陶器瓶	黄釉盤	11縫部片	—	—	[3.8]	茶褐色 不透明	玉縫状口縁	
51-126		325	陶器常滑	口片跡	11縫部片	—	—	[4.1]	灰白色 微砂・白色粒・小石粒	輪硝み・自然崩灰・5型式	
51-127		325	石製品	砥石	上底砾	小片	[5.8]	[2.8]	0.90	白黄色 微砂	側面に切出しあし・磨溝・底面残 存
51-128		325	金銅製品	鉄釘			[5.4]	[0.6]	[0.5]	銀邊・精付着・断面方形	
51-129		325	金銅製品	鉄釘			[4.3]	[0.6]	[1.0]	銀邊・精付着	
51-130		325	金銅製品	鉄釘			[3.2]	[0.4]	[0.4]	銀邊・精付着・断面方形	
S2-1			上器	手づくねかわらけ	1/3	[13.80]	(9.00)	3.15	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状 粗・少粗上	
S2-2			上器	手づくねかわらけ	4/5	13.50	7.60	3.70	黃褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
S2-3			上器	手づくねかわらけ	3/4	[13.40]	(10.40)	2.90	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・内底ナデ・口縁部下にコマ 焼成後・穿孔丸・残存孔は2ヶ所・用途不明	
S2-4			上器	手づくねかわらけ	1/2	[12.80]	8.70	3.00	黃褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
S2-5			上器	手づくねかわらけ	1/3	[12.60]	(7.90)	3.30	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・外底板状粗 粒・少粗上	
S2-6			上器	手づくねかわらけ	1/4	[12.20]	(8.80)	2.90	黃褐色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切・右回転・内底ナデ	
S2-7			上器	手づくねかわらけ	4/5	9.40	7.40	1.80	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・少粗上	底部回転系切不明瞭・右回転・外底板 状粗・少粗上	

回数 号	出上面	遺識番号	種別 产地	留種 率	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 輪調	備考
						11径 / 長 底径 / 幅 高 / 厚	11径 / 長 底径 / 幅 高 / 厚	11径 / 長 底径 / 幅 高 / 厚		
52-8			上器 かわらけ	ロクロ 1/4	(9.40)	(7.00)	1.70		黄褐色 やや粗粒	船上・素地・材質 底部回転系切不規則、回転不明、内底ナ ダ/口徑附近一部に黒色
52-9			上器 かわらけ	ロクロ 1/4	9.00	6.80	1.60	64.1g	橙色	底部回転系切不規則、右回転、外底部板状 粒、泥岩粒、小石粒や粗粒上
52-10			上器 かわらけ	ロクロ 1/4	(8.80)	(6.20)	1.40		灰黄色 やや粗粒	底部回転系切、右回転、外底部板状 粒、内底ナダ
52-11			上器 かわらけ	ロクロ 1/4	(8.60)	(7.60)	1.50		褐色	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切、右回転、外底部板状 粒、内底ナダ/見込み黒く変色
52-12			上器 かわらけ	ロクロ 1/2	(8.60)	(6.60)	1.90		灰黄色 やや粗粒	底部回転系切、右回転、外底部板状 粒、内底ナダ
52-13			上器 かわらけ	ロクロ 3/4	8.50	6.60	1.65		灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切、右回転、外底部板状 粒、内底ナダ
52-14			上器 かわらけ	ロクロ 1/2	8.40	6.80	1.70		灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切、右回転、外底部板状 粒、内底ナダ
52-15			上器 かわらけ	ロクロ 1/3	(8.20)	(6.80)	1.60		灰黄色 やや粗粒	底部回転系切、右回転、外底部強く 板状圧痕、内底横ナ
52-16			上器 かわらけ	ロクロ 3/4	8.00	6.60	1.40		灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切不規則、回転不明、外底部 板状圧痕、泥岩粒、やや粗粒上
52-17			上器 かわらけ	ロクロ 1/2	(8.00)	(6.00)	1.70		灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切、右回転、外底部板状 粒、内底ナダ
52-18			上器 かわらけ	ロクロ 1/3	(7.90)	(6.00)	1.40		褐色	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切、右回転不明、外底部板状 粒、やや粗粒上
52-19			上器 かわらけ	ロクロ 1/2	7.30	5.80	1.40		灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部回転系切、右回転不明、内底横ナ
52-20			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/4	(14.20)	—	3.30	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸不明瞭、内底ナダ 不明
52-21			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/3	(13.00)	—	3.90	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸ナダ消し、外底部 板状圧痕、内底ナダ
52-22			上器 かわらけ	手づくね ほほえ形	12.80	—	3.60	211.7g	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底横ナ
52-23			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/3	(9.80)	—	2.00	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ
52-24			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/2	(9.60)	—	2.10	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ
52-25			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/2	(9.60)	—	1.50	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ
52-26			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/3	(9.60)	—	2.00	灰黄色 やや粗粒	微砂・雲母・やや良上 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ
52-27	7		上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/4	(9.60)	—	1.70	赤褐色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・やや 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ
52-28			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/4	(9.20)	—	1.10	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ、13号 内部折れ
52-29			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	2.10	黄褐色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・やや 底部外面下部稍頭頸不明瞭、外底部板 状圧痕、内底ナダ/口徑内折れ
52-30			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	1.60	灰褐色 やや粗粒	微砂・雲母・やや良上 底部外面下部稍頭頸不明瞭、内底ナダ
52-31			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	1.40	灰褐色 やや粗粒	微砂・雲母・白色粒、小石粒 底部外面下部稍頭頸不明瞭、内底ナダ
52-32			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	3/4	(8.60)	—	1.50	黄褐色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸ナダ消し、内底回 転ナダ
52-33			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/4	(8.00)	—	1.20	黄褐色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ/口徑 内折れ
52-34			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	1/4	(7.40)	—	1.80	灰黄色 やや粗粒	微砂・海綿骨片・雲母・黑色 底部外面下部稍頭頸、内底ナダ/難な 彫形
52-35			上器 かわらけ	手づくね かわらけ	底部片	[6.3]	[3.6]	[1.0]	灰黄色 やや良上	微砂・海綿骨片・雲母・やや 底部中央に穿孔、外面部に磨 擦しているが作為的はない
52-36			縦器 船載品	青磁 碗	底部片	—	(5.60)	[2.8]	淡緑色 不透明	淡緑色 透明
52-37			縦器 船載品	青磁 碗	口縁部 片	—	—	[4.7]	淡緑色 透明	ロクロ / 能登窯、新I型・体部内面を 片口で5分割、その中に幾枚文。口縁 部形状は不明だが輪花をなさないと思 われる
52-38			縦器 船載品	青磁 碗	底部片	—	—	[4.0]	淡緑色 不透明	ロクロ / 能登窯、新I型・外面部無文。 内面見込みに鶴日文
52-39			縦器 船載品	青磁 皿	底部片	—	—	[2.5]	淡緑色 不透明	ロクロ / 能登窯、新I型・外面部無文。 内面見込みに鶴日文
52-40			縦器 船載品	白磁 皿	口縁部 片	—	—	[2.7]	灰白色 透明	ロクロ / 四川窯、輪田型
52-41			陶器 瓦	瓦	口縁部 片	—	—	[2.8]	灰白色 透明	ロクロ / 能登窯、新I型・体部内面を 輪幅み、自然降灰 / 2b型式か
52-42			陶器 瓦	瓦	口縁部 片	—	—	[11.6]	綠帶幅 1.15 cm	海色・微砂・雲母・白色粒・輪幅み、自然降灰 / 6a型式
52-43			陶器 瓦	瓦	口縁部 片	—	—	[9.7]	綠帶幅 2.2 cm	海色・微砂・雲母・白色粒・輪幅み、自然降灰 / 6a型式
52-44			陶器 瓦	瓦	口縁部 片	—	—	[4.7]	灰白色 透明	ロクロ / 四川窯、輪田型
52-45			陶器 瓦	山茶碗	口縁部 片	—	—	[2.6]	灰色 透明	ロクロ / 4型式

回番号	出土上面	遺構番号	種別	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・釉調	備考	成形・調整・備考
						[1径・長]	[底径・幅]	[高・厚]			
52-46	7 構成土	陶器 産地不明	山茶碗 片	口縁部 片	—	—	[2.8]	—	灰色 硬質	船上・素地・材質	ロクロ・自然降灰・片口を有する
52-47					—	—	[2.8]	—	灰白色 微細	船上細巻き上げ・内外面黑色処理・内外面接部位のミガキ	
53-48		土製品	丸瓦 小片	[17.3]	[10.5]	2.40	—	灰黄色 硬質	船上	微細・雲母・白色粒	船上細巻き上げ・内外面黑色処理・内外面接部位のミガキ
53-49									灰黑色 硬質	微細・雲母・白色粒	船上細巻き上げ・凸面細砂付着・縫目・印き痕をナデ消し・側縁へラ整形／A類
53-50		土製品	平瓦 小片	[9.4]	[10.2]	2.20	—	灰黑色 硬質	船上	微細・雲母・白色粒	船上細巻き上げ・凸面細砂付着・縫目・印き痕をナデ消し・側縁へラ整形／A類
53-51									灰黑色 硬質	微細・雲母・白色粒	船上細巻き上げ・凸面細砂付着・縫目・印き痕をナデ消し・側縁へラ整形／A類
53-52		石製品	滑石製繩 片	口縁部 片	—	—	[8.1]	—	灰色	外表面接部位の観察例として使用か	外表面接部位の観察例として使用か
53-53					用途不明	1.90	1.70	0.60	黑色	やや横円形を呈する。遺物(薬石)として使用か	やや横円形を呈する。遺物(薬石)として使用か
53-54		金属製品	刀子	—	[7.0]	[2.3]	[0.1 ~ 0.6]	—	—	鍛造／鍛付着	鍛造／鍛付着
53-55		金属製品	鉄釘	—	[2.8]	[0.3]	[0.4]	—	—	鍛造／鍛付着・断面方形	鍛造／鍛付着・断面方形
53-56		金属製品	鉄釘	—	3.90	0.20	0.20	—	—	鍛造／鍛付着	鍛造／鍛付着
53-57		土器	甕	胴部片	[7.6]	[0.3]	0.60	灰色	微細・雲母・白色粒	外表面接部位の観察例として使用か	外表面接部位の観察例として使用か
		陶器	蓋	口縁部 片	—	(8.60)	[1.3]	暗灰色 粗良・硬質	—	ロクロ	ロクロ

第9節 第8面の遺構・遺物

標高 11.91 ~ 12.08 m で検出、第7面からは約 10 ~ 20cm 下であり、地表下約 1.1 ~ 1.2m となる。構成土はややきめ細かい暗灰色粘質土を基本とし、第7面の土とは様相が近い。また東が高く西が低く 10cm 程度の比高差があり、東から西へ緩やかに傾斜して下がっていく。

泥岩を利用した整地部分は確認できず、調査区全体で地面の様子がほとんど変わらない様子は上層の面とは様相を異にする。ただ、全体としてやや地形的に傾斜が見られる中でも、西北部については一部急に下がるような状態であり、北に向かっても下がっていく地勢であることが想定される。

遺構はピット 77 基、土坑 33 基を確認した。東南部には大型の土坑が多い傾向にある。ピット数は各遺構面の中で最も多く、全体像は不明だが建物のプランを想定できる例が複数存在している。遺構の切りあい関係から少なくとも 5 時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、涅美焼、常滑焼、古瀬戸、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、褐釉、黄釉、土製品、瓦質土器、瓦、鉄製品、石製品、中世以前の須恵器が出土している。

据立柱建物 1 (図 55)

以下 4 基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は 2.00 m で復元される規模は 1 × 1 m であり、南、東側にはさらに対応するようなピットは検出していない。北および西にはさらに対応するピットが存在している可能性があるが、調査区外にあたるため不明。遺構 326 以外は図示可能な遺物は出土していない。

遺構 326 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 56) 1 は小型かわらけ。

遺構 329 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。

遺構 333 (図 54) 檐円形を呈するピット。覆土は黒褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。

遺構 337（図 54）円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。

据立柱建物 2（図 55）

以下 10 基のビットは同一建物の柱穴と考えられる。柱芯間隔は東西 2.10 m、南北 1.96 m で、復元さ

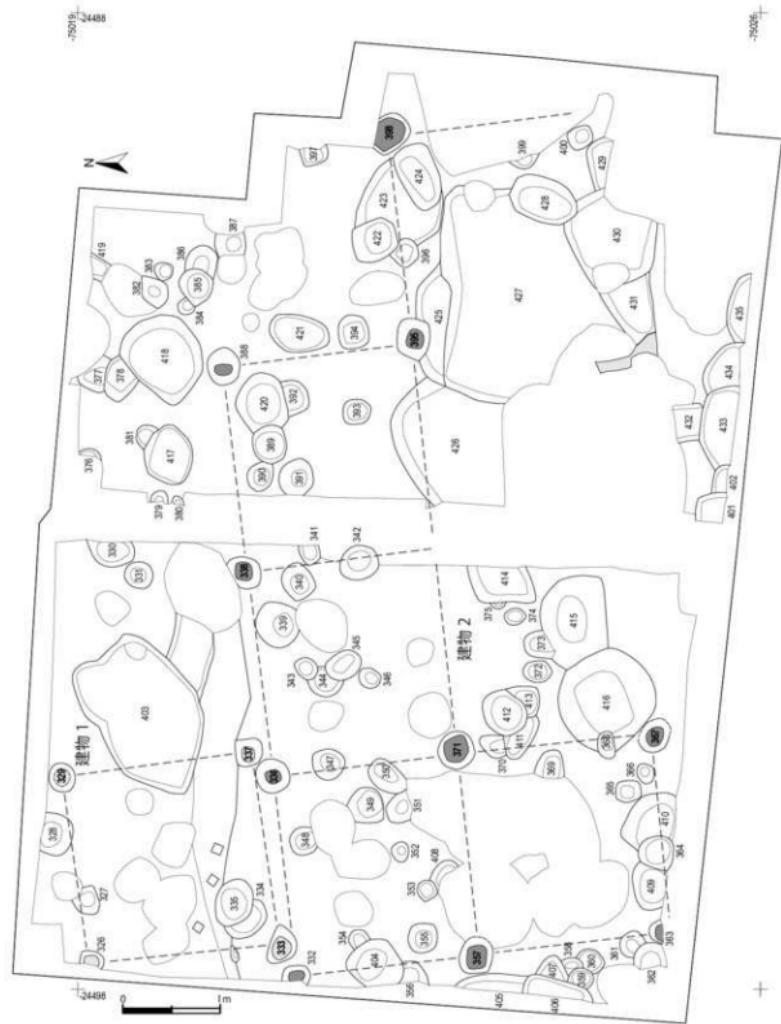


図 54 第 8 面全測図 (S=1/50)

れる規模は5×3間である。北側にはさらに対応するようなピットは検出していない。東西および南側にはさらに対応するピットが存在している可能性があるが、調査区外にあたるために不明である。遺構371以外は図示可能な遺物は出土していない。

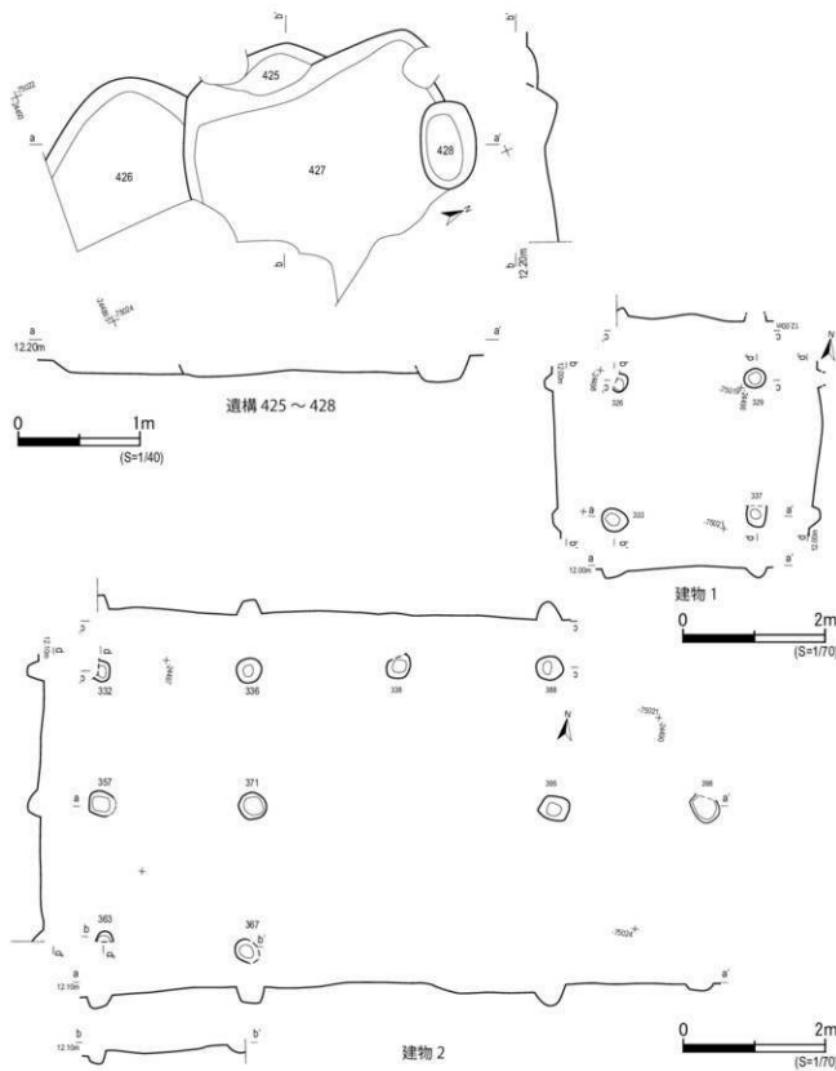


図55 第8面個別遺構図 (S=1/40,1/70)

- 遺構 332（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。
- 遺構 336（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。
- 遺構 338（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。
- 遺構 357（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。
- 遺構 363（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。
- 遺構 367（図 54）楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。
- 遺構 371（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：（図 56）9 は丸瓦、10 は鉄釘。
- 遺構 388（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。
- 遺構 395（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。
- 遺構 398（図 54）隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。

据立柱建物 3

以下 3 基のピットは同一建物の柱穴の可能性がある。柱芯間隔は東西 2.10 m、南北 2.17 m で、復元される規模は 1 × 1 間である。東南は上面からの遺構の掘り込みによって削平されているため不明である。いずれも図示可能な遺物は出土していない。

- 遺構 344（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。
- 遺構 373（図 54）楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。
- 遺構 391（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。

柱穴列

* 令和5年8月22日正誤表の内容で訂正(鎌倉市教育委員会)

以下 3 基のピットは柱穴列をなすと考えられる。柱芯間隔は東西 2.0 m で、復元される規模は 3 間である。その他には対応するようなピットは確認できておらず、建物をなすピットかどうかは不明である。いずれも図示可能な遺物は出土していない。

- 遺構 339（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。
- 遺構 348（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。
- 遺構 387（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。
- 遺構 389（図 54）円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。

ピット

- 遺構 327 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 328 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 56) 2 は小型手づくねかわらけ、3 は平瓦。
- 遺構 330 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物・焼土粒多く含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 331 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 334 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 335 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 56) 4 は大型手づくねかわらけ。
- 遺構 340 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 341 (図 54) 圓丸方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 342 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 343 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 345 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 56) 5 は常滑焼の片口鉢 1 類。
- 遺構 346 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 347 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 349 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 350 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 351 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 352 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりあり。泥岩粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 353 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 354 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 355 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒稀で炭化物多く、

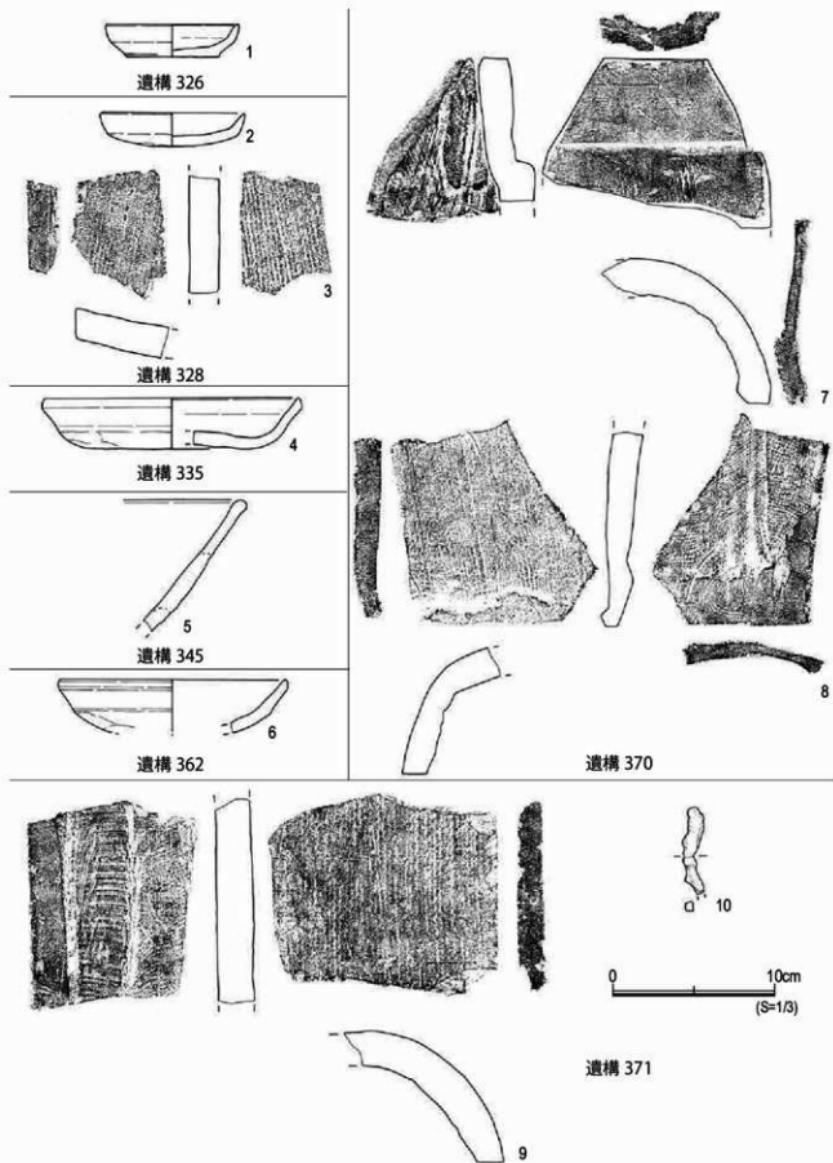


図 56 第 8 面遺構出土遺物 1

かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 356 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 359 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 360 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 361 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 362 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 56) 6 は大型手づくねかわらけ。

遺構 364 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 365 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 366 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 368 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物やや多い。かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 369 (図 54) 溝丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 370 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 56) 7 ~ 8 は丸瓦。

遺構 372 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗茶褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 374 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 375 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 376 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 377 (図 54) 溝丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 378 (図 54) 溝丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 379 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 380 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 381 (図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 382 (図 54) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

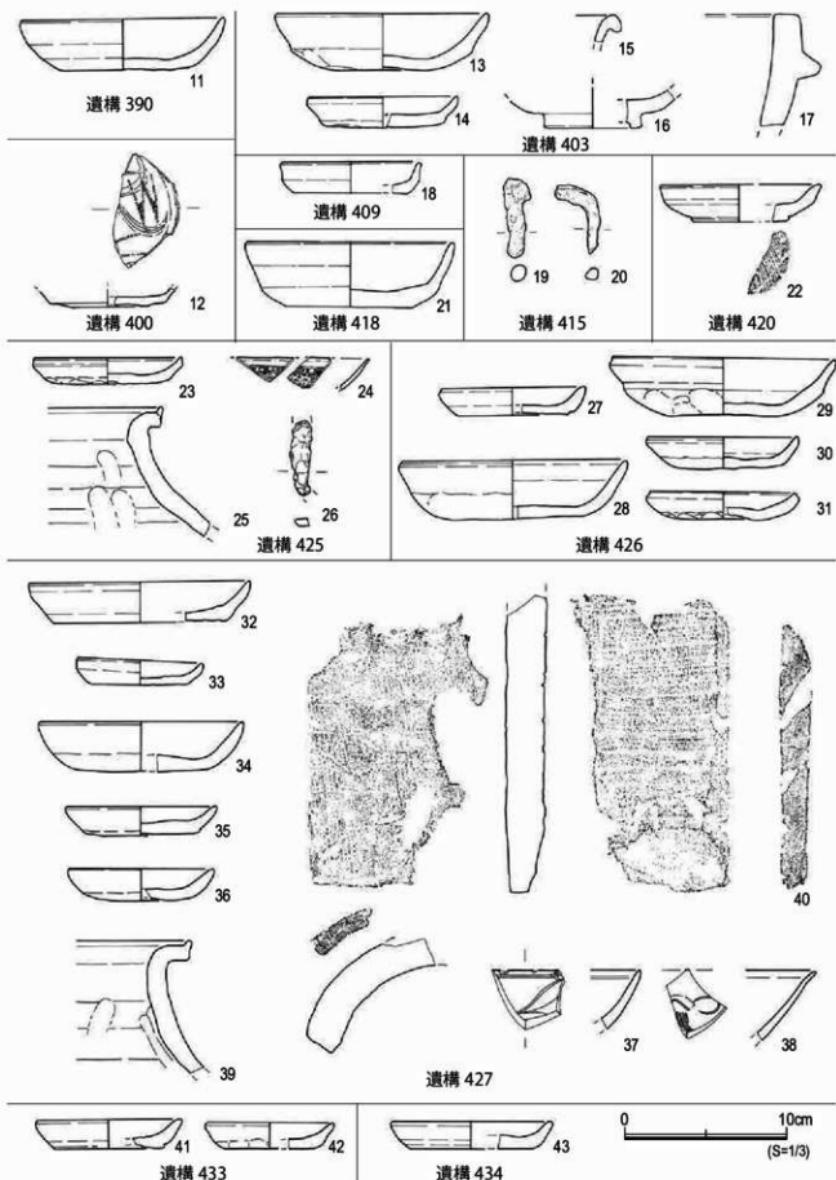


図 57 第8面遺構出土遺物 2

遺構 383(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 384(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 385(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 386(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 390(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。出土遺物:(図 57) 11 は大型かわらけ。

遺構 392(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 393(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 394(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 396(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 397(図 54) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 399(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。
遺構 400(図 54) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。出土遺物:(図 57) 12 は青磁の皿。

遺構 401(図 54) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 402(図 54) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構 403(図 54) 不整形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物:(図 57) 13~14 は手づくねかわらけ、15 は青磁壺、16 は青磁碗、17 は滑石製鍋。

遺構 404(図 54) 暗丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 405(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 406(図 54) 暗丸長方形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 407(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや多く、炭化物・かわらけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 408(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 409(図 54) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。出土遺物:(図 57) 18 は小型かわらけ。

遺構 410(図 54) 暗丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 411(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 412(図 54) 円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 413(図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 414(図 54) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物やや多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 415(図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 19～20 は鉄釘。

遺構 416(図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 417(図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 418(図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、炭化物多く含む。出土遺物：(図 57) 21 は大型かわらけ。

遺構 419(図 54) 方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 420(図 54) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 22 は小型かわらけ。

遺構 421(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 422(図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 423(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 425(図 54、55) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 23 は手づくねの小型かわらけ、24 は青白磁の皿、25 は常滑焼の甌、26 は鉄釘。

遺構 426(図 54、55) 平面形は削平により不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 27 は小型かわらけ、28～29 は手づくねの大型かわらけ、30～31 は手づくねの小型かわらけ。

遺構 427(図 54、55) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 32 は大型かわらけ、33 は小型かわらけ、34 は手づくねの大型かわらけ、35～36 は手づくねの小型かわらけ、37 は青磁、38 は白磁の碗。39 は常滑の甌、40 は丸瓦。

遺構 428(図 54、55) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 429(図 54) 平面形は削平により不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 430 (図 54) 圓丸方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

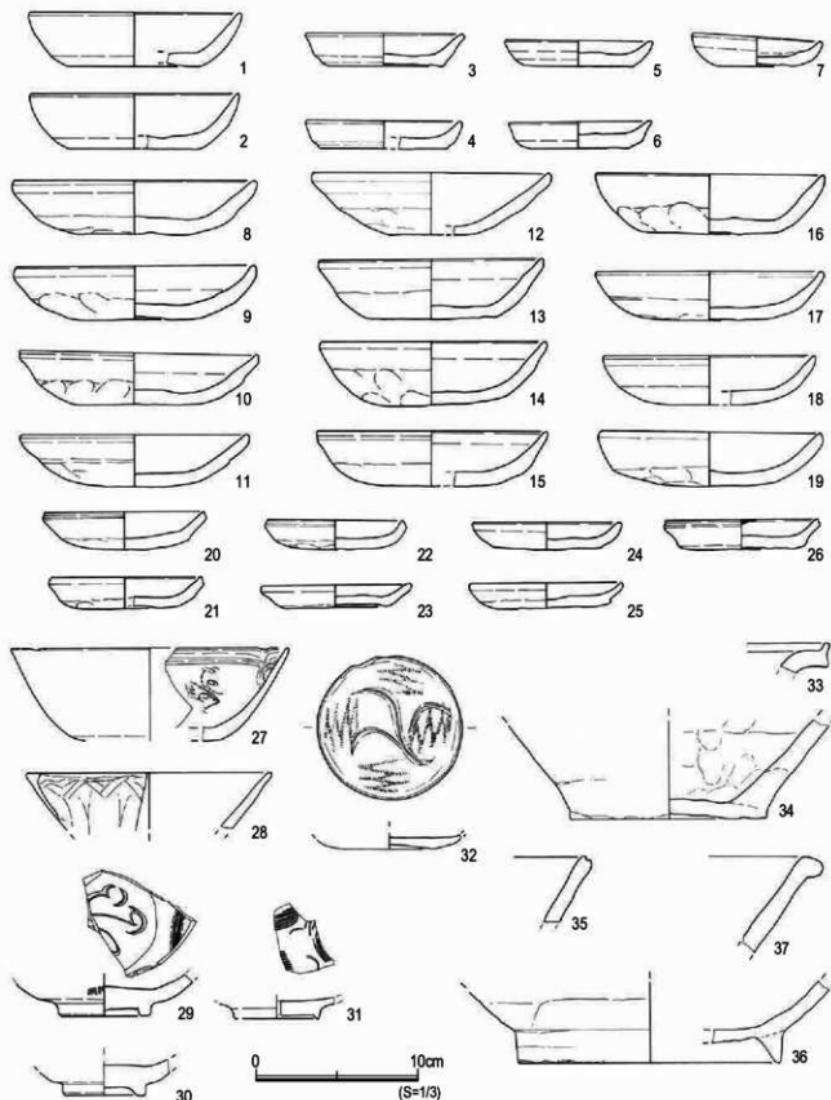


図 58 第 8 面構成土出土遺物 1

遺構 431(図 54) 開丸長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 432(図 54) 平面形は削平により不明。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 433(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 41 は小型かわらけ、42 は手づくねの小型かわらけ。

遺構 434(図 54) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 57) 43 は小型かわらけ。

遺構 435(図 54) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

第 8 面構成土出土遺物(図 58～59)

8 面より 9 面検出までの間の堆積から出土した遺物。1～2 は大型かわらけ、3～7 は小型かわらけ、

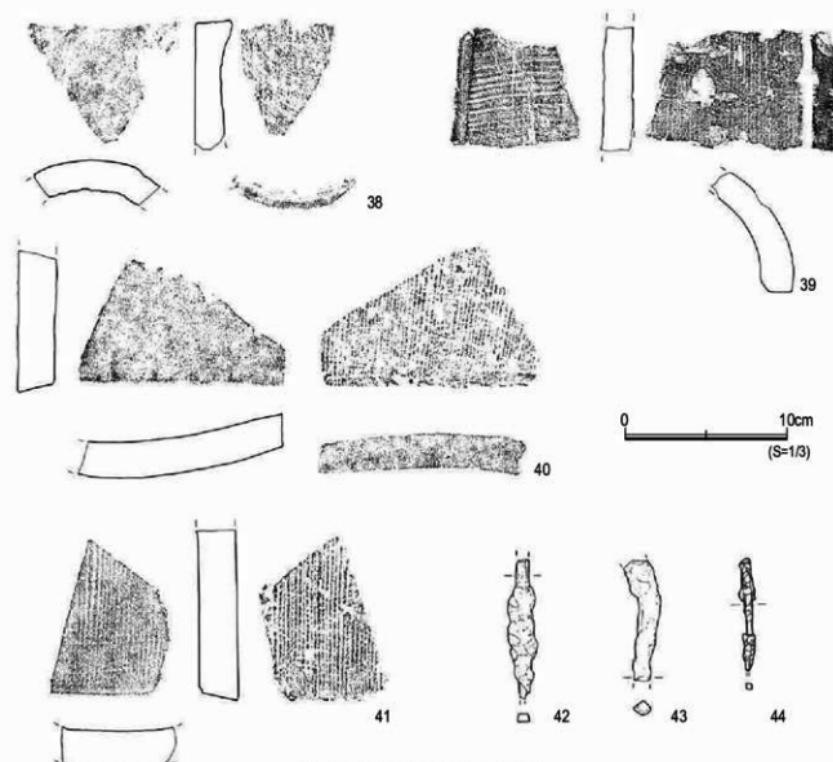


図 59 第 8 面構成土出土遺物 2

8~19は手づくねの大型かわらけ、20~25は手づくねの小型かわらけ、27~30は青磁の碗、31は白磁の碗、32は青磁の加工品で瓦玉、33は常滑の甕、34は常滑の広口壺、35~36は常滑の片口鉢I類、37は土器質火鉢、38~39は丸瓦、40~41は平瓦、42~44は鉄釘。

表 10 第8面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構	色調 土	レベル	上端 幅	最上端 幅	レ 底 幅	遺構	色調 土	レベル	上端 幅	最上端 幅	レ 底 幅	遺構	色調 土	レベル	上端 幅	最上端 幅	レ 底 幅					
326	暗灰色	11.83	-	11.69	-	354	暗灰色	11.96	-	-	-	382	暗褐色	12.02	-	11.97	-	409	暗褐色	12.01	-	11.90
327	暗褐色	11.83	-	11.67	-	355	暗褐色	11.96	35	11.87	-	383	暗褐色	12.06	21	11.97	-	410	暗褐色	12.04	-	11.82
328	暗褐色	11.87	-	11.71	-	356	暗褐色	11.91	-	11.82	-	384	暗褐色	12.08	-	11.97	-	411	暗灰色	12.03	-	11.92
329	暗褐色	11.87	-	-	-	357	暗褐色	11.89	40	11.75	-	385	暗褐色	12.08	38	11.76	-	412	暗灰色	12.06	48	11.88
330	暗褐色	11.97	-	11.77	-	358	暗褐色	11.96	-	11.83	-	386	暗褐色	12.07	-	11.91	-	413	暗褐色	12.02	-	11.93
331	暗褐色	11.97	29	11.83	-	359	暗褐色	11.92	-	11.82	-	387	暗褐色	12.09	-	11.98	-	414	暗褐色	12.08	-	11.92
332	暗灰色	11.96	-	11.74	-	360	暗褐色	11.96	-	11.85	-	388	暗褐色	12.08	38	11.83	-	415	暗灰色	12.10	-	11.66
333	黒褐色	11.93	36	11.83	-	361	暗褐色	11.96	-	11.78	-	389	暗褐色	12.09	43	11.09	-	416	暗褐色	12.02	-	11.8
334	暗褐色	11.93	-	11.72	-	362	暗褐色	11.93	-	11.70	-	390	暗褐色	12.05	-	11.93	-	417	暗褐色	12.02	62	11.94
335	暗褐色	11.93	53	11.68	-	363	暗褐色	11.99	-	11.83	-	391	暗褐色	12.07	36	11.87	-	418	暗褐色	12.04	87	11.88
336	暗灰色	12.01	36	11.8	-	364	暗褐色	12.01	-	11.84	-	392	暗褐色	12.07	-	11.97	-	419	暗褐色	12.03	-	11.96
337	暗褐色	11.97	-	11.83	-	365	暗褐色	12.03	29	11.92	-	393	暗褐色	12.07	30	12.02	-	420	暗褐色	12.07	-	11.87
338	暗褐色	11.99	-	12.05	-	366	暗褐色	12.06	20	12.02	-	394	暗褐色	12.11	35	11.92	-	421	暗褐色	12.11	62	12.02
339	暗灰色	11.99	-	-	-	367	暗褐色	12.06	-	11.95	-	395	暗褐色	12.07	40	11.77	-	422	暗褐色	12.11	50	11.91
340	暗灰色	12.07	36	11.85	-	368	暗褐色	12.01	-	11.82	-	396	暗褐色	12.09	26	11.98	-	423	暗褐色	12.08	-	12
341	暗灰色	12.07	-	12.01	369	暗褐色	12.05	-	11.92	-	397	暗褐色	12.09	-	11.99	-	424	暗褐色	12.1	68	11.86	
342	暗灰色	12.08	41	11.86	-	370	暗灰色	12.05	-	11.94	-	398	暗褐色	12.09	-	11.98	-	425	暗褐色	12.09	-	12.02
343	暗灰色	11.98	-	11.9	-	371	暗褐色	12.03	41	11.82	-	399	暗褐色	12.07	-	11.93	-	426	暗褐色	12.07	-	11.92
344	暗褐色	12.01	36	11.87	372	暗褐色	12.05	34	11.91	-	400	暗褐色	12.08	28	11.85	-	427	暗褐色	12.07	-	11.86	
345	暗褐色	12.01	-	11.84	373	暗褐色	12.07	-	11.92	-	401	暗灰色	12.08	-	12.02	-	428	暗褐色	12.07	72	11.86	
346	暗灰色	12.02	24	11.93	374	暗褐色	12.07	25	12.03	-	402	暗褐色	12.04	-	11.99	-	429	暗褐色	12.07	-	11.82	
347	暗褐色	12.03	34	11.81	375	暗褐色	12.07	-	12.03	-	403	黑褐色	11.93	168	11.79	-	430	暗褐色	12.07	-	11.81	
348	暗褐色	12.02	-	11.9	376	暗褐色	12.02	-	11.93	-	404	暗褐色	11.96	-	11.71	-	431	暗褐色	11.92	-	11.77	
349	暗褐色	12.09	-	11.93	377	暗褐色	12.02	-	11.87	-	405	暗褐色	11.88	-	11.76	-	432	暗褐色	12.03	-	11.99	
350	暗褐色	12.00	43	11.91	378	暗褐色	12.02	-	11.91	-	406	暗灰色	11.91	-	11.73	-	433	暗褐色	12.04	-	11.96	
351	暗灰色	12.01	-	11.92	379	暗褐色	11.99	-	11.96	-	407	暗褐色	11.92	-	11.77	-	434	暗褐色	12.02	-	11.97	
352	暗褐色	12.02	21	11.90	380	暗褐色	12	-	11.96	-	408	暗褐色	12.04	-	11.95	-	435	暗褐色	12.01	-	11.97	
353	暗褐色	12.09	24	-	381	暗褐色	12.02	-	11.97	-												

国番 号	出上 面	遺構 番号	種別 産地	面積	残存率	単位 cm × 重さ kg	色調			備考	
							長径	底幅	幅高/厚 度	地	
56-1		326	上器 ロクロ かわらけ		1/3	(8.00) (5.80)	2.00				
56-2		328	上器 かわらけ 完形		8.70	-	2.05	52.5g			
56-3		328	上製品 手づくね かわらけ		小片	[7.2] [5.5]	1.80				
56-4		335	脚部 かわらけ 1脚		1/3	(15.60)	-	3.10			
56-5		345	脚部 常滑 1脚			-	-	[8.1]			
56-6		362	上器 手づくね かわらけ		1/5	(13.80)	-	[3.3]			
56-7		370	上製品 丸瓦		玉縁部	[13.1]	[8.7]	[2.6 ~ 2.3]			
56-8	8	370	上製品 丸瓦		筒部	[10.8]	[13.2]	1.4 ~ 1.9			
56-9		371	土製品 丸瓦		小片	[13.3]	[12.4]	[1.5 ~ 2.1]			
56-10		371	金銅製品 鉄釘			[5.3]	0.60	0.50			
57-11		390	上器 ロクロ かわらけ		4/5	(12.10)	8.20	3.20	灰黄色		
57-12		400	組合 船帆品		青磁	底部片	-	(4.20)	[1.0]	淡緑色 不透明	
57-13		403	上器 手づくね かわらけ		1/2	(12.80)	-	3.50	黄灰色		
57-14		403	上器 手づくね かわらけ		1/3	(9.00)	-	1.90	灰黄色		
57-15		403	船帆品 青磁		筒部 片	-	-	[1.7]	暗青色 不透明		

測量 番号	出土 上面	遺物 番号	種別 産地	器種	残存率	単位 cm / 重量	寸径 / 長 底径 / 幅 器高 / 厚	他	色調 輪調	備考		
										成形・調製・焼成	内外面無文・ 外底質のみを施す取扱い	
57-16		403	縦縫 船用品	青磁 碗	底部片	—	(6.00)	[2.45]	暗緑色 灰色	ロクロ / 青磁窯、碗 内外面無文・ 外底質のみを施す取扱い、高円錐部器底		
57-17		403	石製品	滑石鍋	口縁部 片	—	—	[6.8]	灰色	外底板の規則正しく細かく削り取る / 内 底板底から外側に削り取る、崩壊した加工途中と 思われる		
57-18		409	土器	ロクロ かわらけ	1/5	(8.40)	(7.00)	1.90	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・やや粗上	底の中央を切・回転不明・外底板状柱住 粗・内底ナデ	
57-19		415	金銀製品	鉄釘	[4.8]	0.80	0.90				鍛造・削付着	
57-20		415	金銀製品	鉄釘	[4.2]	0.70	0.70				鍛造・削付着	
57-21		418	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(12.60)	(7.80)	4.00	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上	底の中央を切・回転不明・外底板状柱住 粗・内底ナデの後込み周囲を回転ナデ	
57-22		420	土器	ロクロ かわらけ	1/4	(9.80)	(5.80)	2.30	黄褐色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑色 粒・粗上	底板系切・回転不明・内底ナデ・底切 が穢れ・静止無切	
57-23		425	土器	手づくね かわらけ	1/3	(9.00)	—	1.50	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・やや 粗上	体部外面上下指頭頸・内底ナデ	
57-24		425	縦縫 船用品	青白磁 瓶	11縫部 片	—	—	[1.6]	淡水色 透明		ロクロ / 内側面青文と市松に青文・13列 滑部遮蔽	
57-25		425	陶器 常滑	要	11縫部 片	—	—	[8.0]	緑帶輪 1.2cm	灰色	鐵砂・雲母・白色粒 輪積み・自然降灰・5型式	
57-26		425	金銀製品	鉄釘	[4.6]	0.70	0.50				鍛造・削付着・扇面形	
57-27		426	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(8.80)	(7.20)	1.70	白色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・やや良上	底の中央を切・右回転・外底板状柱住 不明切・内底ナデ / 痿み	
57-28		426	土器	手づくね かわらけ	1/4	(13.60)	—	3.60	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	体部外面上下指頭頸不明切・外底板状柱住 不明切・内底ナラウフ工具によるナデ	
57-29		426	土器	手づくね かわらけ	1/3	13.50	—	3.50	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外面上下指頭頸・外底板状柱住粗・ 内底ナラウフ工具によるナデ	
57-30		426	土器	手づくね かわらけ	完形	9.10	—	2.00	65.0g	灰黄色	鐵砂・雲母・黑色粒・やや 粗上	体部外面上下指頭頸ナデ消し・内底横ナ デ
57-31		426	土器	手づくね かわらけ	1/2	8.80	—	1.70	黄褐色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・粗上	体部外面上下指頭頸・内底ナデ・歪み大 色粒	
57-32		427	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(13.40)	(10.40)	2.50	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・やや粗上	底板回転切・右回転・外底板状柱住 粗・内底ナデ	
57-33		427	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ足 形	7.60	5.70	1.50	46.5g	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・やや粗上	底板回転切・右回転・外底板状柱住 粗・内底横ナデ
57-34		427	土器	手づくね かわらけ	1/2	(12.20)	—	3.10	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・や や粗上	体部外面上下指頭頸ナデ消し・内底横ナ デ	
57-35		427	土器	手づくね かわらけ	1/3	(9.20)	—	1.80	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	体部外面上下指頭頸ナデ消し・外底板 状柱住不明切・内底ナデ	
57-36		427	土器	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	2.00	黄褐色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	体部外面上下指頭頸ナデ消し・内底ナデ	
57-37		427	縦縫 船用品	青白磁 瓶	11縫部 片	—	—	[3.6]	淡水色 透明	灰白色	精良堅緻	
57-38		427	縦縫 船用品	白磁 瓶	口縁部 片	—	—	[4.5]	淡水色 透明	白色	精良堅緻	
57-39		427	陶器 常滑	要	口縁部 片	—	—	[8.2]	緑帶輪 1.2cm	灰色	鐵砂・雲母・白色粒 輪積み・自然降灰・5型式	
57-40		427	土製品	丸瓦	小片	[17.9]	[9.7]	2.30	灰色	黒灰色・鐵砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面側面引き抜き瓶・凸面側面引 き抜き瓶・凹面端面二方形・凸面側面二 方形・凹面側面二方形・A型	
57-41		433	土器	ロクロ かわらけ	1/5	(8.80)	(6.80)	1.80	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	底板回転切・回転不明・内底ナデ	
57-42		433	土器	手づくね かわらけ	1/3	7.80	—	1.60	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・粗上	体部外面上下指頭頸不明切・外底板状 柱住粗・内底ナデ	
57-43		434	土器	ロクロ かわらけ	1/5	(9.60)	(7.60)	1.70	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	底板回転切・回転不明・内底ナデ	
58-1		433	土器	ロクロ かわらけ	2/3	12.80	8.40	3.30	黄褐色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・粗上	底板回転切不明切・右回転・外底板 状柱住粗・内底ナデ	
58-2		433	土器	ロクロ かわらけ	1/4	(12.60)	(7.80)	3.40	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・粗上	底板回転切不明切・回転不明・外底 板状柱住粗・内底回転ナデ	
58-3		433	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ足 形	9.50	7.20	1.50	76.0g	褐色	精良堅緻	
58-4		433	土器	ロクロ かわらけ	1/2	(9.40)	(7.80)	1.70	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・粗上	底板回転切不明切・右回転・外底板 状柱住粗・内底ナデ	
58-5		433	土器	ロクロ かわらけ	1/2	8.80	6.80	1.60	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・粗上	底板回転切不明切・回転不明・外底 板状柱住粗・内底回転ナデ	
58-6		433	土器	ロクロ かわらけ	4/5	8.50	6.00	1.70	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・粗上	底板回転切不明切・右回転・外底板 状柱住粗・内底ナデ	
58-7		433	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ足 形	7.80	5.20	1.80	46.1g	褐色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・粗上	底板回転切不明切・右回転・外底板 状柱住粗・内底ナデ
58-8		433	土器	手づくね かわらけ	2/3	(14.60)	—	3.30	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	体部外面上下指頭頸・内底ナデ・外 面一部黒く変色	
58-9		433	土器	手づくね かわらけ	4/5	14.40	—	3.30	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・泥 岩粒・粗上	体部外面上下指頭頸・外底板状柱住 粗・内底ナデ	
58-10		433	土器	手づくね かわらけ	1/3	(14.40)	—	3.30	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・や や粗上	体部外面上下指頭頸・内底ナデ	
58-11		433	土器	手づくね かわらけ	3/4	14.30	—	3.20	灰黄色	鐵砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・やや粗上	体部外面上下指頭頸・外底板状柱住 粗・内底ナデ	

構成土

測量 番号	出土 上面	遺構 番号	種別 产地	基種	残存率	単位 cm / 重さ g	11径 / 長 低移 / 幅 器高 / 厚 他	色調、 輪調	備考	
									上部	下部
58-12			土器	手づくね かわらけ	1/3	14.20	—	3.40	黄褐色	土・素地・材質 微砂・海綿骨針・雲母・や良土
58-13			土器	手づくね かわらけ	2/3	13.80	—	3.70	灰黄色	体部外面部下部指頭頸不明瞭・内底ナデ 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・や良土
58-14			土器	手づくね かわらけ	4/5	13.70	—	3.90	黄褐色	体部外面部下部指頭頸不明瞭・内底ナデ 微砂・海綿骨針・雲母・や良土
58-15			土器	手づくね かわらけ	3/4	(13.60)	—	3.70	黄褐色	体部外面部下部指頭頸・黒色・や良土 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・や良土
58-16			土器	手づくね かわらけ	1/2	(13.60)	—	3.20	褐色	体部外面部下部指頭頸・黒色・小石粒・や良土 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・小石粒・や良土
58-17			土器	手づくね かわらけ	2/3	(13.60)	—	3.00	黄褐色	体部外面部下部指頭頸・黒色・や良土 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・や良土
58-18			土器	手づくね かわらけ	1/2	13.30	—	3.30	黄褐色	体部外面部下部指頭頸・黒色・泥岩粒・や良土 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-19			土器	手づくね かわらけ	1/3	(12.80)	—	3.00	灰黄色	体部外面部下部指頭頸・黒色・泥岩粒・や良土 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-20			土器	手づくね かわらけ	4/5	9.70	—	2.30	黄褐色	体部外面部下部指頭頸・黒色・泥岩粒・や良土 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-21			土器	手づくね かわらけ	1/2	9.20	—	1.90	灰黄色	体部外面部下部指頭頸不明瞭・内底ナデ 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・や良土
58-22			土器	手づくね かわらけ	3/4	9.20	—	1.70	灰黄色	体部外面部下部指頭頸不明瞭・外底部板状 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・や良土
58-23			土器	手づくね かわらけ	4/5	9.20	—	1.60	灰黄色	体部外面部下部指頭頸・内底ナデ 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-24			土器	手づくね かわらけ	1/3	9.20	—	1.40	灰褐色	体部外面部下部指頭頸不明瞭・外底部板状 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・や良土
58-25			土器	手づくね かわらけ	完形	9.00	—	1.70	黄褐色	体部外面部下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 微砂・海綿骨針・雲母・や良土
58-26			土器	手づくね かわらけ	完形	8.20	—	1.80	56.0g	黄褐色
	構造 物		底面 船帆品	青磁	口縁部 片	(16.80)	—	[5.7]	淡緑色 不透明	灰白色 精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-27			底面 船帆品	青磁	口縁部 片	(14.80)	—	[3.5]	淡緑色 不透明	灰白色 精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-28			底面 船帆品	青磁	底部片	—	(4.80)	[2.2]	淡緑色 不透明	灰色 精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-29			底面 船帆品	青磁	底部片	—	5.20	[2.0]	淡緑色 透明	灰色 精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-30			底面 船帆品	白磁	底部片	—	5.20	[1.4]	淡緑色 透明	灰色 精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-31			底面 船帆品	白磁	底部片	—	5.40	[0.9]	淡緑色 不透明	灰色 精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-32			底面 船帆品	青磁 (瓦玉)	底部片	—	—	—	灰白色	精良堅緻 微砂・海綿骨針・雲母・黒色・泥岩粒・や良土
58-33			陶器 常滑	甕	口縁部 片	—	—	[1.8]	緑帶幅 1.8cm	茶褐色 茶褐色
58-34			陶器 常滑	広口壺	底部片	—	(12.00)	[6.0]	暗褐色	灰褐色 茶褐色
58-35			陶器 常滑	片口杯	底部片	—	(16.00)	[5.0]	灰白色	灰白色 茶褐色
58-36			陶器 常滑	片口杯 A類	底部片	—	—	[4.0]	灰色	灰色 微砂・白色・小石粒
59-37			土製品	土器質 大鉢	口縁部 片	—	—	[5.9]	灰褐色	灰色 微砂・雲母・白色・小石粒
59-38			土製品	丸瓦	筒部小 片	[8.0]	[8.1]	2.30	灰色	灰色 微砂・雲母・白色 灰褐色
59-39			土製品	丸瓦	小片	[9.6]	[7.2]	1.8~2.0	灰黑色	灰色 微砂・雲母・白色 灰褐色
59-40			土製品	平瓦	小片	[8.7]	[13.3]	2.30	灰色	灰色 微砂・雲母・白色 灰褐色
59-41			土製品	平瓦	小片	[10.5]	[7.0]	2.30	灰色	灰色 微砂・雲母・白色 灰褐色
59-42			金属製品	鉄釘		[8.6]	0.80	0.50		鍛造/鍛付着・断面方形
59-43			金属製品	鉄釘		[7.4]	0.60	0.60		鍛造/鍛付着・断面方形
59-44			金属製品	鉄釘		[6.8]	[0.9]	[0.4]		鍛造/鍛付着・断面方形

第 10 節 第 9 面の遺構・遺物

標高 11.76 ~ 11.91 m で検出、第 8 面からは約 15 ~ 20cm 下であり、地表下約 1.25 ~ 1.4m となる。

構成土はややきめ細かい灰色粘質土を基本とし、第8面の土とは様相が近い。

部分的に破碎した泥岩を敷き詰めた整地層が見られるが、その範囲は整然とはしておらず、密度も場所によってまちまちであり、東側はやや強固だが西側はさほど密には敷き詰めていない。第8面から第9面検出への掘り下げの間に特に東側では広い炭層の堆積が見られたが、遺構の掘り込みを確認できるような状態ではなかった。



図60 第9面全測図 (S=1/50)

泥岩による整地面以外では特に西北側では焼土粒と炭化物が混入して硬化している箇所がやや広がっており、火災があったことが示唆される。炭化物が混入している箇所も多い。東南部では極一部であるが細かく破碎したかわらけ片と炭化物を混入して敷き詰めた区画が検出された。地形的には東が高く西が低く10~15cm程度の比高差があり、東から西へ傾斜して下がっていく。

遺構はピット9基、土坑11基を確認した。ピット数は少なく配置も散漫で、建物のプランを想定できるような例は見出せない。遺構の切りあい関係から少なくとも2時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、白かわらけ、渥美焼、常滑焼、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、黄釉、土製品、瓦質土器、瓦、鉄製品、石製品、自然遺物、中世以前の土師器が出土している。

ピット

遺構436(図60)不整形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構437(図60)隅丸方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図61)1は白磁の合子。

遺構438(図60)多角形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構439(図60)円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構440(図60)円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構441(図60)円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構442(図60)円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。出土遺物：(図61)2は手づくねの小型かわらけ、3は青磁の碗。

遺構443(図60)円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構444(図60)梢円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構445(図60)不整形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図61)4は小型かわらけ、5は手づくねの小型かわらけ、6は渥美焼の甕。

遺構448(図60)長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図61)7手づくねの大型かわらけ、8は手づくねの小型かわらけ。

遺構449(図60)不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図61)9は手づくねの大型かわらけ、10~13は平瓦。

遺構450(図60)円形を呈する土坑。覆土は赤褐色粘質土で締まりあり。炭化物・焼土粒多く、かわ

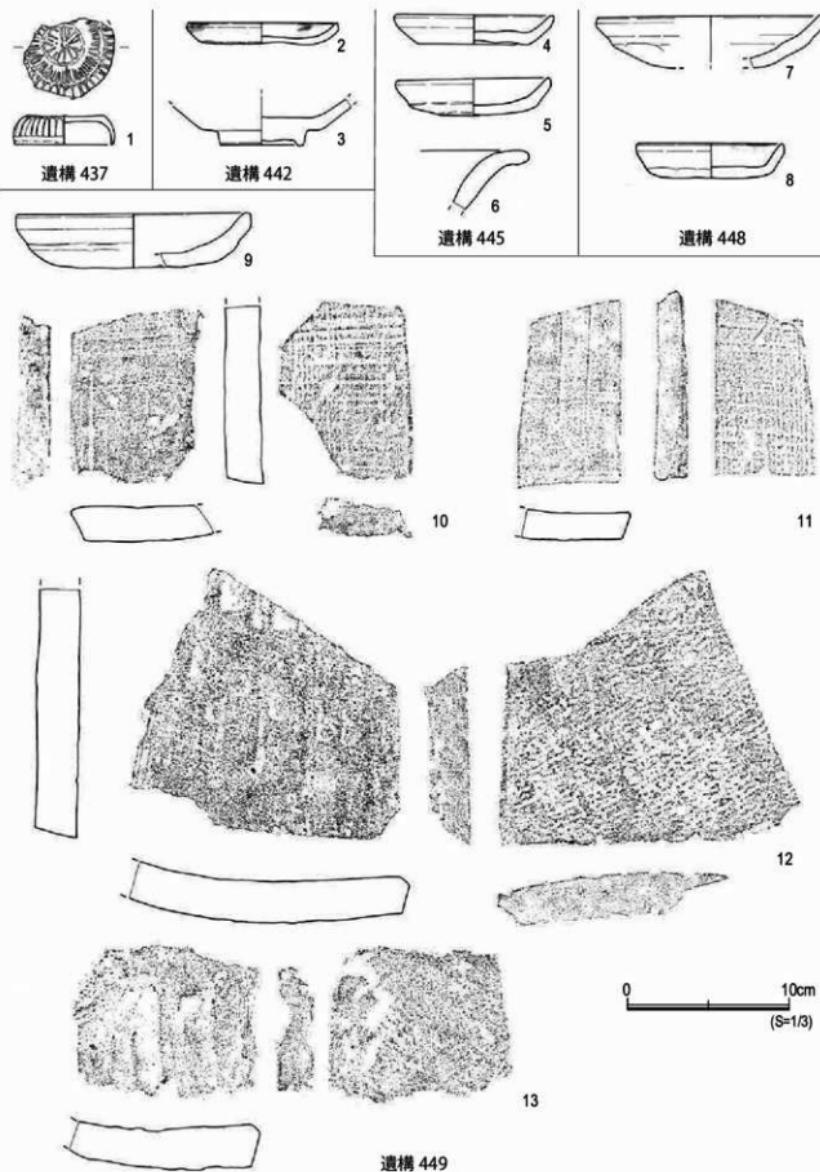


図 61 第9面遺構出土遺物 1

らけ片少量含む。出土遺物：(図 62) 14～15は小型かわらけ、16～17は手づくねの大型かわらけ、18は手づくねの小型かわらけ、19は丸瓦。

遺構 451 (図 60) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。泥岩粒やや少なく、炭化物少量含む。出土遺物：(図 62) 20は小型かわらけ、21は手づくねの小型かわらけ、22は常滑焼の片口鉢 II類。

遺構 452 (図 60) 円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 453 (図 60) 円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 62) 23は手づくねの小型かわらけ、24は土製品で器種不明。燭台か。

遺構 454 (図 60) 開丸方形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒少なく、炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 62) 25は小型かわらけ、26は手づくねの大型かわらけ、27～28は手づくねの小型かわらけ、29は鏡瓦。

遺構 455 (図 60) 長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒少なく、炭化物・

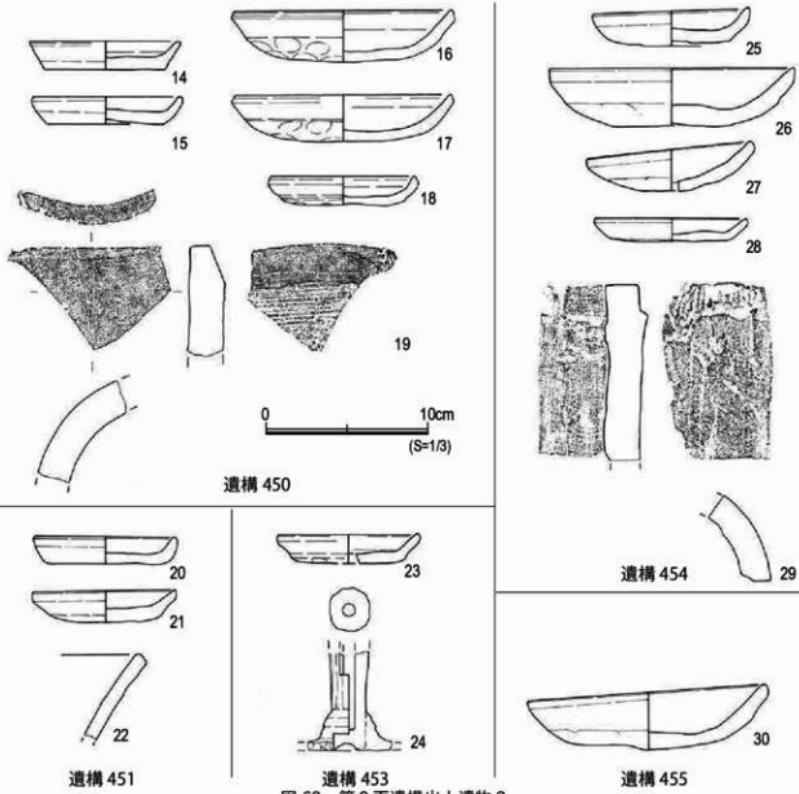


図 62 第9面遺構出土遺物 2

かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図 62) 30 は手づくねの大型かわらけ。

炭化物層 (出土遺物：図 63～65)

東北部はやや薄い炭層の堆積が見られた。遺構としては明確ではないが、比較的広範囲で広がりが見られており、遺物も比較的多く混入していることから、遺物は個別に掲載する。

炭層 1：1 は大型かわらけ、2～3 は小型かわらけ、4～6 は手づくねの大型かわらけ、7～11 は手づくねの小型かわらけ、12 はかわらけ転用品、13 は青白磁の蓋、14～15 は丸瓦、16 は平瓦。

炭層 2：17～20 は手づくねの大型かわらけ、21～28 は手づくねの小型かわらけ。

炭層 3：29～32 は小型かわらけ、33～35 は手づくねの大型かわらけ、36～41 は手づくねの小型

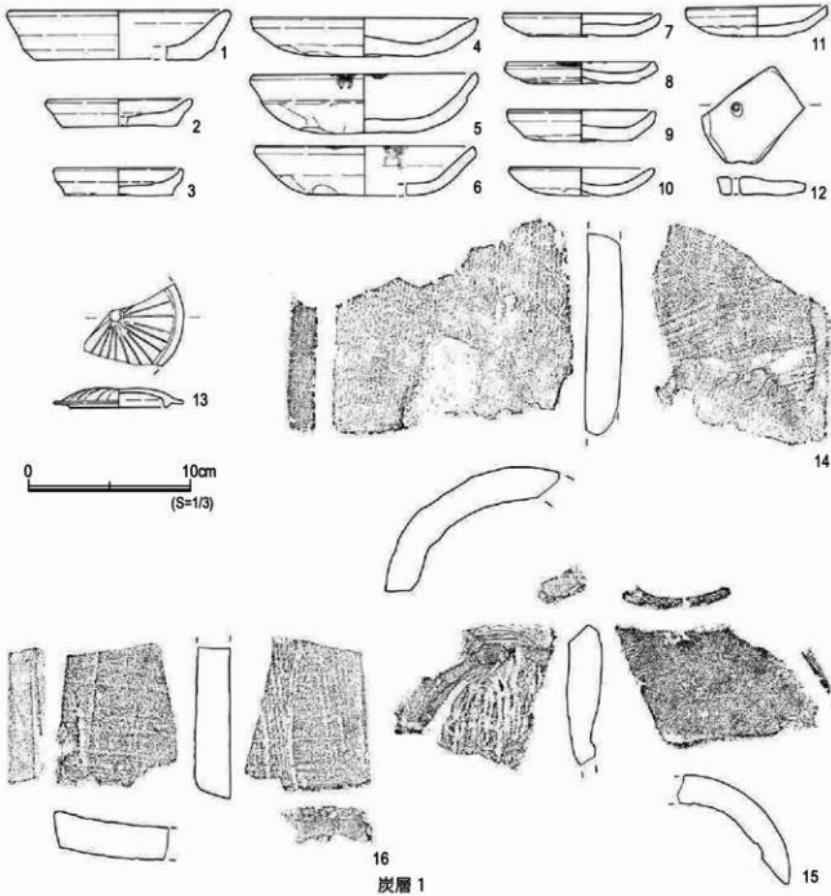


図 63 第 9 面炭化物層出土遺物 1

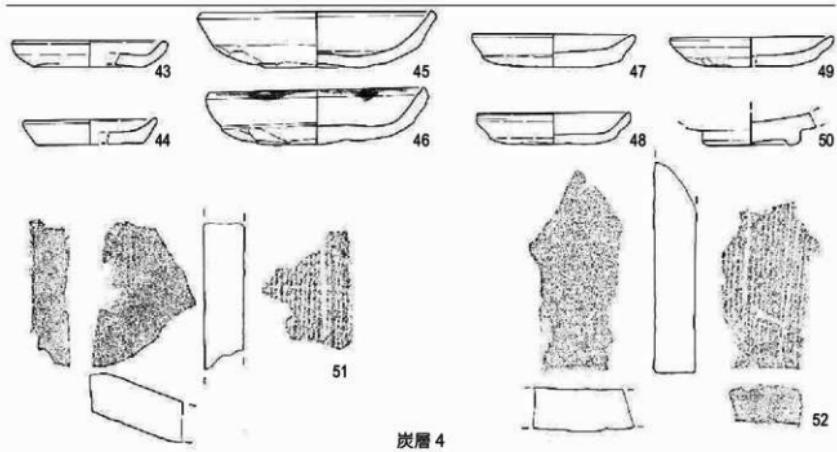
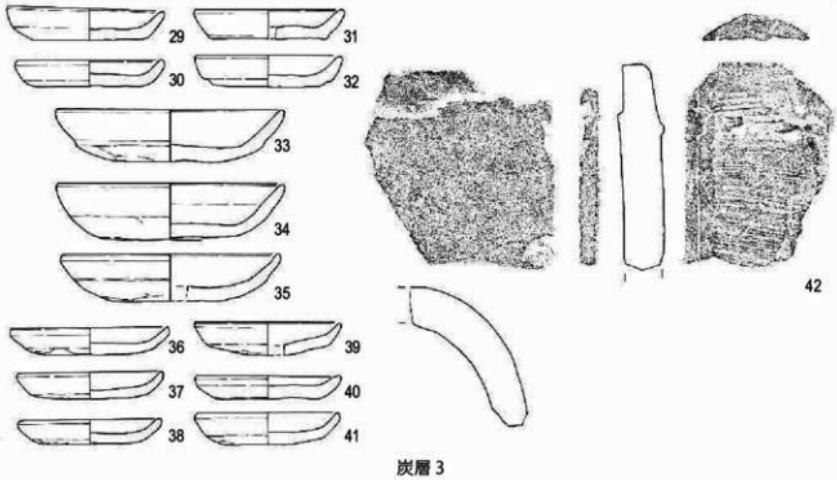
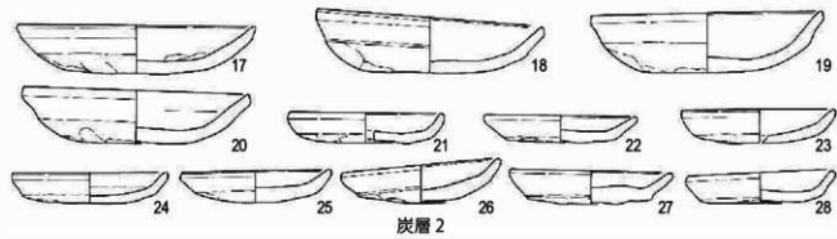


图 64 第 9 层炭化物层出土遗物 2

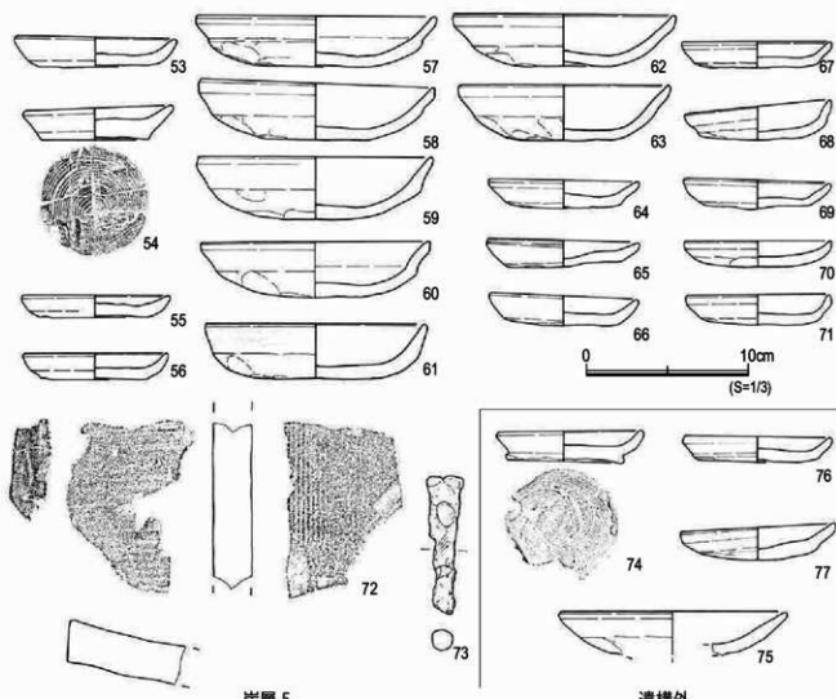


図 65 第9面炭化物層および遺構外出土遺物

かわらけ、42は丸瓦。

炭層4：43～44は小型かわらけ、45～46は手づくねの大型かわらけ、47～49は手づくねの小型かわらけ、50は青磁の碗、51～52は平瓦。

炭層5：53～56は小型かわらけ、57～63は手づくねの大型かわらけ、64～71は手づくねの小型かわらけ、72は平瓦、73は鉄製品で器種不明。

炭層5：破碎かわらけ堆積の周辺に見られる。53～56は小型かわらけ、57～63は手づくねの大型かわらけ、64～71は手づくねの小型かわらけ、72は平瓦、73は鉄製品で器種不明。

第9面遺構外出土遺物（図65）

*令和5年8月22日正誤表の内容を追記(鎌倉市教育委員会)

第9面の遺構外から出土した遺物を示す。74は小型かわらけ、75は手づくねの大型かわらけ、76～77は手づくねの小型かわらけ。

第9面構成土出土遺物（図66～69）

9～10面までの間の堆積から出土した遺物。1～4は大型かわらけ、5～14は小型かわらけ、15～34は手づくねの大型かわらけ、35～60は手づくねの小型かわらけ、61～66は青磁の碗、67は青磁の皿、68は青磁の蓋、69は青白磁の皿、70は黄釉の盤、71～72は渥美焼の壺、73～74は常滑焼の片口鉢1類、75は尾張型山茶碗、76は瓦器碗、77～78は丸瓦、79～87は平瓦、88は石硯。89は須恵器壊。

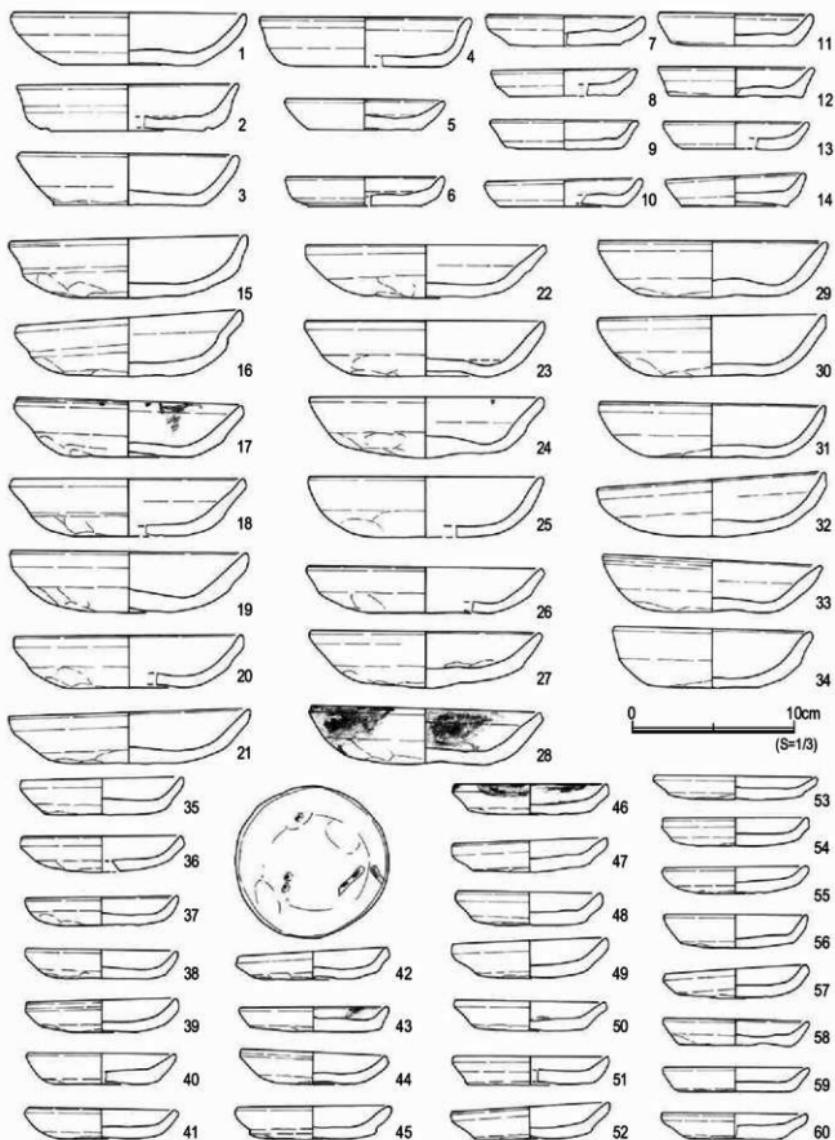


図 66 第9面構成土出土遺物 1

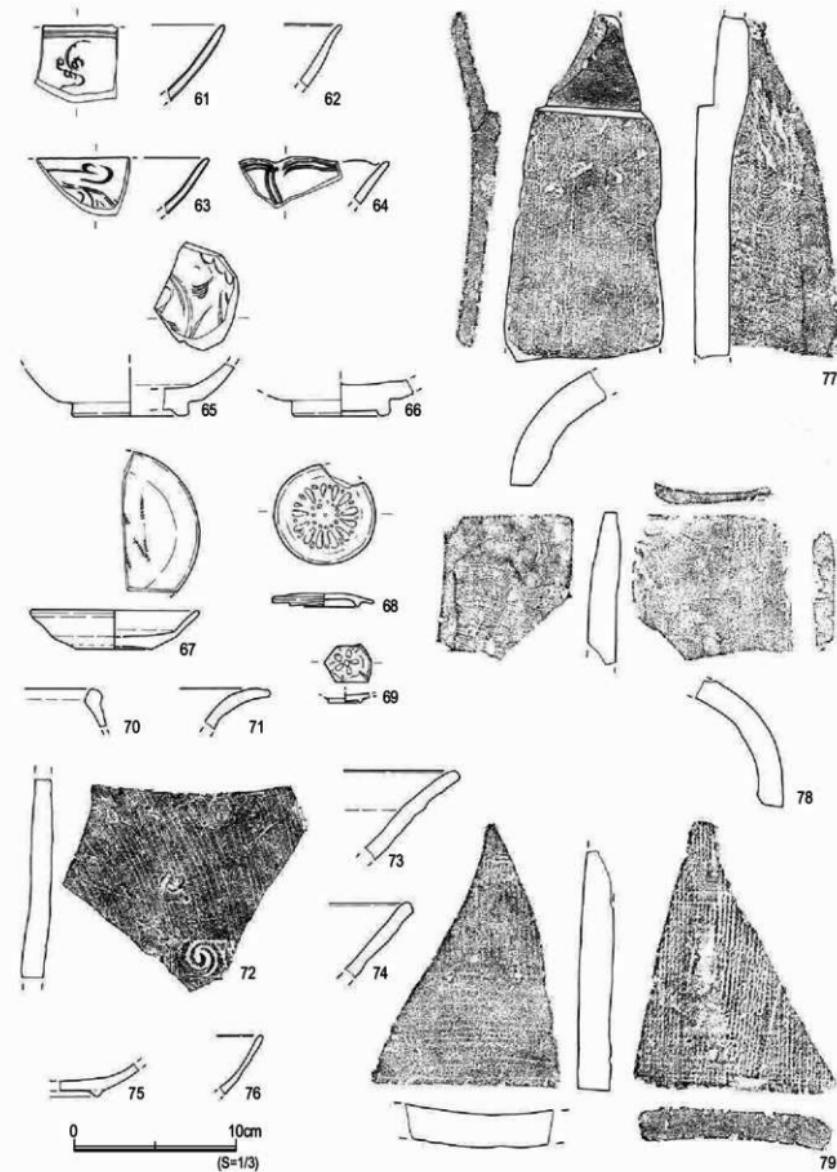


図 67 第9面構成土出土遺物 2

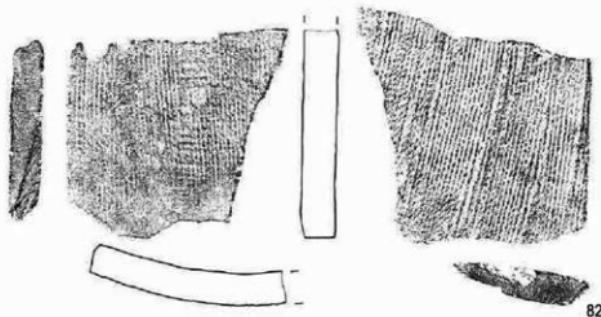
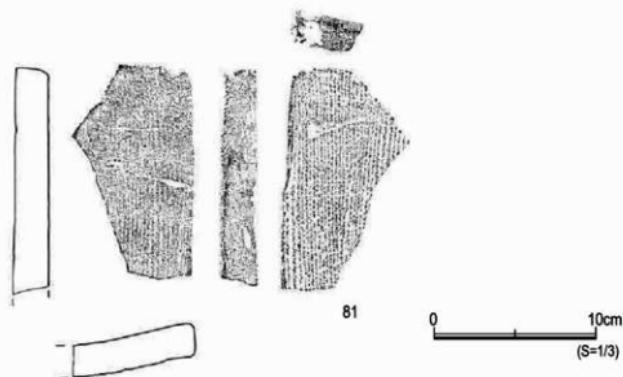
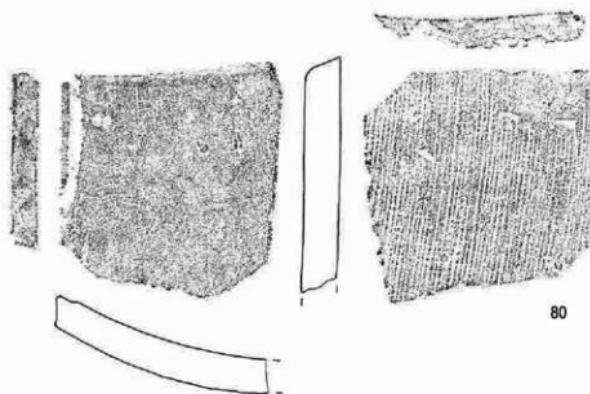


図 68 第9面構成土出土遺物 3

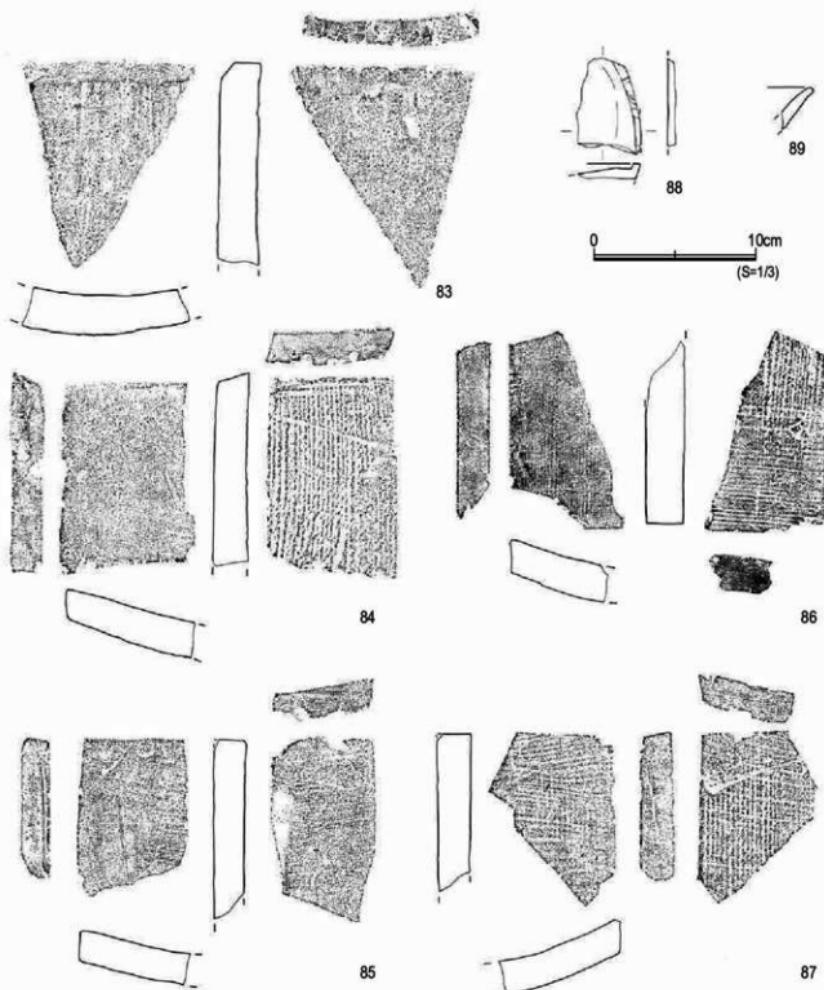


図 69 第9面構成土出土遺物 4

表 11 第9面構成リスト・出土遺物観察表

遺構	色	調上	レベル	上端	最大径	下端	レベル	遺構	色	調上	レベル	上端	最大径	下端	レベル	遺構	色	調上	レベル	上端	最大径	下端	レベル
436	暗灰色	11.86	-	11.67				441	暗灰色	11.94	46	11.82	446	暗褐色	11.93	103	11.89	451	暗灰色	11.92	70	11.48	
437	暗灰色	11.89	53	11.76				442	暗灰色	11.97	-	11.45	447	暗褐色	11.96	-	11.83	452	暗灰色	11.9	-	11.78	
438	暗灰色	11.86	54	-				443	暗灰色	11.98	-	11.92	448	暗褐色	11.98	-	11.90	453	暗灰色	11.85	-	11.59	
439	暗灰色	11.88	36	11.76				444	暗褐色	11.87	-	11.75	449	暗褐色	11.93	90	11.78	454	暗灰色	11.86	-	11.76	
440	暗灰色	11.88	23	11.75				445	暗灰色	11.79	-	11.66	450	赤褐色	11.85	-	11.69	455	暗褐色	11.90	-	11.81	

固番号	出土 面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 油調	備考	成形・調整・ 焼成・	
						1径 / 長 底径 / 壁 高 / 厚	他	土上 部材 寸法				
61-1		437	縦器 船載品	白磁 合子	3/4	(5.80)	—	1.80	白色 透明	白黄色 精良型織	堅厚し、蓋部分、頭花文、頭部網目 文、側縫部文、口縁滑溜面、蓋内部地 面、最大径(2.6cm)	
61-2		442	土器	手づくね かわらけ	1/2	9.10	—	1.30	褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	体部外表面下部頭頸不明瞭、内底横ナデ 赤み大、内外面、滑溜面	
61-3		442	縦器 船載品	青磁 刷毛	底部片	—	5.00	[2.9]	濃緑色 透明	灰色 精良型織	ロクロ / 内底面、蓋ノ鉢 / 内外面無文、 高台質み付付地輪、高台頭頸明 瞭、内底強ナデ、赤み大	
61-4		445	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(9.60)	(6.60)	1.80	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	紙面回転系切 / 石回転、外底部板状柱頭 ・内底強ナデ、赤み大	
61-5		445	土器	手づくね かわらけ	2/3	(9.40)	—	2.25	黄褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	体部外表面下部頭頸、内底ナデ / 赤み 大	
61-6		445	陶器 深突	皿	13mm部 片	—	—	[3.5]	暗灰色	灰色、微紗、白色粒	輪積み、自然降灰 / 2b型式	
61-7		448	土器	手づくね かわらけ	1/3	(13.80)	—	[3.2]	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、や 良質	体部外表面下部頭頸ナデ消し、内底ナ デ	
61-8		448	土器	手づくね かわらけ	1/4	(8.80)	—	2.10	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、や 良質	体部外表面下部頭頸ナデ消し、内底ナ デ	
61-9		449	土器	手づくね かわらけ	1/4	(14.20)	—	3.30	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	体部外表面下部頭頸不明瞭、外底部板 状柱頭、内底強ナデ	
61-10		449	土製品	平瓦	小片	[10.9]	[8.8]	2.15	灰色	微紗、雲母、白色粒 硬質	印面有目面、赤切痕、側面有彫目 の印き文、赤切痕、側面ヘラ整形 / A 類	
61-11		449	土製品	平瓦	小片	[11.6]	[6.6]	1.70	灰色	灰褐色 硬質	印面有目面、赤切痕、側面有彫目 の印き文、赤切痕、側面ヘラ整形 / A 類、一部強度により混入	
61-12		449	土製品	平瓦	小片	[15.2]	[17.0]	2.50	灰色	微紗、雲母、白色粒 硬質	印面離れ付着有、赤切痕、側面付着 有目印き文、側面ヘラ整形、F型 斜め格子印き文、側面ヘラ整形	
61-13		449	土製品	平瓦	小片	[9.3]	[11.5]	1.9 ~ 2.6	茶灰色	茶灰色、微紗、雲母、白色粒 硬質	印面離れ付着有、赤切痕、側面付着 有目印き文、側面ヘラ整形 / F 斜め格子印き文、側面ヘラ整形	
62-14		450	土器	ロクロ かわらけ	3/4	(9.10)	(7.40)	1.70	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	底部回転赤切、右回転、外底部板状柱 頭不明瞭、内底ナデ	
62-15		450	土器	ロクロ かわらけ	2/3	(9.00)	7.20	1.70	褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	底部回転赤切、右回転、外底部板状柱 頭不明瞭、内底ナデ、赤み大	
62-16		450	土器	手づくね かわらけ	2/3	(13.20)	—	3.20	褐色	微紗、雲母、黑色粒、や 粗粒	体部外表面下部頭頸、内底ナデ	
62-17		450	土器	手づくね かわらけ	1/3	(13.20)	—	2.80	黄褐色	微紗、雲母、黑色粒、や 粗粒	体部外表面下部頭頸、外底部板状柱 頭・内底ナデ	
62-18		450	土器	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	1.80	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	体部外表面下部頭頸、内底ナデ / 赤み 大	
62-19	9	450	土製品	丸瓦	玉頭部 小片	[10.1]	[6.7]	2.10	灰黑色	灰黑色、微紗、雲母、白色粒 硬質	印面赤切痕、凸面継縫の間に印き文を ナデ消し、端面ヘラ整形、側縫幅広く へラ削り / A類	
62-20		451	土器	ロクロ かわらけ	2/3	8.50	6.90	1.70	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	底部回転赤切、右回転、内底回転ナデ	
62-21		451	土器	手づくね かわらけ	4/5	8.65	—	1.95	黄褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	体部外表面下部頭頸、外底部板状柱 頭・内底ナデ、赤み大	
62-22		451	陶器 常滑	口片跡 皿胎	13mm部 片	—	—	[5.2]	灰褐色	微紗、海縫骨縫、白色粒、小 石粒	輪積み、自然降灰 / ob型式	
62-23		453	土器	手づくね かわらけ	1/4	(8.70)	—	1.80	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、や粗粒	体部外表面下部頭頸不明瞭、内底ナデ	
62-24		453	土製品	器種不明		—	5.00	[6.0]	白色、微紗、雲母	中に丸に孔(0.7cm)を開けた棒状の 鋸刃に輪上を巻き付けて高台部を成形 ・棒状部は鋸刃のヘラ整形、崩落と 考えられるる高台部の中央には指頭 による凹み・輪の脚部がある		
62-25		454	土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形	9.45	7.20	2.20	83.0g	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	底部回転赤切 / 右回転、外底部板状柱 頭・内底強ナデ
62-26		454	土器	手づくね かわらけ	1/2	(14.80)	—	3.55	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	体部外表面下部頭頸不明瞭、内底ナデ	
62-27		454	土器	手づくね かわらけ	3/4	10.10	—	2.50	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	体部外表面下部頭頸不明瞭、外底部板 状柱頭・内底ナデ	
62-28		454	土器	手づくね かわらけ	3/4	(9.20)	—	1.40	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	体部外表面下部頭頸、内底ナデ	
62-29		454	土製品	罐瓦	小片	(10.80)	(6.40)	1.80	灰黑色	灰黑色、微紗、雲母、白色 粒、硬質	印面赤切痕、纏糸の印き文 をヘラ状工具でナデ消し・側縫幅広く ヘラ整形 / 水桶寺I期、且当部は欠 損	
62-30		455	土器	手づくね かわらけ	ほぼ完 形	14.40	—	3.50	234.1g	黄褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	底部回転赤切 / 回転不明、内底ナデ や粗粒
63-1		455	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(13.10)	(9.80)	3.00	黄褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	底部回転赤切、底部強ナデ	
63-2		455	土器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.60)	(7.00)	1.70	褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	底部強ナデ	
63-3		455	土器	ロクロ かわらけ	1/4	(7.80)	(6.60)	1.65	黄褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	底部回転赤切 / 回転不明、外底部板状 柱頭・内底強ナデ	
63-4		455	土器	手づくね かわらけ	1/3	(13.80)	—	2.35	褐色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	体部外表面下部頭頸、内底ナデ不明	
63-5		455	土器	手づくね かわらけ	2/3	(13.60)	—	3.60	灰黄色	微紗、海縫骨縫、雲母、黑色 粒、泥裂隙、や粗粒	体部外表面下部頭頸、内底ナデ / 13号 部1ヶ所油焼面、外面上下部・部黒く変 色	

図番号	出土 面	遺構 番号	種類 産地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調・ 釉調	備考	
						1径 / 長 底径 / 幅 高さ / 厚	他				
63-6	層 層 1	土器	手づくね かわらけ	1/3	(13.30)	—	3.00	灰黄色 色鉄、やや良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、小石粒や粗土	動土・滑地・材質 付部外面下部滑頭頬、内底ナデ不明/ 付部油焼頬	
63-7		土器	手づくね かわらけ	1/4	(9.60)	—	1.90	灰黄色 色鉄、小石粒や粗土	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、小石粒や粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 見込み中央に油焼頬	
63-8		土器	手づくね かわらけ	1/5	(9.00)	—	1.30	灰黄色 色鉄、小石粒や粗土	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、小石粒や粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 見込み中央に油焼頬	
63-9		土器	手づくね かわらけ	1/4	(8.80)	—	1.90	灰黄色 色鉄、良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、良土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底ナデ ナデ	
63-10		土器	手づくね かわらけ	1/5	(8.80)	—	1.70	褐色 良土	微砂、雲母、泥岩粒、やや 良土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底ナデ ナデ	
63-11		土器	手づくね かわらけ	完形	8.60	—	1.80	灰黄色 色鉄、泥岩粒、やや粗土	微砂、海縫骨鉢、雲母、赤 色鉄、泥岩粒、やや粗土	付部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 ナデ/ 良土大、やや粗門形	
63-12		土器	かわらけ 用具品	[5.9]	[6.3]	[1.1]	—	灰黄色 色鉄、泥岩粒、やや粗土	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 岩粒、やや粗土	手づくね/ 瓶底付近に後成後穿孔 注はる形が用途不同	
63-13		磁器 瓶瓶	青白磁 蓋	1/4	外径 (8.0)	内径 (5.6)	器高 1.5	淡水色 透明	白色 精良堅壁	外表面繊維並走り、蓋施焼頬、口沿部漏 駁	
63-14		土製品	丸瓦	小片	[7.7]	[10.6]	[2.1]	灰黑色 色鉄、泥岩粒	灰色 微砂、雲母、赤質	円筒形口部/ 凹面細かい溝口直、側面 端面へラ堅形 / A型	
63-15		土製品	丸瓦	小片	[6.2]	[6.9]	[1.2]	灰黑色 色鉄、泥岩粒	灰色 微砂、雲母、赤質	円筒形口部/ 口沿寧なナデ堅形、側 面へラ堅形 / A型	
63-16		土製品	平瓦	小片	[9.0]	[7.2]	2.10	灰黑色 硬質	灰色 微砂、雲母、白色 色鉄、泥岩粒	円筒形口部付着、口沿部凸面堅形、側 面へラ堅形付着、側面へラ堅形 / A 型	
64-17	層 層 2	土器	手づくね かわらけ	2/3	(14.40)	—	3.00	黄褐色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬、内底ナデ	
64-18		土器	手づくね かわらけ	完形	13.90	—	3.65	213.9g	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	
64-19		土器	手づくね かわらけ	完形	13.80	—	3.40	181.4g	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	
64-20		土器	手づくね かわらけ	1/2	13.80	—	3.20	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬、内底ナデ	
64-21		土器	手づくね かわらけ	2/3	9.40	—	1.90	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底ナデ	
64-22		土器	手づくね かわらけ	1/3	(9.20)	—	1.80	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、泥 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底ナデ 内外面ともに黒く変色	
64-23		土器	手づくね かわらけ	2/3	(9.20)	—	1.60	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、泥 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬、内底ナデ	
64-24		土器	手づくね かわらけ	5/6	9.70	—	2.05	褐色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや良土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 ナデ	
64-25		土器	手づくね かわらけ	4/5	9.50	—	2.30	黄褐色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、小粒粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 ナデ	
64-26		土器	手づくね かわらけ	ほほ完 形	9.30	—	2.10	69.4g	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底ナデ 正み大
64-27		土器	手づくね かわらけ	4/5	9.00	—	2.00	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、外底部分 剥離、内底回転ナデ	
64-28		土器	手づくね かわらけ	4/5	8.80	—	1.90	褐色 色鉄、泥岩粒	微砂、雲母、海縫骨鉢、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬、外底部分剥 離、内底ナデ	
64-29	層 層 3	土器	ロクロ かわらけ	5/6	9.40	6.80	1.95	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、泥岩粒、粗土	瓶底回転系切、右回転、外底部分板状化 底、内底ナデ/ 正み大	
64-30		土器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.80)	(7.00)	1.80	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、泥岩粒、粗土	瓶底回転系切、右回転、外底部分板状化 底、内底ナデ	
64-31		土器	ロクロ かわらけ	1/2	(8.80)	6.80	1.60	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、海縫骨鉢、雲母、良土 色鉄、泥岩粒、粗土	瓶底回転系切、右回転、内底回転ナデ	
64-32		土器	ロクロ かわらけ	完形	8.70	6.70	2.00	73.0g	灰黄色 色鉄、良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、良土 色鉄、泥岩粒、粗土	瓶底回転系切、右回転、外底部分板状化 底、内底ナデ
64-33		土器	手づくね かわらけ	3/4	(13.80)	—	3.20	灰黄色 色鉄、良土	微砂、雲母、海縫骨鉢、泥 色鉄、泥岩粒、やや良土	体部外面下部滑頭頬、内底ナデ/ 見込 み部分に付着	
64-34		土器	手づくね かわらけ	4/5	13.60	—	3.50	灰黄色 色鉄、良土	微砂、雲母、海縫骨鉢、泥 色鉄、泥岩粒、やや良土	体部外面下部滑頭頬、内底ナデ/ 外 面崩壊状に黒く変色	
64-35		土器	手づくね かわらけ	1/2	(13.20)	—	2.90	灰黄色 色鉄、良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 色鉄、泥岩粒、やや良土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底横ナ デ/ 正み大	
64-36		土器	手づくね かわらけ	1/2	(9.60)	—	1.65	灰黄色 良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 色鉄、泥岩粒、やや良土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 ナデ/ 正み大	
64-37		土器	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	2.00	灰黄色 色鉄、小石粒や粗土	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 ナデ/ 正み大	
64-38		土器	手づくね かわらけ	2/3	8.80	—	1.60	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、外底部分 剥離、内底ナデ	
64-39		土器	手づくね かわらけ	2/3	(8.80)	—	1.40	灰黄色 良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 色鉄、泥岩粒、粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、外底部分 剥離、内底ナデ	
64-40		土器	手づくね かわらけ	2/3	(8.60)	—	1.50	灰黄色 良土	微砂、海縫骨鉢、雲母、泥 色鉄、泥岩粒、粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、外底部分 剥離、内底ナデ	
64-41		土器	手づくね かわらけ	1/2	8.50	—	2.00	灰黄色 色鉄、泥岩粒	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、泥岩粒、やや粗土	体部外面下部滑頭頬不明顯、内底回転 ナデ	
64-42	層 層 4	土製品	丸瓦	小片	[8.1]	[7.1]	[2.0 ~ 2.5]	灰白色 色鉄、良土	白色 母、赤質	円筒形かすい布口目、横位のナデ痕、赤 切削、凸凹丁寧な横位のナデ堅形、側 面へラ堅形 / A型	
64-43		土器	ロクロ かわらけ	1/3	(9.20)	(6.60)	1.60	黄褐色 色鉄、泥岩粒	微砂、海縫骨鉢、雲母、黒 色鉄、泥岩粒、粗土	瓶底回転系切、右回転、外底部分板状化 底不明、内底ナデ不明/ 切削痕が外 部まで残る	

固番号	出土 面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調 釉調	地・材質	備考	
						1径 / 長 底径 / 壁高 / 厚	他					
64-44	皮層4	土器	ロクロ かわらけ		1/3	(8.00)	(6.40)	1.50	褐色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・泥岩・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状 柱形・内底ナデ	
64-45		土器	手づくね かわらけ		1/2	(14.20)	—	3.40	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部外表面下部指痕頭・内底横ナデ	
64-46		土器	手づくね かわらけ 形		13.20	—	3.40	224.1g	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	体部外表面下部頭着に指痕頭・内底回転 ナデ・11時側油垢斑	
64-47		土器	手づくね かわらけ		1/2	(9.80)	—	2.00	青褐色	微細・海綿骨鉢・雲母・泥	底部外表面下部指痕頭不明瞭・外底部板 状柱形・内底ナデ	
64-48		土器	手づくね かわらけ		1/3	(9.80)	—	1.80	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・泥	底部外表面下部指痕頭不明瞭・内底横ナ デ	
64-49		土器	手づくね かわらけ		1/3	(9.20)	—	1.90	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・泥	体部外表面下部頭着に指痕頭・内底横ナ デの後回転ナデ	
64-50		磁器 瓶底	青磁 画	底部片		(6.00)	[1.9]		淡綠色	白灰色 精良堅致	ロクロ・龍雀窓・瓶IV類か・小片のため 内外面暗黒不明	
64-51		上製品	平瓦	小片	[8.9]	[5.6]	2.40		灰黑色	白色 磁砂付着	白灰色 磁砂付着・細かい布目痕・凸面 凹面 破面	
64-52		上製品	平瓦	小片	[13.0]	[6.4]	2.50		灰褐色	白色 磁砂・雲母・白色粒 小石粒 破面	円筒形の側面見き・系切痕・側面へラ形 A類	
65-53	皮層5	土器	ロクロ かわらけ		4/5	9.50	7.20	1.85	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや良上	底部回転系切・右回転・外底部板状柱 柱形・内底ナデ	
65-54		土器	ロクロ かわらけ	ほぼ完 形		8.80	6.60	1.95	99.4g	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや良上	底部回転系切・右回転・外底部板状柱 柱形・内底ナデの差取りを数度試 みたのか不規則な系切痕
65-55		土器	ロクロ かわらけ		4/5	8.70	6.80	1.40	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや良上	底部回転系切・右回転・外底部板状柱 柱形・内底ナデ・底盤付	
65-56		土器	ロクロ かわらけ		4/5	8.60	6.50	1.60	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状柱 柱形・内底ナデ・底盤付	
65-57		土器	手づくね かわらけ		3/4	(14.60)	—	3.10	灰黄色	微細・雲母・黑色粒・泥岩 小石粒 破面	底部外表面下部指痕頭・外底部板状柱 柱形・内底ナデ	
65-58		土器	手づくね かわらけ		4/5	14.30	—	3.50	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・泥	底部外表面下部指痕頭・外底部板状柱 柱形・内底ナデ	
65-59		土器	手づくね かわらけ		3/4	(14.20)	—	3.80	灰黄色	微細・雲母・泥岩粒 や 粗上	底部外表面下部指痕頭・内底ナデ	
65-60		土器	手づくね かわらけ		2/3	14.00	—	3.40	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・泥岩粒 やや粗上	底部外表面下部指痕頭・外底部板状柱 柱形・内底ナデ	
65-61		土器	手づくね かわらけ		1/3	(13.40)	—	3.40	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・泥 岩粒・小石粒 やや粗上	底部外表面下部指痕頭・内底ナデ/外 底部板状柱に黒く変色	
65-62	遺構外	土器	手づくね かわらけ		2/3	(13.40)	—	3.20	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・泥	底部外表面下部指痕頭・外底部板状柱 柱形・内底ナデ	
65-63		土器	手づくね かわらけ 完形		12.60	—	3.40	146.5g	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・泥岩粒 やや粗上	底部外表面下部頭着に指痕頭・外底部板 状柱形・内底ナデ	
65-64		土器	手づくね かわらけ		2/3	(9.20)	—	1.70	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・泥岩粒 やや粗上	底部外表面下部頭着不明瞭・内底ナデ	
65-65		土器	ほぼ完 形		9.20	—	1.60	61.0g	黄褐色	微細・海綿骨鉢・雲母 や 良上	底部外表面下部指痕頭不明瞭・外底部板 状柱形・内底ナデの後回転ナデ	
65-66		土器	手づくね かわらけ		4/5	9.00	—	1.85	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部外表面下部指痕頭不明瞭・外底部板 状柱形・内底ナデ	
65-67		土器	手づくね かわらけ		2/3	(9.00)	—	1.60	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部外表面下部指痕頭不明瞭・内底回転 ナデ	
65-68		土器	手づくね かわらけ 完形		8.80	—	2.00	66.5g	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母 や 粗上	底部外表面下部指痕頭・内底ナデ	
65-69		土器	手づくね かわらけ 完形		8.80	—	1.75	57.40	褐色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部外表面下部指痕頭不明瞭・内底回転 ナデ	
65-70		土器	手づくね かわらけ		4/5	(8.80)	—	1.60	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母 や 粗上	底部外表面下部指痕頭不明瞭・内底回転 ナデ	
65-71		土器	手づくね かわらけ ほぼ完 形		8.70	—	1.85	57.3g	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや良上	底部外表面下部指痕頭不明瞭・内底横ナ デの後回転ナデ	
65-72	構成上	上製品	平瓦	小片	[9.4]	[13.0]	2.30		灰黑色	白色 磁砂・雲母・白色粒 小石粒 破面	段落立・積付着・先端二周に分かれる。 工具か	
65-73		鉄製品	漆器 蓋	漆器 蓋	[8.4]	[1.2]	[1.3]					
65-74		土器	ロクロ かわらけ		4/5	(8.80)	(7.00)	1.90	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母 や 良上	ロクロ・底部回転系切・右回転・内底 回転ナデ・歪み大・底盤あ切初に粘土 塊が大きくなみ出し・系切リを数度試 みたのか不規則な系切痕	
65-75		土器	手づくね かわらけ		1/4	(13.80)	—	[2.65]	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや良上	底部外表面下部頭着頭頂・内底ナデ	
65-76		土器	手づくね かわらけ		1/3	9.00	—	1.55	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや良上	底部外表面下部頭着頭頂・内底ナデサ ラサツ状工具によるナデの後回転ナデ	
65-77		土器	手づくね かわらけ 完形		9.40	—	2.00	74.9g	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部外表面下部頭着頭頂不明瞭・外底部板 状柱形・内底回転ナデ	
66-1		土器	ロクロ かわらけ		3/4	14.00	(8.20)	3.20	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部回転系切・右回転・外底部板状柱 柱形・内底強く横ナデ	
66-2		土器	ロクロ かわらけ		2/3	(13.40)	(9.40)	2.80	灰黄色	微細・海綿骨鉢・雲母・黑色 粒・やや粗上	底部回転系切・右回転不明・外底部板 状柱形不明・内底ナデ・歪み大・難な 型	

図番号	出土 面	遺構 番号	種別 座地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調 釉調	備考
						11径 / 長 底径 / 腹 高 / 厚	他			
66-3	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	3/4	13.20	9.00	3.15	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	船上・柔地・材質 成形・調整・備考 底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ・赤みナデ
66-4	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	1/3	(12.60)	(9.80)	3.00	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ・内底に薄く変色
66-5	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	3/4	9.60	7.00	1.90	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・泥 岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ・底部チリ・底部大・底部系切の間に粘土塊が大きさはみ出す
66-6	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	2/3	(9.60)	(7.00)	1.80	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切は残存せず全体に底部をナデ整形か・回転不明・内底ナデ・赤みナデ
66-7	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	4/5	9.40	6.80	1.90	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ・赤みナデ
66-8	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	4/5	9.40	7.40	1.50	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・泥 岩粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ
66-9	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	1/3	(9.40)	(8.20)	1.80	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ
66-10	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	ほぼ完 形	9.30	7.40	2.00	79.0g 褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗土	底部回転系切不顯る・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ
66-11	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	1/2	(8.80)	(7.00)	1.80	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ
66-12	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	1/3	(8.80)	(6.80)	1.70	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・粗土	底部回転系切不顯る・回転不明・外底部板状圧痕・内底ナデ
66-13	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	1/3	(8.80)	6.60	1.70	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切は残存せず全体に底部をナデ整形か・底部ナデ・左側に粗土あり・回転不明・内底ナデ
66-14	土器	ロクロ かわらけ		ロクロ	4/5	8.30	6.60	1.80	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	底部回転系切不顯る・右回転・外底部板状圧痕・内底ナデ
66-15	土器	手づくね かわらけ		手づくね 形	14.70	—	3.10	229.0g 灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-16	土器	手づくね かわらけ		手づくね 4/5	14.60	—	3.20	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ・赤みナデ	
66-17	土器	手づくね かわらけ		手づくね 4/5	14.50	—	3.40	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・外底部板状圧痕・内底ナデ	
66-18	土器	手づくね かわらけ		手づくね 形	14.40	—	3.65	209.0g 黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・外底部板状圧痕・内底ナデ	
66-19	土器	手づくね かわらけ		手づくね 完形	14.20	—	3.75	244.4g 褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ・赤みナデ・外底部板状圧痕・内面口部に擦痕	
66-20	土器	手づくね かわらけ		手づくね 1/3	(14.20)	—	3.70	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-21	土器	手づくね かわらけ		手づくね 1/3	(14.20)	—	3.50	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-22	土器	手づくね かわらけ		手づくね 2/3	(14.20)	—	3.70	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・粗土	体部外表面下部削痕頭・外底部板状圧痕・内底ナデ	
66-23	土器	手づくね かわらけ		手づくね 1/4	(14.20)	—	2.80	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-24	土器	手づくね かわらけ		手づくね 3/4	14.00	—	3.50	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・外底部板状圧痕・内底ナデ	
66-25	土器	手づくね かわらけ		手づくね 4/5	13.90	—	3.40	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・外底部板状圧痕・粗土・内底ナデ/ 内外面一部黒く変色、油煙	
66-26	土器	手づくね かわらけ		手づくね 形	13.80	—	3.50	211.0g 褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-27	土器	手づくね かわらけ		手づくね 2/3	(13.80)	—	3.70	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・サラサ工具による内底ナデ	
66-28	土器	手づくね かわらけ		手づくね 2/3	(13.80)	—	3.50	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-29	土器	手づくね かわらけ		手づくね 1/4	(13.80)	—	3.20	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭不顯る・外底部板状圧痕・粗土・内底ナデ	
66-30	土器	手づくね かわらけ		手づくね 3/4	13.70	—	3.50	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-31	土器	手づくね かわらけ		手づくね 2/3	13.70	—	3.40	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ/ 内外面一部白い部分に油煙	
66-32	土器	手づくね かわらけ		手づくね 形	13.50	—	3.60	214.0g 灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-33	土器	手づくね かわらけ		手づくね 2/3	13.20	—	3.20	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-34	土器	手づくね かわらけ		手づくね 5/6	12.20	—	3.60	灰黄色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭ナデ消し・外底部板状圧痕・内底ナデ	
66-35	土器	手づくね かわらけ		手づくね 4/5	9.80	—	2.20	黄褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭不明瞭・外底部板状圧痕・内底ナデ	
66-36	土器	手づくね かわらけ		手づくね 2/3	(9.80)	—	1.45	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗土	体部外表面下部削痕頭・内底ナデ	
66-37	土器	手づくね かわらけ		手づくね 1/2	(9.60)	—	2.20	褐色 微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗土	体部外表面下部	

固番号	出上面番号	遺傳番号	種別	器種	残存率	単位 cm / 重さ g		色調・油潤	動・地・材質	備考	成形・鑄造・焼成	
						1径・長	底径・幅	高さ・厚				
66-40			土器	手づくねかわらけ	4/5	9.40	—	1.95	黄褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面下部指痕不明顯・外底部板状粗粒・中心粒ナデ	さみだ
66-41			土器	手づくねかわらけ	3/4	(9.40)	—	1.75	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面下部指痕不明顯・外底部板状粗粒・内底ナデ	さみだ
66-42			土器	手づくねかわらけ	2/3	(8.80)	—	1.70	暗褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面上部指痕ナデ消し・外底部板状粗粒・内底ナデ	さみだ
66-43			土器	手づくねかわらけ 定形	9.20	—	2.00	76.0g	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面上部指痕不明顯・外底部板状粗粒・内底ナデ	さみだ
66-44			土器	手づくねかわらけ	4/5	9.20	—	1.85	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕不明显・内底ナデ	さみだ
66-45			土器	手づくねかわらけ ほぼ完形	9.20	—	1.80	66.1g	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・粗上	体部外面上部指痕不明显・内底ナデ	さみだ
66-46			土器	手づくねかわらけ	1/2	(9.20)	—	1.20	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・粗上	体部外面上部指痕不明显・内底ナデ	さみだ
66-47			土器	手づくねかわらけ	3/4	9.10	—	1.95	黄褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面上部指痕不明显・内底ナデ	さみだ
66-48			土器	手づくねかわらけ	1/2	(9.00)	—	1.90	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・や や良上	体部外面上部指痕不明显・内底ナデ	さみだ
66-49			土器	手づくねかわらけ	2/3	(9.00)	—	1.80	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面上部指痕不明显・内底ナデ	さみだ
66-50			土器	手づくねかわらけ ほぼ完形	9.00	—	1.70	62.8g	黄褐色	微砂・海綿骨質・雲母・泥 岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕の不明瞭・内底横ナ ジテ・内底墨痕粗か「八」	さみだ
66-51			土器	手づくねかわらけ ほぼ完形	9.00	—	1.50	68.6g	黄褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕ナデ消し・内底横ナ ジテの後見込み周囲に回転ナデ・内 底面に刻痕	さみだ
66-52			土器	手づくねかわらけ 定形	8.80	—	2.00	66.9g	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・や や粗上	体部外面上部指痕ナデ消し・外底部 板状粗粒	さみだ
66-53			土器	手づくねかわらけ	1/2	(8.80)	—	2.00	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕ナデ消し・内底ナ デ	さみだ
66-54			土器	手づくねかわらけ	2/3	8.80	—	1.80	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・ やや良上	体部外面上部指痕ナデ消し・内底ナ デ	さみだ
66-55			土器	手づくねかわらけ	1/3	(8.80)	—	1.60	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕・内底ナデ・外 底面ともに粗粒・整形面	さみだ
66-56			土器	手づくねかわらけ	1/2	(8.80)	—	1.60	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面上部指痕・内底ナデ	さみだ
66-57			土器	手づくねかわらけ	2/3	(8.80)	—	1.50	灰黄色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕不明显・内底ナ デ	さみだ
66-58	9		土器	手づくねかわらけ 定形	8.60	—	2.05	55.8g	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・ やや良上	体部外面上部指痕不明显・内底回転 ナデ・さみだ	さみだ
66-59			土器	手づくねかわらけ 定形	8.60	—	1.80	61.4g	黄褐色	微砂・海綿骨質・雲母・泥 岩粒・やや粗上	体部外面上部指痕不明显・外底部板 状粗粒・内底回転ナデの後見込み周 囲に回転ナデ・さみだ	さみだ
66-60			土器	手づくねかわらけ 定形	8.60	—	1.60	58.8g	褐色	微砂・海綿骨質・雲母・黒 色粒・やや粗上	体部外面上部指痕・内底ナデ	さみだ
67-61			縦器 船用品	青磁 瓶	13縦部 片	—	—	[4.6]	淡褐色 透明	白灰色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃による体部内面を分離した中に飛文・口締端輪花型	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃による体部内面を分離した中に飛文・口締端輪花型
67-62			縦器 船用品	青磁 瓶	13縦部 片	—	—	[3.9]	淡褐色 半透明	灰色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・式名不明・外曲無文	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文
67-63			縦器 船用品	青磁 瓶	13縦部 片	—	—	[3.4]	淡水色 透明	灰白色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃透華章	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃透華章
67-64			縦器 船用品	青磁 瓶	13縦部 片	—	—	[2.6]	淡水色 透明	灰白色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃による体部内面を分離した中に飛文・口締端輪花型	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃による体部内面を分離した中に飛文・口締端輪花型
67-65			縦器 船用品	青磁 瓶	底部片	—	(6.80)	[3.2]	淡绿色 不透明	灰白色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃による体部内面を分離した中に飛文・口締端輪花型	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・外曲無文・ 内曲片刃による体部内面を分離した中に飛文・口締端輪花型
67-66			縦器 船用品	青磁 瓶	底部片	—	(5.80)	[2.1]	淡绿色 不透明	灰白色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・同安窯系・外 曲無文・内曲ヘラによるジグザク状の横点描	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・同安窯系・外 曲無文・内曲ヘラによるジグザク状の横点描
67-67			縦器 船用品	青磁 瓶	1/3	(10.00)	(4.80)	2.40	淡褐色 半透明	灰白色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・同安窯系・外 曲無文・内曲ヘラによるジグザク状の横点描	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・同安窯系・外 曲無文・内曲ヘラによるジグザク状の横点描
67-68			縦器 船用品	青磁 瓶	1/6	外径 6.2	内径 4.3	0.90	白水色 不透明	灰白色 精良堅致	型押し・蓋内径は貼付け・龍泉窯・瓶 1個・外曲無文・内曲片刃により体部 内曲を分割した中に飛文・口締端輪 花型・盖内部露胎・若蓮部花文	型押し・蓋内径は貼付け・龍泉窯・瓶 1個・外曲無文・内曲片刃により体部 内曲を分割した中に飛文・口締端輪 花型・盖内部露胎・若蓮部花文
67-69			縦器 船用品	青白磁 瓶	底部片	—	4.00	[0.6]	淡水色 透明	灰白色 精良堅致	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・内面に印文花・ 高台量付・内面に印文花	ロクロ／龍泉窯・瓶1個・内面に印文花・ 高台量付
67-70			陶器 船用品	黄釉 盤	13縦部 片	—	—	[2.3]	褐色 不透明	灰白色 石英・硬質	玉解状口縁	玉解状口縁
67-71			陶器 船用品	黄釉 盤	13縦部 片	—	—	[2.55]	灰色	微砂・白色粒・小石粒	輪滑み・自然崩灰・満書き文の押印・ 外底露胎の凹凸整形	輪滑み・自然崩灰・4型式
67-72			陶器 船用品	黄釉 盤	胸部片	[12.8]	[15.5]	0.8 ~ 1.5	暗褐色	微砂・白色粒・小石粒	輪滑み・自然崩灰・3型式か・内面黑 色の付着物有り	輪滑み・自然崩灰・3型式か・内面黑 色の付着物有り
67-73			陶器 船用品	片口持 1箱	13縦部 片	—	—	[5.5]	褐色	微砂・白色粒・小石粒	輪滑み・自然崩灰・3型式か・内面黑 色の付着物有り	輪滑み・自然崩灰・3型式か・内面黑 色の付着物有り
67-74			陶器 船用品	片口持 1箱	13縦部 片	—	—	[5.0]	灰色	微砂・白色粒・小石粒	輪滑み・自然崩灰・3型式か・内面黑 色の付着物有り	輪滑み・自然崩灰・3型式か・内面黑 色の付着物有り

調査番号	出上 面番号	道標 番号	種別 産地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g		色調・ 釉調	備考
						口径 / 長 径径 / 壁高 / 厚	他		
67-75	9 構成土	陶器 尾張型	山茶碗	底部片	—	—	[2.0]	黒灰色	白灰色 微砂・白色粒・小 石粒・硬質
67-76							灰白色	白灰色 微砂・稍良	
67-77		上製品	瓦器	口縁部 片	—	—	[3.6]	黒灰色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
67-78							灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質	
67-79		上製品	丸瓦	小片	[21.2]	[9.6]	2.00	灰色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
68-80								灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
68-81		上製品	平瓦	小片	[14.5]	[8.8]	2.00	灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
68-82								灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
69-83		上製品	平瓦	小片	[12.4]	[10.2]	2.1 ~ 2.5	灰白色	白灰色 微砂・雲母・長石 粒・硬質
69-84								灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
69-85		上製品	平瓦	小片	[10.9]	[6.8]	1.8 ~ 2.0	灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
69-86								灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
69-87		上製品	平瓦	小片	[9.7]	[7.4]	1.9 ~ 2.1	灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
69-88								灰黑色	白灰色 微砂・雲母・白 色粒・硬質
69-89		石器品	甌	—	[5.5]	[3.8]	0.5 ~ 0.9	—	ロクロ

第 11 節 第 10 面の遺構・遺物

標高 11.70 ~ 11.88 m で検出、第 9 面からは約 5 ~ 10cm 下であり、地表下約 1.3 ~ 1.5m となる。構成土はややきめ細かい暗褐色粘質土を基本とする。

調査区ほぼ全域にわたって 10 ~ 15cm 程度の泥岩塊を主体に密に敷き詰めた地業面となっており、本調査地点では最も堅固に整地を行った段階である。第 7 面以下と同様に東が高く西に向けて緩やかに傾斜する。西北部は特に 1 段低くなりさらに傾斜して下がっていく傾向にある。

中央部は泥岩の地業により比較的平坦である。西側に細い溝状遺構（遺構 531）が見られ、東側も溝状の落ち込み（遺構 532）によって区切られる。溝で囲まれた範囲は東西幅約 5.3 m となる。北側には溝状遺構は確認できていないが整地がやや粗く、ゆるやかに北に向かって傾斜して下がる。南側は 2 段にわたって泥岩が積まれ少し高くなっているが、一部を検出したのみであとは調査区外に広がるため、全体としてはどのような構造になっているかは不明である。

この東側は溝状の落ち込みによって囲まれた区画となる。溝状遺構（遺構 532）は北側、西側は浅い落ち込みであるが、南側はやや深く掘りこまれている。東側は調査範囲外にあたるため、溝がどのように展開しているかは不明である。溝に囲まれた区画の南北幅は約 3.8 m となる。東北部は比較的しっかりした泥岩による地業が施され、さらに 10 ~ 20cm 大の安山岩が敷き詰められた区画がある。これもさらに北側に継続して広がっており全体的な構造は不明である。安山岩は南側の溝状遺構（遺構 532）

の中にも散乱しているが、いずれも礎石に使用されたものとは考えられず、その配置の意図は残念ながら不明である。

溝状遺構（遺構 532）の内部には平瓦の破片も複数点散在している。西側の区画には地業面の直上に瓦片が集中して置かれて検出した（遺構 533）。いずれも破碎が激しく、使用の意図は不明瞭である。

遺構はピット 58 基、土坑 17 基、溝状遺構 2 条、瓦片の集積 1 基を確認した。ピットの検出数は比較



図 70 第 10 面全測図 (S=1/50)

的多く、全体像は不明だが建物のプランを想定できる例が複数存在している。遺構の切りあい関係から少なくとも5時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、渥美焼、常滑焼、山茶碗、青磁、白磁、青白磁、瓦、鉄製品、石製品、漆器、木製品、自然遺物、中世以前の須恵器が出土している。

据立柱建物1(図70、71) *令和5年8月22日正誤表の内容で訂正(鎌倉市教育委員会)

以下⁷基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は東西2.3m、南北2.2mで、復元される規模は3×3間である。上面からの削平や調査区外に位置すると考えられるピットもあることから全体の配列構造については不明である。467、479、488以外は図示可能な遺物が出土していない。

遺構462(図70)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩粒・炭化物少量含む。

遺構467(図70)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図72)7は小型の手づくねかわらけ。

遺構476(図70)円形を呈するピット。覆土は暗黄褐色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒・かわらけ片やや少なく、炭化物少量含む。

遺構479(図70)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図72)10は大型の手づくねかわらけ。

遺構488(図70)円形を呈するピット。杭が倒れた形で内部に残り、底部付近には礎板が2枚重なった状態で検出された。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。炭化物がやや多く、かわらけ片を少量含む。出土遺物：(図72)16は大型の手づくねかわらけ、17は小型の手づくねかわらけ。

遺構501(図70)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構507(図70)円形を呈するピット。底部上面に板石状の安山岩が置かれていた。礎石として使用したものと思われる。覆土は暗灰色粘質土で縮まりややあり。泥岩塊粒多く、炭化物少量含む。

遺構511(図70)隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。

据立柱建物2(図70、71)

以下7基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は2.00~2.02mで、復元される規模は3×2間である。上面からの削平や調査区外に位置すると考えられるピットもあることから、全体の配列構造については不明であり、さらに広がる可能性もある。471、481、494以外は図示可能な遺物が出土していない。

遺構464(図70)隅丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。泥岩粒・炭化物少量含む。

遺構471(図70)楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図72)8は大型の手づくねかわらけ。

遺構481(図70)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図72)12は青磁の碗、13は青白磁の合子、14は常滑焼の甕。

遺構489(図70)円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。

遺構494(図70)方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で縮まりやや弱い。炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図72)18は平瓦。

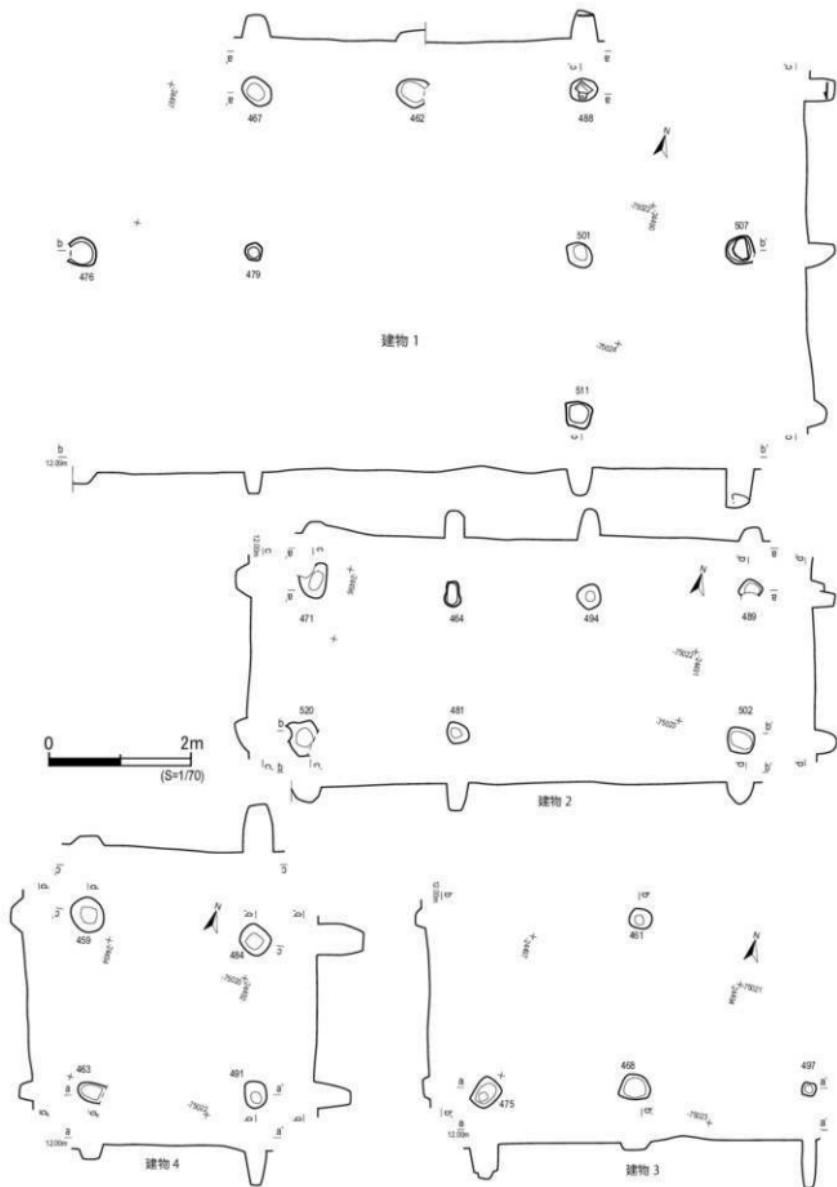


図 71 第 10 面個別遺構図 1 (S=1/70)

遺構 502 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 520 (図 70) 凧丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。

遺構 526 (図 70) は同一の建物に属する可能性もあるが確実とは言えない。方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。

据立柱建物 3 (図 70、71)

以下 4 基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は 2.2 m で、復元される規模は 1 × 2 間である。北側にはさらに続く可能性もあるが調査区外に位置すると考えられるため、全体の配列構造については不明である。461 以外は図示可能な遺物は出土していない。

遺構 461 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 4～5 は手づくねの大型かわらけ、6 は青白磁の皿。

遺構 468 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 475 (図 70) 凧丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 497 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物少量含む。

据立柱建物 4 (図 70、71)

以下 4 基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は 2.4 m で、復元される規模は 1 × 1 間である。図示可能な遺物は出土していない。

遺構 459 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。

遺構 463 (図 70) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 484 (図 70) 不整形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 491 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりは弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。

柱列 1

以下 3 基のピットは同一の構造物を構成する柱穴と想定される。柱芯間隔は 2.3 m で 2 間分が確認される。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 483 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。

遺構 492 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。

遺構 508 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。

柱列 2

以下 2 基のピットは同一の構造物を構成する柱穴である可能性がある。柱芯間隔は 2.2 m で 1 間分が

確認される。さらに広がる可能性もあるが不明。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 499 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。

遺構 506 (図 70) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。

その他ピット

遺構 456 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 1 は大型の手づくねかわらけ。

遺構 457 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 458 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 460 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 2 は手づくねの小型かわらけ、3 は産地不明の山茶碗。

遺構 465 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 466 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 469 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 470 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 472 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 72) 9 は大型かわらけ。

遺構 473 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。遺構 474、486、498 も同様。

遺構 477 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 478 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 480 (図 70) 暗丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや多く、炭化物やや少ない。かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 11 は大型の手づくねかわらけ。

遺構 482 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は黒褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒少なく、炭化物やや多い。かわらけ片わずか。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 485 (図 70) 長方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 15 は大型かわらけ。

遺構 487 (図 70) 円形を呈するピット。大型の泥岩塊が底面上に置かれたような状態で検出。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 490 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 493 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。炭化物少なく、かわ

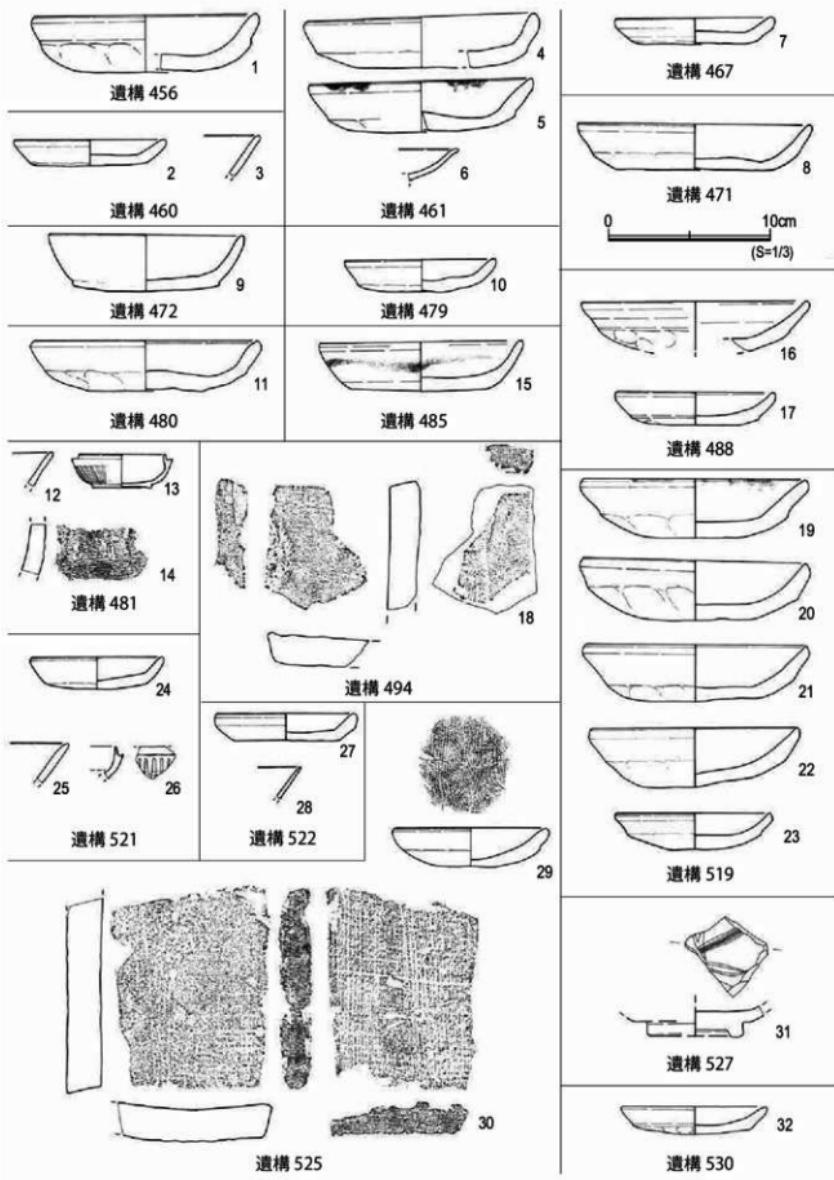


图 72 第 10 面陶構出土遺物 1

らけ片やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 495 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土は締まりややあり。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物多く含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 496 (図 70) 方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土は締まりややあり。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 500 (図 70) 長方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まりややあり。炭化物やや少なく、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 503 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 504 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 505 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 509 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 510 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 511 (図 70) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 513 (図 70) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。遺構 512 も同様。

土坑

遺構 514 (図 70) 四角長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 515 (図 70) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 516 (図 70) 四角方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。泥岩粒・炭化物稀に含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 517 (図 70) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まりややあり。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 518 (図 70) 四角長方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 519 (図 70) 不整形を呈する土坑。覆土は黒灰色粘質土は締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや多く含む。出土遺物：(図 72) 19～22 は大型の手づくねかわらけ、23 は小型の手づくねかわらけ。

遺構 521 (図 70) 不整形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 72) 24 は小型の手づくねかわらけ、25 は青磁の碗、26 は青白磁の合子。

遺構 522 (図 70) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土は締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、

炭化物やや少量含む。出土遺物：(図 72) 27は小型の手づくねかわらけ、28は白磁で器種不明。
 遺構 523 (図 70) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、
 炭化物やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 524 (図 70) 覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。

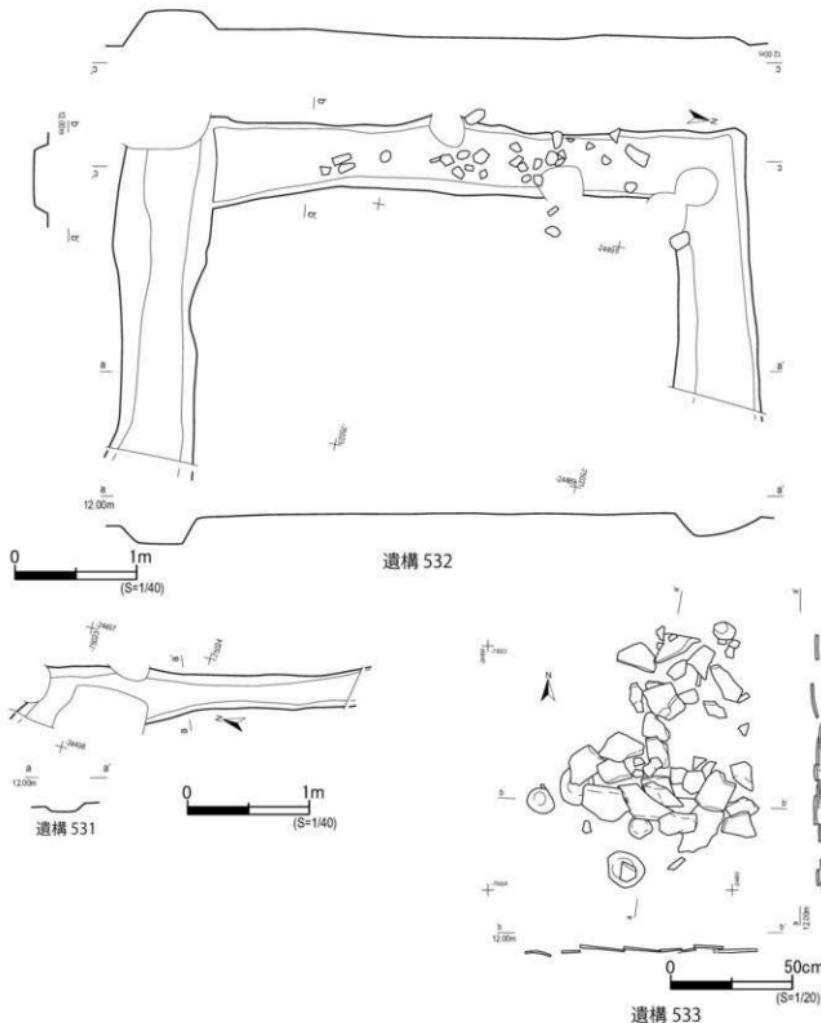
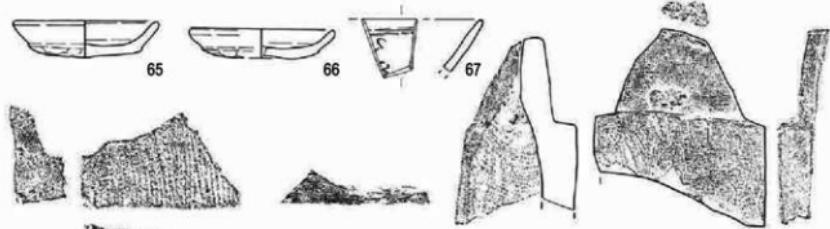
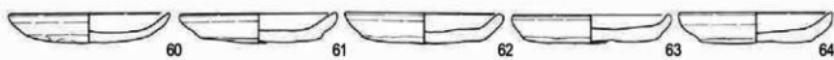
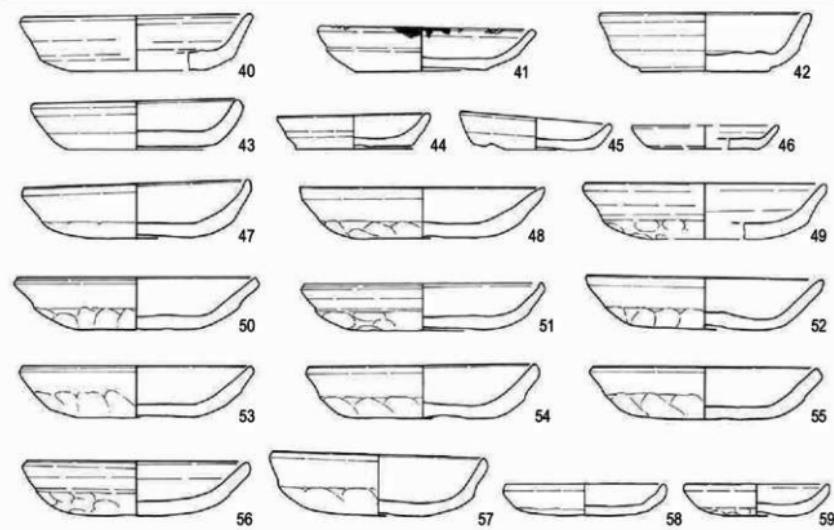


図 73 第 10 面個別遺構図 2 (S=1/20、1/40)



遺構 532

図 74 第 10 面遺構 531 および 532 出土遺物

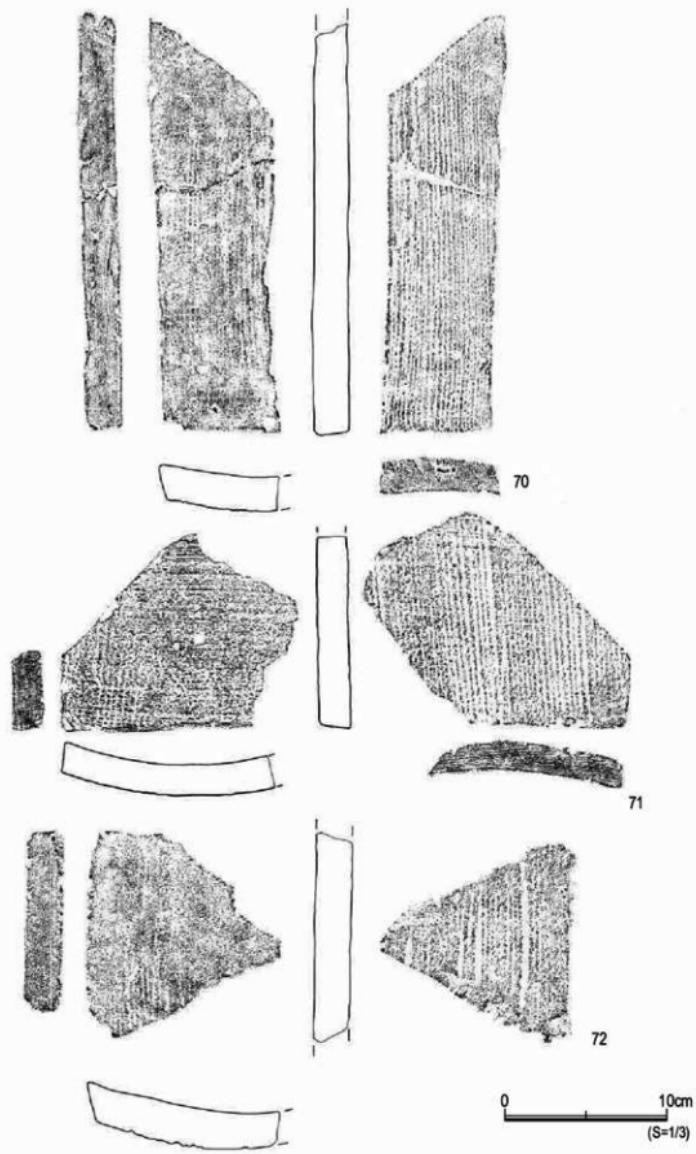


圖 75 第 10 面遺構 532 出土遺物 1

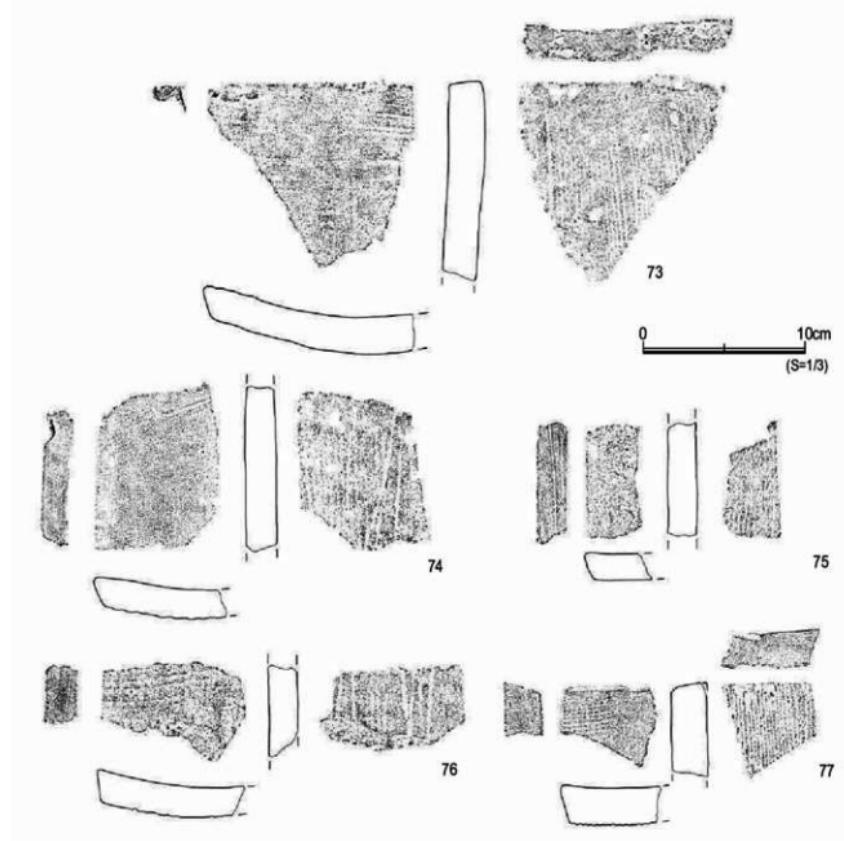


図 76 第 10 面遺構 532 出土遺物 2

図示可能な遺物は出土せず。

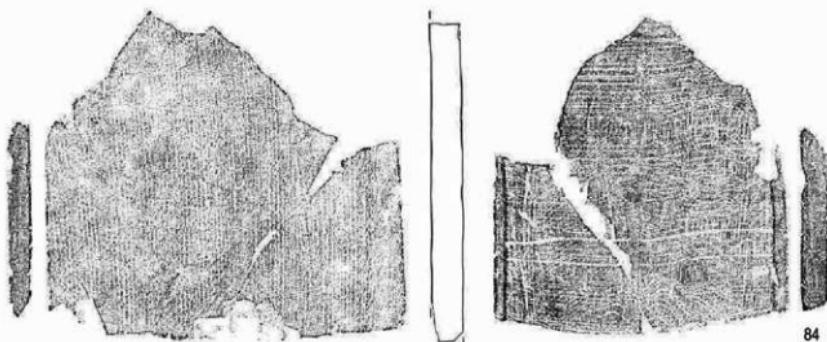
遺構 525 (図 70) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 29 は手づくねの小型かわらけ、30 は平瓦。

遺構 527 (図 70) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。炭化物・かわらけ片少量含む。出土遺物：(図 72) 31 は青磁の碗。

遺構 528 (図 70) 卵丸方形形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 529 (図 70) 調査区外に大半が及んでいるため平面形は不明。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 530 (図 70) 円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。



0 10cm
(S=1/3)

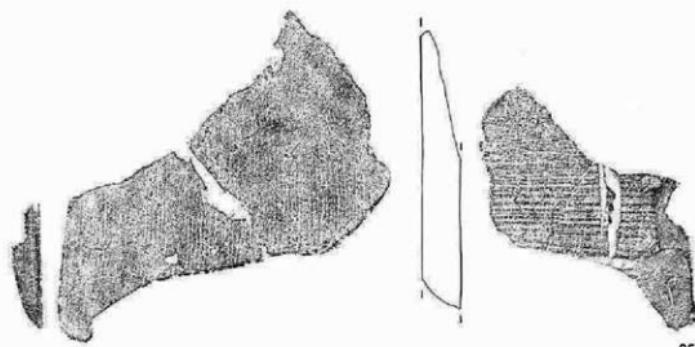
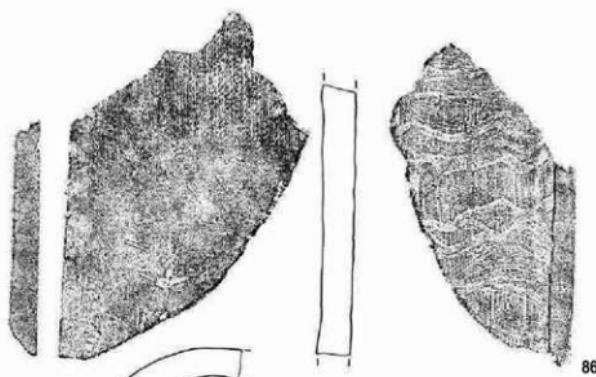
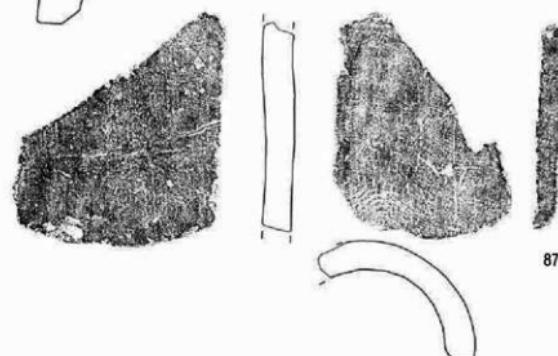


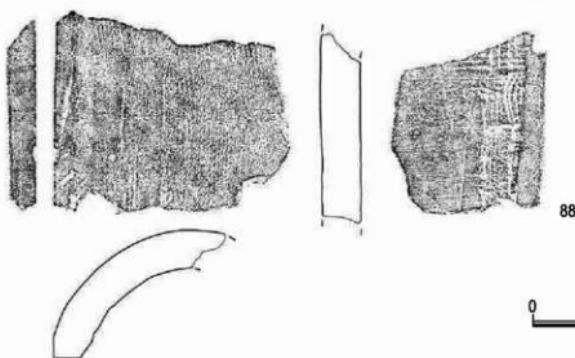
图 77 第 10 面遗构 533 出土遗物 1



86

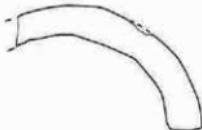
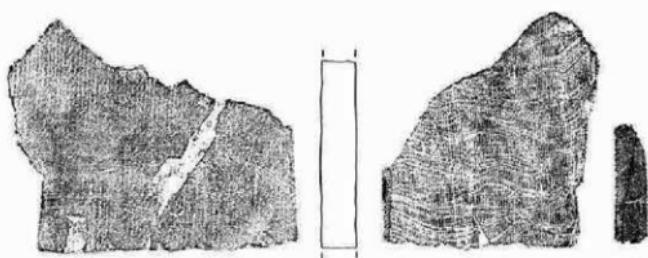


87

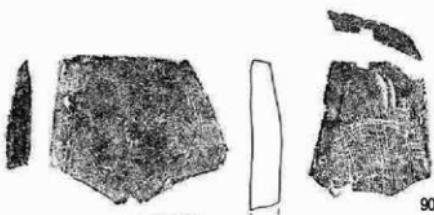


88

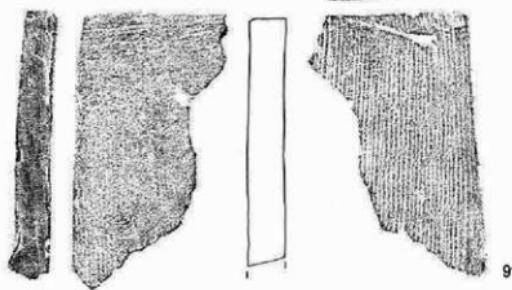
圖 78 第 10 面遺構 533 出土遺物 2



89



90



91



圖 79 第 10 面遺構 533 出土遺物 3

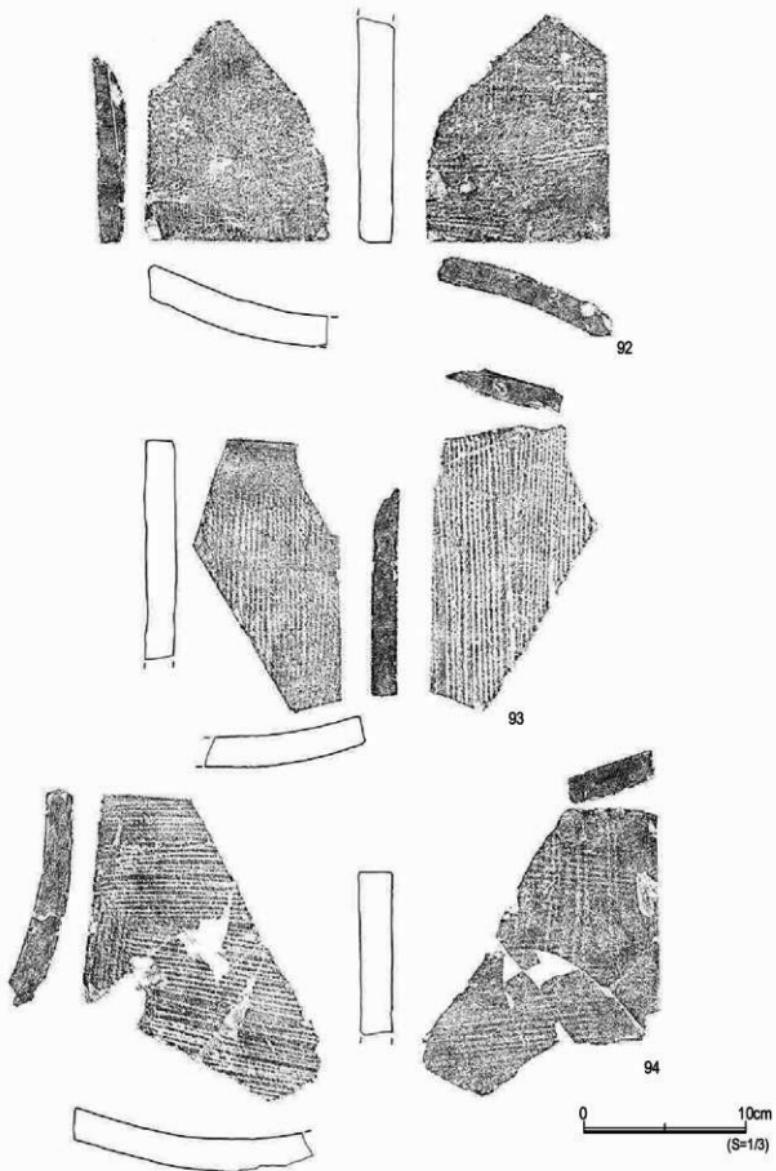


圖 80 第 10 面遺構 533 出土遺物 4

出土遺物：(図 72) 32 は小型の手づくねかわらけ。

溝状遺構

遺構 531 (図 70, 73) 溝状遺構。溝幅約 20cm で遺構の軸は N15° W。一部が検出されたのみであるが、北側は西方向にやや湾曲しているようである。さほど深くはない、杭穴のような付属物も確認されず。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒・炭化物・かわらけ片やや少量含む。出土遺物：(図

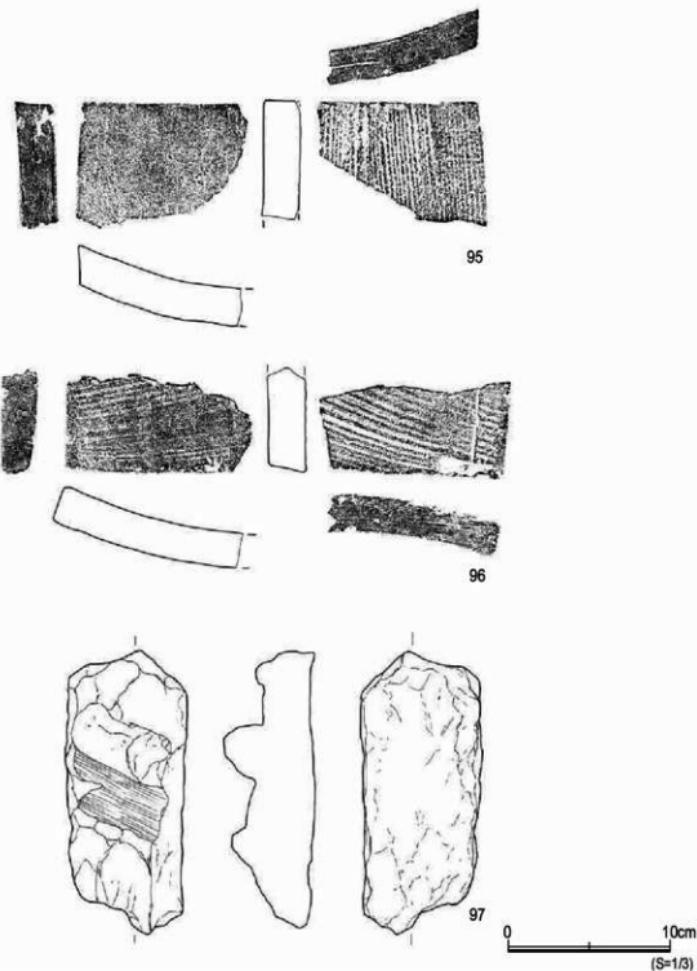


図 81 第 10 面遺構 533 出土遺物 5

74) 33 は小型かわらけ、34 ~ 35 は大型の手づくねかわらけ、36 ~ 38 は小型の手づくねかわらけ、39 は青白磁の皿。

遺構 532 (図 70, 73)

溝状遺構。北、西、南がそれぞれ連なり、「コ」字状を呈する。東側は調査区外にあたるためどのような構造かは不明である。覆土は北側は締まりややあり。泥岩粒わずかに含む。砂っぽい。南側は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。炭化物やや多く、かわらけ片やや少量含む。北側、西側は同様の様相であり、上端の幅は約 55cm である。深さは浅く、断面形は緩やかな逆台形となる。南側は上端の幅約 54cm であり、幅は北、西とはほぼ変わらない。断面は箱型で深さは比較的深い。西側の軸は N13° W、北側の軸は N81° E である。

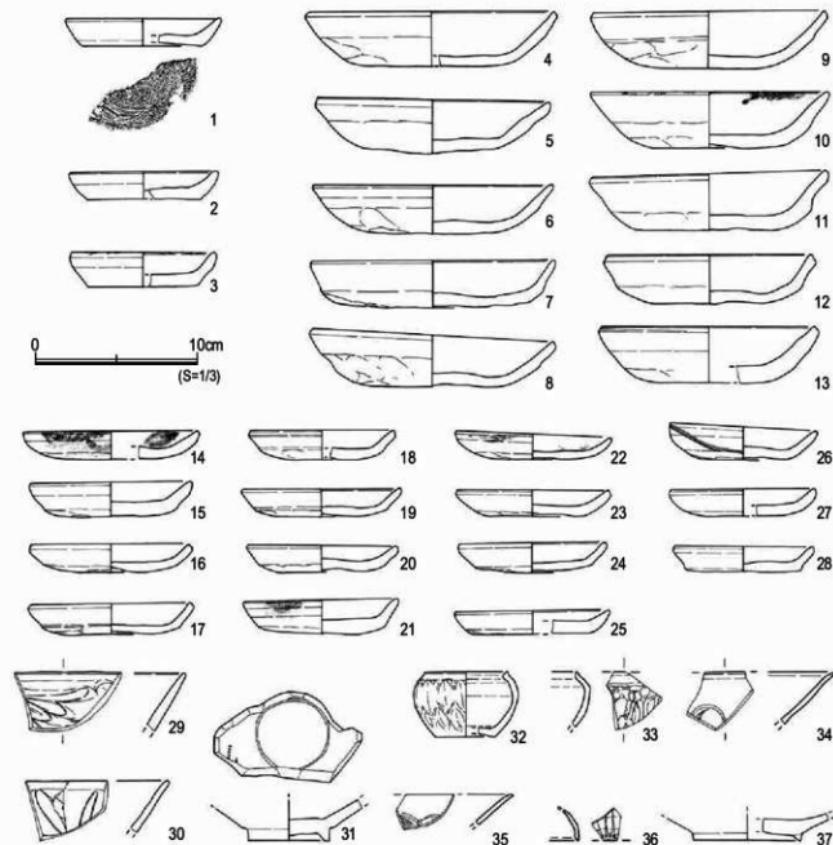


図 82 第 10 面遺構外および構成土出土遺物

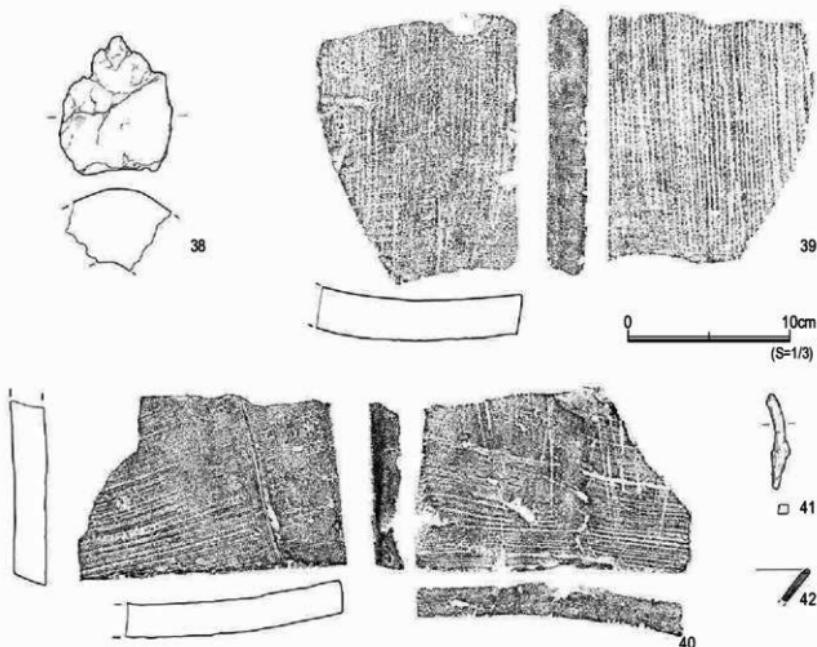


図 83 第 10 面遺構構成土出土遺物

西側の底面には瓦の破片が多数、幅 10cm 程度の小型の安山岩とともに敷かれたような状況であった。これらの意図は不明である。出土遺物：(図 74～76) 40～43 は大型かわらけ、44～46 は小型かわらけ、47～57 は手づくねの大型かわらけ、58～66 は手づくねの小型かわらけ、67 は青磁の碗、68 は軒瓦、69 は丸瓦、70～77 は平瓦。

瓦の集中廃棄

遺構 533 (図 70, 73)

複数枚並べて配置した丸瓦、平瓦の集積を検出した。瓦はいずれも破損しており、配置についても特別な意図は見出せない。ただかわらけが瓦の集積の外縁に位置されているようにもみられる。かわらけはいずれも裏返しで、上からの圧によって割れている。これらの上面には灰色砂質土が乗っており、周りの構成土の様子とはやや異なっていた。出土遺物：(図 77～81) 78～80 は手づくねの大型かわらけ、81～83 は手づくねの小型かわらけ、84～90 は丸瓦、91～96 は平瓦、97 は焼土塊。

第 10 面構成土出土遺物 (図 82～83)

10 面より 11 面検出までの間の堆積から出土した遺物。1～3 は小型かわらけ、4～13 は大型の手づくねかわらけ、14～28 は小型の手づくねかわらけ、29～31 は青磁の碗、32～33 は青白磁の壺、

34 ~ 35 は白磁の碗。36 は白磁の合子。37 は山茶碗で产地不明、38 は輪の羽口、39 ~ 40 は平瓦、41 は鉄釘、42 は須恵器の坏。

表 12 第 10 面遺構リスト・出土遺物観察表

遺構	色調土 レバーベル	レ上端 基上端 径	レ底面 最上端 径	遺構	色調土 レバーベル	レ上端 最大径 レ底面 最上端 径	遺構	色調土 レバーベル	レ上端 基上端 径	レ底面 最上端 径	遺構	色調土 レバーベル	レ上端 最大径 レ底面 最上端 径	
456	暗灰色	11.73	48	11.24	476	暗黄色	11.78	-	11.41	496	暗灰色	11.86	-	11.74
457	暗褐色	11.72	34	11.34	477	暗褐色	11.78	29	11.52	497	暗灰色	11.51	35	11.16
458	暗褐色	11.77	-	11.48	478	暗褐色	11.79	-	11.59	498	暗褐色	11.84	35	11.58
459	暗褐色	11.77	50	11.6	479	暗褐色	11.77	24	11.40	499	暗褐色	11.87	26	11.69
460	暗褐色	11.81	-	11.46	480	暗褐色	11.88	50	11.58	500	暗褐色	11.86	47	11.57
461	暗褐色	11.77	49	11.38	481	暗褐色	11.86	33	-	501	暗褐色	11.86	46	11.46
462	暗褐色	11.88	42	11.69	482	黒褐色	11.86	-	11.63	502	暗褐色	11.86	37	11.56
463	暗褐色	11.9	45	11.7	483	暗褐色	11.88	24	11.51	503	暗褐色	11.87	23	11.69
464	暗褐色	11.57	29	11.48	484	暗褐色	11.85	-	-	504	暗褐色	11.83	28	11.62
465	暗褐色	11.56	28	11.49	485	暗褐色	11.86	35	11.57	505	暗褐色	11.86	-	11.72
466	暗褐色	11.59	35	11.37	486	暗褐色	11.86	17	11.75	506	暗褐色	11.87	27	11.6
467	暗褐色	11.80	46	11.33	487	暗褐色	11.8	-	-	507	暗灰色	11.51	45	11.36
468	暗褐色	11.83	54	11.73	488	暗褐色	11.88	38	11.42	508	暗褐色	11.81	34	11.6
469	暗褐色	11.83	-	11.66	489	暗褐色	11.90	28	11.74	509	暗褐色	11.83	30	11.69
470	暗褐色	11.82	-	11.63	490	暗褐色	11.89	26	11.57	510	暗褐色	11.77	33	11.67
471	暗褐色	11.83	-	11.63	491	暗褐色	11.85	37	11.3	511	暗褐色	11.75	38	11.57
472	暗褐色	11.81	24	11.71	492	暗褐色	11.9	30	11.52	512	暗褐色	11.8	25	11.70
473	暗褐色	11.8	36	11.73	493	暗褐色	11.9	30	11.63	513	暗褐色	11.82	-	11.68
474	暗褐色	11.78	31	11.65	494	暗褐色	11.89	32	11.45					
475	暗褐色	11.82	45	11.31	495	暗褐色	11.91	-	11.81					

回番号	出土上面	遺構番号	梯界地帯	器種	残存高	単位: cm	重さ: g	玉	基部高/厚	他	色調、釉	斯干、素地、材質	備考	
													成形、調整/焼成	外底板状化
72-1		456	上器	手づくねかわらけ	2/3	(13.60)	-	3.50			灰黄色	微砂、海綿骨針、雲母、やや粗粒、岩粒、やや粗粒		
72-2		460	上器	手づくねかわらけ	ほぼ完形	(9.10)	-	1.60	69.9g		黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、黑色、泥岩粒、やや粗粒		
72-3		460	陶器	山茶碗							灰黑色	灰黑色、微砂、白色粒、硬質		
72-4		461	上器	手づくねかわらけ	2/3	13.80	-	3.10			黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、白色		
72-5		461	上器	手づくねかわらけ	1/4	(13.60)	-	3.10			灰黄色	微砂、赤色粒、やや粗粒		
72-6		461	磁器	青白磁	11縫隙片						白色	白色、精良堅獰		
72-7		467	上器	手づくねかわらけ	3/4	(9.60)	-	1.60			黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、泥岩粒、やや粗粒		
72-8		471	上器	手づくねかわらけ	2/3	(14.20)	-	2.80			黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、泥岩粒、やや粗粒		
72-9		472	上器	手づくねかわらけ	4/5	(10.70)	(9.00)	3.50			黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、泥岩粒、やや粗粒		
72-10		479	上器	手づくねかわらけ	2/3	9.10	-	2.00			灰黄色	微砂、海綿骨針、雲母、黑色、泥岩粒、やや粗粒		
72-11		480	上器	手づくねかわらけ	2/3	(13.60)	-	3.05			黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、黑色、泥岩粒、やや粗粒		
72-12		481	磁器	青白磁	身部分(底部) (1.3)	-	-				灰褐色	透明		
72-13		481	磁器	青白磁	合子	-	-				薄水色	白色、精良堅獰		
72-14		481	陶器	常滑	口縫隙片	-	-	[3.0]			灰褐色	透明		
72-15		485	上器	手づくねかわらけ	1/3	(12.30)	(8.60)	3.00			白色	微砂、海綿骨針、雲母、赤色、黑色粒、泥岩粒、やや粗粒		
72-16		488	土器	手づくねかわらけ	1/3	(13.90)	-	[3.0]			灰黄色	微砂、海綿骨針、雲母、泥岩粒、やや粗粒		
72-17		488	土器	手づくねかわらけ	1/3	(9.70)		2.00			灰黄色	微砂、海綿骨針、雲母、赤色、泥岩粒、やや粗粒		
72-18		494	土製品	平瓦	小片	[7.8]	[6.2]	1.80			灰色	灰褐色、微砂、白色	凹面彫れ付着、凸面彫れ付着、側面ヘラ彫り	A類
72-19		519	上器	手づくねかわらけ	完形	13.60	-	3.60	254.7g		白色	微砂、海綿骨針、雲母、黑色、泥岩粒、やや粗粒	凹面彫れ付着、側面ヘラ彫り	A類
72-20		519	上器	手づくねかわらけ	ほぼ完形	13.60	-	3.70	268.8g		白色	微砂、海綿骨針、雲母、黑色、泥岩粒、やや粗粒	凹面彫れ付着、側面ヘラ彫り	A類
72-21		519	上器	手づくねかわらけ	3/4	13.50	-	3.50			黄褐色	微砂、海綿骨針、雲母、黑色、泥岩粒、やや粗粒	凹面彫れ付着、側面ヘラ彫り	A類

測定 番号	出上 面	道鏡 番号	種別 产地	基椎 部	残存 率	単位 cm / 重さ g	11径 / 長 低移 / 幅 器高 / 厚		色調 輪調	備考	
							他				
72-22		519	上器	手づくね かわらけ	5/6	12.65	—	3.60	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	胎生・素地・材質 体部外表面・漆指頭頸ナデ消し・外底部板 状圧痕・内底ナデ・赤み大	
72-23		519	上器	手づくね かわらけ	4/5	9.50	—	2.25	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・泥岩粒・やや粗上	体部外表面・漆指頭頸ナデ消し・内底ナデ ・赤み大	
72-24		521	上器	手づくね かわらけ	1/4	(8.00)	—	2.00	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・や 良上	体部外表面・漆指頭頸ナデ消し・内底ナデ ・良上	
72-25		521	磁器 船載品	口縁部 片	—	—	[2.5]	濃緑色 透明	灰色 微砂・海綿骨針・雲母・や 良上	ロクロ・能楽堂・碗・丸・内外面無文 内面口縁部下に薄い模様跡	
72-26		521	磁器 船載品	青白磁 合子	小片	—	—	[2.0]	薄水色 半透明	白色 微砂・海綿骨針・雲母・や 良上	精良堅致 型押し・内外面無文
72-27		522	上器	手づくね かわらけ	1/3	(8.50)	—	1.65	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色・泥岩粒・小石粒・ や粗上	体部外表面・漆指頭頸ナデ消し・内底無文 内転ナデ	
72-28		522	磁器 船載品	白磁 胎膜不明	11縁部 片	—	—	[2.5]	淡緑色 透明	白色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色・泥岩粒・小石粒・ や粗上	ロクロ・能楽堂・碗・内外面無文
72-29		525	上器	手づくね かわらけ	完形	9.20	—	2.40	89.5g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・泥岩粒・小石粒・ や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ・内面サ ラサ格工具によるナギ痕	
72-30		525	土製品	平瓦	小片	[12.0]	[9.4]	2.10	墨灰色 硬質	墨灰色 圓砂・雲母・白色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色・泥岩粒・小石粒・ や粗上	凹面彫刻付着・赤切痕・凸面彫 目の引き削・紗付着・端面へラ形跡/A 型
72-31		527	磁器 船載品	青磁 網	底部片	—	(5.50)	[1.8]	濃緑色 不透明	灰白色 微砂・雲母・やや粗上	ロクロ・能楽堂・浅草工船・内外面無文 ・内面片割文と鶴・高台内底無・高台 登み付け跡引き取り
72-32		530	上器	手づくね かわらけ	1/3	(8.90)	—	1.70	黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・や 良上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-33		531	上器	手づくね かわらけ	1/2	(9.10)	6.20	1.55	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・や粗上	赤切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ	
74-34		531	上器	手づくね かわらけ	2/3	(14.00)	—	4.10	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ・外底曲 黒く変色・内面・底面・赤色	
74-35		531	上器	手づくね かわらけ	2/3	(13.85)	—	3.35	黄橙色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-36		531	上器	手づくね かわらけ	ほぼ完 形	9.60	—	1.70	70.4g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-37		531	上器	手づくね かわらけ	4/5	9.50	—	1.90	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・赤色粒・泥岩粒・ や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-38		531	上器	手づくね かわらけ	完形	9.45	—	1.80	73.0g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・黒 色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-39		531	青白磁 網	11縁部 片	—	—	[1.9]	淡水色 透明	灰白色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・薄歯	ロクロ・内側面文と市松に宮文・口唇 漆指頭頸	
74-40	10	532	上器	手づくね かわらけ	1/4	(13.80)	(8.20)	3.40	黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・内底ナデ	
74-41		532	上器	手づくね かわらけ	1/2	(13.10)	8.00	2.70	黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・口唇ナメ・所油程痕	
74-42		532	上器	手づくね かわらけ	2/3	(12.60)	(7.80)	3.60	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・ 左回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ	
74-43		532	上器	手づくね かわらけ	4/5	12.50	9.20	3.00	黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・ 左回転・内底軸・ 内底軸ナメ	
74-44		532	上器	手づくね かわらけ	完形	9.20	7.00	2.10	79.1g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・ 左回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ・赤み大	
74-45		532	上器	手づくね かわらけ	形	9.20	7.45	1.95	74.4g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・ 左回転・外底部板状圧痕 ・内底軸・赤色ナメ	
74-46		532	上器	手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	(6.20)	1.40	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	底部中軸余切・右回転・ 左回転・外底部板状圧痕 ・内底ナデ	
74-47		532	上器	手づくね かわらけ	4/5	15.65	—	3.35	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸不明瞭・内底ナデ	
74-48		532	上器	手づくね かわらけ	完形	14.85	—	3.10	255.3g 赤褐色 微砂・海綿骨針・雲母・ 泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・ 外底部板状圧痕・ 内底軸ナメ	
74-49		532	上器	手づくね かわらけ	1/3	(14.60)	—	3.40	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-50		532	上器	手づくね かわらけ	2/3	(14.60)	—	3.20	灰黄色 微砂・雲母・黒色粒・泥岩 粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸不明瞭・ 外底部板状圧痕・内底ナデ	
74-51		532	上器	手づくね かわらけ	2/3	(14.50)	—	2.90	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ・赤み大	
74-52		532	上器	手づくね かわらけ	3/4	14.40	—	3.20	灰黄色 微砂・雲母・赤色粒・ 黒色粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ	
74-53		532	上器	手づくね かわらけ	完形	13.90	—	3.20	267.0g 黄褐色 微砂・雲母・黒色粒・泥岩 粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底サラサ状工具 によるナメ	
74-54		532	上器	手づくね かわらけ	ほぼ完 形	13.80	—	3.25	256.1g 灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ・ 内底横ナメ	
74-55		532	上器	手づくね かわらけ	完形	13.60	—	3.25	222.4g 黄褐色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・中軸・ 外底部板状工具・内底サラサ状工具によるナメ・ 赤み大	
74-56		532	上器	手づくね かわらけ	完形	13.50	—	3.30	209.5g 橙色 微砂・雲母・黑色粒・ 黑色粒・や良上	体部外表面・漆指頭頸・内底横ナメ・ 良上	
74-57		532	上器	手づくね かわらけ	4/5	12.80	—	3.80	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸・内底ナデ・赤み大	
74-58		532	上器	手づくね かわらけ	1/2	9.60	—	1.95	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸不明瞭・内底横ナメ の後見込み・内底横ナメ	
74-59		532	上器	手づくね かわらけ	2/3	9.60	—	1.80	灰黄色 微砂・海綿骨針・雲母・ 黒色粒・泥岩粒・や粗上	体部外表面・漆指頭頸不明瞭・外底部板状 工具・内底ナデ	

測定 番号	出土 場所	遺物 番号	種別 产地	基種	残存率	単位 cm / 重さ g	11径 / 長径 / 幅 器高 / 厚		色調、 輪調	備考	
							他				
74-60		532	土器		手づくね かわらけ	4/5	9.50	—	1.85	灰黄色 微砂・泥岩粒・やや粗上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸・内底ナデ 色粒・泥岩粒・やや粗上
74-61		532	土器		手づくね かわらけ	2/3	(9.40)	—	1.20	灰黄色 微砂・泥岩粒・やや粗上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸不規則・外底部板状 色粒・やや粗上
74-62		532	土器		手づくね かわらけ	2/3	9.20	—	1.90	灰黄色 微砂・泥岩粒・やや粗上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ痕・内底横ナデ 色粒・泥岩粒・やや粗上
74-63		532	土器		手づくね かわらけ	2/3	(8.80)	—	2.00	黄褐色 微砂・泥岩粒・やや粗上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸・内底ナデ・赤み大 色粒・やや粗上
74-64		532	土器		手づくね かわらけ	1/2	(9.70)	—	1.80	灰黄色 微砂・泥岩粒・やや粗上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ痕・外底部板 色粒・やや粗上
74-65		532	土器		手づくね かわらけ	ほぼ完 形	8.80	—	3.30 68.9g	灰黄色 微砂・雲母・黑色粒・やや 良上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ痕・外底部板 色粒・やや粗上
74-66		532	土器		手づくね かわらけ	1/3	(8.80)	—	1.80	灰黄色 微砂・泥岩粒・やや粗上	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸・内底ナデ
74-67		532	縦器 船載品	青磁 碗	11縦部 片	—	—	[3.25]	暗褐色 不透明	灰黑色 精良堅緻	クロロ・水草窓か・碗・A類・外底無文・ 内底片面文・文様不詳
74-68		532	土製品	宇瓦	小片	[14.2]	[5.5]	[2.4]	黑灰色	灰黑色 圓砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縁の印甲柄・砂付着・凸面 残存部分多く調整など不明・瓦面剥離 付け技法様・均正草文・輪郭は十 字に四花弁を配した複文・唐草文・唐草は2 回転の筒形で切り詰め・頭部指痕による ナデ・永草第I期・足当部幅6.2cm・上 外区幅1.2cm・下外区幅0.5cm・内区幅4.5 cm・周面長1.1cm
74-69		532	土製品	丸瓦	小片	[10.5]	[12.2]	2.00	灰黄 灰黄色 微砂・雲母・白色 粒・軟質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類	
75-70		532	土製品	平瓦	小片	[26.0]	[7.3]	2.15	灰色	灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類
75-71		532	土製品	平瓦	小片	[14.0]	[13.4]	1.90	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類	
75-72		532	土製品	平瓦	小片	[13.0]	[12.1]	2.30	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類	
76-73		532	土製品	平瓦	小片	[12.3]	[12.7]	2.30	灰色	灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類
76-74	10	532	土製品	平瓦	小片	[9.9]	[8.2]	1.85	灰色 灰 微砂・雲母・白色 粒・軟質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類	
76-75		532	土製品	平瓦	小片	[7.0]	[4.0]	1.80	灰色	灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類
76-76		532	土製品	平瓦	小片	[5.9]	[9.0]	1.90	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類	
76-77		532	土製品	平瓦	小片	[5.7]	[6.0]	2.30	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪曲・彫刻・耳形部側縫へラ整形 色/A類	
77-78		533	土器		手づくね かわらけ	0.80	14.00	—	3.10	黄褐色 微砂・泥岩粒・ 砂付着	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 色・泥岩粒・粗上
77-79		533	土器		手づくね かわらけ	5/6	13.90	—	3.60	灰黄色 微砂・泥岩粒・ 砂付着	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 色・泥岩粒・粗上
77-80		533	土器		手づくね かわらけ	2/3	(13.20)	—	3.20	灰黄色 微砂・泥岩粒・ 砂付着	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 色・泥岩粒・粗上
77-81		533	土器		手づくね かわらけ	4/5	9.40	—	1.50	灰黄色 微砂・泥岩粒・ 砂付着	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 色・泥岩粒・粗上
77-82		533	土器		手づくね かわらけ	4/5	9.00	—	1.95	灰黄色 微砂・泥岩粒・ 砂付着	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 色・泥岩粒・粗上
77-83		533	土器		手づくね かわらけ	4/5	8.60	—	1.70	灰黄色 微砂・泥岩粒・ 砂付着	手・素地・材質 体部外側下部指頭頸ナデ消し・内底ナデ 色・泥岩粒・粗上
77-84		533	土製品	丸瓦	筒部片	[21.4]	[15.5]	1.90	灰色	灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類
77-85		533	土製品	丸瓦	筒部小 片	[17.0]	[12.1]	2.30	黑灰色 灰 微砂・雲母・白色 粒・軟質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	
78-86		533	土製品	丸瓦	筒部小 片	[16.5]	[9.3]	1.8 ~ 2.5	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	
78-87		533	土製品	丸瓦	筒部小 片	[12.9]	[9.6]	1.80	灰褐色 灰 微砂・雲母・白色 粒・軟質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	
78-88		533	土製品	丸瓦	筒部小 片	[11.7]	[10.5]	2.2 ~ 2.4	灰褐色 灰 微砂・雲母・白色 粒・軟質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	
79-89		533	土製品	丸瓦	筒部小 片	[11.6]	[11.3]	1.8 ~ 2.1	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	
79-90		533	土製品	丸瓦	五縫部 小片	[9.2]	[7.8]	1.7 ~ 1.9	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	
79-91		533	土製品	平瓦	小片	[15.3]	[7.3]	2.30	灰黑色 灰 微砂・雲母・白色 粒・硬質	凹面細かい口縫の印甲柄等をナデ消し・ 輪縫へラ整形/A類	

番号	出土 年	通構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位(cm)・重さ(g)			色調・ 釉調	備考	
						口径・長	底径・幅	高さ・厚		船上・港内・材質	成形・調整・焼考
80-92		533	土製品	平瓦	小片	[13.5]	[11.0]	2.00	灰黒色 硬質	灰色 微織・雲母・白色 粒・底面	円筒面削り付着・系切組・凸面削かい形 目打の單き直口ナデ消し・側縁へラ整形/A 型
80-93		533	土製品	平瓦	小片	[13.5]	[9.8]	1.90	灰黒色 硬質	灰色 微織・雲母・白色 粒・底面	円筒面削り付着・布目板・系切組・凸面 削かい形直口ナデ消し・側縁へラ整形/A 型
80-94		533	土製品	平瓦	小片	[10.0]	[14.6]	1.90	灰黒色 硬質	灰色 微織・雲母・白色 粒・底面	円筒面削り付着・布目板・系切組・凸面 削かい形直口ナデ消し・側縁へラ整形/A 型
81-95		533	土製品	平瓦	小片	[7.3]	[10.0]	2.30	灰黒色 硬質	灰色 微織・雲母・白色 粒・底面	円筒面削り付着・布目板・系切組・凸面 削かい形直口ナデ消し・側縁へラ整形/A 型
81-96		533	土製品	平瓦	小片	[6.5]	[11.6]	2.20	灰黒色 硬質	灰色 微織・雲母・白色 粒・底面	円筒面削り付着・系切組・凸面切接 接頭・端子・直口形/A型
81-97		533	土製品	焼上塗		[17.0]	[7.0]	[5.4]		船上には小石粒と共に其に載る 状態で発見・全体に黒褐色化・一部板状部が遺 存する上にと思われるが他のあるいは黒 などの一部であった可能性あり	
82-1			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(9.40)	(7.40)	1.70	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 色粒・中や粗	帆船形舟形不切削・回転不明・板状压 縮不明瞭・内底ナデ不明瞭
82-2			上器	ロクロ かわらけ	1/3	(8.80)	(7.00)	1.70	青褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑色 色粒・中や粗	帆船形舟形不切削・回転不明・内底ナデ 不明瞭
82-3			上器	ロクロ かわらけ	1/4	(8.60)	(6.60)	2.10	褐色	微紗・海綿骨針・雲母・中 や粗	帆船形舟形不切削・回転不明・外底部板状 柱・内底ナデ
82-4			上器	手づくね かわらけ	1/2	(15.00)	—	3.40	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・中 や粗	体外外面下部削頭痕不明瞭・外底部板状 柱・内底ナデ
82-5			上器	手づくね かわらけ	1/3	(14.80)	—	2.90	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・小 石粒・中や粗	体外外面下部削頭痕・内底サクラ工具 によるナデ・内底・底巻・歪み大
82-6			上器	手づくね かわらけ	ほほ完 形	14.70	—	3.20	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕不明瞭・内底ナデ ・底巻
82-7			上器	手づくね かわらけ	3/4	(14.60)	—	3.00	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕・内底ナデ
82-8			上器	手づくね かわらけ	4/5	14.40	—	3.50	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕・外底部板状柱・ 内底ナデ・口唇部油墨痕
82-9			上器	手づくね かわらけ	3/4	14.10	—	3.50	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕・内底ナデ
82-10			上器	手づくね かわらけ	4/5	14.10	—	3.50	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕・内底ナデ
82-11			上器	手づくね かわらけ	5/6	13.90	—	3.30	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕不明瞭・外底部板状 柱・内底ナデ
82-12	10 構成土		上器	手づくね かわらけ	1/3	(13.00)	—	3.50	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・泥 岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ
82-13			上器	手づくね かわらけ	2/3	(12.50)	—	3.00	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や粗	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ ・内面を横に整した堅物型
82-14			上器	手づくね かわらけ	4/5	(10.60)	—	1.70	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ ・内外面に多く油墨痕
82-15			上器	手づくね かわらけ	1/3	(9.80)	—	2.10	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕・内底ナデ
82-16			上器	手づくね かわらけ	2/3	(9.80)	—	1.75	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・中 や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・外底部板 状柱・内底ナデ
82-17			上器	手づくね かわらけ	2/3	(9.80)	—	1.85	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・泥 岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕ナデ消し・外底部板 状柱・内底ナデ・ナデの後見込み回 転を回転ナデ
82-18			上器	手づくね かわらけ	1/2	(9.60)	—	1.70	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・中 や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ
82-19			上器	手づくね かわらけ	1/3	(9.40)	(7.00)	1.40	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・中 や粗	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ
82-20			上器	手づくね かわらけ	ほほ完 形	9.40	—	1.55	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ の後見込み回転を回転ナデ・歪み大 一部油墨痕
82-21			上器	手づくね かわらけ	2/3	9.30	—	2.05	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底回 転ナデ・口唇部油墨痕
82-22			上器	手づくね かわらけ	4/5	9.15	—	1.65	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ
82-23			上器	手づくね かわらけ	ほほ完 形	9.00	—	1.85	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・泥 岩粒・中や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ の後見込み回転を回転ナデ・歪み大
82-24			上器	手づくね かわらけ	ほほ完 形	9.00	—	1.65	黄褐色	微紗・海綿骨針・雲母・泥 岩粒・中や良	体外外面下部削頭痕・内底ナデ・歪み大 一部油墨痕
82-25			上器	手づくね かわらけ	4/5	8.90	—	1.50	青褐色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕不明瞭・内底ナデ/ 歪み大
82-26			上器	手づくね かわらけ	2/3	(8.80)	—	1.65	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・中 や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ
82-27			上器	手づくね かわらけ	1/3	(8.60)	—	1.80	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・中や良	体外外面下部削頭痕ナデ消し・内底ナデ
82-28			上器	手づくね かわらけ	1/2	(8.40)	—	1.55	灰黄色	微紗・海綿骨針・雲母・黑 色粒・泥岩粒・中や粗	体外外面下部削頭痕・内底ナデ
82-29			磁器 裁剪品	青磁 片	—	—	[3.6]		薄水色 透明	青白磁 精良堅緻	ロクロ・龍山窓・繪1期・外輪無・内 画面脚透文
82-30			磁器 裁剪品	青磁 片	—	—	[3.2]		薄緑色 半透明	青白磁 精良堅緻	ロクロ・龍山窓・繪1期・外輪無・内 画面脚透文

測量 番号	出土 上面	遺構 番号	種別 产地	器種	残存率	単位 cm / 重さ g			色調 解説	備考	
						口径 / 長 径移 / 幅 器高 / 厚	底移 / 壁 器厚 / 壁	他			
10 構成土		52-31	磁器 舶制品	青磁 碗	底部片	—	5.00 [2.5]		淡褐色 半透明	灰白色 精良堅致	ロクロ、同形・富士系、瓶口類か、内面僅かに立描文を見る、外曲無文、外面下位から高台にまで漲出し
		52-32	磁器 舶制品	青白磁 碗	1/2	(5.00) [3.60]	4.00		淡褐色 半透明	白色 精良堅致	塑押し窓、外曲祝文の蓮瓣文、後腰上部に袖だらり、高台蓋み付け露輪、高台内底部露輪
		52-33	磁器 舶制品	青白磁 碗	脚部片	—	— [3.4]		淡褐色 透明	白色 精良堅致	塑作り窓、口唇部、前面口唇部下露輪、外曲文様と高脚
		52-34	磁器 舶制品	白磁 碗	口縁部 片	—	— [3.2]		淡褐色 透明	灰白色 精良堅致・薄胎	ロクロ、内側面片形の文様（文様不明）、口縁部紙文外反する・型式不明・良品
		52-35	磁器 舶制品	白磁 碗	口縁部 片	—	— [1.9]		淡褐色 透明	灰白色 精良堅致・薄胎	ロクロ、内側面片形の文様（文様不明）、口縁部紙文外反する・型式不明・良品
		52-36	磁器 舶制品	白磁 合子	身部分	—	— [1.7]		白色 半透明	白色 精良堅致	塑押し窓、外曲瓣文の下に綾文、口唇部露輪
		52-37	陶器 产地不明	山茶碗	底部片	—	(6.60) [1.5]		黑灰色	灰白色 圓紗・白色粒・小 石粒 硬質	ロクロ、自然降灰／尾張型4型式、高台露點付け
		52-38	土製品	輪の剥片	小片	[8.0] [6.0]	[4.7]				外曲被熱により里に炭化
		52-39	土製品	平瓦	小片	[16.5] [12.3]	2.50		黑灰色	灰黑色 圓紗・青母・白色 粒 硬質	凹面離れ砂付着、布目痕、赤切痕・凸面離れ砂付着、青母・圓紗付着、端面ヘラ整形／A類
		52-40	土製品	平瓦	小片	[11.0] [13.2]	1.9 ~ 2.0		灰色	灰色 圓紗・青母・白色粒 小石粒 硬質	凹面離れ砂付着、赤切痕・凸面砂付着、 鍵な赤切痕、離位の明き痕・圓紗ヘラ整形・扶助面鍵なヘラ整形／A類
		52-41	金属製品	鉄釘		5.80	0.60 0.50				鍛造／鈍付着・斷面方形
		52-42	陶器 組合器	环	口縁部 片	—	— [1.9]		灰黑色 圓紗・海綿骨針・白色粒 硬質	ロクロ	

第 12 節 第 11 面の遺構・遺物

標高 11.52 ~ 11.68 m で検出、第 10 面からは約 20cm 下であり、地表下約 1.5 ~ 1.7m となる。構成土はややきめ細かい暗灰色粘質土を基本とする。やや硬化しており褐色土粒がわずかに混じり、泥岩粒が確認できなくなる。

東南隅には炭化物の層状の堆積がやや広くみられ、火災によるものである可能性が高い。構成土の状況は調査区全域で大きな差ではなく、西に向かって緩やかに下がっていく。

遺構はビット 65 基、土坑 19 基を確認した。ビットの検出数は比較的多く、全体像は不明だが建物のプランを想定できる例が複数存在している。遺構の切りあい関係から少なくとも 3 時期の時期差が想定される。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、常滑焼、青磁、瓦、木製品、自然遺物、中世以前の須恵器が出土している。

建物 1 (図 85)

以下 6 基のビットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は南側の南北は 2.2 m で、復元される規模は 1 × 2 間である。周囲にはさらに続く可能性もあるが調査区外に位置すると考えられるため、全体の配列構造については不明である。図示可能な遺物が出土していない。

遺構 538(図 84)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊・炭化物少量含む。

遺構 539 (図 84) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊少量含む。

遺構 547 (図 84) 四丸方形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒稀、炭化物少量含む。

遺構 554 (図 84) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊少量含む。

遺構 560 (図 84) 楕円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒少量含む。

遺構 571(図 84)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒稀、炭化物少量含む。

建物2(図85)

以下6基のビットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は北側は南北2.2m、それ以外は2.0mで、復元される規模は1×2間である。周間にさらに続く可能性もあるが調査区外に位置すると考えられるため、全体の配列構造については不明である。図示可能な遺物が出土していない。

遺構 575 (図 85) 円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で縮まり弱い。泥岩塊粒少量含む。

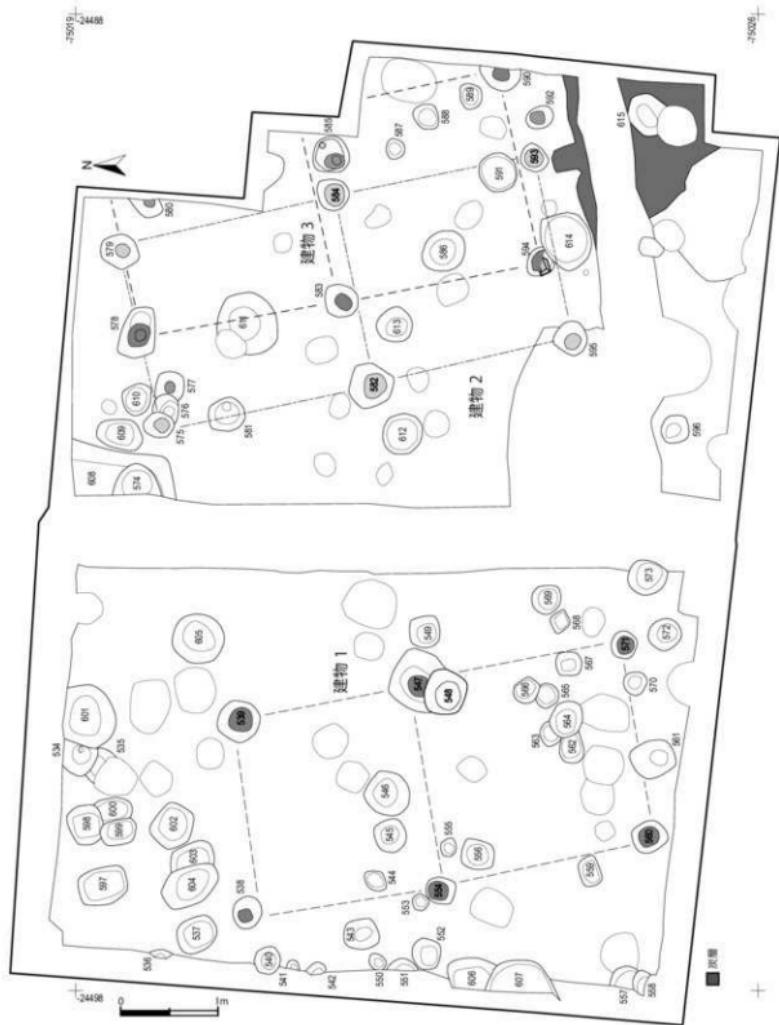


図 84 第 11 面全測図 (S=1/50)

遺構 579(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 582(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 584(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 593(図 84) ピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 595(図 84) ピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

建物 3(図 85)

以下 4 基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は 2.1 m で、復元される規模は 1 × 2 間である。東側にさらに続く可能性もあるが調査区外に位置すると考えられるため、全体の配列構造については不明である。図示可能な遺物が出土していない。

遺構 578(図 84) 楕丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 583(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 590(図 84) 円形を呈するピット。覆土は赤褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊・炭化物・かわらけ片少量含む。

遺構 594(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。

ピット

遺構 534(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊多い。炭化物主体の炭層。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 535(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊多く含む。図示可能な遺物は出土せず。遺構 536 も同様。

遺構 537(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩粒・炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 540(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 541(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 542(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 543(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊・炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 544(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒稀・炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 545(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 546(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少なく、炭化物少量含む。図示可能遺物なし。遺構 550、552、555、558、566、574、576、577、587 も同様。

遺構 548(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒稀・炭化物少量含む。

図示可能な遺物は出土せず。

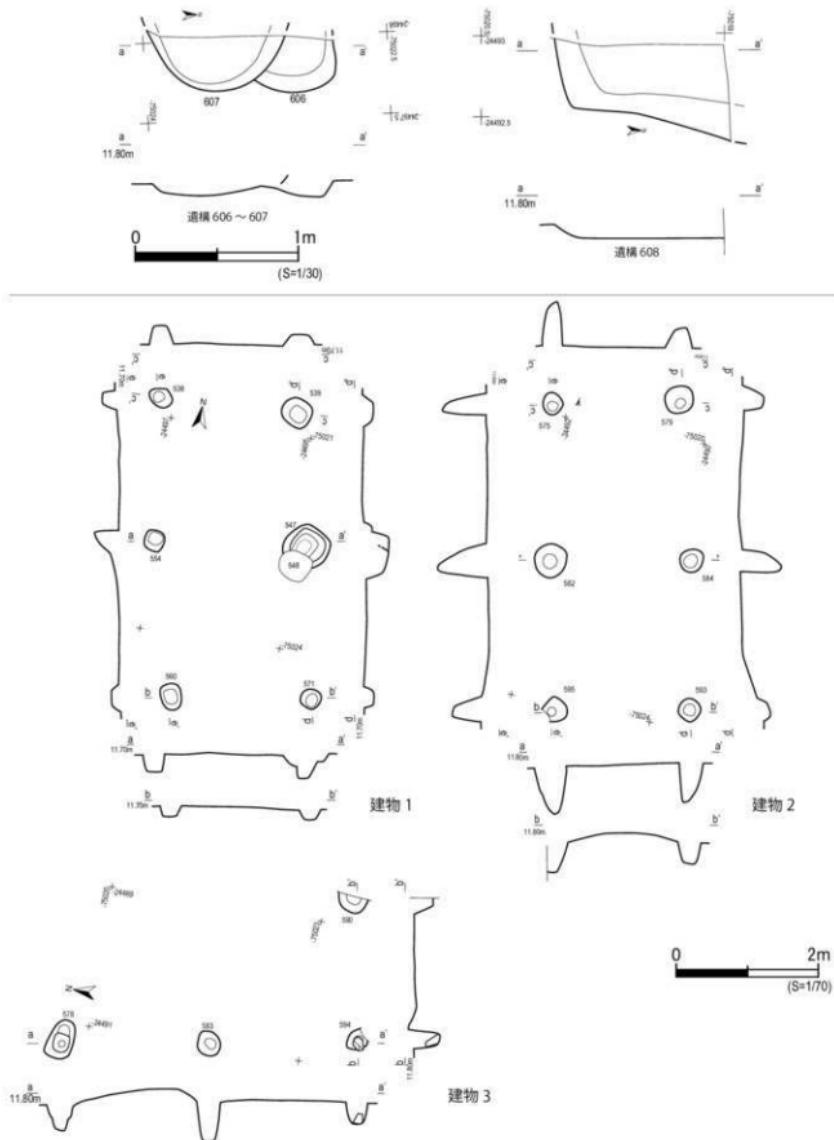


図 85 第 11 面個別構造図 ($S=1/30, 1/70$)

- 遺構 551(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 553(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒稀、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 557(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒稀、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 561(図 84) 四丸方形を呈するピット。覆土は暗青灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒稀。図示可能な遺物は出土せず。遺構 556, 559, 568 も同様。
- 遺構 563(図 84) 円形を呈するピット。覆土は図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 564(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 565(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒やや少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 567(図 84) 四丸方形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物少量含む。出土遺物：(図 86) 1 は手づくねの小型かわらけ。
- 遺構 569(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒多く炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 570(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 572(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物少量含む。出土遺物：(図 86) 2 は手づくねの小型かわらけ、3 は平瓦。
- 遺構 573(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 575(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 580(図 84) 四丸方形を呈するピット。やや細めの杭が残存していた。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 581(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 585(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 586(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 588(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は青灰色粘質土で締まりあり。泥岩塊粒稀、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 589(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。出土遺物：(図 86) 4 は木製品で用途不明。
- 遺構 591(図 84) 円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。
- 遺構 592(図 84) 楕円形を呈するピット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 594(図 84)円形を呈するビット。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

土坑

遺構 596(図 84)隅丸形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 597(図 84)形を呈する土坑。覆土は青灰色粘質土で締まりややあり。泥岩塊、炭化物少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 598(図 84)楕円形を呈する土坑。覆土は青灰色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 599(図 84)円形を呈する土坑。覆土は青灰色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 600(図 84)楕円形を呈する土坑。覆土は青灰色粘質土で締まりややあり。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 601(図 84)楕円形を呈する土坑。覆土は暗茶褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒稀で炭化物は多く、かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 602(図 84)楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まり弱い。泥岩塊少量含む。図示可能な遺物は出土せず。遺構 603~606、609 も同様。

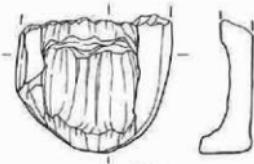
遺構 607(図 84)楕円形を呈する土坑。覆土は黒褐色粘質土で締まり弱い。泥岩粒・かわらけ片少なく、炭化物多く含む。出土遺物：(図 86) 5 は小型かわらけ。

遺構 608(図 84)方形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりややあり。泥岩塊粒稀量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 612(図 84)円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりなし。炭化物・かわらけ片少量含む。



遺構 567



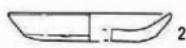
4



遺構 589



遺構 607



2



遺構 572

0

10cm

(S=1/3)

図 86 第 11 面出土遺物

図示可能な遺物は出土せず。遺構 610、611、614 も同様。

遺構 613(図 84) 楕円形を呈する土坑。覆土は暗褐色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 615(図 84) 円形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。泥岩塊粒やや少なく、炭化物・かわらけ片少量含む。図示可能な遺物は出土せず。

表 13 第 11 面出土遺物観察表

遺構	色調 裏土	レベル 上端 基盤 底面									
534	暗褐色	11.57 - 11.34	555	暗褐色	11.56 18 11.51	576	暗褐色	11.13 - 11	597	青灰色	11.53 54 11.45
535	暗褐色	11.54 - 11.31	556	暗褐色	11.57 32 11.38	577	暗褐色	11.63 - 11.38	598	青灰色	11.55 - 11.45
536	暗褐色	11.54 - 11.41	557	暗褐色	11.56 - 11.43	578	暗褐色	11.64 56 11.28	599	青灰色	11.55 35 11.46
537	暗褐色	11.52 40 11.42	558	暗褐色	11.55 - 11.42	579	暗褐色	11.65 38 11.35	600	青灰色	11.55 - 11.48
538	暗褐色	11.56 34 11.3	559	暗褐色	11.58 30 11.52	580	暗褐色	11.63 - 10.88	601	暗茶褐色	11.61 - 11.46
539	暗褐色	11.59 41 11.43	560	暗褐色	11.61 38 11.48	581	暗褐色	11.6 28 11.2	602	暗褐色	11.55 47 11.4
540	暗褐色	11.62 33 11.46	561	暗青灰色	11.65 48 11.37	582	暗褐色	11.64 48 10.93	603	暗褐色	11.54 - 11.41
541	暗褐色	11.63 - 11.5	562	暗褐色	11.56 - 11.51	583	暗褐色	11.68 38 11.13	604	暗褐色	11.53 62 11.35
542	暗褐色	11.64 - 11.53	563	暗褐色	11.55 - 11.48	584	暗褐色	11.68 35 11.1	605	暗褐色	11.57 51 11.46
543	暗褐色	11.63 39 11.33	564	暗褐色	11.56 - 11.40	585	暗灰色	11.66 - 11.3	606	暗褐色	11.60 - 11.49
544	暗褐色	11.60 24 11.56	565	暗褐色	11.55 24 11.49	586	暗褐色	11.69 45 11.48	607	黒褐色	11.60 - 11.51
545	暗褐色	11.57 34 11.43	566	暗褐色	11.55 26 11.52	587	暗褐色	11.67 20 11.52	608	暗褐色	11.62 - 11.53
546	暗褐色	11.57 47 11.36	567	暗褐色	11.57 26 11.37	588	青灰色	11.66 28 11.29	609	暗褐色	11.61 48 11.49
547	暗褐色	11.57 60 11.20	568	暗褐色	11.55 23 11.33	589	暗褐色	11.67 29 -	610	暗褐色	11.63 31 -
548	暗褐色	11.53 45 11.24	569	暗褐色	11.60 30 11.47	590	赤褐色	11.67 - 11.31	611	暗褐色	11.66 71 11.42
549	暗褐色	11.6 32 11.47	570	暗褐色	11.59 24 11.52	591	暗褐色	11.64 34 11.59	612	暗褐色	11.64 42 11.56
550	暗褐色	11.64 13 11.59	571	暗褐色	11.58 29 11.43	592	暗褐色	11.71 30 11.16	613	暗褐色	11.66 36 11.57
551	暗褐色	11.62 - 11.59	572	暗褐色	11.60 35 11.37	593	暗褐色	- -	614	暗褐色	11.68 58 11.46
552	暗褐色	11.6 27 11.46	573	暗褐色	11.62 42 11.32	594	暗褐色	11.68 24 11.53	615	暗灰色	11.73 - 11.58
553	暗褐色	11.58 16 -	574	暗褐色	11.57 - 11.2	595	暗褐色	11.66 36 11.09			
554	暗褐色	11.58 32 11.32	575	暗褐色	11.61 29 11.08	596	暗褐色	11.72 30 11.54			

番号	出土 面	遺構 番号	種別 座地	細部	残存 高さ	単位 cm / 重さ 口径 / 長軸 / 幅 高さ / 厚さ		色調 細部	備考		
						直徑	長軸		成形・調整 / 備考		
86-1		567	上器	手づくね かわらけ	3/5	(9.80)	—	2.30	灰黄色	土質・素地・材質 海綿骨針・雲母・黑色 粒・泥岩粒・やや粗上 ナデ	
86-2		572	上器	手づくね かわらけ	1/3	(9.80)	—	1.70	灰白色	海綿・海綿骨針・雲母・や や粗上	
86-3	11	572	上製品	平瓦	小片	[15.4]	[9.1]	2.00	灰黑色	灰色 微砂・雲母・白色粒 硬質	体部外側下部指頭痕ナデ消し・内底ナデ ナデ
86-4		589	木製品	用途不明		[8.1]	9.20	3.00			門面離れ砂付着・帯目植・凸面彫目の印 痕・削痕へラ粗粒
86-5		607	上器	ロクロ かわらけ	1/4	(9.00)	(7.00)	1.80	灰黄色	微砂・海綿骨針・雲母・黑 色粒・やや粗上	外形は円形を呈し中を刳りぬいている 底部緩い回転系切・回転不明・内底ナデ

第 13 節 第 12 面の遺構・遺物

標高 11.46 ~ 11.54 m で検出、第 11 面からは約 6 ~ 14cm 下であり、地表下約 1.7 ~ 1.9m となる。非常に締まりの硬い暗褐色粘質土からなり、黄色の土粒が比較的多く混入する。以下確認のための深堀を行ったが遺物は出土せず、いわゆる中世基盤層と判断した。

遺構はピット 15 基、土坑 2 基、焼土遺構 1 基が確認された。建物を構成する可能性のある柱穴のプランが 1 カ所想定されるが、2 基のみであるため、確実ではない。

遺物はロクロかわらけ、手づくねかわらけ、瓦、鉄滓、木製品が出土している。

柱列

以下 2 基のピットは同一建物の柱穴と想定される。柱芯間隔は 2.0 m で、復元される規模は 1 間である。周間にさらに続く可能性もあるが不明である。全体の配列構造については不明である。図示可能な遺物が出土していない。

遺構 619（図 87）円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。

遺構 624（図 87）円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物少量含む。

壙などの構造物か

遺構 617 と遺構 621、遺構 622 と遺構 627 はそれぞれ 1.97 m 間隔でならび、ほぼ直線状に並ぶ。すべ

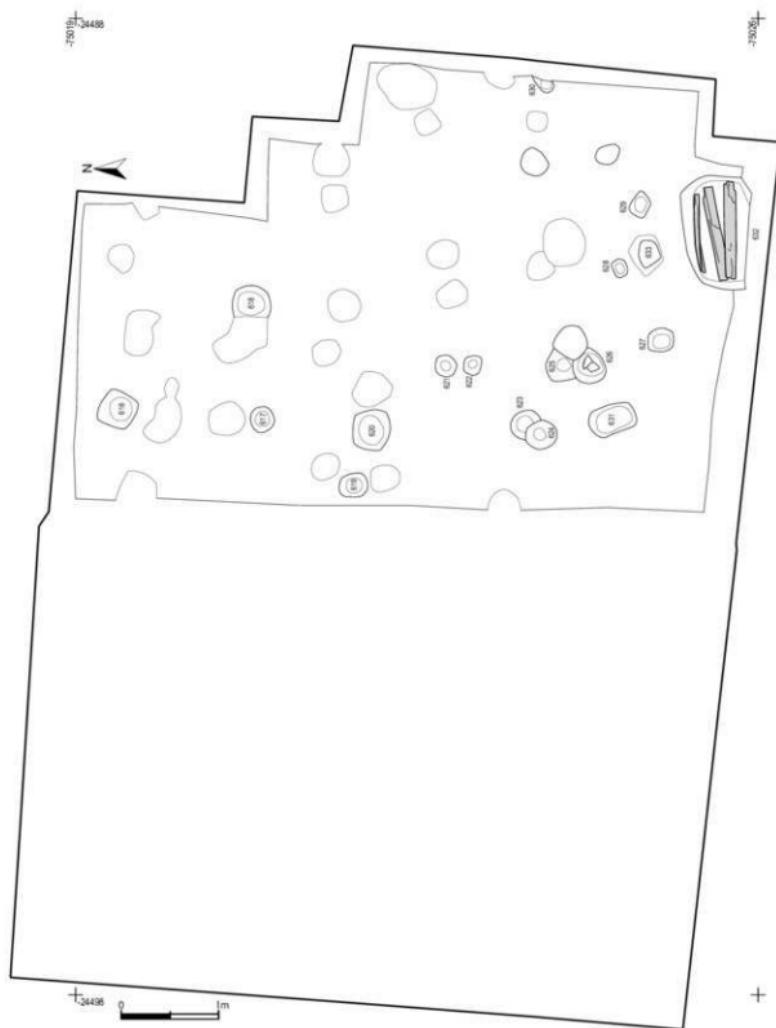


図 87 第 12 面全測図

てが等間隔ではなく確実ではないが、堀など何らかの構造物である可能性が考えられる。図示可能な遺物は出土せず。

遺構 617 (図 87) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物少量含む。

遺構 621 (図 87) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物少量含む。

遺構 622 (図 87) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物少量含む。

遺構 627 (図 87) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物稀量含む。

ピット

遺構 616 (図 87) 方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。炭化物少量含む。

遺構 618 (図 87) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりやや弱い。炭化物少量含む。

遺構 620 (図 87, 88) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。炭化物少量含む。

出土遺物：(図 89) 1 は小型かわらけ、2 は平瓦。

遺構 623 (図 87) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。炭化物少量含む。

遺構 625 (図 87) 楕円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まりややあり。炭化物稀量含む。

遺構 626 (図 87, 88) 円形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物稀量含む。出土遺物：

(図 89) 3 は平瓦、

遺構 628 (図 87) 四丸方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・炭化物少量含む。

遺構 629 (図 87) 四丸方形を呈するピット。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。炭化物少量含む。

遺構 630 (図 87) 楕円形を呈するピット。覆土は黒灰色粘質土で締まりややあり。泥岩粒・炭化物・褐鉄少量含む。

土坑

遺構 631 (図 87) 四丸方形を呈する土坑。覆土は暗灰色粘質土で締まり弱い。泥岩塊粒・かわらけ片少なく、

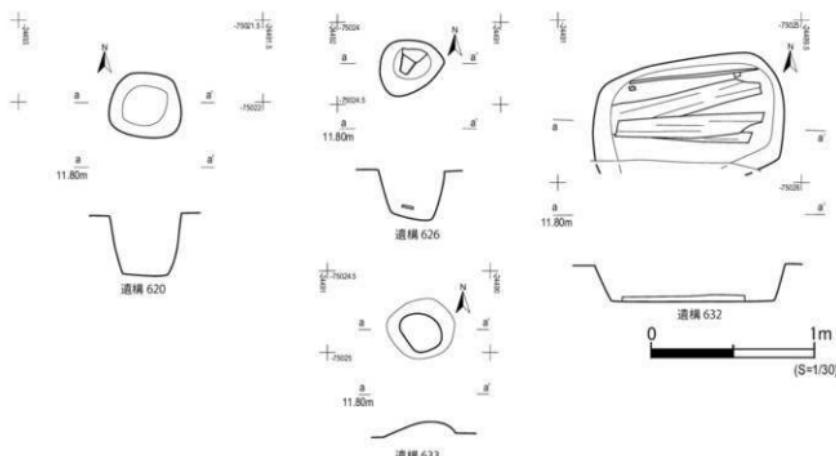
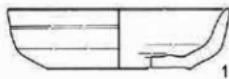
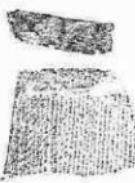


図 88 第 12 面全測図



0 10cm
(S=1/3)

遺構 620



2



3



遺構 626



4



5



遺構 632

図 89 第 12 面遺構 632 出土遺物 1

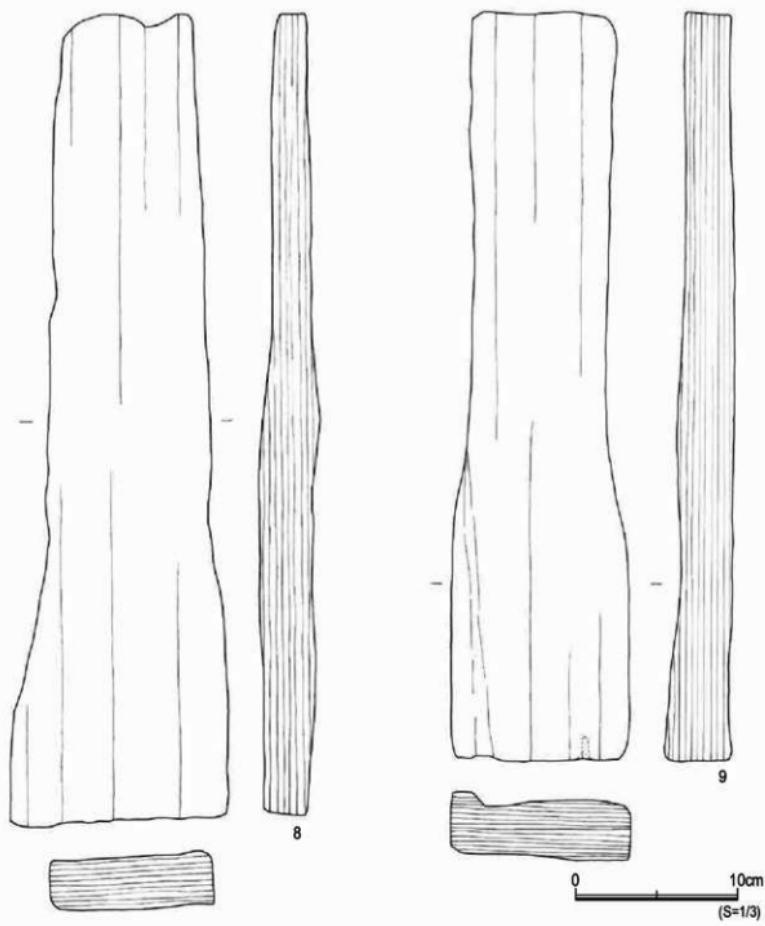


図 90 第 12 面遺構 632 出土遺物 2

炭化物多く含む。

遺構 632(図 87、88) 幾丸方形を呈する土坑。覆土は黄褐色粘質土で締まり弱く、炭化物含む。出土遺物：(図 89～90) すべて木製品。4～10 是建材、11～12 是端材、13 是器種不明の工具。

焼土遺構

遺構 633(図 87、88) 平面幾丸方形を呈し、円錐状に 7～8cm 高まる。表面が被熱により焼土化、炭化しており、かなり硬化がみられた。この地点で火を使用した何らかの行為が行われたことが想定されるが、目的については明らかではない。

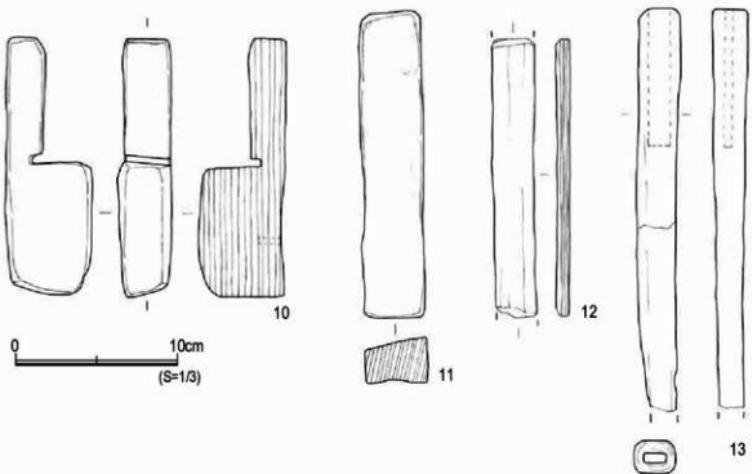


図 91 第 12 面遺構 632 出土遺物 3

表 14 第 12 面出土遺物観察表

遺構 番号	色調 上 部	レ バ ル ル	上 端 大 径	底 面 大 径	遺構 番号	色調 下 部	レ バ ル ル	上 端 大 径	底 面 大 径	遺構 番号	色調 下 部	レ バ ル ル	上 端 大 径	底 面 大 径	遺構 番号	色調 上 部	レ バ ル ル	上 端 大 径	底 面 大 径
616	暗灰色	11.49	38	11.14	621	暗灰色	11.55	22	11.29	626	暗灰色	11.56	38	11.32	631	暗灰色	11.56	50	11.33
617	暗灰色	11.52	26	11.28	622	暗灰色	11.56	22	11.32	627	暗灰色	11.53	36	11.37	632	黄褐色	11.58	-	11.33
618	暗灰色	11.51	-	11.42	623	暗灰色	11.55	-	11.38	628	暗灰色	11.54	17	11.52	633	-	11.58	41	11.63
619	暗灰色	11.5	28	11.32	624	暗灰色	11.55	31	11.14	629	暗灰色	11.57	26	11.51					
620	暗灰色	11.52	45	11.14	625	暗灰色	11.56	-	11.15	630	黑灰色	11.54	-	11.26					
89-1	620	上器 かわらけ	ロクロ 平瓦	1/5 [13.40]	(8.80)	3.70													
89-2	620	上製品 平瓦	小片	[6.5]	[8.3]	2.30													
89-3	626	上製品 平瓦	小片	[19.0]	[8.8]	1.7 ~ 1.9													
89-4	632	木製品 建材		[63.0]	[10.8]	[3.2]													
89-5	632	木製品 建材		[59.6]	[10.4]	[2.6]													
89-6	632	木製品 建材		[83.0]	[7.8]	[1.0]													
89-7	632	木製品 建材		[79.2]	[10.4]	[0.8]													
90-8	632	木製品 建材		[49.8]	[10.5]	[1.9 ~ 3.3]													
90-9	632	木製品 建材		[45.9]	[10.8]	[2.8 ~ 4.2]													
91-10	632	木製品 建材		[15.5]	[2.4 ~ 5.3]	[3.0 ~ 3.2]													
91-11	632	木製品 端材		[18.6]	[3.9]	[2.0 ~ 2.7]													
91-12	632	木製品 端材		[16.9]	[2.6]	[0.8]													
91-13	632	木製品 工具	基盤不明	[24.8]	[2.5]	[2.0]													

第 12 面以下

12 面の調査後、第 2 区の中央付近にトレンチを設定し、以下の土層堆積状況の確認を行った。12 面からは 60cm 下、およそ標高 10.9 m 程度まで一部掘り下げ確認を行ったが、遺構や遺物などは確認され

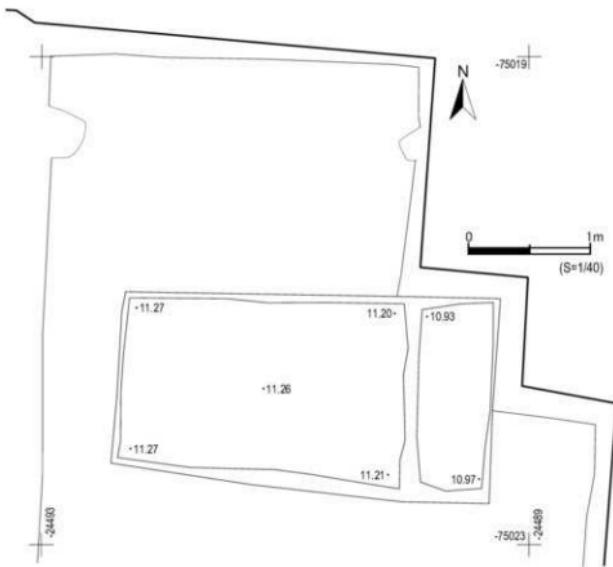


図 92 第2区深堀トレンチ位置図 (S=1/40)

ず、ほほ混入物なども見られない暗灰色粘質土の堆積が続く状況であった。そのため、12面以下の土は自然堆積土と判断し、そこで掘削を終了した。

第14節 その他の遺構・遺物

近現代の土坑（図93）

東北部に1面を切り込む形で大型の方形の土坑が確認された。検出した規模は長辺3.8m、短辺1.8m、残存する深さは0.35mである。壁面に沿って杭穴が検出された。近世・近代の遺物が多少含まれており、構造からも近世以降と考えられる。覆土中には中世の遺物も混入していた。残存状態の良好なものを掲載しておく（図94）。

1～3は大型かわらけ、4～15は小型かわらけ、16～17は青磁碗、18は土鍋、19は土器質火鉢、20～22は砾石で仕上げ砾。

その他1面までの遺物や表採、廃土より採集した遺物のなかで残存状況の良好なものも掲載しておく。（図95～96）1は大型かわらけ、2～5は小型かわらけ、6は大型の手づくねかわらけ、7は小型の手づくねかわらけ。8～9は青磁の碗、10は白磁の碗、11は常滑焼の片口鉢II類、12は瀬戸の折縁深皿、13は備前焼の播鉢、14は土製の泥塔、15～18は平瓦、19～25は鉄釘、26は鉄製品で用途不明。27は銅製品で装飾品か。木瓜文をあしらう。28～29は銅錢。

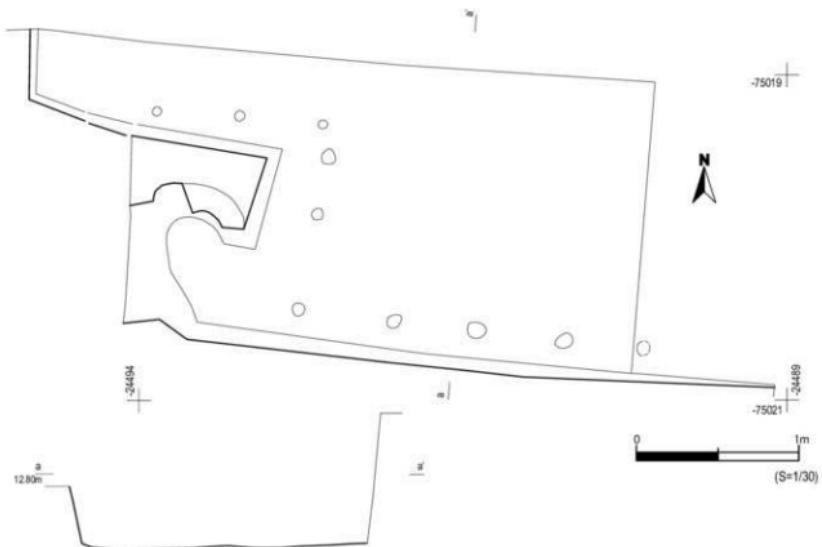


図 93 近現代土坑 (S=1/30)

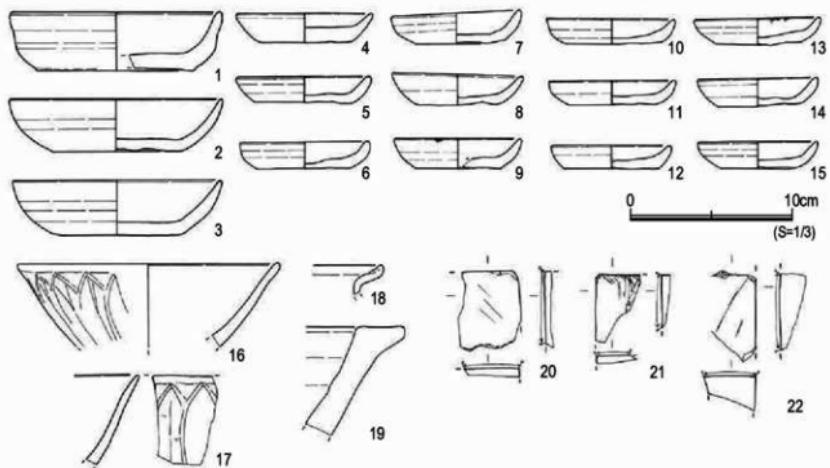


図 94 近現代土坑出土遺物

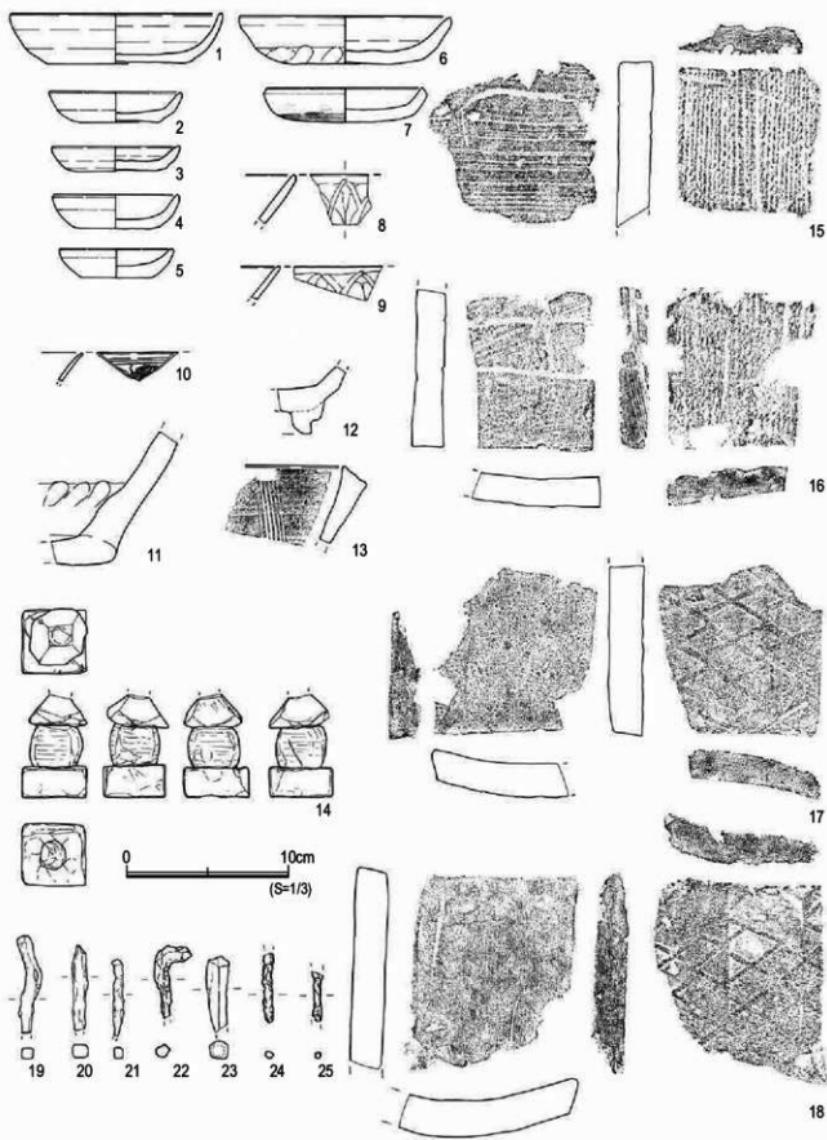


図 95 その他出土遺物 1

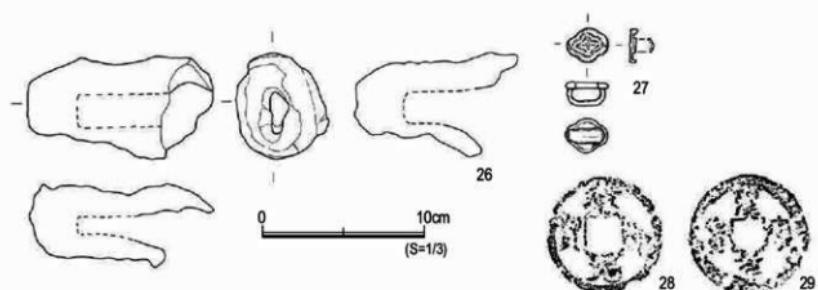


図 96 その他出土遺物 2

表 15 その他の遺構・遺物観察表

国番号	出土上面	遺構番号	種別	産地	器種	残存率	単位: cm / 重さ: g			色調、釉調	備考
							口径/長	底径/幅	器高/厚	他	
94-1	近現代土坑	上器	かわらけ	完形	ロクロ	12.80	7.80	3.20	151.0g	褐色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 粒や良土
94-2		上器	かわらけ	1/2	ロクロ	(12.80)	(9.60)	3.60		褐色	底部回転系切、回転不明、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、赤色粒 泥砂、泥岩粒、小石粒、粗土
94-3		上器	かわらけ	2/3	ロクロ	(12.60)	(7.80)	3.40		黄褐色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、黑色粒、赤色粒、雲母、泥岩粒、小石粒、粗土
94-4		上器	かわらけ	1/2	ロクロ	(8.20)	(5.80)	1.80		灰黄色	底部回転系切、回転不明、内底横ナデ 粒、空半粗土
94-5		上器	かわらけ	完形	ロクロ	8.10	6.00	1.60	55.4g	灰黄色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、空半粗土
94-6		上器	かわらけ	2/3	ロクロ	(7.80)	(5.80)	1.60		灰黄色	底部回転系切、右回転、内底強横ナデ 粒、雲母、泥岩粒、空半粗土
94-7		上器	かわらけ	完形	ロクロ	7.80	5.50	1.90	63.5g	灰黄色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、空半粗土
94-8		上器	かわらけ	完形	ロクロ	7.80	4.90	1.90	58.2g	黄褐色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、泥岩粒、小石粒や良土
94-9		上器	かわらけ	2/3	ロクロ	7.70	6.00	1.55		灰黄色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、やや粗土
94-10		上器	かわらけ	1/2	ロクロ	(7.60)	(5.20)	1.50		灰黄色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、空半粗土
94-11	近現代土坑	上器	かわらけ	1/2	ロクロ	(7.60)	(5.20)	1.80		灰黄色	底部回転系切、右回転、内底横ナデ/油煙痕 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、小石粒や良土
94-12		上器	かわらけ	ほぼ完形	ロクロ	7.60	5.10	1.65	53.1g	黄褐色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、やや粗土
94-13		土器	かわらけ	ほぼ完形	ロクロ	7.20	5.10	1.75	41.8g	黄褐色	底部回転系切不明瞭、回転不明、外底部 板状圧痕不明瞭、内底見込み回転ナデの後残ナデ 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、空半粗土
94-14		土器	かわらけ	2/3	ロクロ	7.20	5.70	1.40		灰黄色	底部回転系切不明瞭、回転不明、内底ナデ 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、空半粗土
94-15		土器	かわらけ	2/3	ロクロ	7.20	4.40	1.60		褐色	底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 泥砂、海綿骨片、雲母、黑色粒、泥岩粒、空半粗土
94-16		磁器 磁器 磁器 磁器	青磁 青磁 青磁 青磁	口縁部 片	ロクロ	—	—	15.5		灰白色 灰白色 灰白色 灰白色	精良堅密 精良堅密 精良堅密 精良堅密
94-17		磁器 磁器 磁器 磁器	青磁 青磁 青磁 青磁	口縁部 片	ロクロ	(16.00)	—	15.1		深水色 深水色 深水色 深水色	精良堅密 精良堅密 精良堅密 精良堅密
94-18		土器	口縁部 片	—	ロクロ	—	—	11.8		褐色	泥砂、雲母
94-19		土器	主裏製 火跡	口縁部 片	ロクロ	—	—	[6.7]		褐色	泥砂、雲母
94-20		石製品	砥石 往生紙	小片	[4.7]	[3.4]	[0.4]			灰赤色	口縁端部より返し瓶、南伊勢系 側面切り取り瓶、鳴滌産、砥石1面遺存
94-21		石製品	砥石 往生紙	小片	[3.3]	[2.5]	[0.5]			灰白色	小口切り取り瓶、鳴滌産、砥石1面遺存
94-22		石製品	砥石 片	小片	[4.7]	3.10	[1.5]			灰褐色	砥石1面遺存、上野産中層か 底部回転系切
95-1	その他	上器	ロクロ かわらけ	1/3	ロクロ	(13.00)	(8.40)	3.10		黄褐色	泥砂、雲母、赤色粒、小石粒 底部回転系切、回転不明、外底部板状圧痕 粒や良土
95-2		上器	ロクロ かわらけ	完形	ロクロ	8.00	5.40	1.90	59.0g	灰黄色	泥砂、海綿骨片、雲母、泥岩粒 底部回転系切、右回転、外底部板状圧痕 粒や粗土

測定 番号	出土 場所	遺物 番号	種別 产地	基種	残存率	単位 cm / 重さ g	他	色調・ 輪調	備考	
									胎上・素地・材質	成形・調理 / 編考
95-3	土器 かわらけ	ロクロ かわらけ	4/5	(7.80)	5.00	1.50		灰黄色	胎上・素地・材質	底部回転系切、右回転・外底部板状压痕
95-4		ロクロ かわらけ	1/2	(7.60)	(5.20)	2.10		灰黄色	胎上・素地・材質	底部回転系切、右回転・内底ナデ
95-5		ロクロ かわらけ	2/3	(6.80)	(4.40)	1.75		灰黄色	胎上・素地・材質	底部回転系切不明瞭・回転不明・内底ナデ
95-6		手づくね かわらけ	1/4	(12.80)	—	3.00		灰黄色	胎上・素地・材質	底部外面部指痕・外面部口唇部下横ナデ
95-7		手づくね かわらけ	2/3	(9.50)	—	2.10		灰黄色	胎上・素地・材質	底部外面部指痕・内底ナデ
95-8		青磁 船帆品 片	—	—	[3.05]			淡水色 不透明	灰白色	精良直壁
95-9		青磁 船帆品 片	—	—	[2.1]			淡水色 不透明	灰白色	精良直壁
95-10		粗忍 船帆品 白磁	口縁部 片	—	—	[1.8]		透明	白色	精良直壁
95-11		陶器 常滑 片口跡	底部片	—	—	[7.2]		褐色	陶砂・白色粒・雲母・小石粒	ロクロ / 脱瓦類・薄胎・口縁部露胎・ 口縁部に2本の沈割(下唇部)・内面花文・型押
95-12	陶器 瀬戸 片	陶器 瀬戸 片	—	—	[4.2]	56.7g		灰緑色	灰色	陶砂
95-13		陶器 瀬戸 片	—	—	[4.7]			茶褐色	雲母・白色粒・雲母・小石粒	ロクロ・底盤系切・脚部貼付け・外面部 底盤状工具による捺付の整形・後期III・ 外曲下部と腹部は無地
95-14		土製品 泥塔	口縁部 片	—	[6.3]	—	79.1g		灰色	白色粒・白色砂質
95-15		土製品 平瓦	小片	[10.2]	[12.0]	1.9 ~ 2.1		灰色	微砂・雲母・白色粒	凹面離れ砂付着・口縫目・横位置のナデ・ 青白
95-16		土製品 平瓦	小片	[9.5]	[7.9]	1.80		灰色	微砂・雲母・白色粒	凹面離れ砂付着・細かなナデ
95-17		土製品 平瓦	小片	[10.4]	[8.5]	2.00		灰色	灰黑色・微砂・雲母・白色粒	凹面離れ砂付着・凸面離れ砂付着・凹面離 離れ砂付着・凸面離れ砂付着・D類
95-18		土製品 平瓦	1/5	[12.9]	[11.1]	2.90		灰色	微砂・雲母・白色粒・小石粒	凹面離れ砂付着・凸面離れ砂付着・D類
96-26	土製品 用途不明	—	[11.2]	[6.5]	[6.0]			小石粒・泥岩を含む粗い筋	外面部化粧物付着・内面指印形を呈する孔 が開く・脚部	外面部化粧物付着・内面指印形を呈する孔 が開く・脚部
95-19		金属製品 鉄釘	—	[6.0]	0.70	0.70				鍛造 / 精臼着・無面方形
95-20		金属製品 鉄釘	—	[5.2]	0.90	0.80				鍛造 / 精臼着・断面方形
95-21		金属製品 鉄釘	—	[4.7]	0.50	0.70				鍛造 / 精臼着・無面方形
95-22		金属製品 鉄釘	—	[4.5]	[0.9]	[0.8]				鍛造 / 精臼着・端部折れ曲がる
95-23		金属製品 鉄釘	—	[4.4]	1.20	1.00				鍛造 / 精臼着・無面方形
95-24		金属製品 鉄釘	—	[4.2]	[0.5]	[0.5]				無面方形・鍛造 / 精臼着
95-25		金属製品 鉄釘	—	[3.1]	[0.4]	[0.3]				無面方形・鍛造
96-27		金属製品 用途不明	—	2.10	2.50	1.50	5.4g			手曲線文様を呈する・文様不明・扁平を 呈する帶状の布を通してしたのか平面裏は扁 平な環状を呈する・精臼着
96-28	金属製品 鋼鉄	完形	外径 2.4	内孔 0.6x0.6	厚 0.15	4.1g				□□元寶
96-29	金属製品 鋼鉄	完形	外径 2.45	内孔 0.5x0.5	厚 0.15	3.8g				□□□寶

第三章 考察とまとめ

本調査地点で検出した12面の遺構面の様相について整理しておく。

第1面 標高12.82～12.89m。削平が激しく残存状況はよくない。暗褐色粘質土を基本に構成され、西側は泥岩版築面に近い。東側では泥岩地業は一部しか見られず、1区と2区の境付近で東西の様子が異なる。ピット37基、土坑26基、溝状遺構1条を検出したが、建物のプランは復元できなかった。西北部ではかわらけの集中廃棄が見られる。出土遺物から年代は15世紀代と考えられる。

第2面 標高12.71～12.81m。西側は大型泥岩塊をほぼ全面に密に敷き詰めた地業。泥岩塊は2層にわたり、上層を2面、下層を2a面とした。中央部は削平を受けている。東部にも泥岩を敷き詰めた地業は見られるが一部に限定され、西部ほど密ではない。ピット7基、土坑15基、方形土坑1基が検出。1面同様調査区の中央付近で地業の様子が変化している。出土遺物より14世紀後半と考えられる。

第2a面 標高12.68～12.76m。西側は大型泥岩を密に敷き詰めた地業だが、東側は2面よりもさらに泥岩地業が希薄。ピット16基、土坑14基を検出。ピットと土坑は密集して検出されたが、建物のプランなどは想定できない。西側では遺構がほぼ検出されず空間利用に明らかな違いがある。2面とさほど時期差はなく、14世紀後半と考えられる。

第3面 標高12.58～12.67m。西北部は大型の泥岩塊を敷き詰めた区域がみられる。その他は泥岩塊が混入した暗褐色粘質土が基本となる。ピット31基、土坑17基が検出。ピットは少なく建物のプランは復元できず。出土遺物からその年代は14世紀中頃～後半と考えられる。

第4面 標高12.48～12.56m。調査区西北部と中央付近、南部はやや小型の泥岩塊を敷き詰めた地業がなされ、特に南側は強固である。西側は炭化物が多く混入した暗褐色粘質土が広がり、東側は褐色がかかった土が混入する。第3面と同様に構成土は調査区中央付近で差が見られる。ピット15基、土坑8基、凝灰質砂岩の石敷遺構2基を検出。ピットは少なく散漫で建物のプランは推定できず。石敷遺構も具体的な用途は不明である。出土遺物から14世紀中頃に属すると考えられる。

第5面 標高12.36～12.46m。調査区西部～西北部は破碎した泥岩を敷き詰めた地業を施す。西南部は大型泥岩塊を平坦に敷き詰め、2層にわたる。東南隅にも狭い範囲でやや粗雑な泥岩地業が施されている。西側の構成土は炭化物が多く混じる暗褐色粘質土だが、東～東北部はきめ細かい褐色土が充填されている。5面も構成土は調査区中央付近を境に差があるが、遺構には明確な差は見られない。ピットの配置から建物のプランは復元できず。出土遺物より年代は14世紀前半と考えられる。

第6面 標高12.20～12.32m。暗褐色粘質土を基本とする。調査区北部でN60°E方向に大型の泥岩塊が敷き詰められる。やや帶状に敷き詰めているようで、基壇状の構造物かもしれないが、不確定である。上面が平坦ではなく、泥岩面に接して側溝も見られないので道路面の可能性も低い。他にピット10基、土坑12基が検出。建物のプランは復元できず。出土遺物より13世紀後半（第4四半期）に属すると考えられる。

第7面 標高12.01～12.15m。きめ細かい灰色粘質土で構成される。土層の状況は調査区全体で大差がない。西北および東南では破碎した泥岩を敷き詰めた区域が見られる。西北はさらに調査範囲外に及んでおり、やや広い範囲を整地している。ピット42基、土坑40基、溝状遺構1条が検出。大型の土坑は東南部に集中する。上面と比べて小型のピットの数が多いが、明確な建物のプランは想定できなかった。出土遺物より13世紀後半（第3四半期）に属すると考えられる。

第8面 標高11.91～12.08m。きめ細かい暗灰色粘質土で構成され、東から西へ緩やかに傾斜して下がる。全体で土層の様子はほとんど変わらない。ピット77基、土坑33基が検出。ピット検出数は8面が最も多く、全体像は不明だが2棟の掘立柱建物のプランを復元した。東南部に大型の土坑が多い。出土遺物から13世紀中頃に属すると考えられる。

第9面 標高11.76～11.91m。きめ細かな灰色粘質土が基本で第8面に近い。部分的に破碎した泥岩を敷き詰めた整地層が見られる。第9面の上部、特に東側で炭化物層のまとまった堆積が見られ、西北側では焼土粒と炭化物が混入し硬化した箇所が広がり、火災との関連が想定される。東から西へ傾斜して下がる地勢である。ピット9基、土坑11基を確認したが、建物のプランは復元できなかった。出土遺物より13世紀前半（第2四半期）と考えられる。

第10面 標高11.70～11.88m。ほぼ全城に泥岩塊を密に敷き詰めた地業面。東が高く西にむけて緩やかに傾斜する。中央部は泥岩の地業により比較的平坦である。東側は方形にめぐる溝状の落ち込みによる区画が存在したようである。北部は整地がやや粗くゆるやかに北に向かって下がる。東北部は安山岩が面的に敷き詰められ、調査区外に及んでいるが、ごく一部のため全体像は不明。西側では地業面直上に瓦片が集中して置かれていたが、意図は不明である。瓦の出土量が最も多い。ほかにピット58基、土坑17基検出。全体像は不明だが4棟の掘立柱建物のプランを抽出した。出土遺物から13世紀前半（第2四半期）と考えられる。

第11面 標高11.52～11.68m。ややきめ細かい暗灰色粘質土で構成される。やや硬化し褐色土粒がわずかに混じり、泥岩粒が確認できない。東南隅に炭化物の層状の堆積がやや広くみられ、火災によるものである可能性が高い。構成上は調査区全域で大差はなく、西に向かって緩やかに下がる。ピット65基、土坑19基を検出。全体像は不明なものの掘立柱建物を3棟復元した。出土遺物より13世紀前半と考えられる。

第12面 標高11.46～11.54m。黄色土粒が多く混入し、上方が非常に硬化した暗灰色粘質土で構成される。ピット15基、土坑2基、焼土遺構1基を検出したが、建物のプランは明瞭ではない。出土遺物より13世紀前半に属すると考えられる。12面以下は自然堆積層と考えられる。

13世紀前半より本格的に土地利用が開始する。構成上中などに中世以前の遺物は混入しているが、第12面以下の掘り下げ時には明確な遺構の痕跡も遺物も見られず、中世をさかのぼる時期の土地利用状況は不明瞭である。

13世紀前半では、大掛かりな地業はみられない。11面ではおよそN74°Eの方向を横軸とし、複数の掘立柱建物が確認できる。12面では建物のプランは不明だが類似した状況ではないかと考えられる。10面では大量の泥岩を利用して強固な地業が施され、複数の掘立柱建物が見られる。瓦が最も多く集中して出土し、建物にも葺いていたかもしれないが、出土状況はやや特異である。9面では地業も見られるが10面よりも曖昧で、炭化物層や焼土粒が多くみられ、火災に関連すると考えられる。8面では泥岩による地業がないものの、下層とほぼ同じ方向軸で掘立柱建物が構築されている。武家屋敷としての利用を想定できよう。

13世紀後半では、第7面で柱穴が多く検出したものの建物のプランは明らかにしない。一部泥岩地業を施した区域があり、掘立柱建物も構築されていたことが推定される。第6面は様相が一変し、柱穴自体もあまり検出していない。

14世紀代になると、第5面以降は東西でやや構成土に違いが生じ、なんらかの境界があったのかもしれない。5面から3面までは部分的に泥岩による地業も見られるが、調査区全体におよぶほどではない。

柱穴も検出はされるものの建物のプランは明瞭にはしえず、屢敷というほどの建物ではなかったのかもしれない。溝状の細長い土坑が検出されているが、下層の方向軸とほぼ同一である。

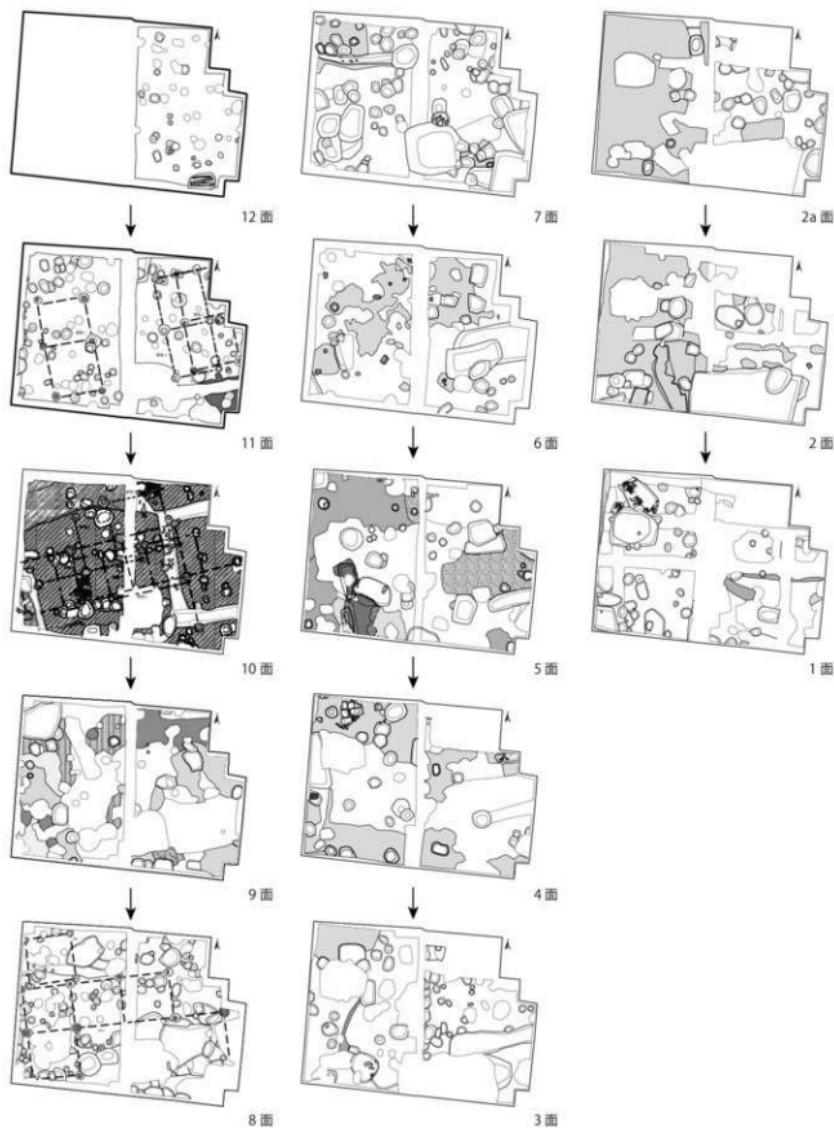


図 97 遺構の変遷

第2面、2a面は強固な泥岩地業が施されるが西側にやや偏る。また大型の方形土坑が検出されている。近隣の第1回地点3では方形竪穴建物が複数検出されており、類似した性格も想定できよう。

第1面は擾乱も激しく、14世紀代と15世紀代の遺構が混在していることも考えられる。本調査地点では唯一のかわらけ集中廃棄が検出され、武家屋敷などが存在していたかもしれないが建物のプランを明らかにはしえなかった。溝状遺構とした遺構は調査区西壁傍でわずかに検出されたのみで全体の構造は不明だが、溝とした場合は下層の方向軸とはずれている。1～2面とそれ以下では建物などを構築する基本的な方向軸が変化した可能性も考えられる（図97）。

周辺地域との比較

大倉幕府周辺遺跡群の東南部ではこれまでの調査成果で遺構の方向軸の検討が行われている（押木2019、馬淵2016など）。増加した調査の成果を加えて周囲の溝や道路建物などの方向軸を検討する。図98には道路、溝、河道、掘立柱建物などの方向軸が明らかになっている事例を模式的に示した。遺構面や年代はそれぞれ違があるためこれらがすべて同時に存在していたわけではないが、この一帯の土地利用状況を検討する目安としてその傾向を考察したい。

地点2と地点5で検出された溝は二階堂大路の側溝に比定され、鎌倉時代の初期にさかのぼりうるもので、道路幅は22mに推定される。方向軸はおよそN70°Eである。地点10および地点11で検出された東西方向の溝はおよそこれに併行する。地点4は正式な報告がないため押木2019の図などを参考におおよその溝の軸だけ示している。1条のみ軸を異にする溝があり推定二階堂大路の軸線にはほぼ直行

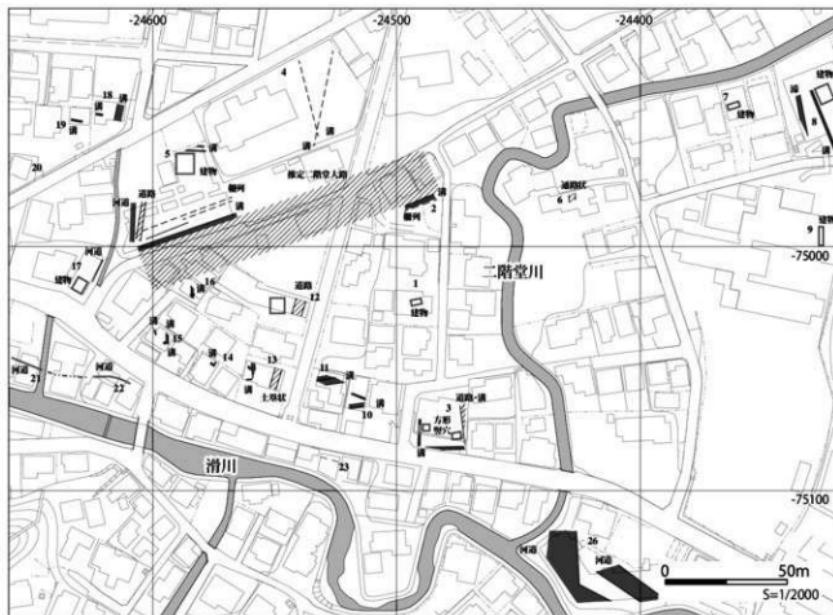


図98 周辺調査地点の遺構の方向軸

すると考えられる。地点8の溝も同様で、地点7,8の建物の軸も二階堂大路に沿ったものと考えられる。

一方地点12では現在荏柄天神社の参道に併行する道路、また地点13では参道の可能性もある土塁状遺構が荏柄天神社参道に平行する軸で検出されている。地点4では荏柄天神社参道に平行する溝が複数発見され、参道西側に隣接する地点では荏柄天神社参道を意識した方向軸の存在が明確である。ただし参道の東側では現在のところそうした例は確認できていない。地点4では二階堂大路と荏柄天神社双方を意識した軸が存在しており、時期によって方向軸の選択基準が変化したのだと考えられよう。

地点13, 15, 16などではいずれも南北正方位を意識したような溝の軸方向が見られる。ただし地点13では西北-東南方向の溝が埋められたあとに南北正方位の溝が構築され、時期によって軸が異なる。現在の県道（六浦道）に沿うような方向軸は地点13, 14で検出されている。ただ地点3の道路跡や溝跡はそれらのいずれとも異なる方向軸を取り、場所によって大きく変異していることもうかがえる。

大倉幕府跡の地点18, 19はそれらのいずれとも違い、その横を南北に走る現在の道路の方向に近いN 12° -Eである。荏柄天神社参道の軸に近いがこちらはN $15 \sim 16^{\circ}$ Eで、平行とするにはややぶれがある。東御門川、あるいは御所を境に構築原理が異なるともいえる。

河道については地点5の西端、地点17の東端が東御門川の旧流路とされる。鎌倉時代初期までさかのほるかは不明である。地点21, 22では滑川の旧流路が検出され、地点23の落ち込みも可能性がある。杉本寺周辺遺跡に属する地点26では二階堂川旧河道に比定される流路と滑川の旧流路が発見され、それから滑川は現在より北側を流れていたようであり、六浦道もさほど幅は広くなかったと考えられる。二階堂川旧河道は現在の滑川と二階堂川の合流地点に程近いが、北側が現在と差がないかどうかまでは不確定である。

建物の軸は不明な地点も多いが、道路や溝とは異なる傾向が見いだせる。図98は軸方位のみを示し、建物の軒数や規模などは正確に反映していない。地点5や地点12では掘立柱建物は南北正方位向きで、地点5では建物北方の溝も平行している。地点3は方形堅穴建物で遺構によってやや差があるが南北正方位に近い。東側の地点7, 8は二階堂大路に平行するような方向軸だが、地点8に隣接する地点9は南北正方位である。地点9は丘陵裾であるため地形の影響も大きいと考えられるが、地点6の道路も南北正方位で地域的な選択差かもしれない。建物は南北正方位を優先する意識が強かったようだが、荏柄天神社の参道より東では異なる様相が見られる。一方地点17の建物はおよそN 28° E、図示していないが地点20の建物はN 34° Eで異なる方向軸である。ただし地点20ではほぼ南北正方位の建物も存在する。

面的に連続して追うことのできる範囲は限られているのでおよその傾向だが、比較的初期からあったと考えられる二階堂大路も必ずしも区画や建物の基準とはなっておらず、やや複雑な様相である。

本調査地点は推定二階堂大路、荏柄天神社参道、六浦道、二階堂川それそれからおおよそ同じくらいの距離にある。検出された掘立柱建物や第10面検出の溝の方向軸は、若干のずれがあるものの二階堂大路が基準と考えられ、第2面までは変化しない。基本的には二階堂大路の影響により方向軸が選択されていると言えよう。

参考文献

押本弘己 2019「大倉幕府周辺遺跡群 二階堂字荏柄3番6外地点」『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書35』第1分冊

馬淵和雄 2016「大倉幕府周辺遺跡群 雪ノ下字天神前562番30」『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書32』第2分冊

表 16 出土遺物集計表

第1表												
出土遺構		土坑					測定		遺構外		構成比	
[点数]	[重量(g)]	49	50	51	52	53	54					
かわらけ 口クロ	大	4	3	273	39	46	21	1	465			
	中			25								
	小	1		122	4392.1	25	500	17	372.4	750	113	
	小片	4		260	84	27	25	82	84			
手程	大										13	
	小										3	
	裏	1		3		29		6	43			
国産陶器	常滑											
	壺				35.2							
	日類		12.7				2223.4		410		1460	
漁戸	網類	1									1	
	鉗頭			20								
	その他										5	
	青磁							1			102.2	
舶来陶器	吉備										4	
	その他				11.1						37.5	
	白磁										1	
古くは	古くは						4	15.1	2	4.9		
	土器質火葬										3	
瓦質	瓦器										22	
	火鉢						1	219.4			1150.4	
	瓦						1				14	
	耐火						1				97.1	
石器	砾石						1.5		15		3	
	滑石										2	
	その他										70.1	
古代							1	6.3			1	
	不明								5			
合計	10	31.3	4	45	660	4438.4	148	500	129	3535.2	85 377.3	
									III	1185	788 817.2	

第2面

出土遺構 点数(重量[g])	土坑														積成土
	62	64	65	67	68	69	70	71	72	73	74	75	77		
大	4	21	18	1	17	32	3	6	4	13	7	5	280	130	
中	1	11	287.7	6	202.7	72.8	3	278.6	6	600	40	3	89.3	135.2	2741.9
小	50.2										10	167.8	6	76.3	45
かわらけ											4			37	2099.9
手	14	7												19	26
内														2	41.7
白かわらけ											3	5.7			1 2.1
甕	1	6	4	1	445	12	3	5		1	5	4	41	20	
壺	18	310	284.7		761.7	147.2	183.2			18.1	274.1	1	155.4	1	990.2
1類								1						7	1388.6
日類														4	
陶類													5		
漸層					38.8									124.9	1 38.4
鉢					1										1 30.5
蓋															
南浦系山茶柄								2 71.3							
青白磁								1	4.9		1	2.3		1	8.5 3 32.5
白磁								1	8.7				3	8.1	
青白磁								1 1.1	1 8.3		1 0.4	1 3.9		4 19.5	2 2.5
陶輪														2	13.4
上部質火鉢														2	137.5
瓦	2	235.7									2	145.3		10 955	8 900.3
銅鏡	1													2	
銅釘	3	80.9			1	6.8	1	9.8	3.3		1	7.6	4	23.5	3 27.5
刀子	1														2 13.3
石											2	28.3		2	100.9
鐵石															
魚骨・鱗								1							
近代													1 63.9	1 15	
合計	20	68.2	82	914.3	29	526.2	3	517.8	43	1385.1	43	825.5	11	234.1	9 42.7
											16	100.9	29	221.8	28 642
											11	231.7	412	5028.1	259 4664.1

第2b面

出土遺構 点数(重量[g])	ピット														土坑			
	78	79	80	84	85	86	87	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99
大	12	13	3	11	1		1	4	1				3	4	1	7		
中	2	95	3 153.4	1 59.8	2 167.2	3.4				8.6	162	2 51.5	2	3 65	28 145	2	10.1	1 80
小			9	2									7					1
かわらけ																		
手																		
内																		
白かわらけ								1	1									
甕	5	2	2		1								3	2	1			
壺	1	257.3	62	65.5		71.2							146.5	119.1	40.2		1	11
1類													1					
日類																		
漸層													1 29.6					
その他の																		
山田			1 6.9															
白磁	1	2																
瓦				1 94.8														
銅鏡																		
銅釘	2	408.3																
鉄	2																	
チャート			1 10.7										1 20.8					
合計	25	762.6	20	233	15	125.3	16	174.1	5	185.5	2 17.9	1 8.6	5 163	4 60.2	7 52.5	4 75	35 145	8 208.3
													8 199.1	6 62.4	8 148.2	19 317.2	4 123	

第2b面

出土遺構 [点数・重量(g)]		横成土									
		100	101	102	103	104	105	106	107		
かねらけ ロクロ	大	1	4	4		18	1		17	—	276
	小	2	18.5	18.3	140.7	2	10	2	114.1	13.2	3088.4
	小片									40	
	手探									8	130.7
国産陶器 骨盆	大	1	4.3			20	1	4.3	1	81.3	
	手探									3	
	小	1								3	120.7
	骨盆	1								81	7162.6
国産陶器 骨盆	1期	23.5				1	3	2	3	20.3	213.7
	脚部									2	76.7
	戸口									1	
	その他									1	
青磁 白磁	脚部									1	112.7
	戸口									1	
	その他									1	
	白磁									6	50.7
舶載 瓦胎	脚部									8	51.6
	火鉢	54.7				2	139			1	
	瓦									30.4	1009.6
	その他					1				9	
金屬 銅錢	銅錢					1				2	73.3
	国					1				10	
	鉄釘									1	
	石製									4	125.7
不明	不明									3	25
	合計	6	103	4	18.3	5	40.7	8	57.1	28	326.9
										8	159.8
										1	120.3
上器質大林	上器質大林									32	365.6
										496	1184.2

第3面

出土遺構 [点数・重量(g)]		ピット			
		108	109	110	111
かねらけ ロクロ	大	3	2	5	7
	小		82.1	1	29.6
	小片	1		1	
	手探	2	1	1	
国産陶器 骨盆	脚部	1	1	1	1
	1期	127.3	25.8	36.9	1
	日期	2			
	吉磁 磁			1	10.5
金属 鉄釘	鉄釘			1	14.4
	鉄薄			1	12.3
	滑石			1	
	合計	8	209.4	4	40.6
舶載 瓦胎	瓦	4	40.6	4	66.5
	火鉢	11	98	13	91.8
	瓦				
	その他				

第3面

出土遺構 [点数・重量(g)]		ピット				
		113	114	115	116	117
かねらけ ロクロ	大	2	2	4		46
	小		18.4	7.5	35.4	11.2
	小片	1		6	15	24
	手探					
国産 骨盆	骨盆			2	35	4 49.9
	脚部				1	4.1
	1期					
	日輪					
舶載 瓦胎	青磁 磁				1	1.6
	白磁				1	1.1
	白磁				1	1.1
	鉄釘	1	2.6			
石製	鉄薄			306	1	2.9
	滑石				2	45.4
	滑石	2	16.2			
	合計	3	21	2	7.5	7 341.4
不明	不明			9	30.7	
	合計	9	200.7	1	4.1	6
				7	631.2	
				5	35.8	2 74
上器質大林	上器質大林			1	9.9	2 28.9
				1	7.8	2 4.4
				1	9.9	2 28.9
				1	7.8	2 4.4
青磁 白磁	青磁			6	29.9	20 162.6
	白磁			1	7.2	1 72.7
	白磁			1	7.1	1 7.1
	合計	43	43	1	11.5	43 511.2

第3面

出土遺構 [点数・重量(g)]		土坑															
		140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155
かねらけ ロクロ	大	5	3	14	9	2	28	5	2	17	2	8	22	10			
	小	1	43	64.7	3	111	1	82.6	1	22.2	34	355	3	135.8	24.4	14	336.3
	小片						25			1		3	49.3	2	115.5	21.4	1
	手探									1		14.1			7.1		
国産 骨盆	脚部	1															
	1期	1	173.2		70	1	97.3	13.8									
	日輪																
	吉磁 磁																
舶載 瓦胎	白磁																
	白磁																
	白磁																
	鉄釘	2	16.2														
石製	石製																
	鉄薄																
	滑石																
	滑石	1		500													
不明	不明	9	200.7	1	4.1	6	73	7	631.2	5	35.8	2	74	5	20.3	1	7.8
	合計	6	43	8	330.5	38	479.3	19	82.6	3	22.2	92	2990.7	12	181.3	9	35.4
															2	12.5	15
															4	651.0	16
上器質大林	上器質大林														4	40.0	
															6		
															6		
															7		
青磁 白磁	青磁																
	白磁																
	白磁																
	合計	6	43	8	330.5	38	479.3	19	82.6	3	22.2	92	2990.7	12	181.3	9	35.4
金屬 銅錢	銅錢																
	鉄釘	1															
	鉄薄																
	滑石	1		12		59.9											
石製 チャート	チャート																
	合計	6	43	8	330.5	38	479.3	19	82.6	3	22.2	92	2990.7	12	181.3	9	35.4

第3節		出土遺構 [点数・面積 [㎠]]	構成土
区分	遺構名		
かわらけ 手探	大	441	
	小	128	783.1
	小片	323	
	大	11	149.3
	小	4	
	瓦	227	
	甕	3	13625.6
	I類		
	II類	4	
	網棚	2	134.8
国・御陵部	その他	5	
	瓦釜	2	60.3
	南宮子山茶碗	1	15.1
	手明	1	
	音	12	1.3
	甕	3	157.5
	その他の		
	白磁	16	125.3
	西口目	2	11.3
	火鉢	1	
土器部	網釜	1	
	輪の口	1	175.4
	その他の	7	
	大鉢	3	898.6
	瓦	8	
	削鉢	8	
	鉢	99	707.2
	洗	17	
	その他の	1	
	砥石	4	
瓦部	瓦		1956.1
	滑石	13	
	その他	3	
	骨盆	5	
	炭化物	2	
	古代	1	19.9
	不明	1	0.5
	合計	1366	25906.1

第4回		土坑	
出土遺物	点数	重量(g)	
単点・重量(g)	180	181	182
かわわけ	大 ロウタ 小片	3 354.2 11 264	14.8
け	手程 小	3 12.9	7
常	要	21 1	6 1219
吉備	満	1	375
瀬	瀬(?) その他	1 252	
那	北部赤山茶碗	114.4	
金	銅鋤	2	89.7
風	鉄釘	18	
石	硯	1	
製	滑石	117.2	
不	不明	77 795	30 205
ム	合計	4,669.6	27,610.4

第4回		
出土遺構	点数	重量(g)
横成土		
口	大	706
クロ	小	322
	小片	1492
手探	大	241
	小	46
	不明	490
不明	1	16
甌	200	
壺	4	
1船	38	14840
目皿	1	
瓶類	1	
網印	1	
圓錐	128	
その他	6	
南部系山茶碗	4	224
青磁	2	
その他	2	65
白磁	7	83
青白磁	8	46
匁拂	3	57.5
青釉・綠釉	1	2

第4集		
	出土遺構 [点数]	量産 [g]
瓦質	瓦器	3
	火鉢	7 1398.7
金屬	瓦	10
	鉄釘	61 489.0
石製品	鐵鋤	3
	刀子	3
陶器	砥石	1
	鏡	1
石製品	滑石	3 565.5
	その他	4
骨角	チート	1
	帆骨	20
炭化物	炭化物	2
	不明	6 178.0
合計		17456.101.77

出土遺構 [点数・重量(g)]		第5面																																	
		ピット																																	
ロ	大	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204														
かわらけ	小	5	12	1	3	1	4	1	1	3	15	3	31	3	2	2	7																		
クロ	小片	76.6	3	195	4.8	14	2	32.6	33.1	14.7	52	158.1	4	138.8	23.9	3	59.9	4	193	2	57.1														
手程	大	2	7	1	3	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	25.6	1														
白かわらけ																					4.7														
国産陶器	甕	2	55.7	4	172.8		1	59.2		1	59.9	2	77.9		1	53.6	1	24.9	6	204	5														
常滑	1類																				13.2														
窯戸	その他	1	87.3																																
御	美																																		
青磁	青磁																																		
銅鏡	青白磁																																		
通	内系土師器	1	19.6																																
瓦																																			
鉄打		1	4.2																																
石製品	滑石																																		
花崗岩	花崗岩																																		
合計		38	147.7	28	474.7	4	162.1	4	40.2	8	91.8	5	33.1	3	18.1	3	84.3	6	136	25	170.7	11	151.7	8	160.4	65	561.6	13	395.5	4	11.0	6	108.7	30	58.6

出土遺構 [点数・重量(g)]		第5面																					
		土坑																					
ロ	大	205	186	207	208	210	212	213	214	215	216	217											
かわらけ	中	3	18	3	24	121	13	7	17	13													
クロ	小	26.8	48.5	14.5	8	25	420.6	1	192.5	1	110		53.0	4	280.3	3	143.8						
花崗岩	小片																						
手程	大	3	21.7	8	15	2	16.3	2	21.6				7	98	4	48.6	2	12.9					
白かわらけ	小												2										
甕	甕	1		3	23	2			2	12	5												
常滑	1類	34			1	115.8	4	968.3	60		30.6	1	1429.2	1	160.8								
窯戸	日類																						
不明																							
青磁	青磁																						
銅鏡	白磁																						
土製品その他																							
瓦	火鉢	1	160																				
瓦																							
金	銅鏡																						
銀	鉄打																						
合計		3	26.8	18	48.5	5	770.2	17	200	53	570.3	362	3394.1	16	170	1	10.6	20	232.5	53	2138.4	27	416

出土遺構 [点数・重量(g)]		第5面																			
		土坑																			
ロ	大	2182	19	2202	21	21	222	223													
かわらけ	中	37	3	25	1	4															
クロ	小	51	323.5	35.2	1324.7	53	285	59.9	42.4												
花崗岩	小片																				
手程	大																				
白かわらけ	小																				
甕	甕	4		6	7	1															
常滑	1類	850			1	321.3	472.1	24.9													
窯戸	その他																				
青磁	青磁																				
銅鏡	白磁																				
金	火鉢	135.4			3	177.2															
銀	瓦	1	20.8	2	20.4		11	5.8	5.4												
金	銅鏡	4																			
銀	鉄打	1	3.3																		
炭化物	瓦	1	3.3																		
合計		69	1337.1	4	35.2	53	769.1	44	1099.5	8	160.4	6	458.6								

*令和5年8月22日正誤表が最終ページにあります。
(鎌倉市教育委員会)

出土遺構 [点数・重量(g)]		第5面																			
		炭化物層																			
ロ	大																				
かわらけ	中	121		106																	
クロ	小	35		259																	
花崗岩	小片	66		206																	
手程	大	10		129.3		8.5															
白かわらけ	小	6		3																	
甕	甕	37		29																	
常滑	1類			1																	
窯戸	日類	7		4915		4															
通	その他	1	30.2																		
青磁	青磁	5		3																	
銅鏡	白磁	1	2.5	3		15.8															
金	火鉢	1	116.0	1		46.4															
銀	瓦	2	220.8	2		10															
金	鉄打	9		136.5	6	22.5															
銀	その他	2																			
瓦	瓦	1	15.4	1		295															
石製品	滑石	1																			
瓦	瓦	1																			
金	鉄打	9		136.5	6	22.5															
銀	その他	2																			
瓦	瓦	1																			
石製品	滑石	1																			
瓦	瓦	1																			
金	鉄打	9		136.5	6	22.5															
銀	その他	2																			
瓦	瓦	1																			
石製品	滑石	1																			
瓦	瓦	1																			
金	鉄打	9		136.5	6	22.5															
銀	その他	2																			
瓦	瓦	1																			
石製品	滑石	1				</td															

第五節

第五節

出土遺構		土坑			遺構外		泥炭構成		病害土		
点数	重量(g)	244	245	246	247						
口クロ		大	3	2	11	2		12	2111		
小片		小	50	212.2	2	101.9	38.2	14	643.6	304	
手探		大	3	1	7	150.4	1			27046	
		小	78.6	15.5	7	20.9		2	803.3	193	
		白くわらけ	1	1					30.2	154	
									957.72		
									8	23.3	
底滑		糞	4	2				15		484	
		糞								6	
		1頭	209.3	127.5				2	821.5	36	
		II類								25868.1	
		盛り常滑								2	
		糞類								1	
		糞								3	
		糞								7	
		その他								341.1	
		糞								23	
		糞								806.7	
北部系山茶碗										2	
南部系山茶碗										15.9	
山田										1	
										53.8	
										2	
										17.7	
青磁								1		18	
青磁		その他							5.3	208.2	
		白磁						1	2.4	27	
		青白磁								232.7	
		褐釉								20	
										83.1	
										4	
										78.3	
土器		火鉢	1							5	
		籠の口引		86.6						1	
		その他								672.5	
		瓦								3	
		瓦器								1	
瓦器		火鉢	1	148.4	266.6	1	275	369.3	3	2092.4	
		瓦			1			2			
金属		鋼鉄								13	
		鉄釘								34	
		火打金								4	
		その他								3	
石製		砾石								3	
		滑石								2	
		その他								2	
		臓骨								10	
		炭化物								7	
		主師器								5	
										26.6	
合計		11	486.3	8	300.6	22	518.9	3	59.1	3	436.795
											49 1872.3 4526 67845.9

第7節

第7表						
出土遺構 [点数・重量(g)]	ピット					
	249	250	251	252	253	254
かわらけ 手程	大 中 小	6 2 1	71.8 27.5 3	7 3 1	45.6 3 1	72.4 1 1
常滑窯	大 中 小	— — —	— — —	2 — —	31.3 3 —	39.7 1 —
	計	8	87.3	3	27.5	116.9
	合計	8	80.5	3	27.5	112.76.9
						148.9
						4 30.9
						1 14.9

第7集

出土遺構 [点数: 重量(g)]	ピット					
	205	256	258	259	260	261
口	50	3	2	3	3	5
かわ	小	2	355	22.77	41	3
クロ	片	6			5	8
手	手	5	7		13	3
手	手	1	43	67.9		31.4
手	手				9	1
国	常	1	2			
常	要		55.5		41.5	49.6
常	1船	10		2	1	
黄	繪				1	8.4
瓦		1	130			
鉄釘				1	8.8	1
鐵石		1	—			
木	柱	1	20.4	20.6	6.6	14.9
木	柱	1	1.5	1.5	1.5	1.5

第2版

出土遺構 [点数] 重積 (g)	ピット					
	262	263	264	265	266	267
大口	20	23	6	4	4	1
小口	1	193.8	1	120	9	148.2
タロウ	5	6	6	76.7	3	26
ワレ	4					8.3
大手		4	25	9	137.5	
手程		2	8	10	102.5	9.7
小手			6	6		38.7
国床	裏	1	2	118	2	196.1
	常滑	37.4				
	1期					1 28
青磁瓶		1	50			
瓦						1 15
釘鉄						
砥石	1	3.3				
腰盤			1			
合計	56.753.5	56.100.5	36.207.5	54.776.3	49.317.0	54.166.0

出土遺構		千帆															
点数	重量 [g]	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	
かわらけ 程	口大	163	35	9	1	4	4	5	12	8	5	26	18	32	17	16	
	クロ	18	1700	4,345.7	3,146.1	11	20	32.5	43	32.3	91.2	49.5	1	46.3	11	409.8	
	小片	19	4			1			1	2		1	3	5	3	4	
	手子	23	251.4	40	41	560.2	454.5	6	45.1	10	105.3	86.7	26	209.1	1	172.5	
白かわらけ	大	3	25	140	4	360.2	4	45.2	3	105.3	1	86.7	26	209.1	1	172.5	
	小片	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	白かわらけ																
	裏		2	4	1				3	2	1	1	1	10	8	29	
国産陶器	赤								1								
	常滑		41.3		42.7		159.5		20.2								
	白釉	2															
	白釉																
瀬戸・備前	瀬戸・備前					1	5.0										
	瀬戸																
	瀬戸																
	備前																
南都山茶碗	南都山茶碗																
	山頭																
	山頭																
	山頭																
青磁	青磁																
	青磁																
	その他																
	白磁	1	1.2	1	0.7										3	2.28	
白磁	白磁																
	白磁																
	白磁																
	白磁																
土製品その他	土製品その他																
	土製品その他																
	土製品その他																
	土製品その他																
瓦質	瓦質																
	瓦質																
	瓦質																
	瓦質																
瓦	瓦																
	瓦																
	瓦																
	瓦																
鉄釘	鉄釘																
	鉄釘																
	鉄釘																
	鉄釘																
炭化物	炭化物																
	炭化物																
	炭化物																
	炭化物																
合計	合計	169	1992.7	93	987.1	165	715.5	9	85.3	18	157.2	20	136.4	33	261.4	27	269.4
	合計														249.9	276.4	415.51
	合計														559.3	143	1907.38
	合計														51	144.1	578.49

第7面

出土遺構 [点数: 重量(g)]	土坑										溝状	
	317	318	319	320	321	322	323	324	325			
大	194	14	10	38	3		32	97	265			
中							16		101	3560.3		
クロ	38	2	6	3	307	80.9		27				
かわらけ							5	20	51			
手	3	1		12								
手	170	14	6	41	12	10	73	244	19			
手	5	220.6	211.5	47.9	410	210.7	95	966.7	51	3470	2	159.8
手		4		8	9		16					
白かわらけ									1	1.7		
甕	49	3	1	5	2	1	6	16	10			
常滑	3											
I 頭	2455	59.8	24	230	118.5	35	303.9	1	665	1	171.3	
II 頭												
廉びの他									2	25.3		
洞美	1	84.9		1	21.8				2	96.6		
山田									1	3		
不明	1	10.7										
吉田 陶	2	29.5						4	26.6	1	6.7	
白磁	1	1.9	1	1.7				3	23.4	1	6.9	
青白磁												
骨施・縁繪									1	8		
土製品その他												
瓦	3	450					1	700	3	585		
金剛	1								5			
鉄斧	1											
鉄津	1	107.2								65		
刀子	1											
頸石									1			
チャート								1	13.1		21.8	
炭化物									2			
合計	385	6847	39	533.6	23	207.7	366	968.8	27	418.1	12	130
							150	2311	475	6474.1	460	4010.4

第7面

出土遺構 [点数: 重量(g)]	構成土									
	ロ	大	中	小	片	手	探	手	白かわらけ	土
ロ	781									
ク		311	1024.7							
か			257							
わ				大	E301	14455.3				
ら					手	394				
け					探					
白					手					
か					白					
わ					か					
ら					わ					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ					
ら					ら					
け					け					
白					白					
か					か					
わ					わ				</td	

出土遺構 1点数・重量(g)	第8回																	
	ピット																	
	371	372	373?	374	377	378	384	385	386	387	388	389	390	391	392	394	395	
かわらけ	大	14	9		7		2	1	2	1	3	1	1			5	3	
	小	2	57.7	31.8	15.6	1	5.9	1	45	1	8	16.2	2	23.9	22.5	14.4	22.1	14.1
	片口			7			3							1	15	2	125.7	
手探	大	18	25				10	95	58	11.1	9.9	5	61	3	22.9	3	10.1	14
	中	106.8	172.8	6	42.9	3	22	10	95	10	2	1	4	18.4	19	135	16	107.4
	小	4	4												95.8	3	18.9	211.5
国産陶器	裏		2						1							1	30	
	常滑			84.1						27.6		1			85			4
	伊賀														4	124.9		
南部系山茶碗	瓦	1	2.6	1	1.7													
	鉄釘	4	60.0												1	200		
	合計	37	872.8	44	291.3	18	60.2	4	27.9	18	140	73	446.7	4	26.1	14	214.1	5
															45.4	6	24.5	22
															291.3	25	390	22
															233.1	10	125.8	5
															33	26	368.3	46
															57.7			

第8節 土坑						
出土遺構		土坑				
点数	重量(g)	428	429	430	432	433
かわらけ		大	2	11	2	15
手括		口	1	45	1	2
小片		小	1	11.5	9	33.5
手括		小片			1	2.3
手括		大	18	14	5	82.4
手括		小	2	235	36.8	3
手括		2	2	141.2	17	53.5
因縫		裏		1	191.5	
因縫		常滑		1		
因縫		亞				
土製品		湖田その他の		1	79.4	
土製品		土製品その他の		1	12.8	
瓦		瓦		1	53.6	
鉄鋤						1
合計		26	280	18	194.9	121
		1735.5	14	60.1	96	539.3
			1		45	336.9

第8回		構成士
出土遺物	[点数: 重量(g)]	
かわらけ	大	215
	小	105 ^{2926.2}
	小片	134
	手縫	1564
白	小	223 ^{18409.9}
	白かわらけ	2 6
国陶向陶器	異	2
	並	1 2016.6
	人頭	7
	異形	5 ^{224.5}
青磁鐵面	碗	7 ^{299.3}
	その他	2
	白磁	4 ³²
	青白磁	2 ^{3.1}
上製品その他		11 ^{118.7}
瓦		11 ^{119.5}
鉄釘		5 ^{56.5}
石製	滑石	1 ^{52.4}
	チャート	2
合計		2424 ^{25300.2}

第二頁

第9回																			
出土遺構		土坑																	
[点数・重量(g)]		ピット																	
		436	437	438	439	440	441	442	444	445	447	448	449	450					
かわらけ	ロクロ	大	4	3			2	2	1	2	10	12	32	21	5	2			
	小	75.1	1	27.3			1	25.4	6.1	2	27.8	33	101.8	7	186.1	3	64.9		
	小片	2					3	1		1		25	1	3					
手斧	手斧	大	10	8	9	10	12	20	10	153.7	2	20	10	31	165	2	9		
	小	2	114	1	95.7	3	102.1	3	77.6	2	80.2	20	429.8	4	114.1	16	164.7		
国産	常滑1種												6	379.6	5	672.6	8	94	
	陶器												1	77.3	1	29			
	青磁												2	120				1	
	白磁												1	2.8	1	26.9	1	20.3	
上	輪の口1												1	1.6		2	31.2		
表	その他												1	8.8					
瓦													6	2145	1	124.7			
砾石													1	3					
合計		19	206.7	14	96.8	12	105.1	6	77.6	20	105.6	35	286.4	16	308.8	4	492.2	47	805
													15	141	83	568	6	285	
													27	4757.8	28	684.2	69	1123.4	
													15	122.5	16	286.6			

第9页

第10面

出土遺構		第10面 ピット																																	
点数	重量(g)	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	467	469	470	471	472	473	475																	
かわらけ		大 ロクロ 小片	7 1 59.4		5 2 2	42.8 3 2	7.5 3 2	45.2						7.1 3 1	1.1 2 2	2.9 1 2	3.6 5 2	7.6 2 5																	
人骨		大 小 片	83 3	512.4 15 3	15 124.6 2	11 95 2	11 88.1 5	21 401.7 20	93 1429.8 7	82.8 2 2	9.8 2 2	8.7 1 2	10.4 1 1	67.7 4 50.5 2	18 1 1	9 135.9 5 181.8 2	29.3 2 124.																		
常滑窯														1 98.8																					
青磁	碗						1 3.4																												
白磁														1 10.9																					
青白磁																																			
上製品その他																																			
瓦														1 68.2																					
砥石																																			
漆器模														4 4																					
木製箸																																			
古代																1 7.2																			
合計		56	571.8	18	124.6	15	114.7	23	224.3	31	409.7	121	1479.2	9	82.8	2	8.8	10	8.7	1	10.4	3	177.4	11	57.6	5	87.3	13	146	14	185.4	8	36.9	13	124.

第 10 章

出港過橋		ビット																																			
点数	重量(t)	476	478	479	480	481	483	485	487	488	490	491	493	494	500	501	502	503	505																		
かわくわけ																																					
ロクロ	大	1		2	2	1		1		1	2	5			5		2	4																			
小片	小	1	11.3			8.1	1	37.2	1	27.6		71.9	10	1	86	2	17.4		44.3																		
手程	大	10	85.1	4	49.4	15	3	201.7	3	217.8	6	119.6	4	54.4	2	32.1	4	86.8	6																		
手程	小			3											6	199	4	30	3																		
国連	通常運	1	12.6				1	31.1	1	33.1		1	17.5																								
船航	運送	2	367.3																																		
青姫	青姫																																				
青姫	青姫																																				
主製品その他		2	11.3																																		
瓦																1	81		1	87.2																	
合計		15	276.3	4	49.4	22	221.1	10	286.1	13	197.2	4	54.4	7	122.1	8	86.8	11	270.9	6	40	10	193.3	7	83.8	6	139.5	3	14.9	20	208	4	29.4	11	76.4	10	73.5

第 10 題

第10節

出土遺構		溝状遺構		丘集構		遺構外		模擬土	
立数	重量	立数	重量	立数	重量	立数	重量	立数	重量
口 クロ アラ ヒメ 手程	大 小片	4 16	95 14	8 14	5 54	113 4	139 444.1	13 1844.1	13822.3
	大 小	33 18	1155 37	347 37	8199 24	1243 14	118 1197.8		
国 常清 1期	溝		59					12	622.5
	潤美							1	26.3
南浦山田山城跡	山城	1	9.3					2	7.6
	青磁			1	9.7	1	16.7	1	11
船 載	白磁							9	18.7
	青白磁	1	2.3	1	0.5	1	8.8	4	62.2
土 製	輪の剥口							1	298.9
	その他							3	
瓦								1	3177
	鉄釘							3	
金 属	鉄滓							2	166
	溶石			1	194.5				
本製品その他の 目				22				1	
種								1	
狼忠器								2	
不明						1			55.3
合計		62	1266.4	568	16245.5	139	5786.6	159	1311.1
						II	74		20997.8

*令和5年8月22日正誤表が最終ページに有ります。
(鎌倉市教育委員会)

第11面

出土遺構 [点数・重量(g)]	ビット																		
	535	536	537	538	540	541	542	543	544	545	546	552	557	559	560	561	564	567	569
ロクロ 大	1	15.9				1	7.2	1	14.5		1	9.2	2	3.1	1	3.9			
ロクロ 小片																			
手探 大	1	8.2	2	7.4	6	60.9	4	16.8	4	28.1	1	7.3	—	29	214.6	1	2.4	3	23.8
手探 中													3	7.1	1	9.3	4	26.9	1
手探 小													2	10.7	1	9.3	10	120.5	6
常滑 器	1	415																	1
青磁 瓶																			
木製品その他																			
須恵器																			
合計	3,439.1	2	7.4	9	60.9	4	16.8	4	28.1	2	14.5	1	14.5	33	225.6	1	2.4	4	16.3
																			1
																			0.8

第11面

出土遺構 [点数・重量(g)]	ビット									土坑									構成上
	571	572	585	589	598	601	602	604	607	608	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ロクロ 大	1	9.3						1	4.6	1	2.7	1	24.1	1	3.2	2	20.3		
ロクロ 小																			
手探 大	7.7	4	15.5	1	13		1.5	1	4.7	13	13	6	26.8	1	2	15.6	1	54.0	260
手探 中	1	1				1													
青磁 碗																			1
瓦																			23.7
瓦	1	495																	
木製品その他		1	5			2	2		4										
目			1																
須恵器						1	2												
合計	2	17	6,650	1	13	1	7	1.5	2	11	20	77.5	9	29	8	30.7	4	58.1	24,304

その他

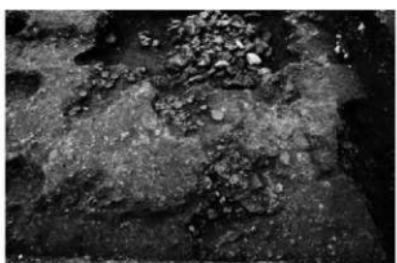
出土遺構 [点数・重量(g)]	近現代土坑			第1面まで			表様			底土		
	大	中	小	大	中	小	大	中	小	大	中	小
ロクロ 大	220			165			50			59		
ロクロ 小	78	3728.3	47	2124.5	11	900	31	808.9				
ロクロ 中	16			48			65			4		
手探 大	73			21			1			120		
手探 小	18		2	174.7			75			21		
白かわらけ										1		2
不明	3	183.7										
甕	59			54			4			10		
壺			2				1					
日輪	3	2750	3	2972.8			505			4	490	
輪	6			35			56.7			1		4
陶器	13	605		1						1		40
輪削										1	59.3	
青磁 碗	5		3				3			2		21.7
青磁 その他の	5	155	4	76.4			3			3		
白磁	2	25	4	11.4								
青白磁		3	3.9									
青白磁 絆物										1	4.4	
火林	1											
荷造	2	166.5								79.1		
泥塔												
火林	5	485	6	1549.2						1		95
瓦	9											
銅鏡			7							2		
鉄釘			1195	7	49.9					5.4		229.4
鉄斧										1		
その他	32						1					
砥石	3		1									
滑石		55	1	102.4								
チャート	1											
木の他の	4											
近代	11	425	5	20						2	51.1	
古代	1	19.2										
合計	561	10365.1	387	7201.2	135	1564.5	268	3016.5				



1. 1面（1区）全景（西から）



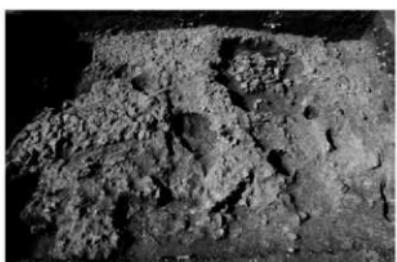
2. 1面（2区）全景（西から）



3. 1面 遺構 51 かわらけ出土状況（北から）



4. 近世近代土坑（西から）



5. 2面（1区）全景（東から）



6. 2面（2区）全景（西から）



7. 2面 遺構 77 全景（東南から）



1. 2a面 (1区) 全景 (東から)



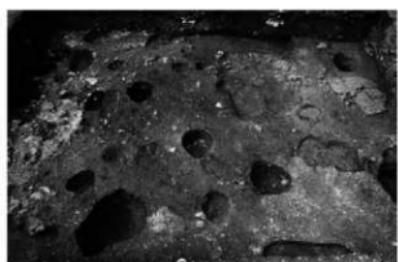
2. 2a面 (2区) 全景 (西から)



3. 3面 (1区) 全景 (東から)



4. 3面 (2区) 全景 (西から)



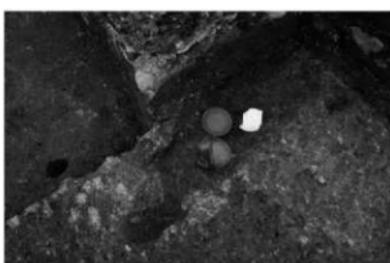
5. 4面 (1区) 全景 (東から)



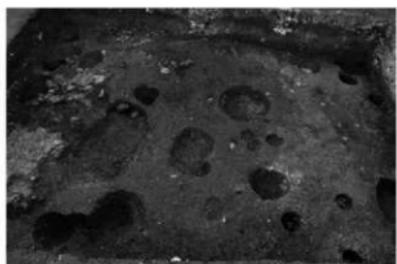
6. 4面 (2区) 全景 (西から)



7. 4面全景 183、184 検出状況 (北から)



8. 4区遺構 180 遺物出土状況 (南西から)



1. 5面（1区）全景（東から）



2. 5面（2区）全景（西から）



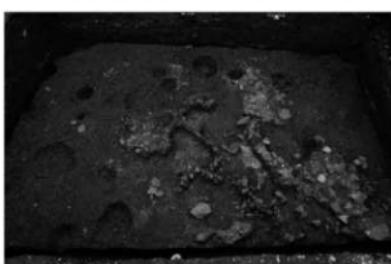
3. 5面（1区）南部の泥岩地業（西から）



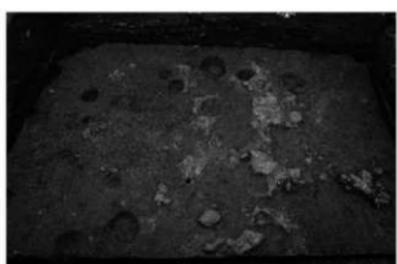
4. 5面（1区）泥岩地業下の炭化物層（南から）



5. 5面（1区）ウマ下顎骨出土状況（南から）



6. 6面（1区）全景（東から）



7. 6面（1区）泥岩下層（東から）



8. 6面（2区）全景（西から）



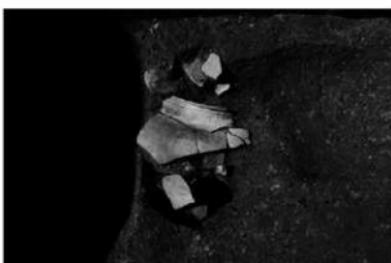
1. 7面（1区）全景（東から）



2. 7面（2区）全景（西から）



3. 7面（1区）遺構325検出状況（北から）



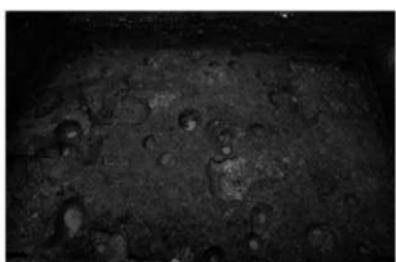
4. 7面遺構316常滑壺出土状況（東から）



5. 8面（1区）全景（東から）



6. 8面（2区）全景（西から）



7. 9面（1区）全景（東から）



8. 9面（2区）全景（西から）



1. 10面(1区)全景(東から)



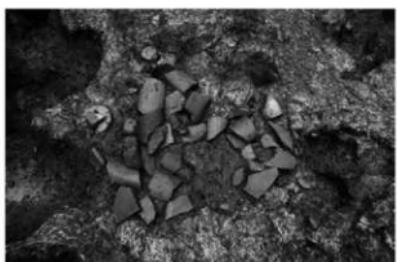
2. 10面(2区)全景(西から)



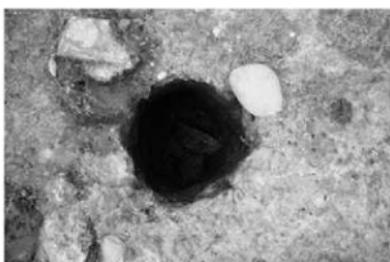
3. 10面遺構 532 検出状況(西から)



4. 10面安山岩塊の堆積状況(西から)



5. 10面遺構 533 瓦検出状況(南から)



6. 10面 遺構 488 砥板出土状況(東南から)



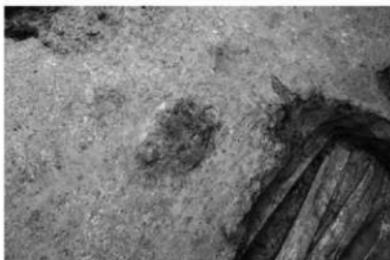
7. 11面(1区)全景(東から)



8. 11面(2区)全景(西から)



1. 12面(2区)全景(西から)



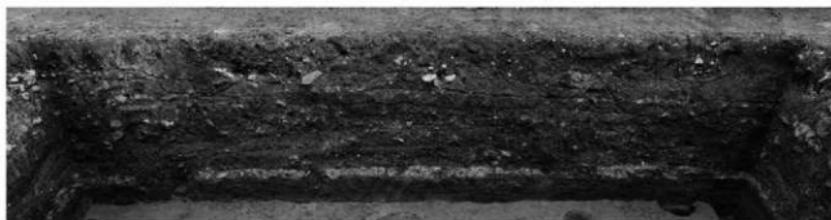
2. 12面遺構 633(南西から)



3. 12面遺構 632(北から)



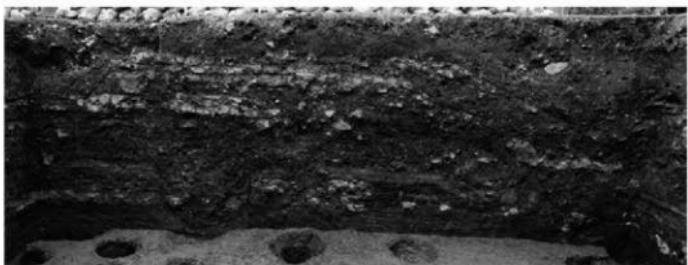
4. 12面遺構 632(北から)



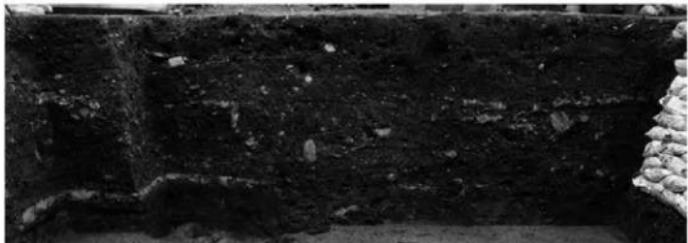
5. 調査区中央(1区東壁)セクション(西から)



6. 調査区西壁(1区)セクション(東から)



1. 調査区南壁（1区）セクション（北から）



2. 調査区南壁（2区）セクション（北から）



3. 調査区北壁（1区）セクション（南から）



4. 調査区北壁（2区）セクション（南から）



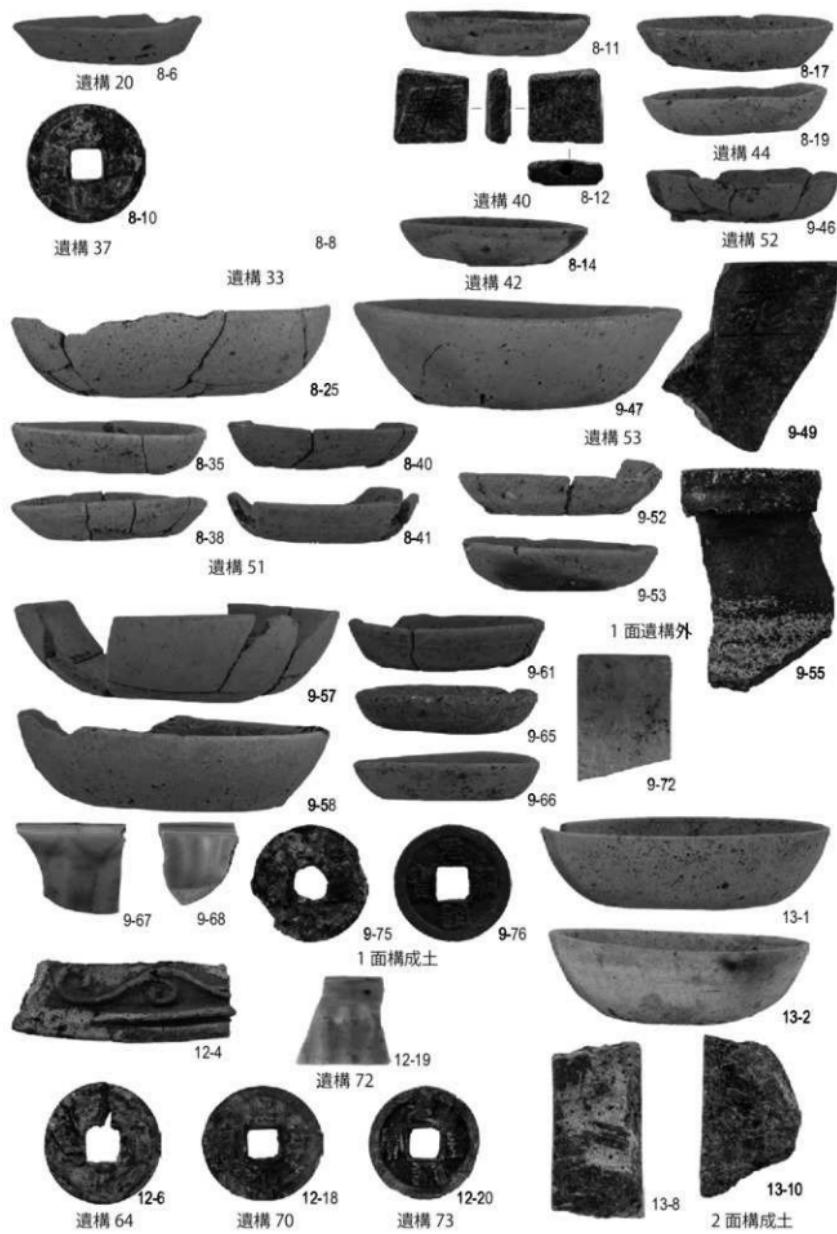
1. 調査区東壁（2区）セクション南側（西から）



2. 調査区東壁（2区）セクション北側（西から）

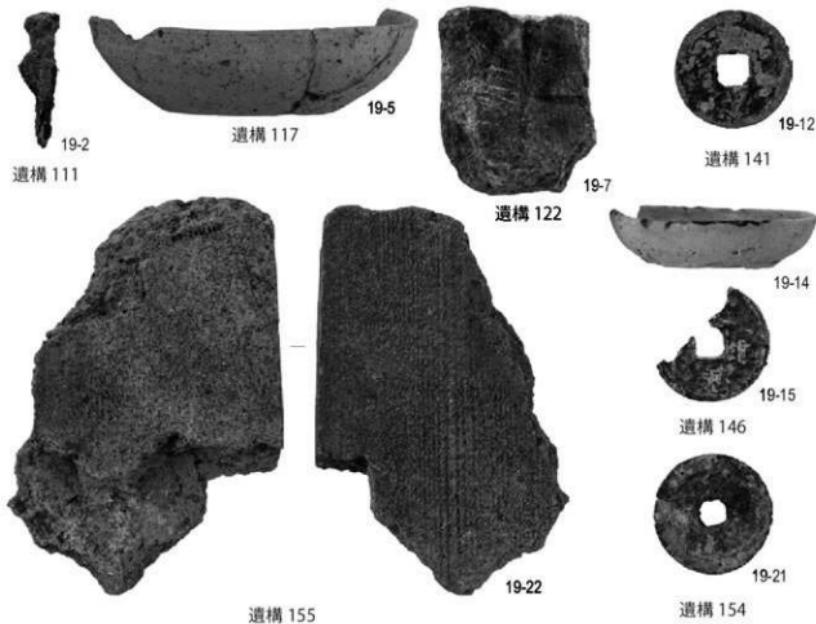


3. 深堀トレンチの状況（2区）（南から）



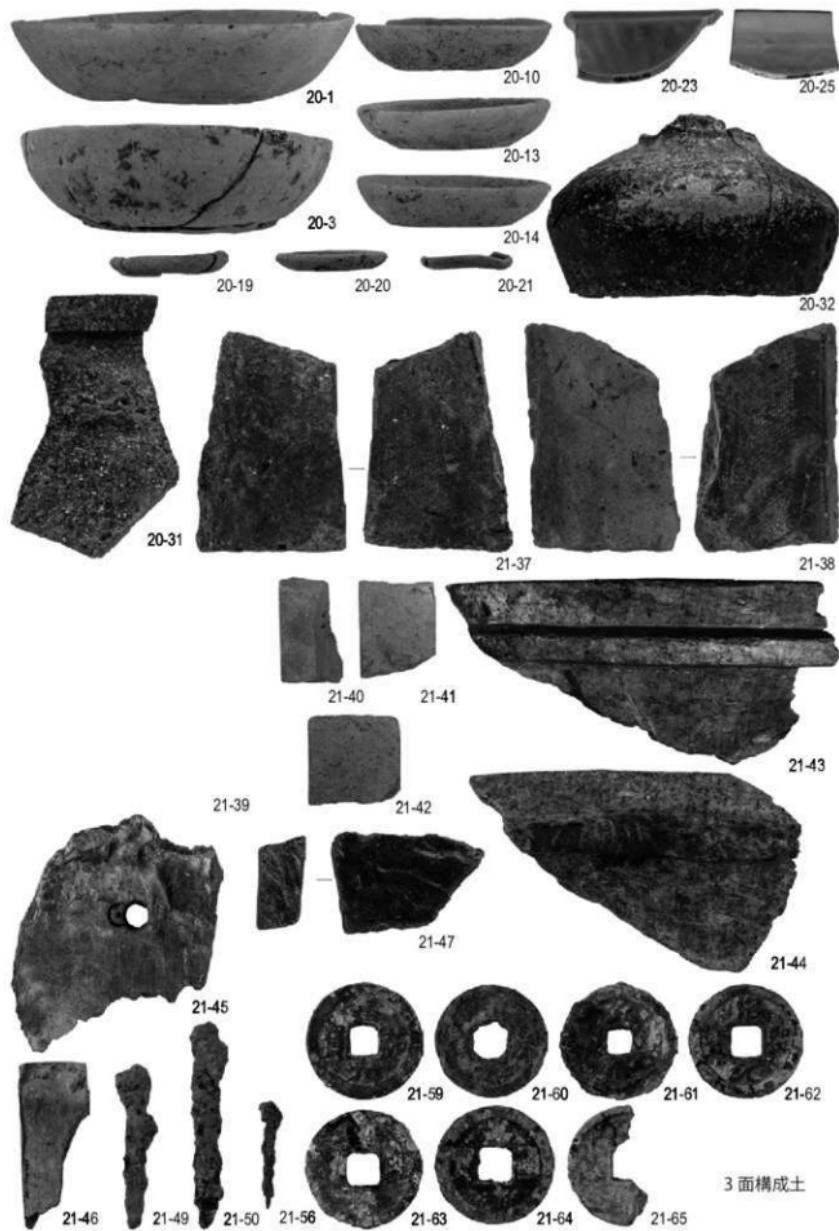


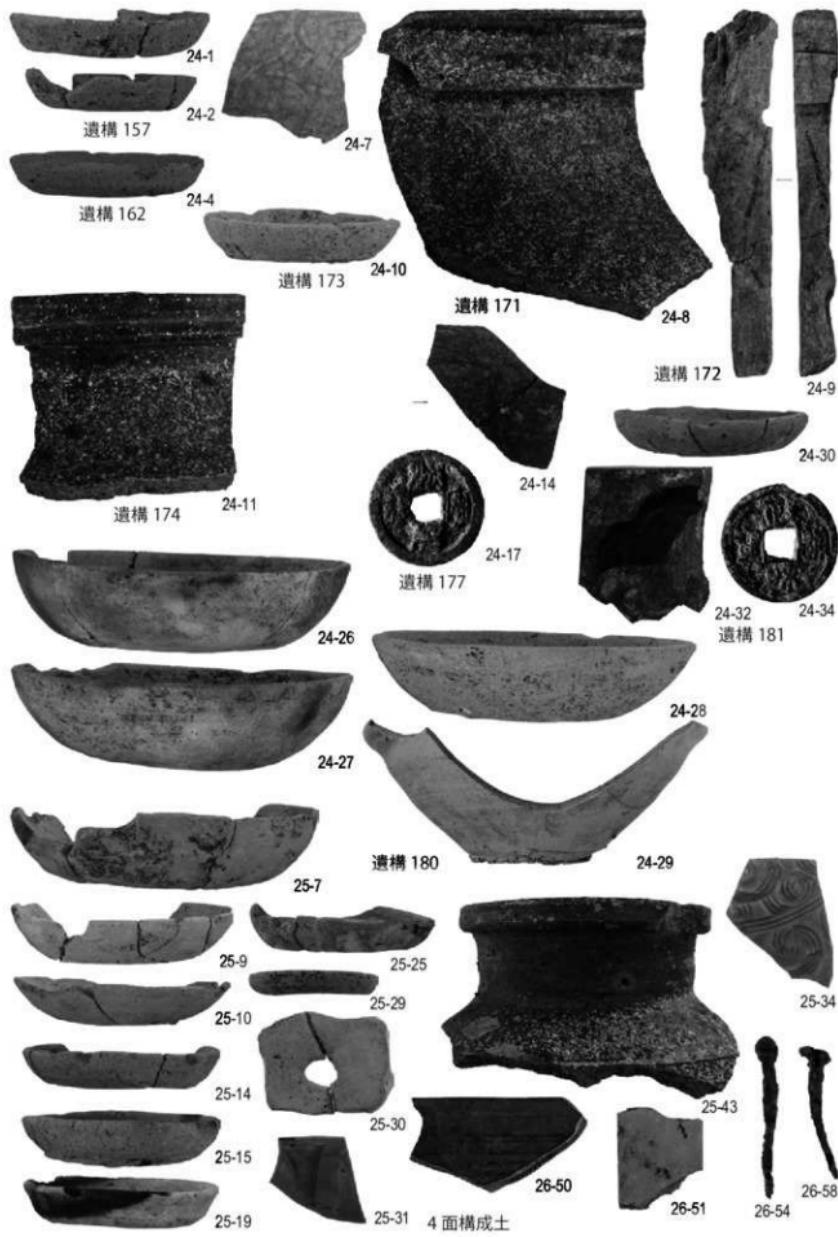
2a 面構成土



遺構 155

遺構 154









30-21



31-27



30-22



31-32



30-24



30-26



31-33



31-36

泥岩地業面

5面遺構外



31-57



32-69



32-85



32-70



32-87



32-71



32-89



32-78



32-95



31-49



32-81



32-99



32-103



32-104



32-82



32-100



32-109



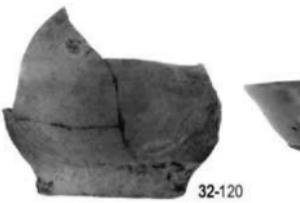
32-110



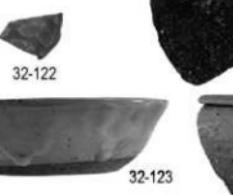
32-111



33-155



32-120



32-122



33-153



32-123

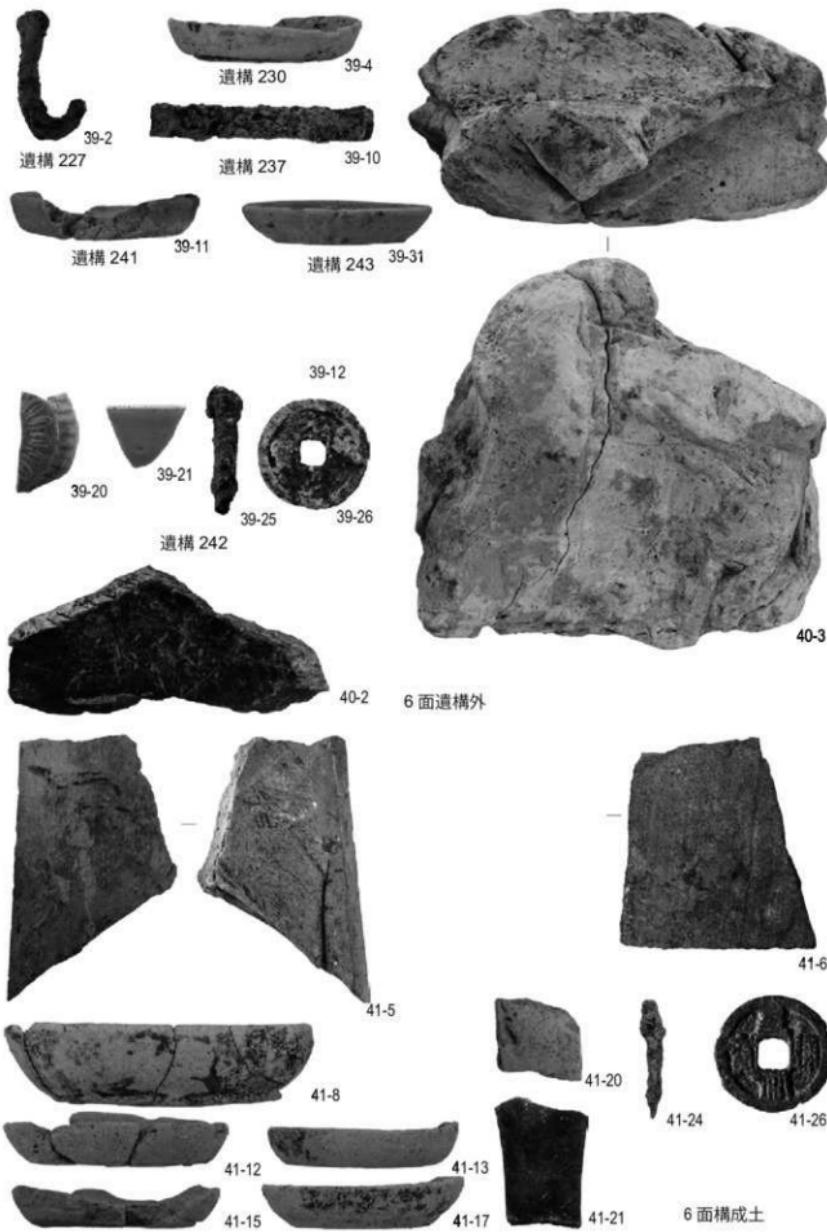


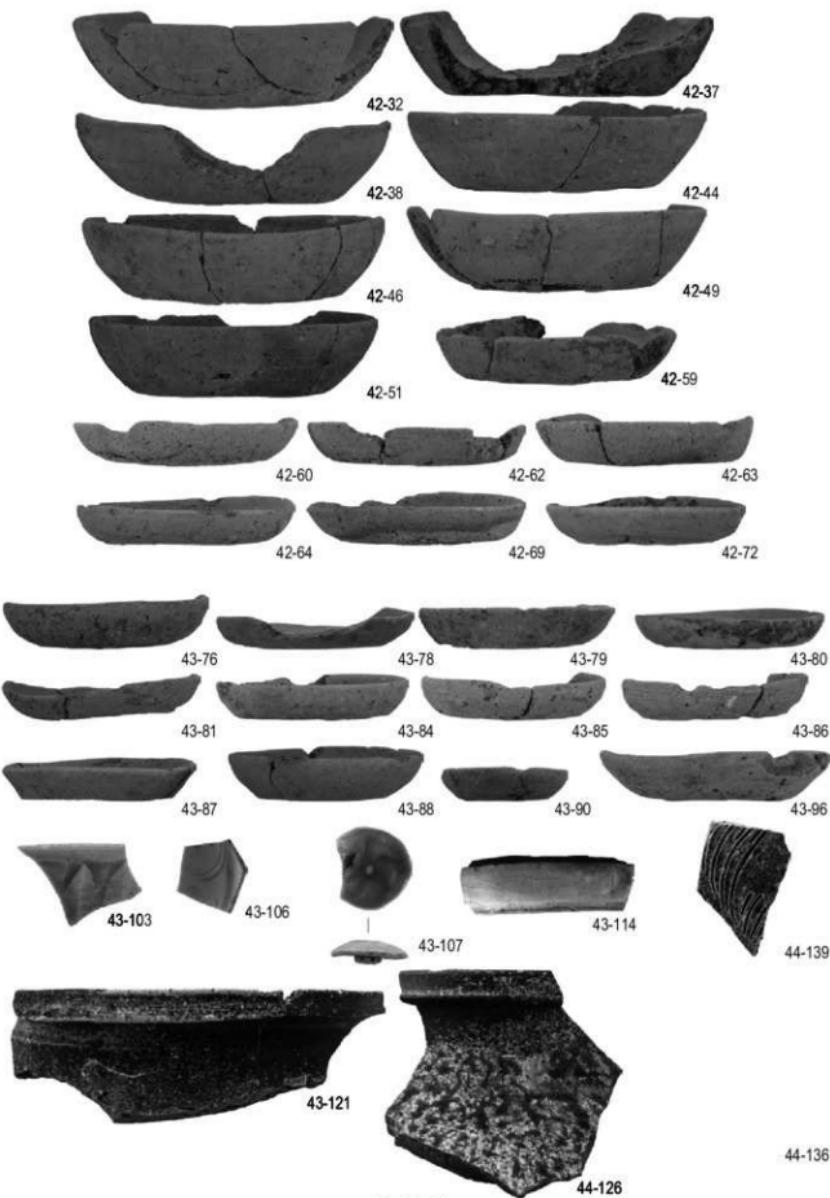
33-156

5面構成土



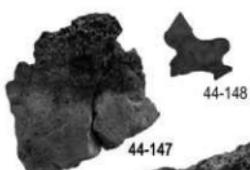
5面構成土







44-143



44-148



45-149



44-144



45-150 45-152 45-155 45-156 45-157



44-145



45-162

45-163

45-164



44-146



45-165

45-166

45-167

45-168



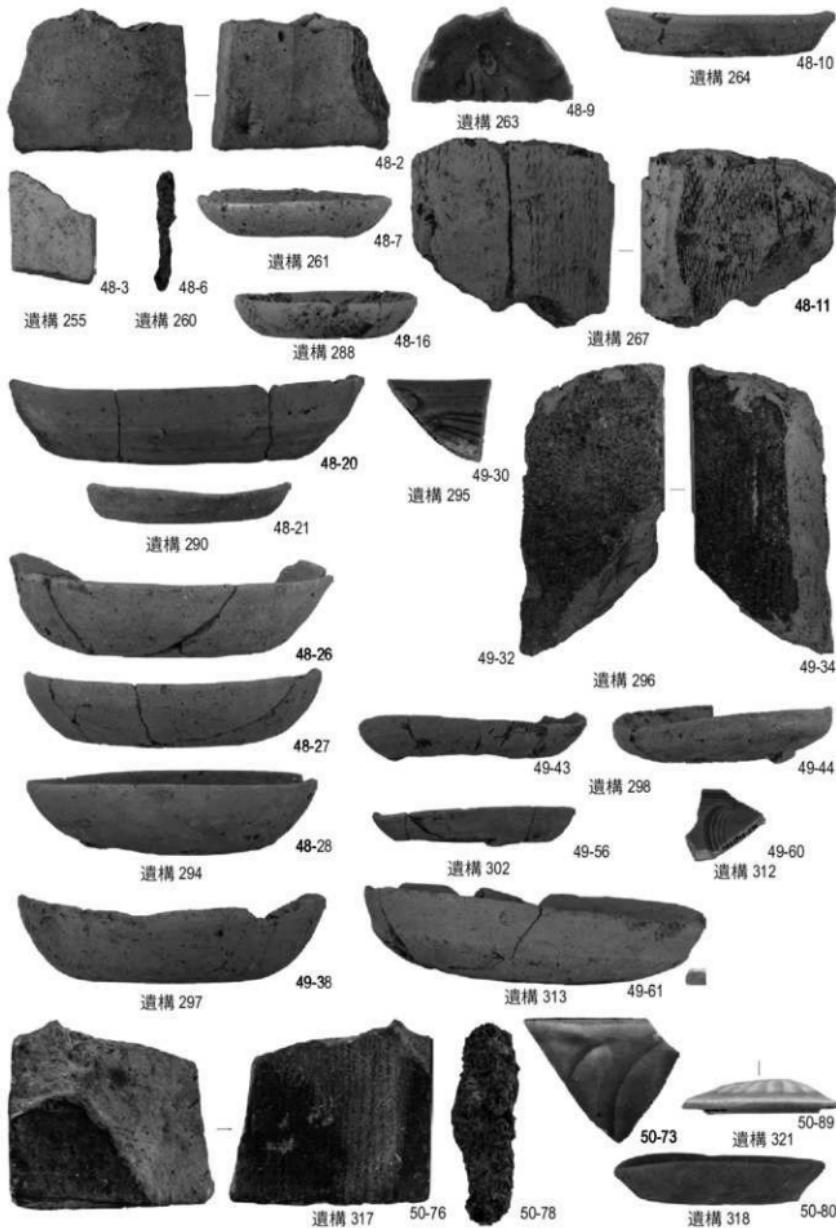
45-169

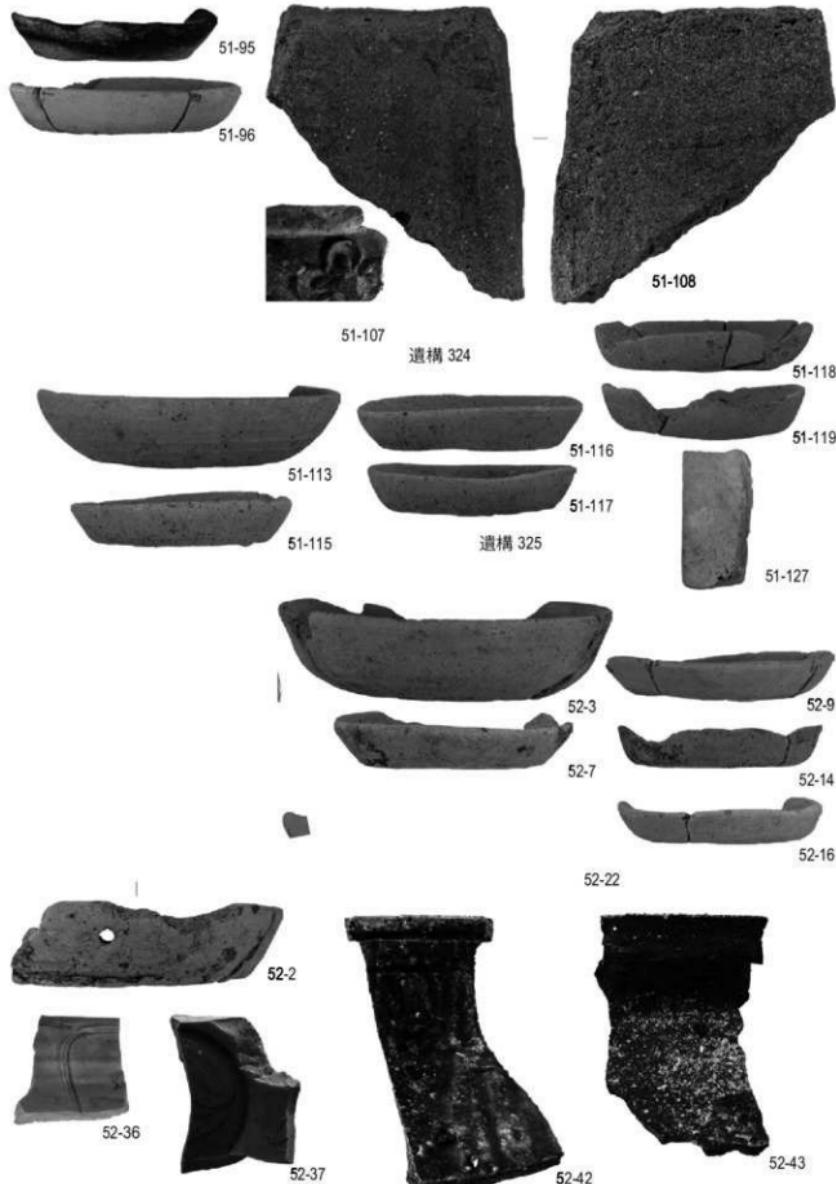


45-170



45-171





7面構成土



7面構成土



53-52

53-55



53-56



56-2



56-3



遺構 328



56-9



56-8

遺構 370



56-8



8面構成土



61-1
遺構 437



61-10

61-11

62-15



61-13

遺構 449



62-19
遺構 450



62-24
遺構 453



63-11

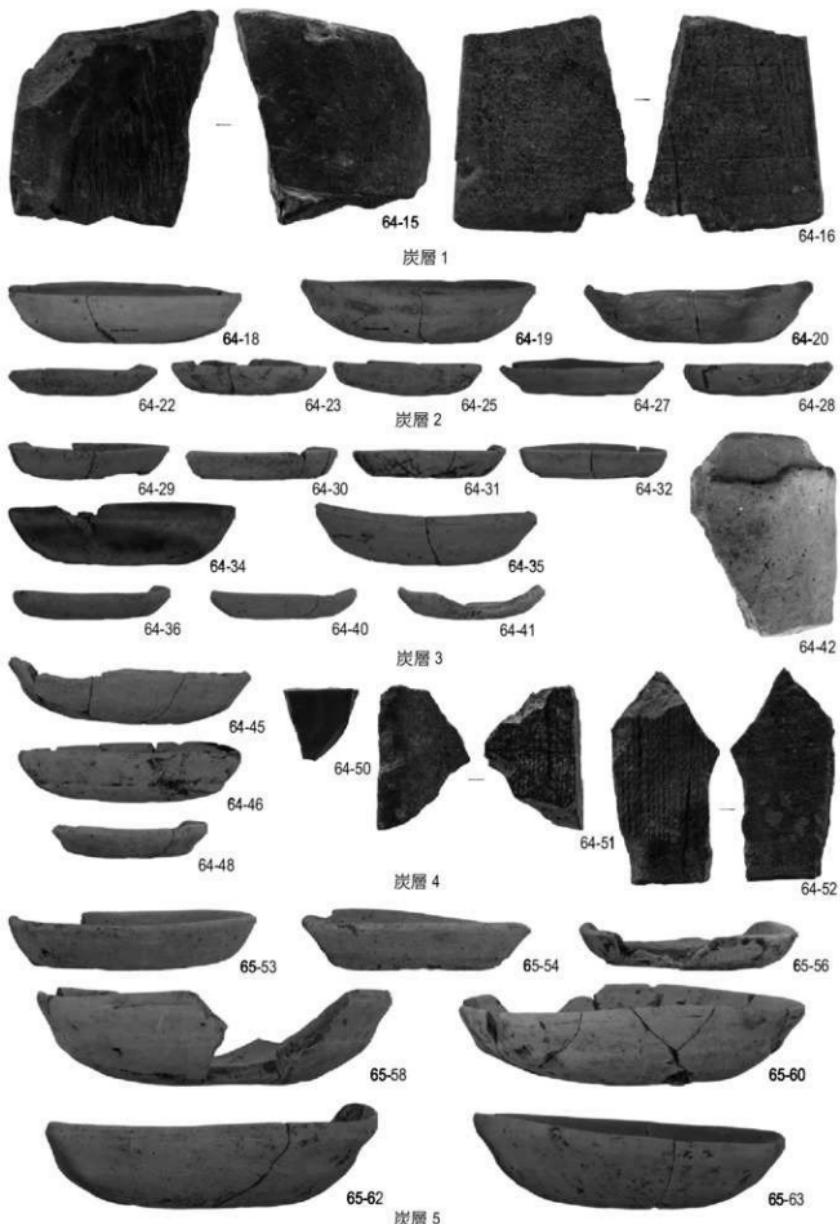


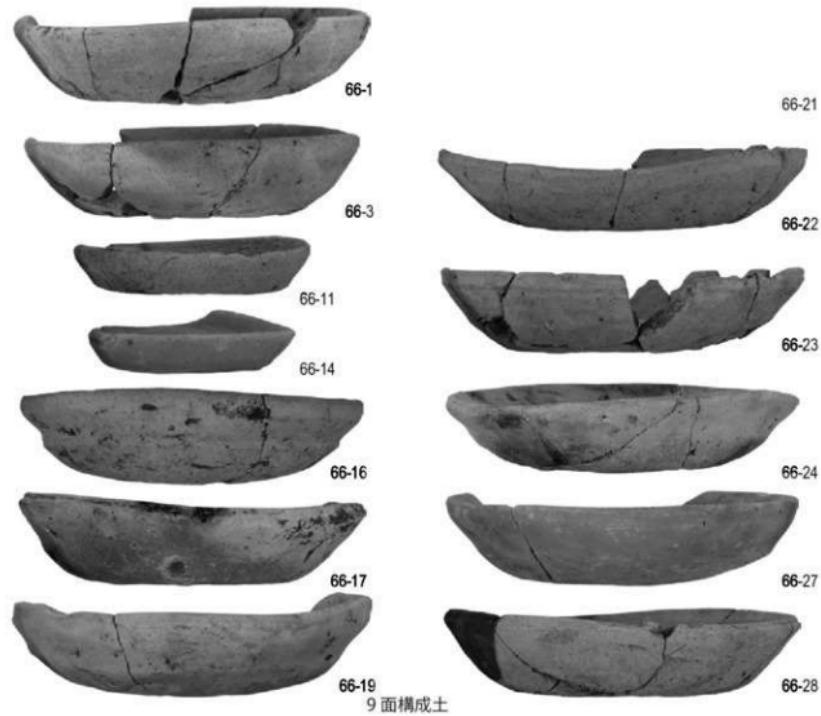
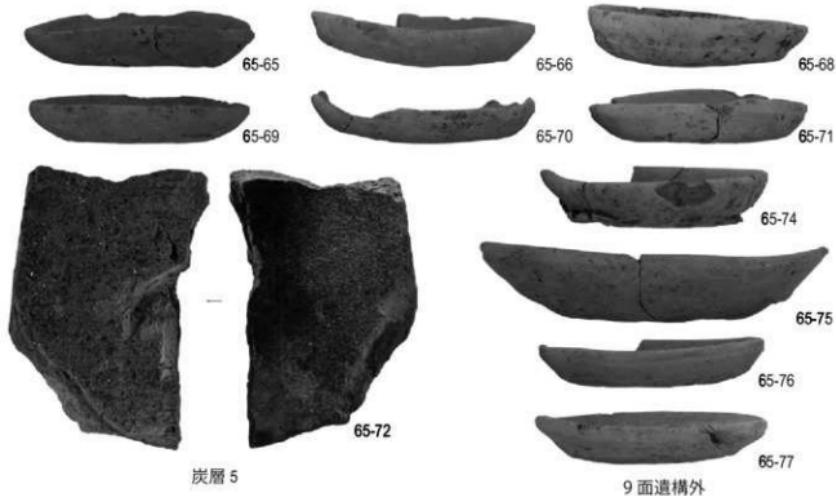
63-13

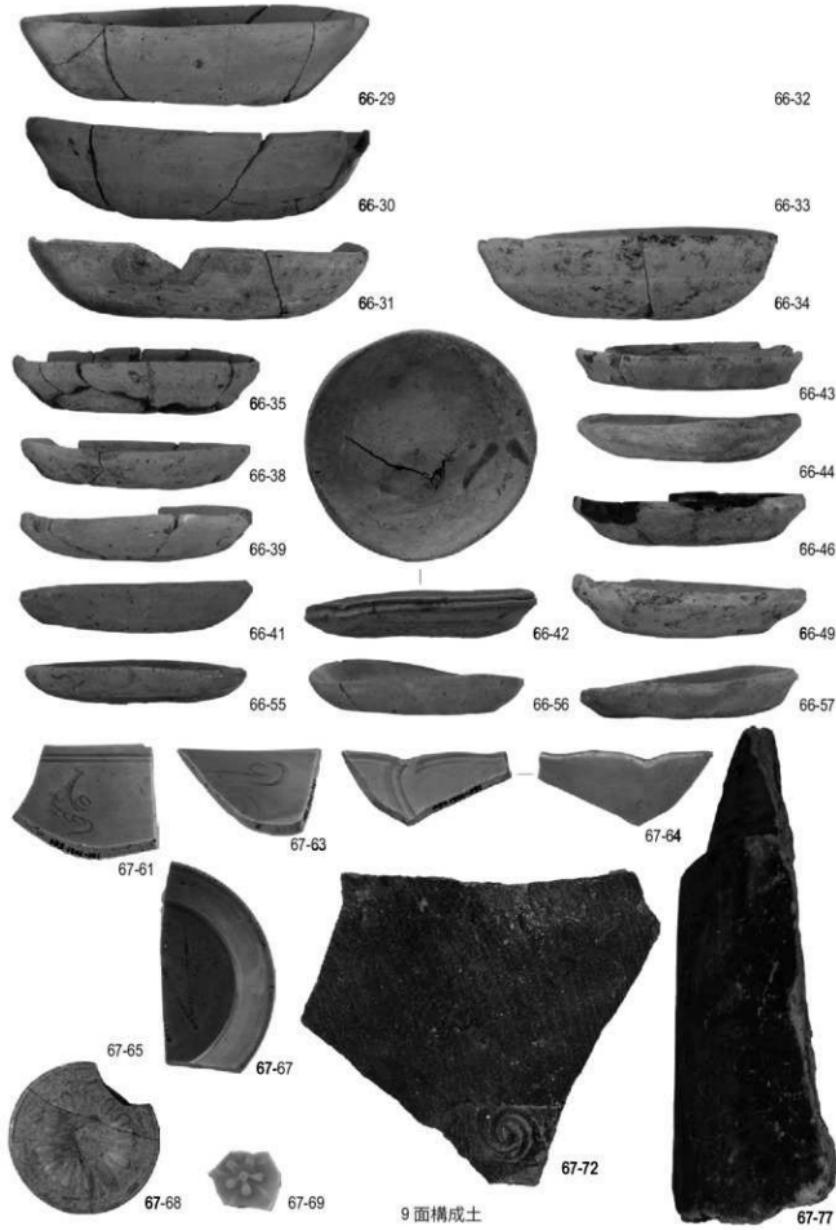


炭層 1

63-14

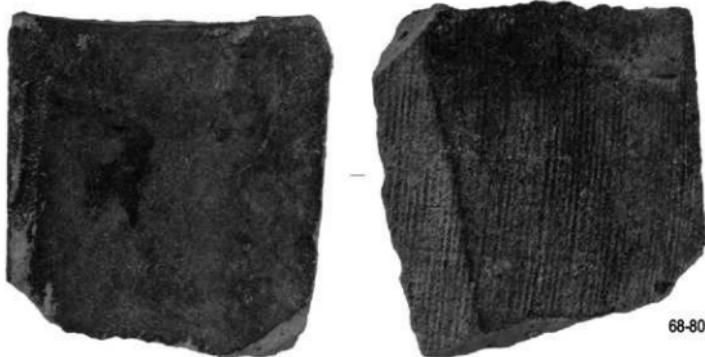








67-79



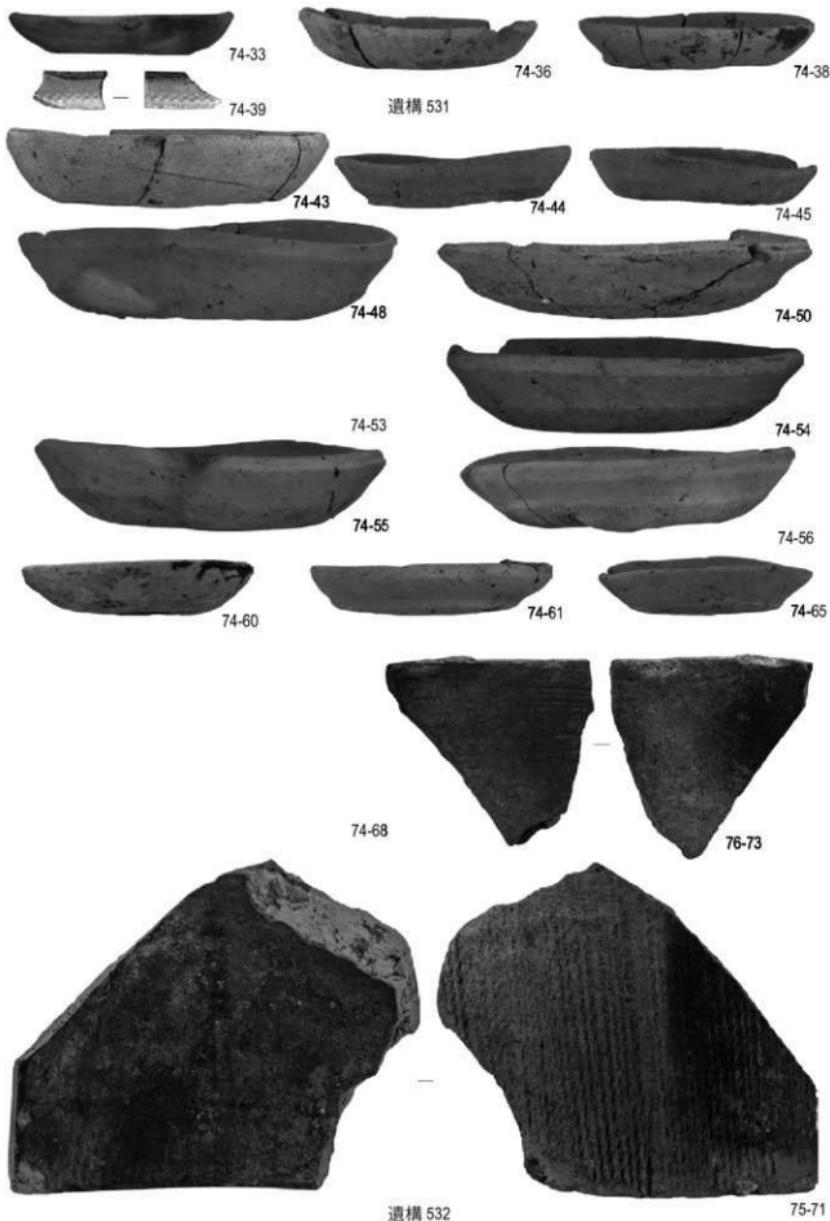
68-80

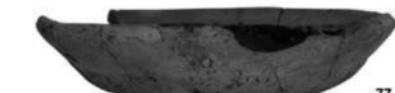


68-82

9 面構成土







77-78



77-80



77-79



77-81



77-82

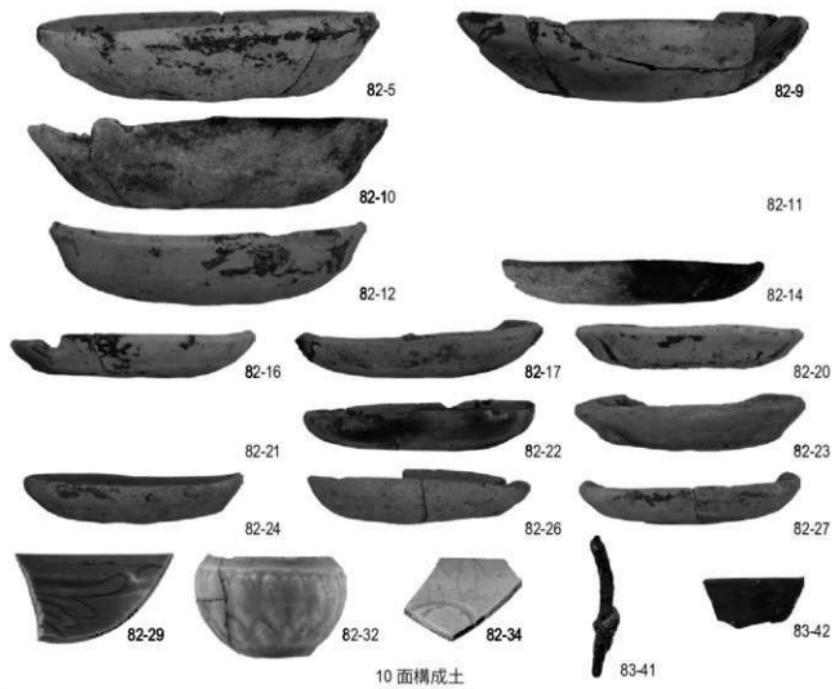
—

80-94



81-97

遺構 533



遺構 589

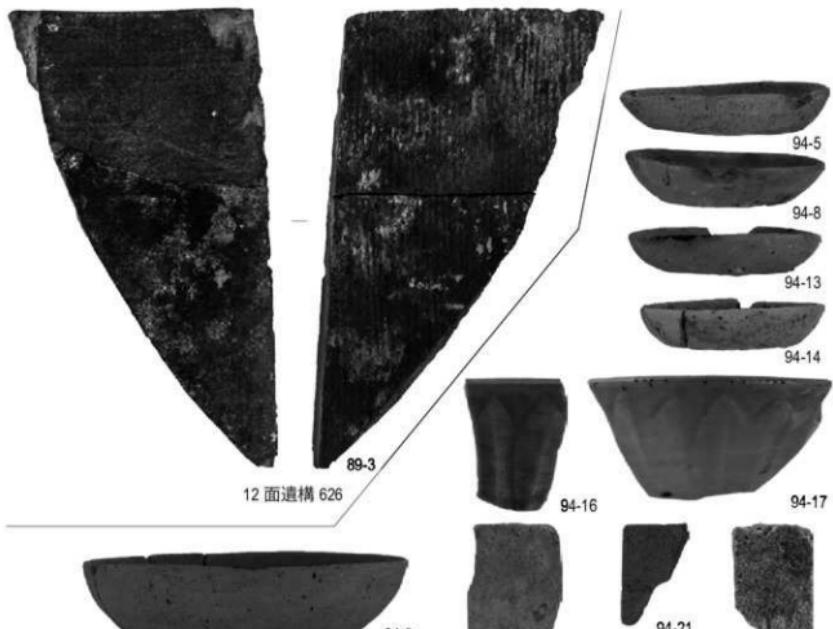
遺構 572

86-3

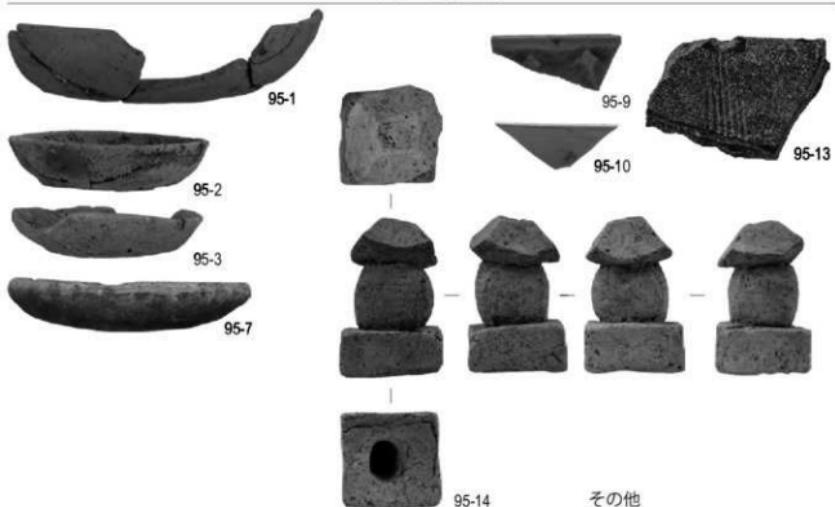


遺構 607

11面遺構



近世・近代土坑





95-15



96-27

95-18



96-26



96-28

96-29

報告書抄録

ふりがな	かまくらしまいぞうぶんかざいきんきゅうちょうさほうこくしょ							
書名	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書							
副書名	令和4年度発掘調査報告							
巻次	39 (第1分冊)							
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者	後藤 健							
編集機関	鎌倉市教育委員会							
所在地	〒248-0012 鎌倉市御成町12番18号							
発行年月日	西暦2023年3月24日							
ふりがな	ふりがな	コード	北緯	東経	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因	
所収遺跡名	所 在 地	市町村	遺跡番号					
おおくらばくふしゅうへんせいぐん 大倉幕府周辺遺跡群	神奈川県鎌倉市 二階堂12番6	14204	49	35° 19' 24"	139° 33' 50"	2019.10.15 ~ 2020.2.27	64.91	個人専用住宅 (柱状改良工事)

所 収 遺 跡 名	種 别	主 な 時 代	主 な 遺 構	主 な 遺 物	特 記 事 項
おおくらばくふしゅうへんせいぐん 大倉幕府周辺遺跡群	都 市 城郭跡	中世	掘建柱建物跡、 ピット、土坑、溝 状遺構、板石敷	かわらけ、青磁、青白 磁、白磁、常 滑、瀬戸、瓦器、瓦質 火鉢、瓦、銅錢、铁 釘、石礫、滑石加工 品、土師器、須恵器	泥岩塊を使用した整 地面を複数時期にわ たって確認。掘建柱 建物の跡を検出。

鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 39
令和4年度発掘調査報告
(第1分冊)

発行日 令和5年(2023年)3月24日

編集・発行 鎌倉市教育委員会
印 刷 文一堂印刷株式会社

鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 39 第1分冊

お手数ですが、下の表に差し替えをお願いいたします。

184 頁 左下 第5面 土填集計表

出土遺構		土坑					
[点数・重量(g)]		216	219	220	221	222	223
かわらけ	大口	37	3	26	1		4
	小口	5	323.5	1 352.8	242.7	15	285.3 59.9
	小片						42.4
	手斧						1
白山わらけ	小			8	96.7	2	160
	中				2	14	48
	大						
	白山わらけ	4	4.3		1	2.6	
国造南朝船	夷			6		7	1
	赤				1	321.3	472.1
	1船	5				1	
	船頭				5.6	1	5.2
瓦質	脚組						
	腰差			2	80		1 21.8
	火鉢		135.4			3	
	瓦	1				177.2	
金風	胸突			2	26.4		
	鉄打	4	20.8		3		
	砾石		1	3.3			
	化成土		1				
合計		59	1537.1	4 352.52	769.1	44 1099.5	8 1604.6 45.8

190 頁 左下 第10面 溝狀遺構等集計表

第10回										
出土遺構 [点数・筆数(g)]	浜状遺構			瓦面積			遺構外		構成土	
	531	532	533							
かわら り	口	4	95	8	5	113				
	小	4	99.3	60	2732.8	8	124.4	14	103.4	39
	クロ					6	14	5		44
	小片	1								
千葉	大	33	347	45	118	1197.8	669			
	小	18	1155	37	8199	24	123.9	14	223	1382.3
国 清	京									
	賀									
	一期		2							
	御									
南 都 山 茶 碗	南都山茶碗									
	白									
船 鏡	白	1	9.3							
	鏡									
	白									
	白磁	1	2.3	1	0.5		1	9.8	4	62.2
土 器	輪の口									
	輪									
	その他									
	瓦									
金 属	瓦	18	5050	27	4402.5			13		3177
	鉄釘									3
	鍔									2
	銅									166
本 器 品 そ の 他	銅石									
	目									1
	種									2
	崩壊									1
不明							1			
	合計	62	1266.4	568	16245.5	139	5756.6	159	1311.1	1174